

第19回 全国生涯学習フェスティバル

まなびピア岡山

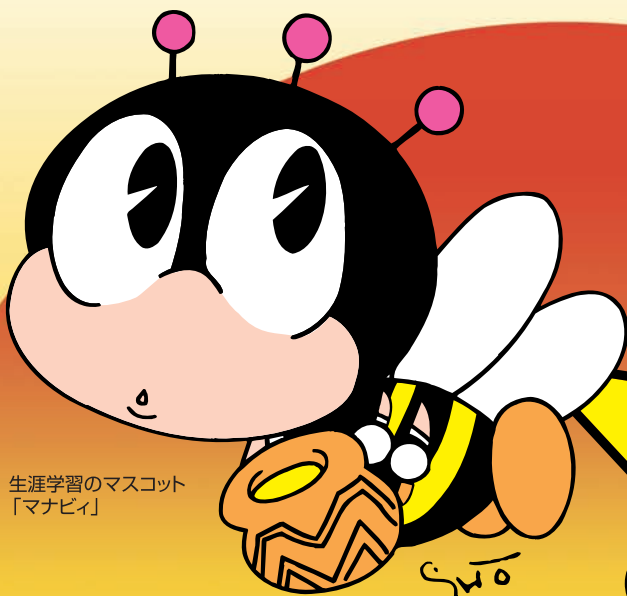


2007

報告書

晴れの国 キラリ☆輝くまなびの輪

平成19年 11月2日(金)～6日(火)



生涯学習のマスコット
「マナビ」



岡山県マスコット
「ももち」





ごあいさつ

第19回全国生涯学習フェスティバル実行委員会
会長 岡山県知事

石井 正弘

「晴れの国 キラリ☆輝く まなびの輪」をキャッチフレーズに、平成19年11月2日から6日までの5日間にわたり、第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」を岡山県総合グラウンドを主会場に、また、大会史上初めて全市町村を会場として開催いたしました。

秋篠宮同妃両殿下の御臨席を賜り開催した総合開会式をはじめ、各会場に県内外からあわせて約81万人もの方々に参加・来場いただき、成功裏に閉幕できましたことは大変喜ばしいことであり、岡山県民にとって大きな自信となりました。

このフェスティバルでは、本県が積極的に進めている生涯学習による「人づくり」「地域社会づくり」推進の大きなはずみとなることを期待して、岡山県らしさを随所に発揮し、約440もの多彩な事業を行いました。これらの事業を通じて、発表者や出演者には、日ごろの実践の成果を存分に発揮していただき、参加・来場者には、学ぶことの喜びや楽しさ、大切さを実感していただけたのではないかと考えております。

また、今回の「まなびピア岡山2007」の最大の特徴であります、27全市町村が参加し、県内一丸となって、各地域の特色を生かしたさまざまな事業を展開したことによりまして、本県の生涯学習の気運を一層高めることができたものと考えております。

フェスティバル開催を契機に、多くの皆様方が生涯学習への意欲をさらに高めていただきますとともに、生涯にわたって学習を続けていくことができますように、生涯学習施策をなお一層推進してまいりたいと存じます。また、この成果を平成22年開催予定の国民文化祭にしっかりとつなげてまいりたいと考えております。

このたび、事業の記録を報告書として取りまとめましたので、御一読いただき、今後の活動の参考にしていただければ幸いです。

最後に、本フェスティバルの開催に当たり、惜しめない御支援と御協力をいただきました多くの皆様方に、心から感謝申し上げます。



蒜山高原



秋篠宮殿下のおことば

第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」の総合開会式に、全国各地並びに開催地である岡山県の皆様とともに、出席できましたことを大変うれしく思います。

岡山県は、「晴れの国」と呼ばれ、温暖な気候に恵まれるとともに、瀬戸内海や吉備高原をはじめとする豊かな自然にあふれています。また、日本最初の庶民の藩校である閑谷学校が設置されるなど、教育が重んじられてきた地であると伺っております。

このような岡山県において、国民の学習意欲を高め、学習活動への参加を促進する全国生涯学習フェスティバルが多数の参加者を得て開催されますことは誠に意義深いことでもあります。

近年、私たちは以前では考えられないほど多種多様な事柄について、学ぶ機会を得ることができるようになり、さまざまな世代において生涯学習への関心と意欲は非常に高まってきております。そのような中、大会キャッチフレーズである「晴れの国 キラリ☆輝く まなびの輪」の下、県内各地で開催される多くの催しをとおして、多くの人々に学びの輪が広がりますことを期待しております。

終わりに「まなびピア岡山2007」が、皆様の心に残るすばらしい大会となることを祈念し、私のあいさついたします。

平成19年11月2日

秋篠宮同妃両殿下お成り

11月2日、3日の2日間、第19回全国生涯学習フェスティバルと地方事情御視察のため、秋篠宮同妃両殿下がお成りになりました。1日目は、岡山シンフォニーホールでの総合開会式に御臨席を賜り、お言葉をいただくとともに、「桃太郎」をモチーフにした創作劇を御鑑賞いただきました。2日目は、主会場の岡山県総合グラウンドで生涯学習見本市を興味深く御覧になられるとともに、各御視察先でたくさんの方々にお声掛けをされ、奉迎された県民の方々とも親しくふれあっていただきました。



総合開会式でお言葉を述べられる秋篠宮殿下





生涯学習見本市を見学される秋篠宮同妃両殿下



岡山市西ふれあいセンター



大原美術館

第19回 全国生涯学習フェスティバル
まなびピア岡山 contents
2007





目次

● 開催概要	10
開催理念	
開催概要	
事業構成	
● 総合開会式・総合閉会式	13
● 記念事業	23
まなびピアの旅スタンプラリー ～出会い・学び合い・広げ合う～	
ミステリーバスツアー 岡山知の探検	
岡山カルチャーゾーン 吉備の国 歴史と文化の散歩道	
わがまちの未来に残したい「ひと」「まち」写真展	
岡山発！まちづくりへの発信 まちづくりフォーラム	
再発見！岡山の食 みんなで参加「桃太郎鍋」	
踊れ 歌え 響け！ 岡山の踊り	
みんなで元気！ 吉備キビ桃太郎体操	
● 主会場イベント	27
オープニングセレモニー	28
生涯学習見本市	30
出展団体一覧	
展示ブース案内図	
出展団体紹介	
ももっちステージ	50
ロボットスーツ「HAL」・「ムラタセイサク君」	
出演団体紹介	
サブアリーナ関係事業	56
eスクール2007	
人権について楽しく学ぼう！	
あなたは大丈夫～消費者トラブルの防止と対処法	
ユニバーサルデザイン(UD)を学ぶ・体験する	
アリーナ内事業	58
ヨムヨム図書館まつり	
聞いてみんさい「岡山・民話の語り」	
生涯学習体験ひろば	59
テント出展団体一覧	
テント出展団体紹介	
マナビステージ	71
出演団体紹介	
地産地消ひろば	77
テント出展団体一覧	
テント出展団体紹介	
熱気球・やよい体験ひろば	82
スポーツのひろば	83
車で学ぶひろば	84
国際交流・貢献のひろば	86
展示・体験ブース	
ステージイベント	
世界の料理 国際屋台村	
生涯学習センター事業	90
● 参加事業	93
● 市町村事業	109
● 協賛事業	141
● 資料	157

開催理念

晴れの国おかやまで開催する「第19回全国生涯学習フェスティバル」は、文部科学省、市町村、各種生涯学習関連団体等と連携・協働し、岡山県らしさを発揮して、県民総参加のもと、県民がふるさとに愛着と誇りを持ち、県民と地域社会が輝く「生涯学習社会☆おかやま」の実現を目指すとともに、全国の生涯学習振興に寄与し、真の生涯学習社会の実現につながることを期待して開催します。

事業展開方針

- (1) だれもが参加・交流・体験でき、学びを身近に感じることができるフェスティバルとします。
- (2) 市町村合併による新しいまちの「人づくり」「地域社会づくり」に寄与できるフェスティバルとします。
- (3) 岡山国体・全国障害者スポーツ大会で培った「おもてなしの心」を引き継ぎ、官民協働のパートナーシップが発揮できるフェスティバルとします。
- (4) 開催の成果が継承されるフェスティバルとします。
- (5) 岡山発まなびスタイルを全国に発信するフェスティバルとします。

5-1. 岡山独自の歴史や文化・芸能、伝統産業の再発見と継承

- ・地域の歴史や文化を掘り起こし、岡山を再発見
- ・伝統産業の技術などを体験

5-2. 岡山情報ハイウェイや先端産業の活用を紹介

- ・企業等と連携して先端技術について体験

5-3. 国際交流、環境、人権などの現代的課題への取組を紹介

- ・現代的課題に係る先進的事例を発信

5-4. 生涯学習拠点施設の機能を活かした学習活動を紹介

- ・県生涯学習センター、県立図書館、大学及び専修学校などとの連携や活動内容を紹介

5-5. スポーツレクリエーションの振興による地域の活性化

- ・総合型地域スポーツクラブ等による様々なスポーツを体験

開催概要

① 趣 旨

「全国生涯学習フェスティバル（まなびピア）」は、学習活動や学習成果発表の場を全国的な規模で提供し、生涯学習への意欲を高め、生涯学習活動への参加を促進するイベントです。

② 名 称

第19回全国生涯学習フェスティバル

③ 愛称・ロゴマーク／大会キャッチフレーズ



晴れの国 キラリ☆輝く まなびの輪

④ 主 催

第19回全国生涯学習フェスティバル実行委員会
(文部科学省、岡山県・市町村、関係団体等により構成)

⑤ 開催期間

平成19年11月2日(金)～6日(火)の5日間
全国に先駆けて設けたおかやま教育の日(11月1日)からの「おかやま教育週間」を中心に開催します。

⑥ 開催地

主会場

桃太郎アリーナを中心とした
岡山県総合グラウンド

総合開会式会場

岡山シンフォニーホール

総合閉会式会場

倉敷市芸文館

市町村会場

県内全市町村 (27市町村)
【全国初の全市町村参加による開催】

全市町村が開催することにより、県民総参加のもと、県民と地域社会が輝く「生涯学習社会☆おかやま」の実現を目指すフェスティバルとします。

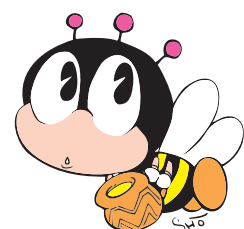


事業構成

(平成19年)		9月1日(土)~ 11月1日(木)	11月2日 (金)	11月3日 (土・祝日)	11月4日 (日)	11月5日 (月)	11月6日 (火)	~12月9日 (日)
岡山県総合 グラウンド	会場	生涯学習見本市・生涯学習体験広場など						
		まなびピア岡山2007記念事業						
		参加事業						
岡山 シンフォニー ホール	会場	総合開会式						
		参加事業						
倉敷市芸文館	会場						総合閉会式	
		参加事業						
岡山県 生涯学習 センター	会場	生涯学習センター主催事業、参加事業など						
県内全市町村	会場	市町村主催事業						
		参加事業						
		まなびピア岡山2007記念事業						
		協賛事業						

 …… 県実行委員会主催事業

※参加事業 - 市町村や学校、団体等が自主的に企画・運営して11/2～11/6に行う事業
 ※協賛事業 - 全国生涯学習フェスティバルの趣旨に賛同して9/1～12/9に行われる事業





総合開会式・総合閉会式

総合開会式

テーマ
まなびが息づく 岡山の過去・現在・未来

日時：平成19年11月2日（金）14時30分～16時55分 会場：岡山シンフォニーホール



おことばを述べられる秋篠宮殿下

フェスティバルの幕開けとなる総合開会式は、11月2日（金）、岡山シンフォニーホールにおいて、秋篠宮同妃両殿下御臨席の下、華やかに開催されました。

今回の総合開会式は、第5回おかやま県民文化祭総合フェスティバル総合開会式と合同で開催し、同ホールホワイエでは県華道連盟による華道展も行われ、式典に彩りを添えていただきました。

第1部式典では、岡山の三大河川をモチーフに織りなすダンスと合唱で、オープニングを飾りました。

第2部メインプログラムは、桃太郎をモチーフにした創作劇で、岸田敏志さん扮する「桃太郎」と少年の「桃太郎」の二人の「桃太郎」が、旅の中でいろんな人と出会いながら学んでいく姿を表現し、学びは人と人とのつながりであることをメッセージとしました。約350名の出演者の熱演により、岡山らしさを発信することができました。

第3部フィナーレでは、子どもからお年寄りまで、あらゆる世代の人たちによる大会イメージソング「笑顔で☆キラリ」（作詞：岡本真寿美（公募作品）、作曲：上岡洋一）の合唱により、生涯学習の幅広さを伝えることができました。

※総合開・閉会式の様子はインターネット配信され、来場者以外の県内外の方々にも、まなびの輪の広がりやつながりを伝えることができました。

※総合開・閉会式の総合プロデュースは、岡山県出身の劇作家・演出家の坂手洋二氏が当たり、岡山らしさをアピールしていただきました。

総合プロデューサー 坂手洋二さんのことば



【撮影：鎌田伸幸】

開会式・閉会式は「生涯学習フェスティバル」を応援するためのものですから、「岡山らしさ」を素朴に伝えるよう努めました。

桃太郎の物語と三つの川の交錯するイメージに代表させたのは、コミュニケーションと自然の豊かさです。頑固に独自の「色」を打ち出してゆくのではなく、時代や世界の変遷の中で、閉じず、流されず、しっかりと自分自身を見つめてゆく。そんな理想を実現するのが、二人の桃太郎の「学び」への「意欲」なのです。

総合開会式メインプログラム主演 歌手・俳優 岸田敏志さんのことば



“生涯学習とは、新しいことに「挑戦」すること”

いつも何かに挑戦し、知らないことを体験することは、とても大切なことです。

今私が挑戦しているのは、「備前焼」です。備前焼をしていると疲れも癒され、ストレス発散になっています。皆さんもぜひ、新しいことに挑戦してみてください。

第1部 式典



石井正弘 岡山県知事



池坊保子 文部科学副大臣



天野学 岡山県議会議長



高谷茂男 岡山市長

開会セレモニー

国歌斉唱
高橋 昌子



入場前に
鬼の面の子どもたちが
歓迎のごあいさつ

プログラム

第1部 式典

オープニング

創作ダンス ダンスシアタープロジェクト2007 (構成・振付:ユリワケ)
合唱 桃太郎少年合唱団 「桃太郎少年合唱団団歌」

開会セレモニー

国歌斉唱	高橋 昌子 (ソプラノ)
開会挨拶	岡山県知事 石井 正弘
主催者代表挨拶	文部科学副大臣 池坊 保子
歓迎挨拶	岡山県議会議長 天野 学
おことば	秋篠宮殿下
地元開催地代表挨拶	岡山市長 高谷 茂男

第2部 メインプログラム

二人の桃太郎が紡ぐ、出会いと学びの旅の物語 (創作劇)

<キャスト>

男 (川野桃太郎) 岸田 敏志 (岡山県出身、歌手・俳優)
少年 (川野桃太郎) 崎崎まどか (ノートルダム清心女子大学2年生)
おじいさん 居 郷 毅 (劇団ひびき代表)
おばあさん 古市 福子 (古市福子プロデュース主宰、詞家)
犬 赤木 英雄 (劇団ソフトギア所属)
猿 小橋 ミミ (劇団ソフトギア所属)
キジ 伊東みさき (岡山大学3年生)
山田方谷 金 岡 誠 (高梁方谷会会長)
鬼の大將 森 峰 清 (地元演劇活動者)
鬼の子たち 倉敷市庄公民館講座参加の子どもたち (倉敷市立庄小学校の4,5年生)

<各シーン出演者・団体>

ボランティア人形劇サークル「風の子」
「桃太郎」の大型紙芝居上演。浅口市鴨方町を拠点に活発な活動を続けている。

立石 憲利

自分からは鬼退治に行かない「豊太郎」タイプの桃太郎の語りを実演。岡山民俗学会名誉理事長。

眞鍋 芳生

倉敷市庄公民館講座の鬼の面の絵付け体験や、さまざまな鬼の紹介。舞台装置にも眞鍋氏作の鬼の絵を使用。造形作家。

備中成羽社

備中神楽「吉備津」の舞をダイジェストで上演。備中神楽成羽保存会(国指定重要無形民俗文化財の保護団体)の構成団体。

箏奏楽遊・六ツ森ケイ子

まなびピア岡山2007のために新たに作曲した箏曲「かがやき」「きらり☆」をライブ演奏。六ツ森ケイ子(箏)・六ツ森ヒロキ(尺八)・今川麗弘(key)・河野直樹(pur)

第3部 フィナーレ

名乗り口上「我が町の桃太郎」(映像)

白井 福美 (玉野市体育指導委員)
小野 光三 (里庄町 大原おやじの会会長)
清水きのえ (真庭市栄養改善協議会会長)
春名 信雄 (美作市 武蔵の里大原観光協会会長)

合唱 大会イメージソング「笑顔で☆キラリ」

指揮 佐藤 量太郎
合唱 岡山混声合唱団 岡山県立岡山城東高等学校 桃太郎少年合唱団
吹奏楽伴奏 岡山県立岡山東商業高等学校

ダンスシアタープロジェクト2007



オープニング



桃太郎少年合唱団

第2部 メインプログラム

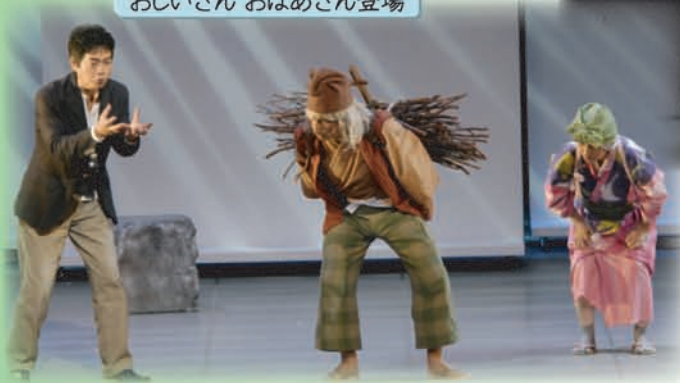
プロローグ



大型紙芝居
ボランティア人形劇サークル
「風の子」



おじいさん おばあさん登場



語り

立石憲利



犬・猿・キジ登場

山田方谷登場

いざ、鬼退治へ!





備中神楽『吉備津』
備中成羽社



邦楽
箏奏楽遊・六ツ森ケイ子



鬼ヶ島へようこそ!

鬼の面
眞鍋芳生



バレー、剣道、AMDA紹介



司会の大田和さん
によるインタビュー

第3部 フィナーレ

名乗り口上「我らが町の桃太郎」(映像)



白井 福美
(玉野市体育指導委員)



小野 光三
(里庄町 大原おやじの会会長)



清水きのえ
(真庭市栄養改善協議会会長)



春名 信雄
(美作市 武蔵の里大原観光協会会長)

合唱

岡山混声合唱団
県立岡山城東高校
桃太郎少年合唱団



吹奏楽伴奏
県立岡山東商業高校



総合閉会式

日時 平成19年11月6日(火)
13時30分～15時40分
会場 倉敷市芸文館

大会史上初、県内全市町村で開催されたフェスティバルは、11月6日(火)、倉敷市芸文館での総合閉会式で締めくくられ、若者が中心で躍動感に満ちた式典となりました。

第1部大会回顧では、県内全27市町村の大会ハイライトの紹介や、岡山情報ハイウェイによるライブ中継など、学びであふれる市町村の様子を伝えることができました。また、ジーンズファッションショーでは、石井県知事がデニムスーツを着て登場するなど、斬新なショーで会場を魅了しました。

第2部閉会セレモニーでは、次期開催県の福島県へ大会旗が引継がれ、「ふくしま学びの物語」では、福島県の魅力をアピールしていただきました。

第3部フィナーレでは、各地域で活躍する子どもたちが会場を盛り上げ、将来のまちづくりのメッセージ「私の大好きな町宣言」とともに、感動を与えてくれました。今回の大会の成果を「第25回国民文化祭・おかやま2010」へ引き継ぐことを宣言して、5日間のフェスティバルの幕を閉じました。



石井正弘 岡山県知事



関口幸一 文部科学省
大臣官房審議官



内堀雅雄 福島県副知事



備中松山城



吹屋ふるさと村



備中国分寺



高梁川流域の風景映像

倉敷美観地区

テーマ

人とまちの輝きに向けて

プログラム

第1部 大会回顧

下津井節オープニング 下津井節振興会
舟歌調下津井節:木下辰雄～正調下津井節:中田香

大会ハイライト

- 県内全27市町村すべてのハイライトを紹介
- 岡山情報ハイウェイによる県内各地のライブ中継
中継場所 鏡野町 みずの郷奥津湖
新見市 まなび広場にいま
主会場 桃太郎アリーナ内もっちステージ

ジーンズファッションショー 中国デザイン専門学校

- SCENE 1 「あなたの夢はなんですか?」
- SCENE 2 「エコ・DENIM」～デニムのこれから～ 衣装協力:KAPITAL
～ジーンズ生産者 平田俊清氏インタビュー～
- SCENE 3 「NEW・DENIM」～新しいデニムスタイル～
～デニムスーツ、デニム法被～
- SCENE 4 ファッションショーエンディング

第2部 閉会セレモニー

- 閉会挨拶 岡山県知事 石井 正弘
- 主催者代表挨拶 文部科学省大臣官房審議官 関口 幸一
- 大会旗引継 石井岡山県知事/内堀福島県副知事
- 次期開催県挨拶 福島県副知事 内堀 雅雄
- 次期開催県アトラクション 「ふくしま学びの物語」
- 第1部 「母として人として～野口シカの学び～」 青木淑子
- 第2部 「明日への挑戦～フラガールの学び～」 レイモキハナ須藤

第3部 フィナーレ

- 倉敷天領太鼓 山部兄弟
- 白石踊 笠岡市立白石中学校
- 「私の大好きな町」宣言
・笠岡市立白石中学校(小見山琢麻) ・岡山県立倉敷商業高等学校(八島琴美)
・中国デザイン専門学校(福田龍) ・学生ボランティアネットワーク「キラリ☆ネット」(守屋健太郎)
・フレッシュ☆東っ子しらかべ〜ず(大倉康宏)
- OH! 代官ばやし フレッシュ☆東っ子しらかべ〜ず
吹奏楽伴奏 岡山県立倉敷商業高等学校
- 合唱 県民愛唱歌「みんなのこころに」 大会イメーシング「笑顔で☆キラリ」
合唱 指揮 小山 裕章
倉敷市合唱連盟有志 倉敷市立西中学校 倉敷市立南中学校
- 吹奏楽伴奏 指揮 江田 晃記
岡山県立倉敷商業高等学校

第1部 大会回顧



下津井節オープニング(下津井節振興会)

各市町村のハイライト紹介

5日間にわたる県内全27市町村のハイライトシーンを、スライドショーにより紹介しました



岡山市



倉敷市



津山市



玉野市



笠岡市



井原市



総社市



高梁市



新見市



備前市



瀬戸内市



赤磐市



真庭市



美作市



浅口市



和気町



早島町



里庄町



矢掛町



新庄村



鏡野町



勝央町



奈義町



西粟倉村



久米南町



美咲町



吉備中央町



司会の占部 隆子さんによる
ナレーション

岡山情報ハイウェイによる各地のライブ中継

次世代インターネット規格であるIPv6のマルチキャスト配信技術により、大画面・高画質のライブ中継を行いました



鏡野町 みずの郷奥津湖



新見市 まなび広場にいみ



主会場 桃太郎アリーナ内ももっちステージ

ジーンズファッションショー

中国デザイン専門学校



SCENE 1



SCENE 2



SCENE 3



SCENE 4 ファッションショーエンディング



デニムスーツ
モデル:岡山県知事 石井正弘



デニム法被

第2部 閉会セレモニー

「ふくしま学びの物語」



大会旗引継

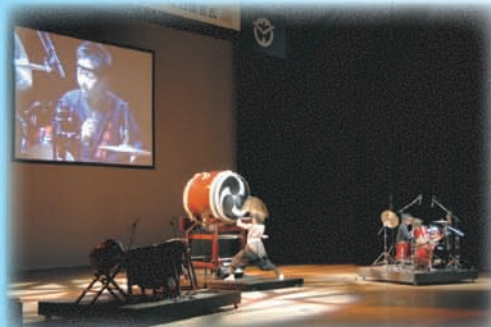


第1部「母として人として～野口シカの学び～」
(青木淑子)



第2部「明日への挑戦～フラガールの学び～」
(レイモキハナ須藤)

第3部 フィナーレ



倉敷天領太鼓 山部兄弟



白石踊 (笠岡市立白石中学校)

「私の大好きな町」宣言



笠岡市立白石中学校(小見山琢麻)



岡山県立倉敷商業高等学校(八島琴美)



中国デザイン専門学校(福田龍)



学生ボランティアネットワーク
「キラリ☆ネット」(守屋健太郎)



フレッシュ☆東っしらかべ〜ず(大倉康宏)



OH!代官ばやし(フレッシュ☆東っしらかべ〜ず 伴奏:岡山県立倉敷商業高等学校)



国民文化祭へバトンタッチ!
(ももっちとマナピイ)



合唱 (指揮:小山裕章 倉敷市合唱連盟有志、倉敷市立西中学校、倉敷市立南中学校)
伴奏 (指揮:江田晃記 岡山県立倉敷商業高等学校)

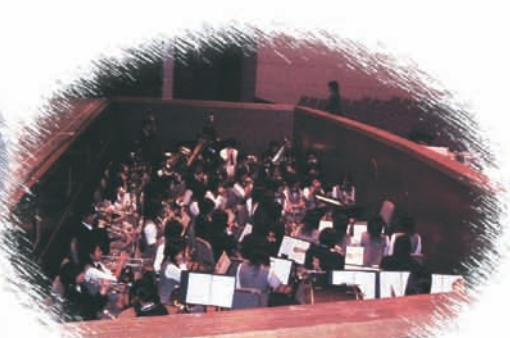
総合開・閉会式の風景



メインプログラム練習風景



要約筆記ボランティアの方々の活躍



オーケストラピットでのリハーサル



導迎風景



会場入口のホワイエでは華やかな導迎展を開催



演員の総合開会式



国歌斉唱風景



会場への入場風景



会場外でのゆるキャラまつり



受付でもボランティアが活躍



総合開会式も会場は満員状態



27 全市町村の大会ハイライトを一気に紹介



手話通訳

総合開・閉会式



記念事業



記念事業

フェスティバルに対する関心と参加意欲を高め、多くの方々に「学び」を体験していただくため、次の8つの記念事業を実施しました。

「吉備の国 岡山を」 体験する・発見する・楽しむ・表現する・発信する・味わう・魅せる・元気にする

まなびピアの旅スタンプラリー ～出会い・学び合い・広げ合う～

「吉備の国岡山」を体験する

各会場のスタンプラリー専用受付で、市町村名の入ったスタンプを2個以上集めて応募された方の中から、抽選で県内の地域特産物をプレゼントしました。

多くの方々が県内の市町村会場に出かけ、さまざまな生涯学習活動を体験しながら、各市町村の魅力を再発見しました。

11月2日(金)～6日(火)
【27全市町村会場に70カ所の受付を設置】

【協力】岡山県備前県民局・備中県民局
美作県民局ほか



ミステリーバスツアー 岡山知の探検

「吉備の国岡山」を発見する

岡山県を東西二区域に分け、行き先を秘密にしたバスツアーを実施しました。岡山の文化の力を再発見することができ、事業終了後には、より多くの皆様に「岡山の知」を訪れていただけるよう、学習観光モデルコースとしてルートを開示しました。

【講師】 臼井洋輔 吉備国際大学教授

11月3日(土) 吉備の国マナビィコース：県内東部

寒風陶芸の里(瀬戸内市)－牛窓本連寺－正楽寺(備前市蕃山)－閑谷学校(備前市)－池田墓所(備前市吉永町)－地下ダム(和気町)－石の懸樋(赤磐市)－東大寺瓦窯跡(瀬戸万富)－倉安川水門(岡山市)

11月4日(日) 吉備の国ももっちコース：県内西部

吉川八幡宮(吉備中央町)－重森三玲記念館(吉備中央町)－主基田(吉備中央町)－重森三玲庭園(友琳の庭)－高粱薬師院－吹屋－蒜山

※いずれのコースも岡山駅発着

【協力】(財)福武教育文化振興財団



岡山カルチャーゾーン 吉備の国 歴史と文化の散歩道

「吉備の国岡山」を
楽しむ

岡山カルチャーゾーンは、岡山後楽園を中心として半径約1kmの範囲に県立博物館や美術館など12の文化施設が集中する全国有数の文化拠点です。

岡山カルチャーゾーンでは第19回全国生涯学習フェスティバル期間中に岡山の歴史・文化・芸術等を再発見する催しを集中的に実施し、岡山のさまざまな魅力を県内外にアピールするとともに岡山の文化を未来に継承するものとしました。



○各施設の事業

11月2日(金)～6日(火)

【岡山カルチャーゾーン各施設】

○岡山カルチャーゾーン記念フォーラム

11月6日(火)

【岡山県立美術館ホール】



【協力】岡山カルチャーゾーン連絡協議会

わがまちの未来に残したい 「ひと」「まち」写真展

「吉備の国岡山」を
表現する

「未来の子どもたちに残しておきたい県内の景観、町並み、祭り等の魅力的な風景」をテーマに、自然、人、生活風景の3つの部門で作品を募集し、応募のあった274作品の中から、84の入賞作品を主会場において展示しました。また最優秀賞ほか受賞者の表彰式を行いました。



○写真展：11月2日(金)～6日(火)

【桃太郎アリーナ2F】

○表彰式：11月5日(月)

【桃太郎アリーナ ももっちステージ】



【協力】岡山県写真材料商組合
富士フィルムイメージング(株)
フジカラーラボグループ

岡山発！ まちづくりへの発信 まちづくりフォーラム

「吉備の国岡山」を
発信する

「まちづくりフォーラム」

○アトラクション 演舞「うらじゃ」／“四季”のみなさん

○第1部 トーク&フォーク「ふるさとへの想い」

フォークシンガー 高石ともや氏

○第2部 シンポジウム「“まちづくり”吉備の国 岡山からの発信！」

・コーディネーター

岡山大学教育学部准教授 熊谷慎之輔氏

・コメンテーター

フォークシンガー 高石ともや氏

・シンポジスト

NPO法人子どもたちと共に学ぶ教室シニアスクール
岡山市京山地区ESD環境プロジェクト(岡山KEEP)

美作大学・同短期大学部ボランティアセンター

たかはしフィルム・コミッション

NPO法人かさおか島づくり海社

理事 藤井敏明氏

代表 池田満之氏

リーダー 守本祐一氏

学生スタッフ 長岡辰也氏

学生スタッフ 田中愛子氏

会長 石井雅之氏

副理事長 森本洋子氏



高石ともやさんに「ふるさとへの想い」を歌とトークで綴っていただき、シンポジウムで県内のまちづくりに寄せる想いを参加者も交えながら語り合いました。



11月4日(日)【岡山県生涯学習センター】

【協力】岡山県生涯学習センター・岡山大学
(財)岡山県教育弘済会

再発見！岡山の食 みんなで参加「桃太郎鍋」

「吉備の国岡山」を
味わう

「桃太郎地鶏」など桃太郎にちなんだ食材を集めた大鍋を
主会場に用意し、地域の食材を活用した魅力ある食について
理解を深めていただきました。

食材

- 桃太郎 → 桃太郎地鶏
- イヌ → 犬型大根
- サル → 猿型にんじん
- キジ → 雉肉（一部のみですが使用しました！！）
- お団子 → 吉備団子
- 鬼 → たかきび団子（赤鬼）、よもぎ団子（青鬼）
- 岡山 → 黄なら（岡山特産品）
その他、地産地消の無農薬野菜等



11月3日（土）【岡山県総合グラウンド】

【協力】NPO法人「連塾」、防衛省自衛隊岡山地方協力本部

踊れ 歌え 響け！ 岡山の踊り

「吉備の国岡山」を
魅せる

岡山の地域・文化・歴史に根ざした市民参加
型のまつりとして、若者を中心に市民が創り上
げ、育ててきた「うらじゃ」での、踊りを通し
た人づくり、まちづくりの熱気を伝えました。

- パレード
- 演舞（会場内特設会場、マナビステージ）
- うらじゃメイク体験 ほか



11月4日（日）【岡山県総合グラウンド】

【協力】うらじゃ振興会

みんなで元気！ 吉備キビ桃太郎体操

「吉備の国岡山」を
元気にする

「まナビピア岡山2007」
の開催を契機に健康をテーマ
として、「いつでも」「どこで
も」「誰でも」「簡単に」でき
る「みんなで元気！吉備キビ
桃太郎体操」を産学官の協働
により制作しました。



11月3日（土）【岡山県総合グラウンド】
11月2日（金）～6日（火）のいずれかの日【23市町、27会場】

【協力】ファジアーノ岡山FCほか

第19回 全国生涯学習フェスティバル

まなびピア岡山

2007



主会場イベント

● 11月2日(金)～5日(月) 10:00～17:00
 ● 11月6日(火) 10:00～15:00



オープニングセレモニー

○日時:平成19年11月2日(金) 午前9時30分～午前10時
 ○場所:岡山県総合グラウンド 桃太郎アリーナ前広場

プログラム

- オープニング演奏 岡山市立津島小学校児童による吹奏楽
- あいさつ
 - 開会あいさつ 岡山県知事 石井 正弘
 - 主催者代表あいさつ 文部科学省大臣官房審議官 関口 幸一
 - 歓迎あいさつ 岡山市長 高谷 茂男
- アトラクション
 - 少林寺拳法演武 岡山大学少林寺拳法部 大学生の組演武
 - 岡山津島スポーツ少年団 小学生の団体演武
 - 大学生・小学生合同の団体演武
 - 大島の傘踊 大島の傘踊り保存会
- テープカット



石井正弘 岡山県知事



関口幸一 文部科学省
大臣官房審議官



高谷茂男 岡山市長



岡山市立津島小学校吹奏楽部



【司会】中濱愛さん



組演武（岡山大学少林寺拳法部）



団体演武（岡山津島スポーツ少年団）



大学生・小学生合同の団体演武



大島の傘踊（大島の傘踊り保存会）

生涯学習見本市

出展団体一覧

1 未来を見つめる「創造」ゾーン

- 1 岡山県企画振興部情報政策課
- 2 独立行政法人 科学技術振興機構
- 3 日本電気株式会社 岡山支店
- 4 独立行政法人 宇宙航空研究開発機構
- 5 独立行政法人 海洋研究開発機構
- 6 キリングループ
- 7 情報・システム研究機構 国立極地研究所
- 9 岡山県農林水産部林政課
- 10 新日本製鐵株式会社 八幡製鐵所
- 11 中国電力株式会社 岡山支社
- 12 株式会社トンボ
- 13 財団法人 岡山県環境保全事業団
- 14 山陽新聞社
- 15 株式会社NTTデータ中国
- 16 NTTデータカスタマサービス株式会社 中国支社
- 17 NTT西日本 岡山支店
- 18 富士通株式会社 岡山支店
- 19 パナソニックSSマーケティング株式会社
- 20 三菱自動車工業株式会社 水島製作所
- 21 株式会社NTTドコモ中国 岡山支店
- 22 JFEスチール株式会社 西日本製鉄所
- 23 株式会社クラレ 倉敷事業所
- 24 両備グループ
- 25 三井造船株式会社 玉野事業所
- 26 株式会社 大本組
- 27 日本植生株式会社
- 28 岡山ガス株式会社
- 29 株式会社ベネッセコーポレーション
- 30 岡山・香川地上デジタル放送推進協議会
- 31 総務省情報通信政策局 放送政策課
- 32 ナカシマプロペラ株式会社
- 33 本州四国連絡高速道路株式会社
- 34 社団法人 日本動物園水族館協会
- 35 東京学芸大こども未来プロジェクト
- 36 アイサワ工業株式会社
- 37 独立行政法人 国立青少年教育振興機構
- 38 財団法人 生涯学習開発財団
- 136 株式会社オービス

2 キラリ☆発見「ふるさと」ゾーン

- 39 岡山カルチャーゾーン連絡協議会
- 40 財団法人 岡山県郷土文化財団
- 41 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館
- 42 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立民族学博物館
- 43 福島県
- 44 埼玉県(まなびピア埼玉2009(仮称))
- 45 鏡野町
- 46 株式会社山田養蜂場
- 47 ナイカイ塩業株式会社・野崎家塩業歴史館
- 48 第19回全国生涯学習フェスティバル岡山市実行委員会
- 49 第19回全国生涯学習フェスティバル玉野市実行委員会
- 50 備前市
- 51 島根県教育委員会
- 52 鳥取県
- 53 倉敷市
- 54 吉備中央町「まなびピア岡山2007」実行委員会
- 55 和気町
- 56 赤磐市
- 57 瀬戸内市
- 58 つやま自然のふしぎ館
- 59 “まなびピア岡山2007in美作市”実行委員会
- 60 美咲町
- 61 総社市
- 62 「まなびピア岡山2007」井原市実行委員会
- 63 笠岡市
- 64 高梁市
- 65 新見市商工観光課
- 66 浅口市
- 67 奈義町
- 68 第19回全国生涯学習フェスティバル勝央町実行委員会
- 69 真庭市
- 70 国土交通省中国地方整備局 岡山国道事務所
- 71 国土交通省中国地方整備局 苫田ダム管理所
- 72 国土交通省中国地方整備局 岡山河川事務所
- 73 里庄町教育委員会・矢掛町教育委員会
- 74 早島町教育委員会生涯学習課

3 いきいき豊かな「暮らし」ゾーン

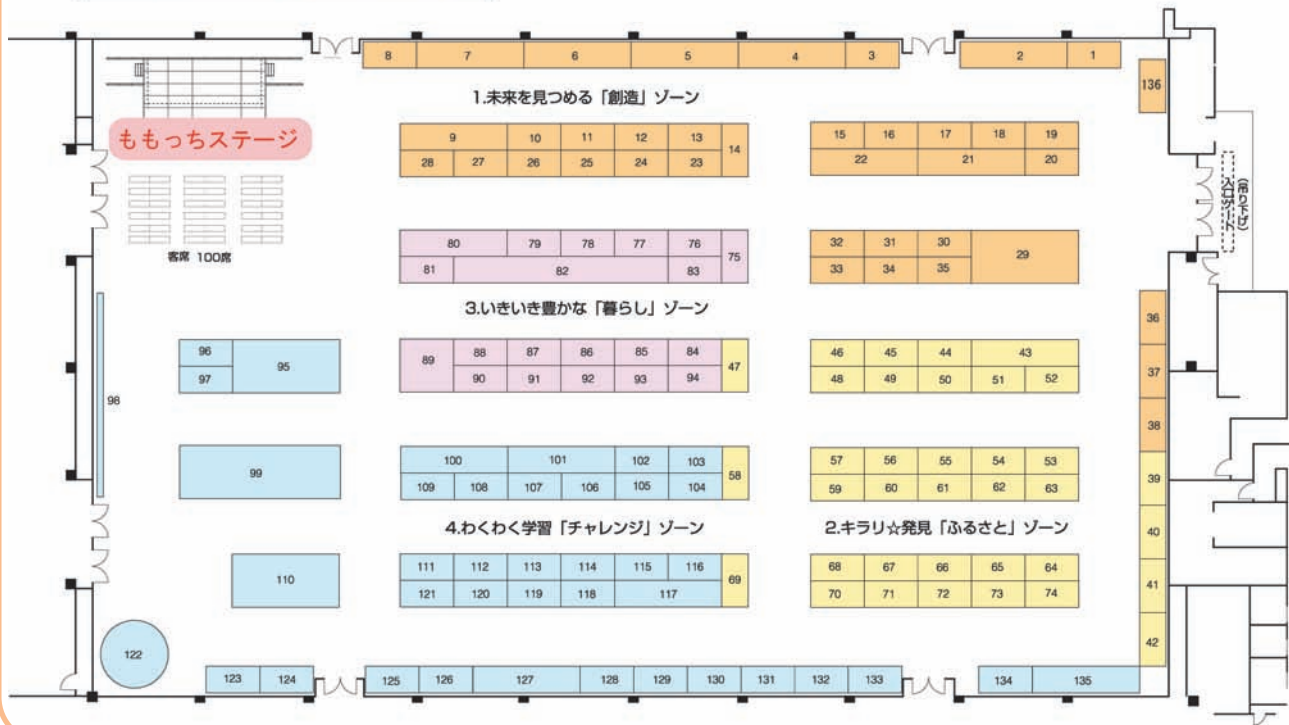
- 75 財団法人 倉敷中央病院
- 76 財団法人 操風会 岡山旭東病院
- 77 社会福祉法人 旭川荘
- 78 財団法人 岡山県健康づくり財団
- 79 学校法人 栄学園 平田調理専門学校
- 80 不正商品対策協議会
- 81 株式会社VIPグローバル
- 82 「早寝早起き朝ごはん」全国協議会
- 83 岡山県保健福祉部健康対策課
- 84 社団法人 岡山県薬剤師会
- 85 財団法人岡山県学校給食会・岡山県学校栄養士会
- 86 岡山県ボランティア・NPO活動支援センター(ゆうあいセンター)
- 87 岡山県生活環境部県民生活課 安全・安心まちづくり推進室
- 88 岡山県土木部都市局建築指導課
- 89 野村證券株式会社 岡山支店
- 90 日本証券業協会
- 91 法曹三者(裁判所・検察庁・弁護士会) 裁判員制度広報推進岡山地方協議会
- 92 独立行政法人 国立女性教育会館
- 93 独立行政法人 日本学生支援機構(JASSO)
- 94 財団法人 マルセンスポーツ・文化振興財団

4 わくわく学習「チャレンジ」ゾーン

- 95 放送大学教育振興会・放送大学岡山学習センター
- 96 社団法人 岡山県文化連盟
- 97 第25回国民文化祭岡山県実行委員会
- 98 三菱広報委員会
- 99 社団法人 倫理研究所
- 100 社団法人 全国珠算教育連盟岡山県支部
- 101 社団法人 D I Y協会
- 102 社団法人 日本通信教育振興協会
- 103 財団法人 社会通信教育協会
- 104 松下電器産業株式会社 パナソニックセンター東京
- 105 大学コンソーシアム岡山
- 106 中国短期大学 情報ビジネス学科
- 107 岡山商科大学 法学部・経済学部・商学部
- 108 岡山大学 スポーツ教育センター
- 109 岡山大学
- 110 日本文具振興株式会社
- 111 岡山大学大学院 自然科学研究科
- 112 岡山大学 教育学部
- 113 岡山理科大学
- 114 倉敷芸術科学大学 生命科学部健康科学科
- 115 吉備国際大学
- 116 財団法人 日本数学検定協会
- 117 カラオケ使用者連盟
- 118 日本情報処理検定協会
- 119 日本技能検定協会連合会
- 120 日本語文章能力検定協会
- 121 財団法人 日本漢字能力検定協会
- 122 コニカミノルタプラネタリウム株式会社
- 123 全日本着装コンサルタント協会
- 124 戸塚刺しゅう協会
- 125 社団法人 全国服飾教育者連合会(A・F・T)
- 126 学校法人 香川栄養学園 家庭料理技能検定
- 127 社団法人 大正琴協会
- 128 全国専修学校各種学校総連合会・財団法人 専修学校教育振興会・全国学校法人立専門学校協会・全国各種学校協会
- 129 社団法人 岡山県専修学校各種学校振興会
- 130 専門学校ビーマックス デザイン学科
- 131 中国デザイン専門学校
- 132 専門学校岡山ビジネスカレッジ
- 133 岡山理科大学専門学校
- 134 財団法人 日本英語検定協会
- 135 株式会社オリエンタルランド営業本部 リゾート営業部リゾート営業企画課

生涯学習見本市 展示ブース案内図

生涯学習見本市会場 桃太郎アリーナ1階



生涯学習見本市 (出展団体紹介)

主会場イベント

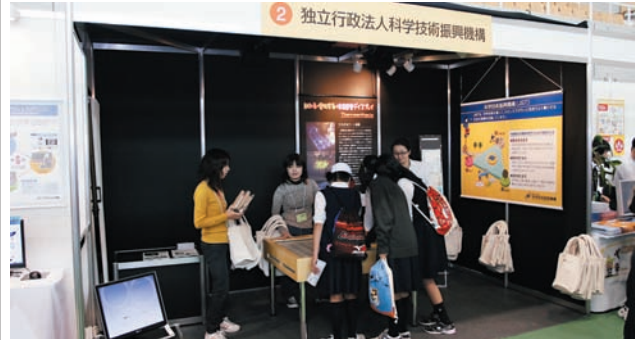
1 無線LANで新しいまなびスタイルを体験しよう

岡山県企画振興部情報政策課



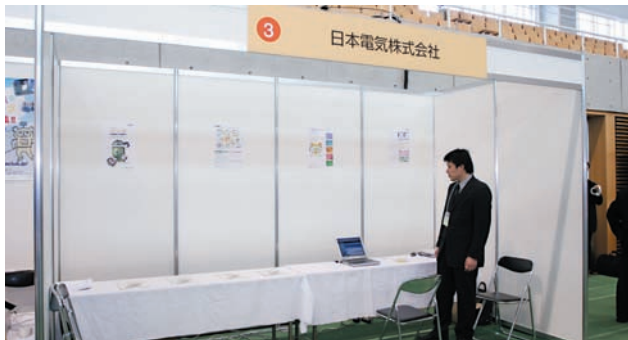
2 サイエンスとアートの創造力
～不思議なディスプレイに触れてみよう～

独立行政法人 科学技術振興機構



3 生涯教育・地域教育ネットワークを支援する
システムの紹介

日本電気株式会社 岡山支店



4 宇宙空間で活躍する人工衛星の紹介と宇宙実験や宇宙服の体験

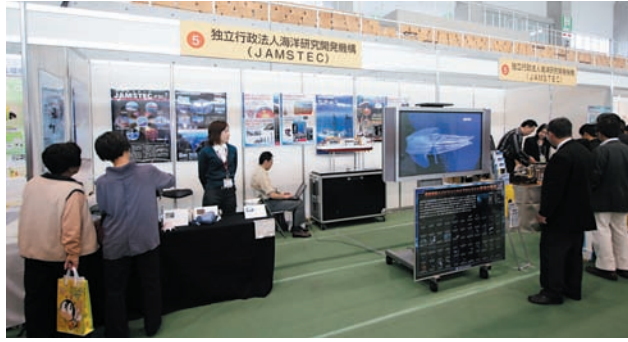
独立行政法人 宇宙航空研究開発機構



生涯学習見本市(出展団体紹介)

5 海と地球の研究所「JAMSTEC」

独立行政法人 海洋研究開発機構



6 キンググループの地球温暖化防止への取り組み

キンググループ



7 50周年を迎えた「日本南極観測隊」の活動を紹介します

情報・システム研究機構 国立極地研究所



9 森林や林業、木材のことをもっと知って欲しい!

岡山県農林水産部林政課



10 製鉄所での「容器包装プラスチックリサイクルシステム」を紹介

新日本製鐵株式会社 八幡製鐵所



11 エネルギア電気教室!

中国電力株式会社 岡山支社



12 環境優良企業を目指すトンボの行っている活動の紹介

株式会社トンボ



13 よい環境あなたの手から心から!環境学習を通して未来を創造しよう

財団法人 岡山県環境保全事業団



14 生涯学習のデータベース=新聞が面白い!!

山陽新聞社



15 ICタグを活用した児童見守りシステムのご紹介

株式会社NTTデータ中国



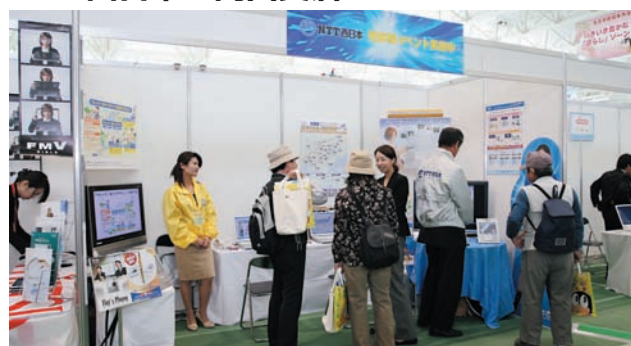
16 電話（音声）/FAX/メールへの一斉連絡 ASPサービス

NTTデータカスタマサービス(株)中国支社



17 光ブロードバンドで新しい「学び」のスタイルを体験

NTT西日本 岡山支店



18 電子教材体験～100マス計算・漢字書き順～

富士通株式会社 岡山支店



19 生涯学習をサポートするPanasonicの展示

パナソニック SSマーケティング株式会社



20 三菱自動車が目指す環境自動車

三菱自動車工業株式会社 水島製作所



21 ドコモの最新ケータイを体験しよう!!

株式会社NTTドコモ中国 岡山支店



主会場イベント

生涯学習見本市(出展団体紹介)

22 岡山から発信世界最大の「鉄づくり」

JFEスチール株式会社 西日本製鉄所



23 クラレ「ランドセルは海を越えて」

株式会社クラレ 倉敷事業所



24 両備が取り組む「パーク・アンド・バスライド」

両備グループ



25 三井TAMANOの製品・技術が世界に発進!

三井造船株式会社 玉野事業所



26 災害復旧における無人化施工
～建設機械の遠隔操作を体験～

株式会社大本組



27 挑戦と前進!

日本植生株式会社



28 天然ガスと地球環境について学ぼう

岡山ガス株式会社



29 ～一人ひとりの「よく生きる」のために～
ベネッセの学習教材体験

株式会社ベネッセコーポレーション



30 レッツ！地デジ体験学習

岡山・香川地上デジタル放送推進協議会



31 テレビを読み解く力を育む
～メディア・リテラシーを身につけよう～

総務省情報通信政策局放送政策課



32 「おっ!」「へーっ!」子どもが大人に、大人が子どもになる時間

ナカシマプロペラ株式会社



33 瀬戸内3橋時代 本四連絡橋の紹介

本州四国連絡高速道路株式会社



34 360度ぐるり魅せます!
—動物園水族館のうらおもて—

社団法人 日本動物園水族館協会



35 家庭、地域での教育、子育て支援を担う人材の育成と資格化

東京学芸大こども未来プロジェクト



36 岡山が誇る土木・建築遺産を紹介

アイサワ工業株式会社



37 独立行政法人国立青少年教育振興機構

独立行政法人 国立青少年教育振興機構



主会場イベント

38 コンピュータによる適性診断

財団法人 生涯学習開発財団



39 岡山カルチャーゾーン連絡協議会
—吉備の国歴史と文化の散歩道—

岡山カルチャーゾーン連絡協議会



40 ふるさと岡山の歴史や文化を知ろう

財団法人 岡山県郷土文化財団



41 大学共同利用機関法人
人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館



42 「みんぱく」は、30歳になりました

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立民族学博物館



43 ふくしま発掘大事典
～まなび愛うつくしまから夢発信～

福島県



44 「まなびピア埼玉2009 (仮称)」を
開催する埼玉県の紹介

埼玉県 (まなびピア埼玉2009 (仮称))



45 森といて湯と田園文化の里 鏡野町

鏡野町



46 体験しようふるさとの森づくり
～山田養蜂場～

株式会社山田養蜂場



47 塩づくりの歴史を学ぼう

ナイカイ塩業株式会社 野崎家塩業歴史館



48 映像で紹介「岡山市の生涯学習」！「ふるさと岡山市」！

第19回全国生涯学習フェスティバル 岡山市実行委員会



49 ひと・海かがやいてスマイルたまの☆体験☆ブックマーク作り！

第19回全国生涯学習フェスティバル 玉野市実行委員会



50 歴史と文化、自然溢れる備前市

備前市



51 世界遺産「石見銀山遺跡とその文化的景観」の紹介

島根県教育委員会



52 見て知って体験しよう鳥取の文化観光！

鳥取県



53 「くらしきブランド」の展示とジーンズコースターの製造体験

倉敷市



生涯学習見本市(出展団体紹介)

54 岡山県の“ど真ん中”まなびピアin吉備中央!!
吉備中央町の祭り

吉備中央町「まなびピア岡山2007」実行委員会



55 和気町～元気！やる気！！日本一！！！！

和気町



56 人“いきいき”まち“きらり”
～遠き世も今も赤磐の恵みはつきず～

赤磐市



57 瀬戸内シンフォニー響きあうまなびの輪

瀬戸内市



58 絶滅の危機にある野生動物と地球環境

つやま自然のふしぎ館



59 美作市の魅力と日本古武道演武大会について
御紹介いたします

“まなびピア岡山2007in美作”実行委員会



60 来て！見て！感じて！美咲体験物語…!!

美咲町



61 歴史と文化のまち総社の魅力

総社市



62 まなび合い 高め合う
元気な人 元気なまち いばら
「まなびピア岡山2007」井原市実行委員会



63 「潮風のかおるまち笠岡」の魅力
～ぜひ一度おこしてください～
笠岡市



64 豊かな自然、歴史と文化に溢れる
高梁市の生涯学習や観光等の紹介
高梁市



65 新見市の観光PRコーナー
新見市



66 浅口市～ひとり学習、一スポーツ、一ボラン
ティアのまちづくり
浅口市



67 建物と作品が一体化した美術館・人とアート
が出会う非日常的空間
奈義町



68 金太郎の里ー工業団地と果樹のまち勝央町の
PRと生涯学習の紹介
第19回全国生涯学習フェスティバル勝央町実行委員会



69 賑わいと安らぎの杜の都「真庭」のPRと生
涯学習の紹介
真庭市

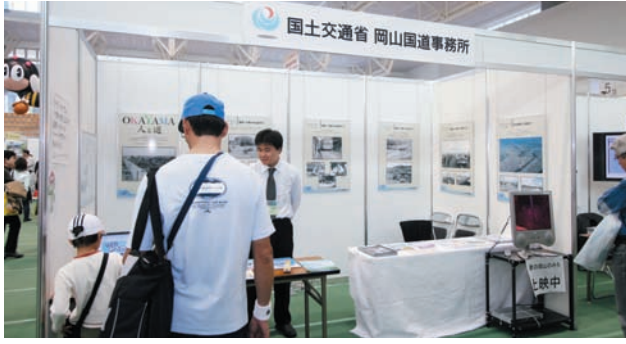


主会場イベント

生涯学習見本市(出展団体紹介)

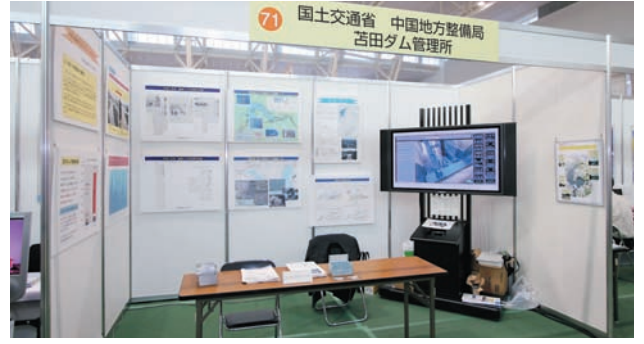
70 岡山の道づくりを知ろう!

国土交通省 中国地方整備局 岡山国道事務所



71 遊んで学ぼう! 吉井川と苫田ダム

国土交通省 中国地方整備局 苫田ダム管理所



72 安全・安心の地域を目指して

国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所



73 まなびピア岡山2007in里庄見本市

里庄町教育委員会



73 矢掛町まるごと博物館

矢掛町教育委員会



74 早島の文化展

早島町教育委員会生涯学習課



75 「脳とからだ」の元気度チェックしてみませんか?

財団法人 倉敷中央病院



76 岡山旭東病院の「脳ドック」と「がんドック」を紹介します

財団法人 操風会 岡山旭東病院



77 医療・福祉の道を目指すなら、旭川荘で始めよう！

社会福祉法人 旭川荘



78 健康を学ぼう！パネルと体験コーナーであなただの健康をチェック！

財団法人 岡山県健康づくり財団



79 治療食「病院食の展示」(朝昼夕食) 毎日食べられる食材で作って展示

学校法人 栄学園 平田調理専門学校



80 海賊版、ニセブランドは買わない！持たない！許さない！

不正商品対策協議会



81 5分で5kmの懸命歩行に匹敵!!

株式会社VIPグローバル



82 加盟団体と共に、早寝・早起き・朝ごはんの大切さをPR

「早寝早起き朝ごはん」 全国協議会



83 食べることをもっと考えよう

岡山県保健福祉部健康対策課



84 ダメ。ゼツタイ。～身近に迫る薬物乱用の恐怖～

社団法人 岡山県薬剤師会



生涯学習見本市(出展団体紹介)

85 おいでんせえぼっけええよ岡山の学校給食

財団法人岡山県学校給食会 岡山県学校栄養士会



86 岡山のボランティア・NPOがよくわかる!

岡山県ボランティア・NPO活動支援センター(ゆうあいセンター)



87 あなたにもできる! 犯罪のない安全・安心まちづくり

岡山県生活環境部安全・安心まちづくり推進室



88 大切なことを学ぼう安全・安心まちづくり

岡山県土木部都市局建築指導課



89 投資やおカネについて〈野村〉といっしょに学びませんか

野村証券株式会社 岡山支店



90 “投資で育むあなたの未来”

日本証券業協会



91 裁判員制度について学んでみませんか?

法曹三者(裁判所・検察庁・弁護士会) 裁判員制度広報推進岡山地方協議会



92 クイズDE 男女共同参画

独立行政法人 国立女性教育会館



93 **みなさんの進学の夢を応援します
日本学生支援機構 (JASSO)**
独立行政法人 日本学生支援機構(JASSO)



94 **スポーツ・文化活動への応援します**
財団法人マルセンスポーツ・文化振興財団



95 **放送大学岡山学習センターでの
学習内容やサークル活動を紹介**
放送大学岡山学習センター



95 **放送大学の生涯学習に
寄与する教育用教材を紹介**
財団法人 放送大学教育振興会



96 **「文化」で元気に～岡山県文化連盟文化出前講
座をご紹介～**
社団法人 岡山県文化連盟



97 **「文化」を体験しよう
～第25回国民文化祭をご紹介～**
第25回国民文化祭岡山県実行委員会



98 **アジアの子どもたちの絵日記展**
三菱広報委員会



99 **ゲームやクイズで楽しく学ぼう！
こども倫理塾in まなびピア！**
社団法人 倫理研究所



主会場イベント

生涯学習見本市(出展団体紹介)

100 珠算の歴史・色々なそろばん展示と
パソコン学習にチャレンジ!

社団法人 全国珠算教育連盟 岡山県支部



101 DIY工作無料体験コーナー! DIYで知恵のある暮らしを

社団法人 日本DIY協会



102 民間社会通信教育講座と
当協会の事業活動状況の紹介

社団法人 日本通信教育振興協会



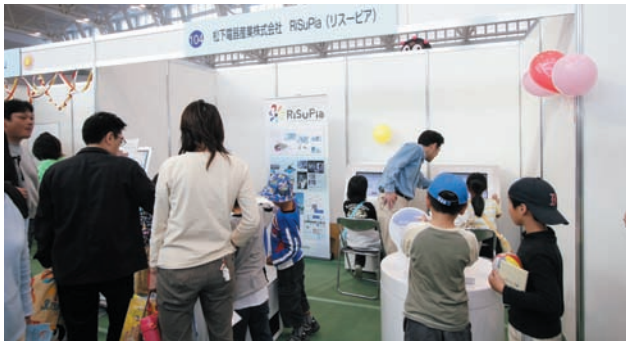
103 財団法人 社会通信教育協会

財団法人 社会通信教育協会



104 理数の魅力、体感ミュージアム! 「リスーピア」

松下電器産業株式会社 パナソニックセンター東京



105 【パソコン診断ゲーム】 シミュレーション別対応
テスト

大学コンソーシアム岡山



106 合成写真を作ってみよう! 作成展示と作成体験

中国短期大学 情報ビジネス学科



107 社会と呼吸する岡山商科大学

岡山商科大学 法学部 経済学部 商学部



108 「バリアフリーによる双方向スポーツ教育活動」って何でえ？

岡山大学 スポーツ教育センター



109 学ぼう！知っておこう！岡山大学

岡山大学



110 (▽) 楽しい抽選ゲームで全国共通文具券が当たる！★

日本文具振興株式会社



111 実践型ものづくり体験プロジェクトー学生フォーミュラ活動ー

岡山大学大学院 自然科学研究科



112 岡山大学教育学部における教員養成の現状と展望

岡山大学教育学部



113 ひとりひとりの若人が持つ能力を最大限に引き出し引き伸ばす

岡山理科大学



114 健康度チェック ～メタボリックシンドロームに打ち勝とう！～

倉敷芸術科学大学 生命科学部健康科学科



115 患者さんは文化財

吉備国際大学



116 数学検定「数検」をとおして、
算数・数学を楽しく体験・学習！

財団法人 日本数学検定協会



117 カラオケは文化、そして生涯学習！

カラオケ使用者連盟



118 日検主催・文部科学省後援の
各種検定・認定試験を紹介

日本情報処理検定協会



119 文部科学省が後援する連合会加盟の
技能検定事業の普及と向上！

日本技能検定協会連合会



120 大切なのは正しく伝える文章能力

日本語文章能力検定協会



121 漢字能力はすべての学力の基本です

財団法人 日本漢字能力検定協会



122 デジタルプラネタリウムで宇宙旅行へ出かけよう！

コニカミノルタプラネタリウム株式会社



123 きものの着付は、こんなに簡単なんです

全日本着装コンサルタント協会



124 戸塚刺しゅう秀作の展示と無料体験講習を行います

戸塚刺しゅう協会



125 誰でも、色彩のスペシャリストになれる

社団法人 全国服飾教育者連合会(A・F・T)



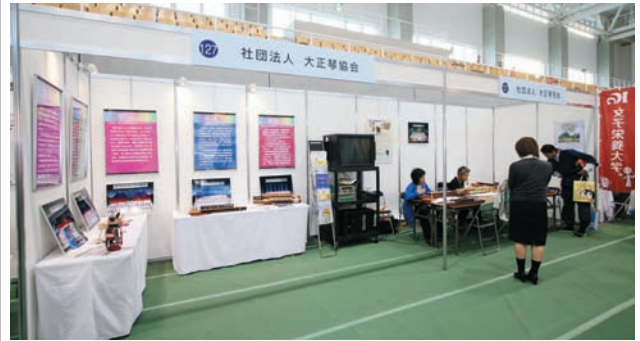
126 「料検」にチャレンジ！子どもから大人まで楽しく学習

学校法人香川栄養学園 家庭料理技能検定



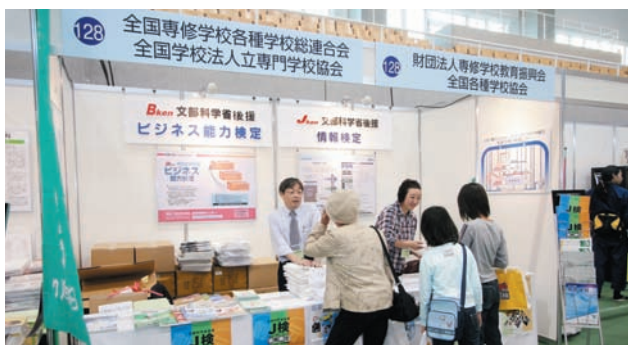
127 大正琴にふれよう！歴史・楽器・流派紹介と体験演奏

社団法人 大正琴協会



128 職業教育の日推進、文部科学省後援J検B検の推進、生涯学習推進

全国専修学校各種学校総連合会 財団法人専修学校教育振興会 全国学校法人立専門学校協会 全国各種学校協会



129 岡山県内の専門学校が一目でわかる

社団法人 岡山県専修学校各種学校振興会



130 漫画、イラストを描いてみよう！3Dの世界を体験しよう！

専門学校ビーマックスデザイン学科



131 中国デザイン専門学校デザイン・アート作品展示

中国デザイン専門学校



生涯学習見本市(出展団体紹介)

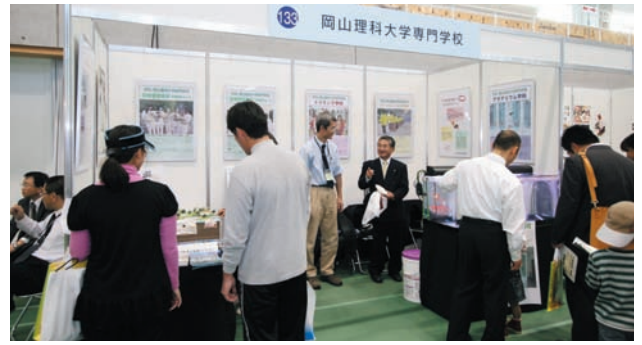
132 自分の写真を加工して缶バッジを作ろう！

専門学校 岡山ビジネスカレッジ



133 海水魚と淡水魚が共存する不思議な水。
人と動物と住まいを考える

岡山理科大学専門学校



134 英語で人生をもっと豊かに！！
英語の世界に触れてみよう

財団法人 日本英語検定協会



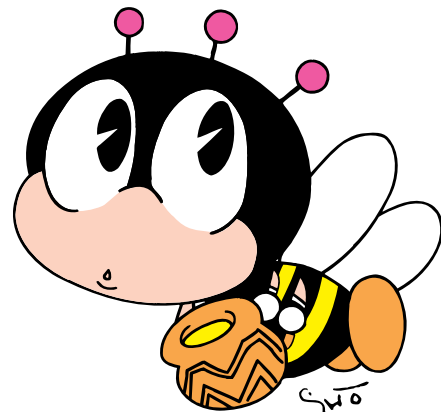
135 東京ディズニーリゾートが提供する
体験学習について

株式会社オリエンタルランド 営業本部 リゾート営業部 リゾート営業企画課



136 RFID (ICタグ) ってなに？

株式会社オービス





主会場イベント

ロボットスーツ「HAL」

11月3日(土・祝)・4日(日)

岡山県出身の山海嘉之教授(筑波大学大学院)が開発したロボットスーツ「HAL」が登場!

山海教授の解説によるデモンストレーションも行われ、多くの人々が世界初の装着用ロボットスーツ「HAL」に入っていました。

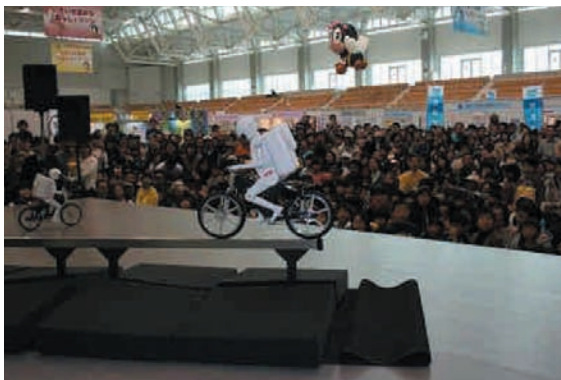


「ムラタセイサク君」

11月2日(金)~6日(火)

株式会社村田製作所が開発した自転車型ロボット「ムラタセイサク君」が登場!

ジャイロセンサなどの自社製品を搭載し、最新技術を駆使して作られた超ハイテックロボット、ムラタセイサク君の多くの技に会場は盛り上がりました。



ももっちステージ(出演団体紹介)

11/2(金) 知っている曲をすぐ弾きたい! 「らくらくキーボードピアノ」
10:30~ 11:00 中高年から始めるらくらくピアノ



11/2(金) “歌ってアンチエイジング” なでしこ・梅操&フォルテシモ
11:00~ 11:30 女声合唱団岡山なでしこ・梅操&フォルテシモ



11/2(金) 県北エリアの光サービスを活用した教育分野への取り組み
11:45~ 12:15 NTT西日本 岡山支店



11/2(金) 性教育紙芝居「いのち」
12:15~ 12:45 りんごの会



11/2(金) お兄ちゃん・お姉ちゃんと一緒に遊ぼう!
12:45~ 13:45 中国学園大学子ども学部



11/2(金) エネミラ大型紙芝居「あっ!地球があぶない!」
14:00~ 14:45 特定非営利活動法人 おかやまエネルギーの未来を考える会



11/3(土) 和楽器によるアンサンブル岡山邦楽合奏団
10:30~ 11:00 岡山邦楽合奏団



11/3(土) “さあー”会場へいらした皆様も御一緒に日本舞踊を踊りましょう
11:00~ 11:30 (社)日本舞踊協会 岡山県支部



ももっちステージ(出演団体紹介)

11/3(土) 社団法人全国珠算教育連盟岡山県支部
12:15~
12:45 (社)全国珠算教育連盟 岡山県支部



11/3(土) いきいきコーラス岡山女声合唱団「華」
12:45~
13:15 岡山女声合唱団「華」



11/3(土) 岡山県立玉野光南高等学校箏曲部大和
撫子2007
13:15~
13:30 岡山県立玉野光南高等学校 箏曲部



11/3(土) お箏でアンサンブル! 美峰会の和楽器
群と打楽器の響きをどうぞ!
13:30~
13:45 箏曲三上社美峰会



11/3(土) “秋に寄せる箏の調べ”
14:00~
14:25 箏曲アカデミー岡山



11/3(土) 地上デジタル推進大使が地上デジタル
放送の魅力を伝えます。
14:55~
15:15 岡山・香川地区デジタル推進協議会周知広報部会



11/3(土) ファッションショー
15:15~
15:30 岡山県立岡山南高等学校 服飾デザイン科 3年



11/3(土) 中短の音楽牧場:歌&楽器&ボディパー
カーションアンサンブル
15:30~
15:50 中国短期大学音楽牧場



11/3(土) えいごリトミックで学ぼう
 15:50~
 16:00 (有)えいごリトミックスクール



11/4(日) オンリーワン「さをり」ファッションショー
 10:00~
 10:30 NPO法人さをりひろば 手織適塾さをりすと



11/4(日) 尺八と箏の演奏
 10:30~
 10:55 社団法人日本尺八連盟



11/4(日) 彦崎レディース
 10:55~
 11:00 彦崎レディース



11/4(日) 大正琴アンサンブルの生みの親琴伝流
 が奏でる琴線のメロディー
 11:00~
 11:30 社団法人大正琴協会 加盟琴伝流



11/4(日) 琉球舞踊“熱き美ら島の風を感じて”
 12:15~
 12:45 岡山琉球舞踊研究所



11/4(日) 岡山交響楽団のメンバーによる金管五
 重奏
 12:45~
 13:15 岡山交響楽団



11/4(日) 伝統芸能・文化を守ろう、育てよう。心
 にしみる尺八を聴いて！
 13:15~
 13:45 財団法人 都山流尺八楽会岡山県支部



ももっちステージ(出演団体紹介)

11/4(日) 箏曲演奏

14:00~

14:25

啓楽・箏曲むつみ会



11/4(日)

岡山学芸館高等学校箏曲部箏・17弦による「時刻の砂」演奏

14:55~

15:15

岡山学芸館高等学校 箏曲部



11/4(日) ライリッシュ・オカリナ連盟演奏会

15:15~

15:45

ライリッシュ・オカリナ連盟



11/4(日)

琴修会 大正琴演奏会

15:45~

16:15

琴修会



11/4(日) 岡山をどり絵巻 ~さわらの舞~

16:15~

16:45

岡山さわら連



11/5(月)

さをり織りによる子どもの居場所づくりと子育て支援

11:00~

11:30

NPO法人さをりひろば 手織り適塾さをりすと



11/5(月) 中短英語コミュニケーション学科英語劇団ピーチピッツ

11:45~

12:15

英語劇団ピーチピッツ



11/5(月)

親子で楽しくアニメーションで学ぶ漢字教室

12:15~

13:15

認定特定非営利活動法人 文字文化研究所



11/5(月) 2008年4月 瀬戸大橋開通20周年
13:15~
13:45 本州四国連絡高速道路株式会社 岡山管理センター



11/5(月) リンクアップonSTAGE
14:00~
14:25 リンクアップ



11/6(火) もったいないや(家) !で資源循環生活を
11:45~
13:45 岡山市エコ技術研究会



11/6(火) オカリナ・フレンズ
14:00~
14:30 オカリナ・フレンズ



第19回 全国生涯学習フェスティバル
まなびピア岡山
2007 ももっち
ステージ風景



主会場イベント

eスクール2007

ICTを活用した「わかる授業」の実践

- ◆ 期 間 11月2日(金)～6日(火)
- ◆ 会 場 岡山県総合グラウンド 桃太郎アリーナ〔サブアリーナ〕生涯学習見本市
- ◆ 主 催 文部科学省・eスクール2007協議会

将来の世界最先端のIT国家を担う子どもたちが、コンピュータやインターネットに慣れ親しみながら学ぶ様子や学習の成果を、広く紹介することを通じ、学校教育の情報化を一層推進することを目的として、「講演」「オープン教室」「ブース展示」を実施しました。

● 講 演

11月5日(月) 13:30～14:00

ICT普段着の活用

講師：中川一史 先生 独立行政法人メディア教育開発センター教授

11月6日(火) 12:30～13:00

ICT活用指導力と学力の向上

講師：清水康敬 先生 独立行政法人メディア教育開発センター理事長、eスクール2007協議会会長

● ブース展示による実践発表

eスクール2007協議会参加団体（16団体11ブース）による、ICTを活用した教育実践の発表や、教育用機器、デジタルコンテンツ、ソフトウェア等を展示しました。



● オープン教室での模擬授業

学校の教室を模したオープン教室を設置し、だれでも実践できるICTを活用した授業を再現する未来型教室の紹介、最新のデジタルコンテンツの解説、ICT機器の体験など、会期を通じて25回の模擬授業を実施しました。



岡山県教育委員会 指導主事研修

11月5日(月) 13:30～16:20

岡山県総合教育センター 教職員研修

11月6日(火) 12:30～14:50

教育情報ナショナルセンターHPで、オープン教室模擬授業の映像がみられます。(http://e-school@javea.or.jp)

「eスクール2007」協議会 参加団体

株式会社IEインスティテュート、泉株式会社、株式会社内田洋行、日本放送協会、NTTグループ（NTTコミュニケーションズ株式会社、西日本電信電話株式会社、NTTドコモ、株式会社NTTデータ）独立行政法人科学技術振興機構、国立教育政策研究所教育研究情報センター（NICER）、シャープシステムプロダクト株式会社、Sky株式会社、ターボリナックス株式会社、東京書籍株式会社、日本SGI株式会社、日本ビクター株式会社、パイオニアソリューションズ株式会社、光村教育図書出版株式会社 <協力>富士通株式会社

人権について楽しく学ぼう！

(岡山県産業労働部人権施策推進室人権・同和対策課)

手話体験やパソコンを使ったクイズ、ゲームを通して、人権について紹介しました。



あなたは大丈夫～消費者トラブルの防止と対処法

(岡山県消費生活センター)

身近に起こりやすい悪質商法等によるトラブルを防ぐため知識を紹介しました。



ユニバーサルデザイン (UD) を学ぶ・体験する

(岡山県企画振興部企画振興課／岡山県土木部都市局建築指導課)

UDに配慮した文房具やおもちゃの展示を行ったり、高齢者・妊婦の方・車いすの方の疑似体験をしていただきました。



ヨムヨム図書館まつり 【11月2日(金)～6日(火)】

岡山県立図書館（共催：児童図書館研究会）

「絵本で読み聞かせ」をはじめ、「お父さんもおはなし会」「作って遊んで楽しい工作」「親子みんなでわらべ唄」「カプラであそぼー」などのプログラムを行いました。



聞いてみんさい「岡山・民話の語り」 【11月5日(月)～6日(火)】

(岡山語りのネットワーク)

岡山県内に伝わる昔話・民話について本を見ない「語り」を行いました。多くの子どもたちに聞いていただきました。



生涯学習体験ひろば

テント出展団体一覧

テント記号	団体名	タイトル
A 1	大学コンソーシアム岡山	シャボン玉であそぼう!風船であそぼう!
A 2	ワールドオブティカルカレッジ	万華鏡など光の不思議グッズ作成やスポーツビジョンの体験
A 3	NPO地球元気塾	フレア体験教室
A 4	日本教育素材(株)	安全なちびっ子学習体験広場
A 5	製作者集団 猪八戒	製作者集団猪八戒 おんな相撲紹介テント
A 6	中国学園大学現代生活学部人間栄養学科	楽しく学ぼう健康のことたべもののこと
A 7	朝日医療技術専門学校	身体と心に優しい、はり・きゅう健康相談
A 8	岡山科学技術専門学校	科技専体験・日替わりメニューで科学技術を体感してみよう
A 9	ポポロス・画法研究会	誰でもいつでも初めての方でも簡単に描けるポポロス画法の実演
A10	オリジナルペーパーフラワーみなこの花	オリジナルペーパーフラワーみなこの花
A11	みらいふるシーボ	活動写真パネル展★マナビィと2ショットで缶バッジ作り
A12	岡山県青年団協議会	岡山県青年団協議会プレゼンツ!とんでけ!紙ヒコーキ!
A13	せとうち押花会	押し花体験!!世界で一つの押し花 小物作りをしてみませんか!!
A14	岡山商工会議所	岡山検定とフラッシュ暗算の体験
A15	岡山県農林水産部耕地課・農村振興課	たんぼの学校
A16	岡山県ユースホステル協会	オリジナル缶バッジをつくろう!
A17	中国電力(株)岡山支社	エネルギー工作教室!
A18	岡山県フラワーデザイナー協会	フラワーデザイン講習会
A19	岡山医療技術専門学校	リハビリテーションを肌で感じる
A20	備えいごリトミックススクール	えいごリトミックで学ぼう
A21	中国短期大学総合生活学科	点字の世界を体験してみよう!
A22	和考房	あなたのIアイと愛とeyeアイを確か目よう
A23	岡山県編物文化協会	あみもの手芸体験広場
A24	中国短期大学保育学科	親子で広告紙や新聞紙で遊ぶものを作ろう!
A25	岡山県子ども会連合会	遊びのひろば(遊びの知らない子は子どもでない)
A26	岡山県青少年教育施設連絡協議会	自然素材を使った「ものづくり」を楽しもう
A27	(社)福 旭川荘	私だけのオリジナル・グッズを!
A28	三重のつどい	子どもも大人も楽しめるサイエンスマジックの紹介、体験
A29	三掛け活動	遊び・学び・喜びの体験ひろば
A30	西日本調理製菓専門学校	親子でたのしく☆マジパン体験
A31	株式会社オリエントランド事業推進部	キャンプ・ネボスと遊ぼう
A32	岡山県農林水産部林政課	親子木工教室&チェンソーアート
A33	学生ボランティアネットワーク キラリ☆ネット	キラリ☆キラキラ体験コーナー〜マナビィ・ももっちで遊ぼう!
A34	中国デザイン専門学校	パーラービーズでキーホルダーを作ろう!
A35	社倫理研究所	Tシャツ書道にチャレンジ
A36	独立行政法人防災科学技術研究所	自然災害の科学実験
A37	日本ソイルクラフト協会	焼かずに固まる工芸用土「空く楽ら風土ふと」で、ソイルクラフト体験。
A38	岡山県立備前線陽高等学校	鏡を使わずに透明万華鏡をつくってみよう!
A39	日本ボーイスカウト岡山連盟	結素けっさく!ロープであそぼう!「ロープむすび」と「ロープまわし」
A40	クレア・クラ	レゴブロックを使った「ものづくり」による子供の能力開発教室
A40	倉敷町家トラスト	まちに灯をともす・町家再生
A41	NPO法人ふれあいサポートちゃていず	光のプリズムビー玉万華鏡をつくろう!
A42	ものづくりと教育の会	木ズ・ものづくり体験
A43	岡山県立水島工業高等学校建築研究部模型班	住宅模型教室
A44	岡山県立水島工業高等学校	ブックエンドを作ってみよう
A45	岡山県尺八連盟	尺八体験教室
A46	岡山県黒丸絵本研究会	黒丸だけで絵本をつくろう!世界でたったひとつの絵本を。
A47	岡山県パワーリフティング協会	デッドリフト体験教室 ~あなたの力の限界に挑戦してみませんか~
A48	倉敷チポリ公園	①木の実で作るクリスマス飾り ②モザイクで作る小さなアート
A49	独立行政法人 国立青少年教育振興機構 吉備青少年自然の家	岡山吉備青少年自然の家 クラフト展示・体験
A50	絵手紙を描く会	絵手紙を描こう
A51	岡山県ガールスカウト日本連盟岡山支部	みんな集まれ!作ってみよう
A52	岡山商科大学	民族衣装の展示
A54	倉敷芸術科学大学教職課程芸術チーム	ちぎってはってにがおえきょうしつ!
A55	倉敷芸術科学大学教職課程理科チーム	やってみよう!楽しい科学実験
A56	津山工業高等専門学校	ものづくり体験と学習成果の紹介
A57	岡山県工業技術センター 備前陶芸センター	備前焼のロクロ体験(電動ロクロ又は手回しロクロ)
A58	社大正琴協会琴伝流	えっ、大正琴でアンサンブル?大正琴って数字譜なの?
A59	ライリッシュ・オカリナ連盟	岡山県指導者によるデモ演奏とみんなで楽しむオカリナ体験
A60	NPO法人 たけや子ども発達研究所	地球の音でリズムをききもう!〜アフリカの楽器ジャンベ体験〜
A61	琴修会	岡山にて活躍する指導者によるデモ演奏と大正琴体験
A62	岡山県企業局	地球にやさしい新エネルギー -太陽光発電-
A63	全日本あすなろ腹話術協会岡山支部	全日本あすなろ腹話術協会岡山支部
A64	専門学校ピーマックス	おとなも子どももみんな集まれ!!青空パソコン教室
A65	岡山県陶芸同好会	らくやき楽焼による陶芸体験教室
A66	紀伊国屋書店クレド岡山店	絵本の読み聞かせ・販売
A67	専門学校岡山ファッションスクール	誰でも簡単にできちゃう簡単小物
A68	専門学校岡山ファッションスクール(倉敷ファッションカレッジ)	かわいいベアを着せ替え感覚で、コーディネートしてみよう☆
A69	岡山市立津島小学校	ど〜する地球のあした考えよう!温暖化対策~
A70	就実高校国際理解部	カンボジアから見てきた日本の問題。わたしたちと「エイズ」のこと
A71	福岡リハビリテーション学院	障害者にまつわる義肢・装具
A72	三学ばる岡山	三学ばる岡山わくわく体験
A73	NHK岡山放送局	地球だい好き環境キャンペーン「おかやまのエコを学ぼう!」
A74	NPO法人さをりひろば 手織適感をりすと	世界で一つの布を自由に織る「さをり織り」を体験する
A75	法曹三者・裁判員制度広報推進岡山地方協議会	ご存じですか?みんなが参加する裁判員制度!
A76	岡山友の会	地球にやさしい鍋帽子クッキング
A77	NPO法人おかやま犯罪被害者サポート・ファミリーズ	子どもたちを被害者にも加害者にもしないために
A78	特定非営利活動法人おかやまエネルギーの未来を考える会	体験しよう!自然エネルギー!!
A79	岡山市工芸技術研究会	もったいない!で資源循環!
A80	財住宅産業研修財団 大工育成塾	大工実技
A81	両備グループ	ミニチュア路面電車に乗って遊ぼう!
A82	エールコーポレーション	災害時の救援物資の一時保管場所などに使える多目的大型エアテント展示
A83	岡山カルチャーゾーン連絡協議会	岡山カルチャーゾーン連絡協議会 -加盟施設の記念グッズの紹介-

生涯学習体験ひろば(テント出展団体紹介)

A1 シャボン玉であそぼう!風船であそぼう!

大学コンソーシアム岡山



A2 万華鏡など光の不思議グッズ作成やスポーツビジョンの体験

ワールドオプティカルカレッジ



A3 フレアー体験教室

NPO地球元気塾



A4 安全なちびっ子学習体験広場

日本教育素材(株)



A5 製作者集団猪八戒 おんな相撲紹介テント

製作者集団 猪八戒



A6 楽しく学ぼう健康のことたべものこと

中国学園大学現代生活学部人間栄養学科



A7 身体と心に優しい、はり・きゅう健康相談

朝日医療技術専門学校



A8 科技専体験・日替わりメニューで科学技術を体感してみよう

岡山科学技術専門学校



A9 誰でもいつでも初めての方でも簡単に描ける
ポブロス画法の実演

ポブロス・画法研究会



A10 オリジナルペーパーフラワーみなこの花

オリジナルペーパーフラワーみなこの花



A11 活動写真パネル展★マナビィと2ショットで
缶バッジ作り

みらいふるシーポ



A12 岡山県青年団協議会プレゼント!とんでけ!
紙ヒコーキ!

岡山県青年団協議会



A13 押し花体験!!世界で一つの押し花 小物作りを
してみませんか!!

せとうち押花会



A14 岡山検定とフラッシュ暗算の体験

岡山商工会議所



A15 たんぼの学校

岡山県農林水産部耕地課・農村振興課



A16 オリジナル缶バッジをつくろう!

(財)日本ユースホステル協会



生涯学習体験ひろば(テント出展団体紹介)

A17 エネルギア工作教室!

中国電力 岡山支社



A18 フラワーデザイン講習会

(社)日本フラワーデザイナー協会



A19 リハビリテーションを肌で感じる

岡山医療技術専門学校



A20 えいごリトミックで学ぼう

(有)えいごリトミックスクール



A21 点字の世界を体験してみよう!

中国短期大学総合生活学科



A22 あなたの「アイ」と愛とeyeアイを確か目よう

和考房



A23 あみもの手芸体験広場

(社)日本編物文化協会



A24 親子で広告紙や新聞紙で遊ぶものを作ろう!

中国短期大学保育学科



A25 遊びのひろば（遊びの知らない子は子どもでない）

岡山県子ども会連合会



A26 自然素材を使った「ものづくり」を楽しもう

岡山県青少年教育施設連絡協議会



A27 私だけのオリジナル・グッズを!

(社福) 旭川荘



A28 子どもも大人も楽しめるサイエンスマジックの紹介、体験

三重のつどい



A29 遊び・学び・喜びの体験ひろば

三掛け活動



A30 親子でたのしく☆マジパン体験

西日本調理製菓専門学校



A31 キャンプ・ネ波斯と遊ぼう

(株)オリエンタルランド事業推進部



A32 親子木工教室&チェンソーアート

岡山県農林水産部林政課



生涯学習体験ひろば(テント出展団体紹介)

A33 キラリ☆キラキラ体験コーナー
～マナビィ・ももっちで遊ぼう!

学生ボランティアネットワーク キラリ☆ネット



A34 パーラービーズでキーホルダーを作ろう!

中国デザイン専門学校



A35 Tシャツ書道にチャレンジ

(社)倫理研究所



A36 自然災害の科学実験

独立行政法人防災科学技術研究所



A37 焼かずに固まる工芸用土「空く楽ら風土ふと」
で、ソイルクラフト体験

日本ソイルクラフト協会



A38 鏡を使わずに透明万華鏡をつくってみよう!

岡山県立備前緑陽高等学校



A39 結索けっさく!ロープであそぼう!「ロープむすび」と「ロープまわし」

日本ボーイスカウト岡山連盟



A40 レゴブロックを使った「ものづくり」による子供の能力開発教室/まちに灯をともす・町家再生
クレア・クラ/倉敷町家トラスト



A41 光のプリズムビー玉万華鏡をつくろう!
NPO法人ふれあいサポートちゃていず



A42 ホッツ・ものづくり体験
ものづくりと教育の会



A43 住宅模型教室
岡山県立水島工業高等学校建築研究部模型班



A44 ブックエンドを作ってみよう
岡山県立水島工業高等学校



A45 尺八体験教室
社)日本尺八連盟



A46 黒丸だけで絵本をつくろう!世界でたったひとつの絵本を
岡山黒丸絵本研究会



A47 デッドリフト体験教室 ~あなたの力の限界に挑戦してみませんか~
岡山県パワーリフティング協会



**A48 ①木の実に作るクリスマス飾り
②モザイクで作る小さなアート**
倉敷チボリ公園



生涯学習体験ひろば(テント出展団体紹介)

A49 国立吉備青少年自然の家 クラフト展示・体験

独立行政法人 国立青少年教育振興機構 吉備青少年自然の家



A50 絵手紙を描こう

絵手紙を描く会



A51 みんな集まれ!作ってみよう

(社)ガールスカウト日本連盟岡山県支部



A52 民族衣装の展示

岡山商科大学



A54 ちぎってはってにがおえきょうしつ!

倉敷芸術科学大学教職課程芸術チーム



A55 やってみよう!楽しい科学実験

倉敷芸術科学大学教職課程理科チーム



A56 ものづくり体験と学習成果の紹介

津山工業高等専門学校



A57 備前焼のロクロ体験(電動ロクロ又は手回しロクロ)

岡山県工業技術センター 備前陶芸センター



A58 えっ、大正琴でアンサンブル？
大正琴って数字譜なの？

(社)大正琴協会琴伝流



A59 岡山県指導者によるデモ演奏とみんなで楽しむオカリナ体験

ライリッシュ・オカリナ連盟



A60 岡山にて活躍する指導者によるデモ演奏と大正琴体験

琴修会



A61 地球の音でリズムをきざもう!~アフリカの楽器ジャンベ体験~

NPO法人 たけやり子ども発達研究所



A62 地球にやさしい新エネルギー -太陽光発電-

岡山県企業局



A63 全日本あすなる腹話術協会岡山支部

全日本あすなる腹話術協会岡山支部



A64 おとなも子どももみんな集まれ!!青空パソコン教室

専門学校ビーマックス



A65 らくやき楽焼による陶芸体験教室

岡山県陶芸同好会



生涯学習体験ひろば(テント出展団体紹介)

A66 絵本の読み聞かせ・販売

紀伊国屋書店クレド岡山店



A67 誰でも簡単にできちゃう簡単小物

専門学校岡山ファッションスクール



A68 かわいいベアを着せ替え感覚で、コーディネートしてみよう☆

専門学校岡山ファッションスクール(倉敷ファッションカレッジ)



A69 ど〜する地球のあしたを考えよう!温暖化対策〜

岡山市立津島小学校



A70 カンボジアから見てきた日本の問題。
わたしたちと「エイズ」のこと

就実高校国際理解部



A71 障害者にまつわる義肢・装具

福嶋リハビリテーション学院



A72 三学ばる岡山わくわく体験

三学ばる岡山



A73 地球だい好き環境キャンペーン「おかやまの
エコを学ぼう!」

NHK岡山放送局



A74 世界で一つだけの布を自由に織る「さをり織り」を体験する

NPO法人さをりひろば 手織適塾さをりすと



A75 ご存じですか？みんなが参加する裁判員制度！

法曹三者・裁判員制度広報推進岡山地方協議会



A76 地球にやさしい銅帽子クッキング

岡山友の会



A77 子どもたちを被害者にも加害者にもしないために

NPO法人おかやま犯罪被害者サポート・ファミリーズ



A78 体験しよう！自然エネルギー！！

特定非営利活動法人おかやまエネルギーの未来を考える会



A79 もったいない！で資源循環！

岡山市エコ技術研究会



A80 大工育成塾 大工実技

(財)住宅産業研修財団 大工育成塾



A81 ミニチュア路面電車に乗って遊ぼう！

両備グループ



生涯学習体験ひろば(テント出展団体紹介)

A82 災害時の救援物資の一時保管場所などに使える多目的大型エアートtent展示

エールコーポレーション



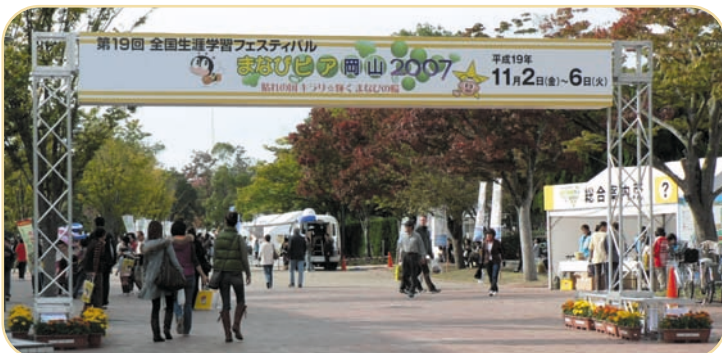
A83 岡山カルチャーゾーン連絡協議会 ー加盟施設の記念グッズの紹介ー

岡山カルチャーゾーン連絡協議会



第19回 全国生涯学習フェスティバル
まなびピア岡山
2007

生涯学習体験ひろば
風景



主会場イベント

マナビステージ

マナビステージ(出演団体紹介)

11/2(金) 庄中☆パワフルコーラスステージ
10:30~
10:45 倉敷市立庄中学校



11/2(金) ソーラン鏡野 (ソーラン踊り)
10:45~
11:10 鏡野町商工会女性部



11/2(金) 音楽活動を通じて自己主張、コミュニケーション、ストレス発散
11:10~
11:40 ローテク



11/2(金) ドクター・ナダレンジャーの自然災害の科学実験教室
11:40~
12:10 独立行政法人防災科学技術研究所



11/2(金) 「生涯学習って何?」しかけ・きっかけづくりの三掛け活動
12:40~
13:10 三掛け活動



11/2(金) 芳泉すこやかな子どもを育てる会 IT'S A ホネ・ホネ WORLD
13:10~
13:30 芳泉すこやかな子どもを育てる会



11/2(金) 岡山市立岡北中学校「ふれあい講座」
13:30~
14:00 岡山市立岡北中学校2年生



11/2(金) 岡山県学校栄養士会
14:00~
14:30 岡山県学校栄養士会



主会場イベント

マナビステージ(出演団体紹介)

11/3(土) 岡山県演奏家協会・マリンバ部会
10:00~
10:30 岡山県演奏家協会・マリンバ部会



11/3(土) OSKスポーツクラブ★CHEER★
10:30~
11:00 AERO★DANCEショー
OSKスポーツクラブ



11/3(土) 夢未来キッズ隊&Dreams
11:00~
11:15 NPO法人 こども夢未来プロジェクト



11/3(土) HIP HOP ダンスチーム PASSION
11:15~11:40
POWER
11/4(日)
12:30~ HIP HOP ダンスチーム PASSION POWER



11/3(土) Shall we dance?
11:40~
12:00 岡山県ダンススポーツ連盟



11/3(土) Blue Bullet!!
12:00~
12:10 陵南小学校ダンシングチーム "Rin"



11/3(土) 昇隆乱舞
12:10~
12:30 河田病院 和太鼓会 昇隆太鼓



11/3(土) 青少年よさこいソーラン
12:30~
13:00 家庭倫理の会大垣市(社団法人倫理研究所)



11/3(土) アロハ・フラ・ファミリー
 13:00~
 13:15 カマラニ・アロハ・フラ・ファミリー



11/3(土) ロータスメンによる合唱
 13:15~
 13:30 岡山大学男声合唱団 コール・ロータス



11/3(土) 岡山理科大学専門学校
 ワンワンショー
 13:30~
 14:00 岡山理科大学専門学校



11/3(土) 打ってみよう鼓・太鼓。伝統文化はこんなに楽しい!!
 14:00~
 14:30 礪子 桜友会



11/3(土) 全日本あすなろ腹話術協会 岡山支部
 14:30~
 15:00 全日本あすなろ腹話術協会岡山支部



11/3(土) みんな仲良く元気でワッショイ!
 15:00~
 15:30 作州銭太鼓 中谷会



11/3(土) 倉敷チボリ公園 チボリガード
 15:30~
 16:00 倉敷チボリ公園チボリガード



11/3(土) みんなで広げよう☆手話のWA!!
 16:00~
 16:30 岡山県立大学手話サークル「HAND POWER」



主会場イベント

マナビステージ(出演団体紹介)

11/4(日) 八倫宇宙(コスモ)太鼓
10:20~
10:50 青年倫理塾熊本(社団法人倫理研究所)



11/4(日) 岡山学芸館高等学校吹奏楽部コンサート
10:50~
11:20 岡山学芸館高等学校吹奏楽部



11/4(日) 富山ハートフルバンド
11:20~
11:45 富山ハートフルバンド



11/4(日) 「篠笛と太鼓による和・洋の調べ」
11:45~
12:15 中国学園大学子ども学部「鼓魂」



11/4(日) 仲間と学んだ喜びを発信したい!
~我ら旭東中学校ダンス部~
12:15~
12:30 旭東中学校ダンシングチーム



11/4(日) AcousticGuitar SoloLive!
12:45~
13:15 高尾和樹



11/4(日) キラリ☆キラキラ「ももっち体操」
~みんなで楽しく踊ろう!~
13:15~
13:30 学生ボランティアネットワーク キラリ☆ネット



11/4(日) だれでも、いつでも描けるポップ・ロス
画法による風景油絵…自分発見!
13:30~
14:00 ポップ・ロス画法研究会



11/4(日) OPUアコースティックギターサークル
14:00～
14:30 岡山県立大学 アコースティックギターサークル



11/5(月) 岡山県倉敷市児島婦人協議会
12:00～
12:15 岡山県倉敷市児島婦人協議会



11/5(月) 岡山市連合婦人会ひまわりグループ
12:15～
12:30 岡山市連合婦人会ひまわりグループ



11/5(月) フラワーデザインデモンストレーション
12:40～
13:10 (社)日本フラワーデザイナー協会



11/5(月) ハウオリーズ・マサコアケタ・フラススタジオ
13:10～
13:40 ハウオリーズ・マサコアケタ・フラススタジオ



11/5(月) プチエチューム・サムルノリ
～韓国の舞と太鼓～
13:40～
14:00 瀬戸内市立牛窓西小学校



11/6(火) 武術太極拳の伝統種目太極剣と功夫扇
10:30～
11:00 岡山県武術太極拳連盟



11/6(火) 岡山県早島町の民踊 新早島小唄
11:00～
11:30 早島民踊サークル



マナビステージ(出演団体紹介)

11/6(火) 岡山県婦人協議会 (赤磐市・リリーバイオレット)
11:20~
11:35 岡山県婦人協議会 (赤磐市・リリーバイオレット)



11/6(火) 宮坂流津山銭太鼓保存会 吉備中央支部
11:35~
12:00 宮坂流津山銭太鼓保存会 吉備中央支部



11/6(火) ひまわり・あじさいグループ共同で明るく元気が私達のメインです
12:10~
12:15 久米郡婦人協議会 ひまわり・あじさいグループ



11/6(火) 真庭市くせ公民館生涯学習 民舞教室
12:15~
12:30 真庭市くせ公民館 生涯学習 民舞教室



11/6(火) 岡山県重要無形民俗文化財「宮原獅子舞」
12:30~
13:00 岡山県立江見商業高等学校 獅子舞同好会



11/6(火) Do The Music!!
13:00~
13:40 岡山県立岡山城東高等学校



11/6(火) ふるさと岡山の吟と舞
13:40~
14:10 岡山県吟剣詩舞道総連盟



11/6(火) 広虫姫太鼓
14:10~
14:40 広虫姫太鼓



地産地消ひろば

テント出展団体一覧

テント 記号	団体名	タイトル
C1/C2	美作市実行委員会	こんなところで“えっ足湯”
C3	蒜山酪農業協同組合	ジャージー酪農日本一の蒜山よりこだわりの乳製品をお届けします
C4	おかやま地どり振興会	おかやま地どり振興会
C5	勝央町	勝央町
C6	JA勝英・作州黒推進委員会	日本一おかやま黒まめ作州黒 黒豆パワーでからだ改革!
C7	(有)フジタフルーツファーム	故郷の気候・風土・文化・伝統・真心を添えて…
C8	(株)薫製倶楽部	都窪郡早島町に工房があります スモーク専門店です
C10	(株)山田養蜂場	自然とミツバチの素晴らしい関係で産まれたミツバチ産品です
C11	こめ工房	米粉ぱんの店 こめ工房
C12	岡山県立瀬戸南高等学校	花の寄せ植え実演販売
C13	倉敷地方農村生活交流グループ協議会	倉敷地方のおいしい食材をどうぞ召しあがれ!
C14	津山市手づくり加工研究会	津山の地場産農産物使用・加工 津山市手づくり加工研究会
C15	岡山県立高松農業高等学校	高農アグリショップ&芝人形体験コーナー
C16	美作大学技術交流プラザつやま夢のり	作州津山のこだわり加工食品の販売
C17	(有)ウカンファーマーズファクトリー	農産加工品の販売
C18	岡山県立興陽高等学校	興陽高校ぼっけえショップ
C19	ふなおワイナリー(有)	日本一の産地から高品質のマスカットワインをお届けいたします
C20	岡山県高等学校商業教育協会	商業高校の一校一品運動実施中 「一校一品」でオンリーワン
C21	(社)岡山県婦人協議会	地域自慢特産品販売
C22	岡山県農林水産部農政企画課対外戦略推進室	「岡山屋」
C23	岡山県農業総合センター農業大学校	「若い力で育てよう“命”大きな未来」岡山県農業大学校
C24	岡山県漁連水産物展示直販所 (ふいゅ〜ちゃ〜)	穴子の天ぷら・穴子の天井
C25	下津井漁協婦人部	たこめし、いいだこ唐揚げ
C27	下津井漁業協同組合	下津井港名物大だこの串天ぷら
C28	タマちゃん	日生の海で採れたカキ、鱈、穴子を使ったお好み焼き店タマちゃん
C29	岡山県製麺協同組合	テンペ(大豆発酵食品)に注目!!
C30	岡山県備前県民局	備前地域の地産地消・食育を紹介
C31	岡山県農業協同組合女性部	備前の国からの贈り物「つきたて杵つき餅」

地産地消ひろば(テント出展団体紹介)

C1/C2 こんなところで“えっ足湯”

美作市実行委員会



C3 ジャージー酪農日本一の蒜山よりこだわりの乳製品をお届けします

蒜山酪農業協同組合



C4 おかやま地どり振興会

おかやま地どり振興会



C5 勝央町

勝央町



C6 日本一おかやま黒まめ作州黒 黒豆パワーでからだ改革!

JA勝英・作州黒推進委員会



C7 故郷の気候・風土・文化・伝統・真心を添えて…

(有)フジタフルーツファーム



C8 都窪郡早鳥町に工房があります
スモーク専門店です

(株)薫製倶楽部



C10 自然とミツバチの素晴らしい関係で産まれた
ミツバチ産品です

(株)山田養蜂場



C11 米粉ぱんの店 こめ工房

こめ工房



C12 花の寄せ植え実演販売

岡山県立瀬戸南高等学校



C13 倉敷地方のおいしい食材をどうぞ召しあがれ!

倉敷地方農村生活交流グループ協議会



C14 津山の地場産農産物使用・加工 津山市手づくり加工研究会

津山市手づくり加工研究会



C15 高農アグリショップ&芝人形体験コーナー

岡山県立高松農業高等学校



C16 作州津山のこだわり加工食品の販売

美作大学技術交流プラザつやま夢みのり



C17 農産加工品の販売

(有)ウカンファーマーズファクトリー



C18 興陽高校ぼっけえショップ

岡山県立興陽高等学校



地産地消ひろば(テント出展団体紹介)

C19 日本一の産地から高品質のマスカットワインをお届けいたします

ふなおワイナリー(有)



C20 商業高校の各校一品運動実施中「各校一品」でオンリーワン

岡山県高等学校商業教育協会



C21 地域自慢特産品販売

社岡山県婦人協議会



C22 「岡山屋」

岡山県農林水産部農政企画課対外戦略推進室



C23 「若い力で育てよう“命”大きな未来」岡山県農業大学校

岡山県農業総合センター農業大学校



C24 穴子の天ぷら・穴子の天井

岡山県漁連水産物展示直販所 (ふゆ〜ちゃ〜)



C25 たこめし、いいだこ唐揚

下津井漁協婦人部



C27 下津井港名物大だこの串天ぷら

下津井漁業協同組合



C28 日生の海で採れたカキ、鯖、穴子を使ったお好み焼き店タマちゃん

タマちゃん



C29 テンペ（大豆発酵食品）に注目!!

岡山県製麺協同組合



C30 備前地域の地産地消・食育を紹介

岡山県備前県民局



C31 備前の国からの贈り物「つきたて杵つき餅」

岡山東農業協同組合女性部



地産地消ひろば
風景



熱気球・やよい体験ひろば

熱気球体験フライト

(協力：JSR飛遊倶楽部岡山)

● 期 間：11月3日(土)～4日(日)

● 会 場：岡山県総合グラウンド内

「熱気球体験ひろば」

係留ロープを繋いで、同じ場所で浮上・着陸し、数分間ずつの熱気球体験フライトを味わっていただきました。



津島遺跡！ やよい体験

(岡山県教育庁文化財課
岡山県古代吉備文化財センター)

● 期 間：11月2日(金)～6日(火)

● 会 場：岡山県総合グラウンド内

「やよい体験ひろば」

「火起こし」「勾玉づくり」「土器の文様付け」「土器に触れる」などの弥生時代の生活体験や復元された竪穴住居などの見学ができました。



スポーツのひろば

スポ・レク IN OKAYAMA 2007

主催 岡山県レクリエーション協会
日時 11月3日(土) 10:00~15:00
会場 岡山県総合グラウンド補助陸上競技場、野球場、武道館ほか

①ベタンク、キンボールなどのニュースポーツや、フォークダンス、ウォークラリーなどのレクリエーション活動ができる22種目の体験コーナーでは、初めて体験するニュースポーツなどがとても楽しくできたと大変好評でした。②約900名の方々に体験していただきましたが、今後、それぞれの家庭や地域、職場などで、健康・体力づくりのために実践していただくことを期待しています。



桃太郎夢クラブ陸上教室

主催 NPO法人桃太郎夢クラブ
日時 11月4日(日) 11:00~16:00
会場 桃太郎スタジアム

①陸上教室では、小島選手(アシックス)と天満屋女子陸上競技部の指導の下、約300名の小学生参加者が陸上の練習を楽しみました。最後に、参加した小学生は、小島選手と一緒に100Mを走り、選手との競争に大喜びをしていました。②車いす教室では、最初に松永選手の指導を受けた後、参加小学生は初めて体験するレーサーに不安な顔をしながら乗りましたが、すぐに慣れ、乗車を楽しんでいました。③全教室に、約400名の参加いただき、大好評のイベントとなりました。



ソフトボール教室

主催 平林金属ソフトボールクラブ
日時 11月4日(日)
会場 県総合グラウンド野球場

午前中は小学生を対象にしたソフトボール教室を行ない、各学年毎守備、打撃、投球に分かれて指導しました。午後からは愛媛県から日本リーグ2部に所属する伊予銀行を招きテストマッチを行いました。息づまる投手戦で観戦に来ていた、観客やソフトボール教室に参加した選手からも大好評でした。イベントの準備に際し多大なる御支援を頂きありがとうございました。



「子どもたちに夢を！」ファジアーノ岡山FCのサッカー教室

主催 株式会社ファジアーノ岡山スポーツクラブ
日時 11月3日(土)~4日(日) 10:30~17:00
会場 桃太郎スタジアム、補助陸上競技場

両日とも小学生を対象にしたサッカー教室を実施しました。初めてボールを蹴る子どもたちにも参加してもらい、学年別に指導しました。基本的な練習からみんなの好きなミニゲームまで幅広くサッカーの魅力を披露しました。指導した選手たちも子どもと触れ合うことが好きで終了後はサイン会も。午後は対戦相手を招き練習試合を見学し、2日間で3000名を超える方々にサッカーの楽しさを体感していただきました。



まなびピア岡山2007 (弓道教室)

主催 岡山県弓道連盟
日時 11月2日(金)~6日(火)
会場 県総合グラウンド弓道場

弓道というマイナーなスポーツにもかかわらず事前の応募者26名、5日間で延231名の参加者がありました。小学生から熟年まで幅広い層からの参加で、一様に弓道が持っている魅力に興味を持って帰った様子。かつて弓道を経験していた人も弓道を再認識していました。また、指導陣も充実していて、連日10名前後の協力があり、充実したスタッフで、初心者への指導にも目が行き届いていました。



元広島カープ外木場選手による軟式野球教室

主催 岡山県生活環境部スポーツ振興課
日時 11月3日(土) 13:00~15:00
会場 県総合グラウンド野球場

①元広島東洋カープの外木場義郎氏の指導のもと、小・中学生を対象にした軟式野球教室を開催しました。全員で準備運動、キャッチボールをした後に、投手・野手(内野・外野)とに分かれて練習しました。②投手は投球フォーム等の指導を受け、野手はノック及びティーバッティングで汗を流しました。短い時間ではありましたが、元プロ野球選手からの指導は子供たちにとって思い出に残る一日となりました。



五藤プロを招いてテニス教室

主催 岡山県テニス協会
日時 11月3日(土) 10:00~15:00
会場 県総合グラウンドテニスコート

①五藤健介プロを招いてのテニス教室は、プロの技の模範演技を披露。希望者一人一人と2点勝負するチャレンジコーナー。ジュニアも初心者も学生達も歓声を上げ大変盛り上がりました。②クラス別テニス教室では、岡山県テニス協会の指導員のもとそれぞれに技を磨きました。また五藤プロの各コート巡回してのワンポイントアドバイスに、参加者は良いところを見てもらおうとハッスル。飛び入り者も多く、100名以上のテニス愛好者が集まり大成功でした。



ソフトテニス教室

主催 岡山県ソフトテニス連盟
日時 11月4日(日) 10:00~15:00
会場 県総合グラウンドテニスコート

①指導者6名(特別指導者上松明裕含む)②参加者、午前の部38名、午後の部22名③2時間でストローク、サーブ、レシーブ、スマッシュ、ボレを少しずつ指導しました。④初心者が7名参加、グリップの握り方、スイングの仕方、ボール打ち等指導者がきめこまかく指導したので多少でも打てるようになり楽しんでくれました。⑤特別指導者の上松選手が一人ひとりのフォームを修正したので喜んでもらえたと思います。



車で学ぶひろば

車で学ぶひろば（桃太郎スタジアム前）



パトカー

期間：11月2日(金)～6日(火)

岡山県警察本部警務部警務課



白バイ

期間：11月2日(金)～6日(火)

岡山県警察本部警務部警務課



交通安全体験車

期間：11月2日(金)・4日(日)～6日(火)

岡山県警察本部警務部警務課



防犯指導車

期間：11月2日(金)～6日(火)

岡山県警察本部警務部警務課



薬物乱用防止車

期間：11月2日(金)～6日(火)

岡山県警察本部警務部警務課



カバ車

期間：11月2日(金)～6日(火)

カバヤ食品株式会社 広報室



検診車

期間：11月3日(土)～4日(日)
財淳風会健康管理センタープロモーション課



献血車

期間：11月3日(土)
岡山県赤十字血液センター献血推進課



タクシー

期間：11月2日(金)～6日(火)
両備グループ青年重役会



大型トラック

期間：11月2日(金)～6日(火)
両備グループ青年重役会



電気自動車

期間：11月2日(金)～6日(火)
三菱自動車(株)水島製作所



国際交流・貢献のひろば

県内の国際交流・貢献団体の皆さんの日頃の活動をパネル展示や体験などを通じて紹介しました。他にも世界15カ国の料理や各国の芸能披露なども行われました。

また、岡山県では毎年10月を「国際貢献月間」とし、多数のNGO団体などが参加して行われる「地球市民フェスタ in おかやま」を今年は当ひろばの中で併せて開催しました。

展示・体験ブース

参 加 団 体 名	
AMDA/AMDA社会開発機構	国際文化友好協会岡山支部
公設国際貢献大学校	ガールスカウト日本連盟岡山県支部
韓国民団／アジア国際センター	プラン岡山の会
高梁学園ボランティアセンター	RIN (旧：BLL)
岡山大学	コスタリカ交流協会
岡山県企画振興部国際課	ハート・オブ・ゴールド
岡山県国際交流協会	Singing Angel Project
岡山県地域国際化推進団体連絡協議会	カンボジアの村を支援する会
アジア農村協力ネットワーク岡山	世界女性会議岡山連絡会
青年海外協力隊岡山県OV会	HIVと人権・情報センター岡山支部
岡山県国際理解教育研究会	大学婦人協会岡山支部
こくさいこどもフォーラム岡山	山陽女子高校エスペラントクラブ
津山国際交流の会	岡山エスペラント会
ノートルダム清心女子大学	おかやま申請取次行政書士連絡会
コットン古都夢	日本ユニセフ協会岡山県支部
岡山ユネスコ協会	岡山日本語センター
岡山インドネシア友好協会	岡山県国際団体協議会
アジアの教育支援の会	アムネスティ国際日本 倉敷グループ
おかやま女性国際交流会	ネグロス・キャンペーン岡山
岡山モンゴル協会	吉備中央町国際化推進協会
金光教平和活動センター	日韓市民文化交流会
岡山トルコ文化センター	クロントイの会

(順不同)





ステージイベント

フラメンコ、ブラジルサンバ、モンゴル舞踊の他、小学生による韓国の踊りと太鼓の演奏など各国の伝統舞踊・芸能が披露されました。

◎イベント数(延べ)：23回

◎参加人数(延べ)：160人参加

11月2日(金)

出演者	10:00~	10:30~	11:00~	11:30~	12:00~	12:30~	13:00~	13:30~	14:00~	14:30~	15:00~	15:30~	16:00~
男寺党ノリ日本支部マンナム	韓国古典芸能①							韓国古典芸能②					
岡山県国際課(CIR)			クイズ大会										

11月3日(土)

出演者	10:00~	10:30~	11:00~	11:30~	12:00~	12:30~	13:00~	13:30~	14:00~	14:30~	15:00~	15:30~	16:00~
和太鼓善	和太鼓の演奏と体験教室												
Singing Angels			チャリティステージ										
吉備人(岡山のステージ)				吉備のおどり									
Anora					ウズベキスタンソング								
国際文化友好協会							国際シンポジウム						
チェヨンヒ(韓国工スベランチスト)										韓国宮廷舞踊			
岡山大学留学生(バングラデシュ)											フルート演奏		
フィリピンライブ楽団												フィリピンライブ	
国末しをんスペイン舞踊団													フラメンコ

11月4日(日)

出演者	10:00~	10:30~	11:00~	11:30~	12:00~	12:30~	13:00~	13:30~	14:00~	14:30~	15:00~	15:30~	16:00~
Singing Angels	チャリティステージ												
インド古典音楽同好会		インド古典音楽											
華武太極拳クラブ			太極拳										
吉備人(岡山のステージ)				吉備のおどり									
岡山サンバ同好会					ブラジルサンバ								
Anora						ウズベキスタンソング							
岡大モンゴル留学生協会							モンゴル舞踊						
岡山トルコセンター								トルコ軍楽隊					
中国留学生会									民族舞踊・音楽				
シャンソン同好会										シャンソン			
岡山・アルゼンチン友好サロン会議												アルゼンチンタンゴ	

11月5日(月)

出演者	10:00~	10:30~	11:00~	11:30~	12:00~	12:30~	13:00~	13:30~	14:00~	14:30~	15:00~	15:30~	16:00~
牛窓西小学校(踊りと太鼓)											韓国古典舞踊		



世界の料理 国際屋台村

【出展国名】

- ・モンゴル ・エジプト ・バングラデシュ ・フィリピン ・タイ
- ・トルコ ・コスタリカ ・インドネシア ・ベトナム ・大韓民国
- ・日本 ・ブラジル ・マレーシア ・インド ・中国 (計15カ国)

〈順不同〉



生涯学習センター事業

「めだかの学校」10年のあゆみ京山会

開催日時 (期間)

展示：10月31日(水)～11月9日(金)
講座：11月3日(土) 10:00～15:00

岡山県生涯学習センターの交流棟・展示スペースに、設立以来10年のあゆみを写真・会報等で紹介しました。また、11月3日には、♪「だれが生徒か先生か」の趣旨のもと、3人の「めだか先生」が特別講座を開講し、県内外から多数の参加者が訪れました。学びの成果を生かした「めだか先生」のいきいきとした活躍ぶりに生涯学習の新たな魅力を発見した方も多いでしょう。



三学ぱる塾国文学講座『源氏物語』を学ぶ

開催日時 (期間)

11月4日(日) 10:00～12:00

「源氏物語」の楽しさを多くの仲間と共に味わえるように岡山県生涯学習大学修了生が自主的に開設した講座です。当日は「源氏物語」の「紅葉の賀」を読み進めました。原文解釈だけでなく、漢字クイズや一斉読みを織り交ぜたり、また、講師自作のビデオで教材を提示したりし、趣向を凝らした取り組みで、参加者は興味深く学ぶことができました。



三学ぱる塾「陶芸の制作」

開催日時 (期間)

11月3日(土) 10:00～15:00

岡山県生涯学習大学の主催講座で備前焼を学習した人を中心に、岡山県生涯学習大学修了生が開講した自主講座です。当日、参加者は互いに教え合いながら、手びねりで、まるでろくろで作ったような花瓶、抹茶茶碗、大きな平皿、細工物のふくろうなどを午後までかけて完成しました。また、講座の途中に見学者も来られ、できあがっていく作品に興味深く見ていきました。



岡山の伝統食を作ってみよう！ 親子「ばらずし」作り体験

開催日時 (期間)

11月4日(日) 9:00～14:00

岡山の伝統食「ばらずし」を次世代に伝えるため、郷土料理研究家の窪田清一さんを講師とし、親子で「ばらずし」作りに挑戦しました。シニアボランティアの協力も得ながら、岡山の素材を生かし、彩りよく盛りつけられた「ばらずし」に見学者からも歓声があがりました。試食会では、多くの参加者が本格的な岡山「ばらずし」に舌鼓をうちました。



「学ぶ楽しさ・生かす喜び」展

開催日時 (期間)

10月31日(水)～11月9日(金)

写真やビデオ作品などをもとに、生涯学習の魅力を伝える展示を開催しました。学ぶ楽しさを提供する岡山県生涯学習センターの事業を紹介するとともに、おかやま長寿学園修了生や岡山県生涯学習大学修了生、岡山県生涯学習センターの施設ボランティアが学びを生かして活躍する様子を展示しました。



のびキャンVODを体験!

開催日時 (期間)

11月3日(土)、5日(月) 13:30～15:30

岡山県生涯学習センターでは、岡山県生涯学習大学「のびのびキャンパス岡山」の講義風景をまるごと収録し、インターネット配信してきました。その映像「のびキャンVOD(ビデオ・オン・デマンド)」を視聴する場を設け、収録映像の一覧やパソコン上で視聴する方法の紹介を掲示するとともに、来場者あて説明を行いました。



P.S.S.R. (パソコン.セルフ.スタディ.ルーム)

開催日時 (期間)

11月3日(土) 13:30～15:30

一般的によく目にする一斉講義形式とは異なる、パソコン学習の新たなスタイルを提案しました。学習者は様々な内容のテキストから学びたい内容に合うものを選択し、個々の力量に応じて学習を進めました。学習を深めるため、不明な点がある時などにはサポートスタッフの支援も受け、各自のペースで学びを深めていきました。



映画会 懐かしの映像玉手箱

開催日時 (期間)

11月4日(日) 13:00～16:00

岡山県生涯学習センターの視聴者ライブラリーが所有する貴重な16ミリ映画の上映会を行いました。上映作品は昭和33～43年に制作されたもので、当時の岡山県の様子が記録されており、多くの方に懐かしんでいただきました。上映作品は「岡山県ニュース」、「日本発見—岡山県」、「あすの岡山県—170万人の太陽」。



大会イメージソング

「笑顔で☆キラリ」

作詞：岡本真寿美（公募作品） 作曲：上岡 洋一

♪ 1番

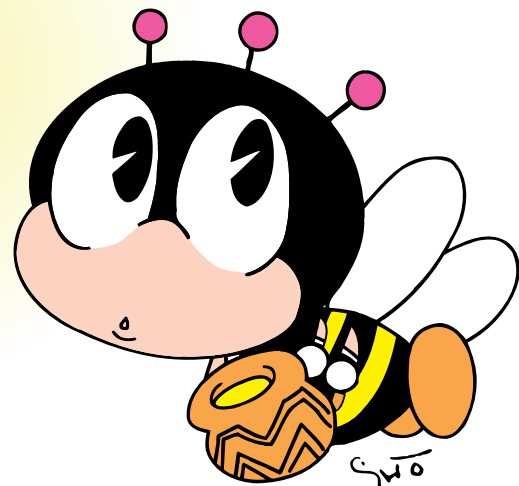
桃のつぼみが ほころんで
学んだことが 花ひらく
やがて花が 実になるように
大きな夢が 育つんだ
晴れの国の 光あびて
みんなで夢を 育てよう
キラリ☆輝く まなびの輪

♪ 2番

晴れの日だけじゃ ないように
時にはつらい こともある
一人だけじゃ くじけるけれど
助けてくれる 友がいる
晴れの国の 空のもとで
まなびの種を 育てよう
大きく広がれ まなびの輪

♪ 3番

桃のつぼみが ほころんで
学んだことが 花ひらく
やがて花が 実になるように
大きな夢が 育つんだ
晴れの国の 光あびて
みんなで夢を 育てよう
キラリ☆笑顔で
キラリ☆まなびの輪 輪 輪



歌詞については、公募による応募総数96作品から選出しました。



参加事業

岡山市 特別展「うるしの技術の技 おかやまの木芸いまむかし」

主催 岡山市デジタルミュージアム
日時 9月22日(土)～11月7日(水) 10:00～18:00
会場 岡山市デジタルミュージアム 4階企画展示室

この特別展では、県下で初めて岡山の風土に生まれ伝承されてきた漆芸と木竹工芸について体系的に取り上げました。縄文時代の漆塗壁から現代の技術保持者の作品、また各時代の製作工具を一室に展示しました。来館者の方には日本の伝統技術の奥深さや精緻さを御覧いただくことができました。また会期中には記念講演会やワークショップも行い、多数の方に漆芸と木竹工芸のすばらしさに触れていただくことができました。(入館者数3,542名)



ワークショップ「手引織物の実演」より 2007.10.6

岡山市 招き猫俳句大賞展

主催 招き猫美術館
日時 9月29日(土)～12月10日(月) 10:00～17:00
会場 招き猫美術館

招き猫をテーマに全国公募したところ、おかげさまで国内外から2,127句の応募がありました。招き猫は、時代を映した庶民芸術の代表であるということ、改めて実感しています。選者の大竹雄介氏には、かなりのご苦労をおかけし、66句を厳選していただきました。来館者の皆様にも好評で、館内のあちこちで笑い声が聞こえてきました。この企画は毎年開催していく予定です。



岡山市 近代のみちー岡山県の道路交通網整備

主催 岡山県立記録資料館
日時 11月2日(金)・4日(日) 9:00～17:00
会場 岡山県立記録資料館

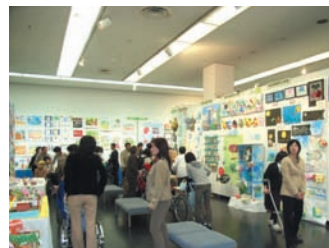
明治から昭和27年までの道路に関係した、文書、地図、絵図、写真などを展示しました。今回は、館蔵資料に加えて、県内7機関が所蔵・保管する資料も借用し展示しました。展示文書から、当時岡山県内で暮らしていた人達がどのようにして生活道路を整備していったのかが分かりました。地図や絵図からは、県内の道路網の発達の様子を見ることができました。



岡山市 ころをつなぐ作品展

主催 岡山県教育庁指導課特別支援教育室
日時 10月30日(火)～11月4日(日) 9:00～17:00
会場 岡山県天神山文化プラザ

岡山県内の特別支援学校と特別支援学級の幼児児童生徒1,542名から1,273点の作品が出品されました。絵画版画、染め物、陶芸作品などを授業の中で制作しました。個人作品やグループでの共同作品の両方がありました。来場者からは、「自由な作風が素敵」「懇明に作った子どもたちの姿が目につく」「ホッとできる」といったご感想を、たくさんいただきました。



岡山市 第5回おかやま県民文化祭総合フェスティバル 岡山県書道連盟 備前地区選抜展

主催 おかやま県民文化祭実行委員会
日時 10月30日(火)～11月4日(日) 9:00～17:00 (最終日は16:00)
会場 岡山県天神山文化プラザ 第一展示室

岡山県書道連盟の備前地区を中心とする役員による、岡山にちなんだ言葉や詩などを題材とした親しみやすい作品約120点を紹介しました。また、犬養木堂や浦上玉堂、坪田譲治など、岡山ゆかりの有名な書簡約30点を展示しました。日常の手紙は、書いた人の人柄が滲み出るもので、約800名の来場者に親しんでいただきました。



岡山市 岡山県立大学デザイン学部ロハスなプロダクトデザイン展

主催 岡山県立大学デザイン学部
日時 10月30日(火)～11月9日(金) 10:00～17:00
会場 環境学習センター「アスエコ」(岡山市下石井)

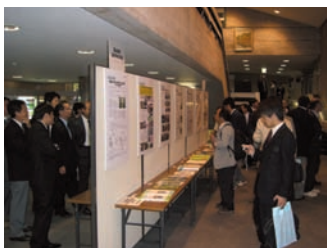
2年生のプロダクトデザイン実習2のテーマ「環境に優しいライフスタイルとプロダクト」の成果を中心に20点の作品を展示しました。来場者は11日間で100名以上になりました。制作した学生にも来場者に直接説明をすることで、地域社会とデザインの関わりについて大いに学べたと思います。しかし、作品への厳しい意見も頂きましたので、今後の実習指導に参考にしてゆきたいと考えています。



岡山市 第10回全国環境学習フェア岡山大会

主催 全国環境学習フェア実行委員会
日時 11月1日(木)～11月2日(金) 10:00～15:30
会場 岡山市民会館 きらめきプラザ

1日目の全体会では、記念講演のほか、県内の学校から環境教育・環境学習の取組の実践発表やパネル展示などを行い、岡山県の取組を全国に発信することができました。2日目の部会別研究協議会では、全国の先進的な環境教育・環境学習の取組の報告をもとに協議や情報交換を行いました。また、4コースに分かれての学校・施設の見学にも多数の参加があり、2日とも盛会のうちに終了することができました。



岡山市 わかりやすい図解を用いたキャリア開発 久保田 貢 知研岡山幹事

主催 知的生産の技術研究会岡山
日時 11月2日(金) 18:30～20:00
会場 岡山国際交流センター

「自分ならではの物を持ちながら、それに気づかないままに人生を過ごしていませんか？」との問いかけから講演が始まりました。参加者は、学校の先生、会社の役員、主婦、現役サラリーマンなど24名。これまでの職場仕事での貴重な経験や知識と素晴らしい人脈を図解化して気づかなかった、自分の良さや力を再確認することで今後の人生を楽しめるものにする、と言う内容で「まなびピア」にふさわしい講演会でした。



岡山市 中高年から始めるらくらくピアノ

主催 中高年から始めるらくらくピアノ
日時 11月2日(金) 14:30～16:30
会場 きらめきプラザ

子供の頃からピアノへの憧れを抱いている方が集まりました。音はドから数えるのではなく、ラから名が付く事を説明。その段階で驚きの声。次に音符読み練習を重ねる日本独特の時代背景を説明。符が読めなくても誰でも演奏出来る事を体験する為まずは1本指。世界共通のコード記号通りにシール付き鍵盤を押すだけで即弾き語りを実現！感嘆の声が上がり「この歳でも諦めなくて良かった。横浜から来た甲斐あり」との声もありました。



岡山市 おかやまプレーパーク

主催 特定非営利活動法人岡山市子どもセンター
日時 11月2日(金)～4日(日) 10:00～16:00
会場 国際児童館記念公園 こどもの森

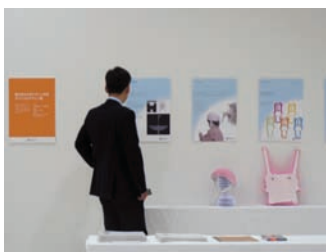
自然の素材を使って、子どもたちが思いっきり遊び、やりたいことが自分の手でできるような遊びの場を提供しました。遊びの種類としては、ロープと樹木を使って木登り・ロープ渡り・ハンモック。木片を使って自由を作る木工作。土遊びやまごこと。火を使っておき火・直火焼きパン・べっこうあめ作り。竹で作った弓矢で的当て。また、長縄とびやビー玉遊び、どんぐりごま作りなど子どものやりたい気持ちを実現させていきました。



岡山市 岡山県立大学デザイン学部サバイバルデザイン展

主催 岡山県立大学デザイン学部
日時 11月2日(金)～6日(火) 10:00～16:00
会場 桃太郎アリーナ・エントランス 2F

2年生のプロダクトデザイン実習2のテーマ「防災グッズのデザイン」の成果を中心に17点の作品を学外展示しました。来場者は6日間で100名以上になりました。制作した学生にも来場者に直接説明をすることで、地域社会とデザインの関わりについて大いに学べたと思います。しかし、作品への厳しい意見も頂きましたので、今後の実習指導に参考にしてゆきたいと考えています。



岡山市 ソイルクラフト展

主催 日本ソイルクラフト協会
日時 11月2日(金)～6日(火) 10:00～17:00
会場 桃太郎アリーナエントランス

エントランスの作品展示コーナーでは、焼かずに固まる工芸用土「空楽風土」で作成した創作植木鉢に山野草などの季節の植物を寄せ植えしたり、プリザーブドフラワーなどをアレンジして展示しました。野趣あふれる鉢と植物がマッチしていると、多くの方が感嘆の声をあげていました。後日、県内外から多くのおほめの言葉やお問い合わせをいただき、反響の大きさに、おどろきました。



岡山市 第19回全日本高校デザイン・イラスト展

主催 NPO法人全国美術デザイン専門学校教育振興会
日時 11月2日(金)～6日(火) 10:00～16:00
会場 桃太郎アリーナの2階展示

今回19回を迎える全日本高校デザイン・イラスト展は、デザイン部門「若い力」『YOUNG POWER』とイラスト部門の中から全国審査により決定した、賞および入賞作品を展示しました。桃太郎アリーナの2階で食事される学生さんが多く、岡山県からは主に小学生の方が地区入選の作品をじっくりと鑑賞。他府県からこられた方は、大臣賞の作品について熱心に鑑賞していただき、大変多くの方々に来場していただきました。



岡山市 フラワーデザインコンテスト

主催 (社)日本フラワーデザイナー協会
日時 11月2日(金)～6日(火) 10:00～17:00 (6日は15:00)
会場 桃太郎アリーナエントランス

器に生け込んだアレンジメント、結婚式で花嫁が持つウエディングブーケ、茎を手で束ねて制作する花束の3部門に分けて、県内外の会員や一般愛好家の方々の作品52点を桃太郎アリーナのエントランスに展示し、デザイン性、独創性、色彩、技術力などにより優劣を競いました。また、体験広場で講習会、マナビステージでデモンストラレーションも行ない、来場された方々にフラワーデザインを楽しんでいただきました。



岡山市 ものづくり教育・技術教育の紹介

主催 ものづくりと教育の会
日時 11月2日(金)～6日(火)
会場 桃太郎アリーナ

本会が行っているものづくり教室と中学校の技術教育の様子について紹介しました。ものづくり教室の紹介では、製作する作品見本や活動中の写真に加えて、このまなびピア体験ひろばで製作できる作品も展示しました。技術教育の紹介では、授業で製作する作品例を中心に、生徒の作品写真なども展示しました。来場者の方々に、技術・ものづくり学習のよさを感じてもらえているとうれしいです。



岡山市 「さをり織り」体験と作品展示と小物販売

主催 NPOさをりひろば 手織適塾 さをりすと
日時 11月2日(金)～6日(火) 10:00～17:00
会場 岡山市奉還町商店街内 りぶら

①体験は、簡単な織機の操作で自分の好きな色の糸で織っていきます。特に寄島にあります。福嶋リハビリテーション学院の生徒さんも参加で楽しい体験になりました。②作品展示も、さをりすとの仲間だけでなく学院の今年2年生35名全員そして、吉備の里能力開発センター・誕生寺養護学校の皆さんも参加して頂きよい展示になりました。③販売は小物が中心でした。嬉しくなる小物。④ファッションショーは3才～85才県内外100名近く。



参加事業

岡山市 環境学習センター施設公開

主催 財団法人岡山県環境保全事業団 環境学習センター
日時 11月2日(金)～6日(火) 10:00～18:00 (13時～14時除く)
会場 財団法人岡山県環境保全事業団 環境学習センター

おもしろ発電体験やエコバッグ作り、エコ・クッキング教室など、体験型の学習をすることで、環境の大切さに気付き、地球のためにできることについて考えてもらうことができたと思います。また、岡山県立大学デザイン学科の学生さんによる「ロハスなプロダクトデザイン展」では、生活の中で使えるエコエネルギーを利用したエコグッズに関心が集まっていました。このような機会が増えることを望んでいます。



岡山市 大正琴合同演奏会 ～心に響く大正琴の旋律～

主催 社団法人 大正琴協会
日時 11月3日(土) 10:30～15:45
会場 岡山市市民文化ホール

岡山県を始めた中国、山陰、関西地方の流派を越えた愛好者1,300名が一堂に会し大正琴の祭典を開催しました。哀愁を帯びた音色で奏でられたクラシック、ポップス、演歌の旋律は、会場を埋めつくした観客の心を魅了し、音楽を通して仲間の輪を広げることができました。また、他楽器との合奏、アンサンブル演奏等、独特の文化を創造した大正琴は、幅広い年齢層から親しまれる楽器になりました。



岡山市 瓢箪会芸術作品展—日本古来の瓢箪を見直そう—

主催 瓢箪会
日時 11月2日(金)～6日(火) 10:00～17:00
会場 桃太郎アリーナ

岡山県愛瓢会(全日本愛瓢会岡山支部)は桃太郎アリーナに加工瓢箪10作品を展示しました。それらは、異型、備前焼風塗り、焼き絵、日本画、などで(写真参照)、いずれも生涯学習として会員が精魂込めて作成したものです。来場者からは「初めて見た」と大変めずらしがられ、会の活動をアピールできました。秋篠宮殿下ご夫妻にご覧いただき、お言葉をいただきましたことは、このうえもなく嬉しく、更に製作意欲がわきました。



岡山市 まなびピア岡山2007カラオケ大会

主催 カラオケ使用者連盟
日時 11月3日(土) 12:30～17:00
会場 岡山市立市民文化ホール

「生涯学習としてのカラオケ施設の利用促進」をテーマに活動する、カラオケ使用者連盟の主催で行われたカラオケ大会。予選大会及び全国からのテーブル応募による選抜者65名が集い、日頃鍛えた歌声を披露し、終始和やかな雰囲気で行われました。既にカラオケを生涯学習として楽しむ方に発表の場を提供し、広くその裾野を広げることを目的として実施。カラオケを楽しむという啓蒙を行う上で、重要な意味を持つものと考えます。



岡山市 生涯教育講演会

主催 財団法人野村生涯教育センター
日時 11月3日(土) 10:00～15:30
会場 岡山県生涯学習センター

午前は、(財)野村生涯教育センター第9回国際フォーラムのビデオ映写。教育実践報告は、会社での人間関係の行き詰まりから、センターで学び、自己の個性にその原因を見つける事ができ、自己改革の重要性を訴えました。講演は、人間性喪失した現代社会にあって、今こそ家庭・家族の絆が大切です。命の繋がりと関係の中で生きる人間は、存在そのものが尊いが故に、そこへの自覚と人間性復活を急務とします。午後は、4分科会にて討議しました。



岡山市 第5回おかやま県民文化祭 総合フェスティバル オークストラの祭典

主催 おかやま県民文化祭実行委員会
日時 11月3日(土) 15:00～18:00
会場 岡山シンフォニーホール

岡山県オーケストラ連盟に加盟する岡山交響楽団、倉敷管弦楽団、岡山大学交響楽団、川崎医科大学室内管弦楽団による合同演奏会を開催しました。各楽団がそれぞれ演奏した後、各楽団からのセレクトメンバーで構成した合同オーケストラ115名により、エルガー作曲/行進曲「威風堂々」第1番を披露し、約1,100名の来場者を楽しんでいただきました。



岡山市 住まいの教室インドット倶楽部 “カーテンのイロハ”

主催 建築設計事務所インドット
日時 11月3日(土) 14:00～16:30
会場 総合福祉会館 8 F 6 会議室

会場にはカーテンの見本サンプル、授業の資料、コーディネーター体験を準備していました。が当日の参加人数が3名、サンプルを見て頂くだけになりました。参加事業、イベントが多すぎる上にメイン会場から遠く、人が流れてくることはありませんでした。メイン会場だけよかったのではと思います。



岡山市 市民のための救命講習会

主催 NPO救命おかやま
日時 11月3日(土)
会場 国際交流センター 8階イベントホール

11月3日、国際交流センターにて「市民のための救命講習会」を開催しました。午前・午後とも2時間の講習会で、あわせて141名の方が受講、インストラクター・タスクも50名参加し、なごやかで、たいへん活気あふれる講習会となりました。一般企業勤務の方、小中高校の教員、介護関係の方、主婦、大学生、中には親子参加の家族もおられ、胸骨圧迫(心臓マッサージ)やAEDの使用法をしっかりと習得され、自信を持って帰っていただきました。



岡山市 おかやま環境大作戦

主催 NHK岡山放送局

日時 11月3日(土) 13:00~15:00

会場 岡山県総合グラウンド

まなびピア会場内を清掃して歩きながら、地球環境の大切さを広く呼びかける活動を実施。お子様からご年配の方まで幅広い年齢層のお客様にご参加いただきました。ゴミ袋にして30袋のゴミを回収しました。また、ゴミをただ拾うだけでなく、分別まで参加者の手で行いました。環境やリサイクルに対する市民の意識向上に貢献し、身近なところから環境問題に取り組むことを訴えるいい機会となりました。



岡山市 社交ダンスパーティ de サタデー “まなびピア” フィーバー!!

主催 岡山社交ダンス同好会

日時 11月3日(土) 13:00~16:00

会場 岡山ふれあいセンター

来場者数114名とたくさんのお客様に参加いただきました。会員の衣装をオールディーズらしい格好にしたり、会場内にミラーボールを置いたりしてそれらしい雰囲気作りを行い、お客様にオールディーズの雰囲気を満喫していただきました。またダンスタイムの途中で会員によるオールディーズを意識したジャイブフォーメーション、来場者全員参加型のワルツを使ったゲームなどを行い、非常に楽しんでもらえました。



岡山市 岡山大学公開講座「健康と環境～未来～」

主催 岡山大学

日時 11月3日(土) 13:30~15:00

会場 岡山大学一般教育棟D114

岡山大学では、千葉喬三学長が「地球環境と森林」と題して公開講座を行いました。当日は地域の方々をはじめ本学の学生、教職員を含め85名あまりの参加があり、地球環境のために森林が果たせる役割から私たちの環境に対する考え方を環境問題に生かす方法など身近な問題として講演され、参加者からも熱心な質疑が行われ、地球環境の未来について考えたよい講座となりました。



岡山市 Kominkan サミット in Okayama

主催 岡山大学ユネスコチェア

日時 10月27日(土)~11月3日(土) 13:30~17:00

会場 岡山大学 自然科学研究科棟 他

岡山大学では10月27日~11月3日にアジア諸国のコミュニティ学習センターやNGOから18名を招聘してKominkanサミットを開催しました。国内の専門家を加えた約30名で専門家会議を開催した他、岡山市立京山公民館と笠岡市白石公民館の活動を視察し、持続可能な社会づくりにおける公民館とコミュニティ学習センターの役割について議論し岡山宣言を採択しました。一般公開の講演に130名、シンポジウムに90名参加しました。



岡山市 岡山商科大学による講座「暮らしの教養アカデミー」

主催 岡山商科大学

日時 11月3日(土) 10:00~15:15

会場 きらめきプラザ401会議室

岡山商科大学『暮らしの教養アカデミー』は、「健康づくりと健康～貯筋をしましょう～」「日本人の国内観光旅行～その現状と将来～」「アジアでのビジネス」と題し、3名の講師による講座を開催しました。それぞれ短い時間ではありましたが、とてもわかりやすい内容で楽しい講義であったと、受講していただいた方々には大変好評でした。



岡山市 第19回生涯学習奨励賞表彰式

主催 社団法人日本通信教育振興協会

日時 11月3日(土) 14:00~16:00

会場 岡山国際交流センター

社会通信教育の優れた修了生54名の方々に、文部科学大臣賞、岡山県知事(第19回全国生涯学習フェスティバル実行委員会会長)賞及び(社)日本通信教育振興協会会長賞を贈る表彰式を、岡山市内の国際交流センターで挙行了しました。記念撮影の後、受賞者の皆さんとご家族も共に囲んで祝賀会を開き、協会の学習指導員及び指導スタッフとも交流し、親しく歓談しました。



岡山市 文部科学省認定社会通信教育フェア「手書きPOP広告講習会」

主催 社団法人 公開経営指導協会

日時 11月3日(土) 13:00~16:30

会場 きらめきプラザ703会議室

岡山市はもとより、県内各市からの参加者も見られました。講義は実習を中心に手書きPOP広告の温か味のある作品づくりを中心に進めました。参加者は配布資料を手本に、フェルトペンを使い、さまざまな字体の書き方を学習しました。レイアウト等を工夫することで、作品がより効果的に訴求出来ることを学び、参加者も理解を深めた様子でした。



岡山市 女子栄養大学学長 香川芳子 食育のすすめ 講演会

主催 女子栄養大学社会通信教育部

日時 11月3日(土) 13:00~15:00

会場 岡山県総合福祉会館

食環境が大きく変化している今、生涯健康に生きるために食育の必要性についての講演を行いました。幼少に覚える味覚の重要性をはじめ、毎日バランスよく食事をとるためにはどうしたらよいか、資料の「健康さわやかカード」を使い、具体的に提案しました。満席の会場では、主婦をはじめ、食、健康関連の方など約150名の参加者が熱心に耳を傾けていました。最後に日頃の食生活に関する質問が多くだされ、盛況に終わりました。



岡山市 細字学習～般若心経を書こう～

主催 財団法人 日本書道教育学会
日時 11月3日(土) 9:00～17:00
会場 きらめきプラザ

般若心経を書く上での筆の使い方や墨の磨り方、姿勢など基本を身に付け、印刷したものより美しく50分で書き上げることが出来るよう学習しました。先生が用意した教材により写経の独特な文字の解説が行われた後、半紙に2字4字と大きく手本を書かれ、その特徴が示されました。生徒さんからは「写経の文字の特徴がよく分かり大変勉強になりました。」との感想が聞かれ有意義な講習会になりました。



岡山市 文部科学省認定社会通信教育フェア「くらしの中のペン習字」講習

主催 財団法人 日本習字教育財団
日時 11月3日(土) 10:00～15:00
会場 きらめきプラザ706会議室

日本語の文章は、漢字と仮名で構成されている「漢字仮名交じり文」です。そして、仮名は文章の約7割を占めています。文章を美しく書くためには「ひらがな」をマスターすることが早道です。日常用いる筆記具「硬筆」を使って仮名の連綿や硬筆の歴史・特徴について、講師の丁寧な解説と実技、添削を交えた指導が行われました。受講者からは積極的な質問が寄せられ、活気あるスクーリングになりました。好評のうちに終了しました。



岡山市 白い大陸からのメッセージ「南極観測・講演と映画の会」

主催 情報・システム研究機構 国立極地研究所
日時 11月3日(土) 13:00～16:30
会場 岡山県総合福祉会館大ホール

(1)展示コーナーには氷山水、隕石、ペンギンの剥製や写真パネルを展示し、南極観測を紹介しました。
 (2)神山南極観測越冬隊長が、南極観測についての講演を行ない、参加者は熱心に聴講していました。
 (3)昭和基地とテレビ電話をつなぎ、岡山市立岡山中学校4名の生徒が質問し、現地の隊員が直接答える「南極教室」を実施。
 (4)映画「南極観測」を上映しました。



岡山市 ミュージカル「ふしぎ森のこびと」

主催 蚕くらぶ
日時 11月3日(土) 14:00～16:00
会場 建部町文化センター

グリム童話「小人」を題材にしたミュージカルを上演しました。あらすじは、心優しいくつ屋の老夫婦と、ふしぎ森に住む小人達と街の人々が巻き起こす、愉快なお話です。当日は、約450名の観客と、総勢50名の出演者、スタッフが一体となり、満足のいく舞台になったと確心しています。



岡山市 インプロ・ワークショップ

主催 インプロ×OKAYAMA
日時 11月3日(土) 13:30～16:30
会場 きらめきプラザ会議室702号

インプロ(即興演劇)のさまざまなゲームを使って、インプロ経験者も初めての方も、リラックスして楽しませていました。参加者からは、「もっとインプロをやってみたい」「初めて会った人の前でも、緊張することなく素の自分であって楽しかった」などの感想があり、満足度の高い内容となりました。また、インプロを職場の研修や日常のコミュニケーションに活かしていきたいという声も多かったです。

岡山市 かがやく算数・数学講習会

主催 財団法人 日本数学検定協会
日時 11月3日(土) 10:00～15:30
会場 岡山県総合福祉会館

算数・数学を親子で楽しむ講習会(後援文部科学省、岡山市教育委員会)では、身近な算数・数学の題材を使って楽しく学習し、豊かな心・意欲的に学習する子どもの育成と「確かな学力の向上」を目的に開催しました。午前も午後も満席で、1学期の総復習を行い、「算数・数学が分かるようになった。」と好評でした。また、岡山市内の「数検」グランプリ会長賞の受賞者のお二人を表彰しました。



岡山市 寄っていかれえ済生会 メタボリックって何じゃろう

主催 岡山済生会総合病院
日時 11月3日(土) 9:00～17:00
会場 岡山済生会総合病院本館1～3階

525名の方が参加してくださいました。ポスター展示で、病院の歴史、病院や福祉施設、ボランティア活動、患者会や健康教室の紹介を見ていただきました。動脈硬化の測定は大人気で440名の方が測定を受けられました。骨密度、筋肉量、血圧測定などを行い、気になる方には、医師や看護師、保健師、栄養士、臨床検査技師と話をさせていただきました。メタボリック対策のためのヘルシーメニューの紹介や試食も人気がありました。



岡山市 体力測定にチャレンジ! 健康・体力づくりテント村

主催 岡山県生活環境部スポーツ振興課
日時 11月3日(土) 10:00～15:00
会場 県総合グラウンド補助陸上競技場

①健康・体力づくりテント村では、骨密度、体脂肪率、柔軟性、バランス感覚、胴回り等を測定し、一人ひとりに同年代の人と比較できるデータを渡し、各自の課題を理解してもらいました。
 ②主催者が予想した以上に、多くの方々に測定に参加していただき、健康・体力づくりに対する関心がとても高いことが、改めてわかりました。



岡山市 病院フェスタ in 岡山医療センター

主催 独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター
日時 11月3日(土) 10:00~16:00
会場 岡山医療センター (岡山市田益)

地域の小中学生や高校生、一般の方々に病院を一部開放しました。最新の医療技術、やさしい看護の実状などを手術体験、院内体験ツアー等を通して紹介するとともに、地元特産物の販売、各種屋台の出店、岡山シーガルの親善試合など盛りだくさんの内容で、当初の予想に反し、2千名以上の来場者があり満足のいく成果を挙げられたと実行委員一同喜んでいきます。



岡山市 家族ふれあい人権劇

主催 岡山県教育庁人権・同和教育課
日時 11月3日(土) 13:30~16:30
会場 岡山県天神山文化プラザホール

影絵、人形劇、演劇、人権漫才を上演しました。子どもたちは、影絵や人形劇のお話に引き込まれ、登場人物を大きな声で応援する姿も見られました。また、人権漫才では楽しい掛け合いに笑いながらも、子どもと接する際に大人に気を付けてほしいことについて、大きくうなずく姿が見られました。



家族連れが多く、171名の方々に来場していただき、家族で人権について考えるきっかけをつくることができました。

岡山市 聞いてください岡山の現代詩

主催 岡山県詩人協会
日時 11月3日(土) 13:00~15:30
会場 吉備路文学館

①当協会主催としては初めての朗読会でした。アンケートで「とても楽しめた」「楽しめた」の回答ばかりだったのでホッとするとともに「また来てほしいぞと思った」に〇印をつけてくださった人も多くあって、またしたいです。②「群読」「方言詩」「音楽とのコラボレーション詩」それぞれの音色で聴衆の耳に届いており、「個性ある詩が多く、よかったよかった」ともアンケートに書かれていました。参加できて本当によかったです。See you!



岡山市 第3回吉備・陵南まちかど博物館

主催 吉備・陵南まちかど博物館実行委員会
日時 11月3日(土) 18:00~20:00(ライトアップ)、11月4日(日) 10:00~16:00
会場 花尻一庭瀬一撫川一帯

郷土の偉人の墨跡、城址(庭瀬、撫川)関連資料、古い農具や古民具の展示、撫川うちわの製作実演、絵手紙や陶芸の体験、庭瀬陣屋の歴史についての講演、家庭犬のしつけ教室、学生による仮装行列、音楽隊によるパレードや演奏など地域内は朝から夕方まで入出であふれ期間中約13,000名の来場があり、地域内外の来場者との交流が出来、主催者としては、予想以上のイベントとなり大満足でした。



岡山市 地球への一言メッセージの募集、並びに、世界こどもハイクコンテスト優秀作品の展示

主催 (財)日航財団
日時 11月2日(金)~3日(土) 10:00~16:00
会場 岡山県天神山文化プラザ

「地球のために私のできること」というタイトルで岡山の皆様に一言メッセージを募集しました。こどもたちは真剣そのもの。「ゴミをきちんと分別する。」「買い物にはエコバッグを持参する。」等、多くの決意表明が寄せられました。同時に、日航財団が開催している、世界こどもハイクコンテストの作品を掲示。世界のこどもたちのみずみずしい作品(ハイクと絵)を楽しんでいただきました。

岡山市 備前おかやま歴史文化再発見移動セミナー

主催 岡山県備前県民局
日時 11月3日(土)~4日(日) 9:10~16:00
会場 岡山市・赤磐市・和気町

津田永忠の事績が残る後楽園、倉安川吉井水門等では、講師による石の加工・設置技術の高さについての説明があり、セミナー参加者は、熱心にメモを取っていました。また、犬島では、普段は入れない採石場に入り、興味深く見学していました。訪問場所は、参加者にはおなじみの場所が多かったが、素晴らしい再発見できたとの声が多く寄せられ、中身の濃い学習の場を提供できました。



岡山市 「生きることは学ぶこと」発表会

主催 特定非営利活動法人生涯教育学会 ライフロングエデュケーションソサエティ
日時 11月4日(日) 9:30~15:00
会場 旭川荘

普段、社会的な交流の少ない施設の入所者(高齢者・障害者・子ども達)等が一堂に会してまなびピアというまなびの祭典に参加しました。それぞれの作品を展示し観賞しあったり、一緒に歌ったり、素晴らしい演奏を聞いたりして一日を楽しむことができました。



岡山市 ふれあい人権劇

主催 岡山県教育庁人権・同和教育課
日時 11月4日(日) 13:30~16:35
会場 岡山市立市民文化ホール

演劇、ミュージカル、人権コントを上演しました。劇団「花みずき」の演劇やダンスショーは、多くの子どもたちが出演し、大人も子どもも楽しめる内容で、環境問題を身近に感じることができました。「ドラネコ座」のミュージカルは、笑いあり感動ありの内容で、様々な人権課題について考えることができ、参加者からも大変好評でした。年配者から子どもまで276名の方々に来場していただき、学びの輪が広がりました。



岡山市 木村流・全日本大正琴指導者協会 大正琴演奏会

主催 木村流・全日本大正琴指導者協会
日時 11月4日(日) 10:00~18:00
会場 岡山市民会館

岡山県下の「木村流大正琴まなびずと」を中心に全国各地より集った小学生から最高齢91才までの1,500余名が世代を越え音楽の楽しさと生きる喜びを大正琴の演奏を通して再認識しました。「大正琴音頭」の誕生を機に作曲の遠藤実先生と歌手の八汐亜矢子さんが御披露目舞台に光彩を添えていただきました。日頃の学びの成果を遺憾なく発揮した八時間に及ぶ60ステージの演奏会は、生涯学習の意義と必要性を再確認した演奏会となりました。



岡山市 うた・愛・ふれあいの集い

主催 全国音楽指導者協会
日時 11月4日(日) 13:00~16:30
会場 オルガホール

第1部では、歌謡発声法を学び、歌謡音楽の意外な奥深さに地元の皆様も感心を示していました。第2部歌謡フェスティバルでは、80才以上が4名出場し、腰を入れ腹から出す声にすごいパワーを感じると、客席も熱気を増し涙ぐむ場面も。又、地元の伝説「桃太郎」を寸劇で演じ爆笑。笑うことは腹式呼吸ですよ！お陰で腹式呼吸をマスターできました。帰りがけありがとうの音が響いていました。来場者160名。



岡山市 私たちのまちづくり・地域づくり

主催 特定非営利活動法人連塾
日時 11月4日(日) 9:50~16:30
会場 岡山国際交流センター

①連塾がこれまで2年半活動してきた内容の一部をパネルにして4枚展示しました。また、前日に行った桃太郎鍋のパネルについてもあわせて展示しました。パネルを読んで、本法人の活動に興味をもたれた方もおられました。②活動発表では会員による実践を参加型セミナー形式で行いました。質疑応答なども活発に行われ楽しい雰囲気で行うことができました。最後には、テーマソングを全員で合唱し、充実した活動発表となりました。



岡山市 岡山なんば~わん自慢大会

主催 吉備学会
日時 11月4日(日) 12:20~14:00
会場 岡山国際交流センター

岡山県にまつわるナンバーワンをテーマにしたクイズ大会を実施しました。大会では、岡山県が全国に誇るナンバーワンを当てるものや数字の「1」に関する2択クイズを行いました。決勝戦では、岡山自慢に自信のある方に参加してもらい、岡山について熱く語ってもらいました。参加された方には、参加賞や景品も用意しており、岡山を知る良い機会になったと自負しています。継続開催を望む声もあり、満足できるものとなりました。



岡山市 カラオケ生涯学習公開ゼミナール

主催 NPO法人 日本歌謡指導連盟
日時 11月4日(日) 12:30~16:30
会場 岡山県総合福祉会館 ホール

今回で18回連続開催のカラオケ生涯学習公開ゼミナール。第1部の成果発表では、当連盟の研修生と講師の皆さんが自慢の喉を披露開催地岡山からも代表者4名が熱唱！第2部の公開講座では本部講師、海やすひこ先生の発声法、呼吸法を理事長くみ敏弘先生の講義では歌唱法と課題曲による公開レッスンをしました。参加者全員で大合唱し、この日の最終プログラムではコロムビア歌謡ショーが開かれ、プロ歌手の皆さんのショーを堪能！



岡山市 第4回 おかやま食と農まつり

主催 エコウェーブおかやま
日時 11月4日(日) 11:00~15:00
会場 岡山ふれあいセンター

食と農と環境のつながりを知り実践する人の輪を広げたい、と企画した催しです。過去3回の実績がありましたが、今回はまなびピアへの参加で、会場確保や告知等に協力をいただき、よりスムーズに実施できました。出店・出展ブースは計61件。参加者は若者、子ども連れの家族、熟年夫婦等と幅広く約1,200名。大盛況の中、生産者との交流、地元の安全で美味しいものとの出会い、エコ知識等が提供でき、大きい成果が得られました。



岡山市 おかやま自然発見塾

主催 NHK岡山放送局
日時 11月4日(日) 13:00~14:00
会場 岡山県総合グラウンド

小・中学生を対象に、自然と触れ合いながら環境について学習するワークショップを実施。いろいろな種類の落葉を拾って形を比べたり、虫眼鏡を使いアリの気持ちになって木の幹を観察したりするアクティビティを行いました。参加したお子様たちも非常に楽しそうに活動していました。参加者は事前募集しましたが、当日興味を持ったまなびピア来場者の方にも、たくさん参加していただきました。



岡山市 ダンス・マイライフ・フェスティバル in 岡山

主催 財団法人日本ボールルームダンス連盟
日時 11月4日(日) 12:00~18:00
会場 岡山武道館

アマチュア選考・ジュニア・ジュブナイルによる競技会風景。車いすダンス。平均76歳女性だけのフォーメーションや、ジュニア・ジュブナイル・プロ・プロアマ合同等、多様なフォーメーション。そしてトッププロの華麗且つ情熱的なデモンストレーションに多くの拍手。一般の方も参加できる様、ジルバコンテスト・ダンスタイムを狭み、いろいろなジャンルの社交ダンスを楽しんでいただきました。備中神楽、倉敷天領太鼓も特別参加。



岡山市 家族のきずなふれあいフェスティバル

主催 財団法人モラロジー研究所
日時 11月4日(日) 13:30~16:30
会場 岡山コンベンションセンター

モラロジー研究所は、毎年「家族のきずな」をテーマにしたエッセイを全国に公募し、「家族のきずな ふれあいフェスティバル」において「文部科学大臣奨励賞」など優秀作品の発表と表彰を行っています。今回は岡山県下の小・中・高生を中心に、全国から19,759編もの作品が寄せられました。表彰式に引き続いて、岡山フィルによる弦楽四重奏と、「母と私」と題した小野田寛郎氏の講演が行なわれ、約1,200名が集いました。



**岡山市 東アジア地域女性フォーラム「持続可能な社会へのプロムナード」
 ~東アジアの女性たちとジェンダー~**

主催 世界女性会議岡山連絡会
日時 11月4日(日) 10:00~16:00
会場 岡山国際交流センター国際会議場

「国際女性の30年」及び「世界女性会議岡山連絡会の10年」を振り返り、東アジア地域(アセアン諸国と日中韓)と岡山の女性たちとの「ジェンダー平等と女性のエンパワーメント」について連携・協力を模索するために開催しました。第1部は各国等の資料・文化や「子ども絵画」を展示し、参加者との交流を行いました。第2部はタイ、中国の事例紹介と6ヶ国のパネリストによるパネルディスカッションを行い、今後も情報の共有化、新しい課題に取り組んで行くことを約束しました。



**岡山市 文部科学省認定社会通信教育フェア
 岡山県教育長賞・社会通信教育協会会長賞表彰式**

主催 財団法人社会通信教育協会
日時 11月4日(日) 13:00~13:45
会場 岡山国際交流センター

岡山県教育長賞表彰 財団法人社会通信教育協会会長賞表彰等の表彰状授賞式が行われました。教育長賞表彰は28名、社会通信教育協会会長賞表彰は55名、合計83名が表彰されました。表彰式は、岡山県教育委員会・神田益穂教育次長が賞状授与と式辞、財団法人社会通信教育協会・須郷進会長が賞状授与と式辞を述べ、最後に、文部科学省生涯学習政策局・齋藤晶子社会教育官が来賓として、受賞者にお祝いの祝辞を述べ、閉会しました。



**岡山市 文部科学省認定社会通信教育フェア
 生涯学習インストラクター岡山大会**

主催 財団法人社会通信教育協会
日時 11月4日(月) 14:00~16:45
会場 岡山国際交流センター

財団法人社会通信教育協会須郷進会長より挨拶があり、その後、文部科学省の齋藤晶子社会教育官、岡山県教育委員会・神田益穂教育次長の挨拶があり、引き続き、生涯学習インストラクターによるグループ討議が行われました。初めに当協会の井出久専務理事が、事例報告を行い、地域ごとに分かれて熱心な討議が行われました。最後にグループの代表が討議内容を発表し、全日程を終了し、会場を移し懇親会を開いて、親交を深く解散しました。



岡山市 デジタル岡山グランプリ

主催 デジタル岡山グランプリ実行委員会
日時 11月4日(日) 13:00~17:00
会場 岡山県立図書館 デジタル情報シアター

映像コンテスト「デジタル岡山グランプリ」については、4月25日から9月22日まで作品募集し、実写ビデオ82点、アニメーション58点、デジタル絵本18点の応募があり、5名の審査委員の審査のもと、11月4日の公開本審査に8作品を最終ノミネートし、グランプリ(賞金30万円)ほかの賞を確定し、授賞式を行いました。11月4日当日は77名の参加者があり、インターネットライブ配信も実施しました。



岡山市 高齢期を健康に過ごす楽しいスポーツコーナー

主催 特定非営利活動(NPO)法人 スポーツライブ'91天城
日時 11月4日(日) 10:00~17:00
会場 総合グラウンド・スポーツの森 周辺木立

①高齢者に適した軽スポーツの写真展示コーナーでは始めて目にするスポーツばかりなので、ルールの説明に大かわらわ、用具の価格を聞いて高価なのびつくり、高齢者のスポーツ普及が進んでないことを実感しました。②体験コーナーは高齢者の参加がほとんどなく、ファミリー中心でした。親子で出来るスポーツがほとんどでしたので楽しい時間を過ごしてくれたようです。体験コーナーへの参加者は約300名でした。



岡山市 第3回岡山県動物愛護フェスティバル

主催 岡山県動物愛護センター・(財)岡山県動物愛護財団
日時 11月4日(日) 9:30~15:30
会場 岡山県動物愛護センター

①我が家のペット写真や動物愛護の標語には来場者の人たちが思わず見入り、ユニークな作品にうなずいている姿が見られました。②犬のしつけ入門ではスワレ、フセ、マテなど基本的なしつけ方について飼い主と愛犬が共に学びました。子育てといっしょだねと言った感想も聞かれました。③動物ふれあいコーナーでは、ハムスター、うさぎなどの動物に直接ふれることが出来て子供たちはとても喜んでいました。



岡山市 漢字・日本語おもしろ講座「漢字の伝来と片仮名の起源」

主催 (財)日本漢字能力検定協会
日時 11月4日(日) 14:30~16:00
会場 岡山コンベンションセンター ママカリフォーラム

岡山県内外から、6歳から70歳までの幅広い年齢層の方々、合計34名に参加頂きました。参加者は、異国の文字だった漢字が、日本に伝来し、日本語を表す文字となった過程を学び、そのくふうの線上で生まれた片仮名が、実はそれは日本人の創案ではなく、角筆のへこみ文字の発見により新羅の影響であったことを学びました。会場では、講師が映し出すスクリーン資料に、大きくうなずく参加者の姿が多く見られました。



参加事業

岡山市 特別講演会(生涯学習：その意義と展望)

主催 放送大学岡山学習センター
日時 11月5日(月) 14:00~16:00
会場 岡山コンベンションセンター 2階レセプションホール

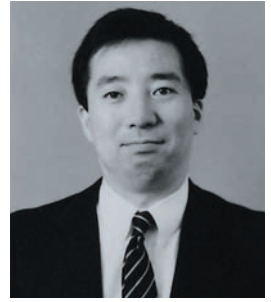
①石弘光学長(放送大学)が「少子高齢社会とどう向き合うか」のテーマで、今後、日本の人口は継続して減少し、高齢者の数は増加、若者の数は減少する中で、経済の活力を維持しつつ、人々の安心と安全を保障する社会を創るべきである、との内容で講演を行いました。②安井昭夫会長(山陽技術振興会)が「受けて尽くせば人生無駄なし」のテーマで、自分の常識と経験を信じ、納得して、自立的に行動すべきである。の内容で講演を行いました。



岡山市 エイジフリー社会を生きる

主催 野村證券(株) 岡山支店
日時 11月5日(月) 14:00~16:00
会場 岡山県生涯学習センター 体育館 2 F

充実した雇用人生のために労働市場を通じて自分の雇用を守るため市場性のある価値を高めることが重要。そのために年齢を基準としない雇用制度が必要。特に日本は人材が資源の社会であり、仕事能力を向上させていくことが日本を豊かな社会にするためのポイントである。つまり、自分の仕事にこだわりを持った仕事人間を1人でも多く作り出す雇用環境が、日本の企業と経済社会の強さを維持することができる、と清家先生は講演されました。



岡山市 文教施設セミナー

主催 社団法人 文教施設協会
日時 11月5日(月)
会場 岡山国際交流センター 国際会議場

下記の講演(講師)を行いました。
 ・ 文部科学省施策説明(文部科学省文教施設 企画部施設企画課長 長坂潤一氏)
 安心・安全な学校施設づくり等の紹介。
 ・ 岡山大学施設整備と埋蔵文化財調査(岡山大学埋蔵文化財調査研究センター准教授 山本悦世氏)
 ・ 謎の古代山城「鬼の城」(総社市埋蔵文化財学習の館館長 村上幸雄氏)



岡山市 専修学校教育研究協議会

主催 岡山県総務部総務学事課
日時 11月5日(月) 10:30~16:30
会場 ピュアリティまきび

全国から専修学校関係者、約190名が一堂に会して「平成19年度専修学校教育研究協議会」が開催されました。「専修学校教育の展開と成果、これからの課題」と題したパネルディスカッションをはじめ、分科会により専修学校の課題について研究協議や実践事例発表が行われました。また、メイン会場の岡山県総合グラウンドでは、専修学校を紹介したパネル展示や体験コーナーが設けられ盛況のうちに終幕となりました。



岡山市 放課後子どもプラン全国シンポジウム

主催 岡山県・岡山県教育委員会 他
日時 11月5日(月) 13:00~16:20
会場 岡山ふれあいセンター

子どもたちが安全で健やかに生活できるように放課後や休日の居場所のあり方について考えるため、作家の鈴木光司さんの基調講演や、パネルディスカッションを行いました。
 当日は、放課後子どもプランの関係者をはじめとして、全国から180名の参加があり、会場から様々な意見が述べられるなど有意義なシンポジウムとなりました。今後の子どもたちの居場所のあり方について考えるよい機会となりました。



岡山市 公開講座の在り方に関する調査研究フォーラム

主催 文部科学省・国立大学法人岡山大学
日時 11月6日(火) 13:30~17:00
会場 国立大学法人岡山大学創立50周年記念館

「大学公開講座の質的向上と効率的運営について」というテーマの下で、中国学園大学学長の松畑照一氏の基調講演や、パネルディスカッションなどを行いました。
 当日は、大学の生涯学習担当教職員をはじめとして、全国から168名の参加があり、会場からも活発な意見が述べられるなど、盛況のうちに終了しました。また、休憩時間などには、会場の各所で情報交換を行う光景も見られ、充実したフォーラムになりました。



岡山市 第32回岡山県教職員美術展

主催 岡山県教育委員会 (財)岡山県教育職員互助組合
日時 11月6日(火)~11日(日) 9:00~17:00
会場 岡山県天神山文化プラザ

11月6日から11日までの6日間、岡山県天神山文化プラザを会場に、「日本画」「洋画」「版画」「彫刻」「写真」「工芸」からなる7部門の総合的な美術展覧会として開催しました。今年度は、現・退職教職員が創作した、個性豊かな芸術作品計180点を展示しました。会期中は、教育関係者をはじめ、一般県民の方も含めて1,207名のご来観をいただきました。



岡山市 東京ディズニーリゾートのサービスの基本理念

主催 (株)オリエンタルランド
日時 11月5日(月)
会場 岡山県生涯学習センター

今回は中国学園大学の協力のもと、東京ディズニーリゾートアンバサダーによる「TDRのサービスの基本理念」の講話を実施しました。対象は学生を中心に53名の参加者に対し、ビデオを織り交ぜながらパークで動くキャストの行動指針をベースに話しを行いました。学生からの反応は良好なものの、一部の教育関係者からは学校教育に繋がる話を入れて頂けると更に良いとのご意見を頂きました。次年度は今年度の反省を活かし対象者のニーズを踏まえた形での展開を検討したいです。



玉野市 渋川青年の家まつり

主催 渋川青年の家まつり実行委員会・岡山県渋川青年の家
日時 11月3日(土)
会場 岡山県渋川青年の家

今年で第8回を迎えた「渋川青年の家まつり」は、地域と青年の家との連携を深め、教育に対する認識を高めることを目的に毎年開催し、地域住民の生涯学習発表の場にもなっています。今回は約350名の参加者があり、カッター漕艇、フラダンス発表、地域住民の作品展、貝殻のキーホルダづくり、ビンゴ大会、玉野市立海洋博物館との連携事業「ウミガメとのふれあい体験」などの活動をとおり、地域住民、施設ボランティア、施設職員相互の交流を深めることができました。



玉野市 A・M・S 第6回公演「八月のシャハラザード」

主催 玉野市市民会館
日時 11月3日(土)・4日(日)
会場 劇団 A・M・Sカンパニー

玉野市の若者らでつくるアマチュア劇団「AMSカンパニー」による演劇「八月のシャハラザード」の公演を玉野市市民会館で行ないました。海でおぼれて死んだ若い男が、死者をあの世界へと運ぶ船「シャハラザード」への乗船を拒み、残された恋人に別れを告げに行くというストーリー。コミカルな前半から一転大切な人に思いを伝える後半はシリアスな展開で、観客は物語の世界に引き込まれた様子でした。

玉野市 中高年から始めるらくらくピアノ

主催 中高年から始めるらくらくピアノ
日時 11月6日(火) 10:00~12:00 14:00~16:00
会場 玉野市立総合文化センター

「テレビニュースで興味を持った」という方々が参加。指を動かし、声を出す事により前頭葉が刺激され、脳の活性化に大変効果がある事を説明。家路の曲を全員両手で演奏出来て感嘆の声！皆さんと合わせて弾く事で和やかな雰囲気。今後も学びを全員が希望され、後日も問い合わせの声があり、来年度に玉野市立中央公民館で主催講座として開講する予定となりました。



玉野市 ワクワク体験！3B体操で体を動かそう！

主催 (社)日本3B体操協会岡山県支部
日時 11月6日(火) 10:00~11:30
会場 玉野市すこやかセンター

当日親子での参加や20代から70代の高齢者の方に加え、男性の方の参加もありました。3B用具を運動の補助として、日頃使わない筋肉を動かすことによって、体が温まり、全身が気持ちよくストレッチできたと好評でした。又、一人で言うだけでなく、他の人とも交流しながら運動でき、2、3才の幼児と参加のお母さん方からは、親子のスキンシップもできたと喜んでいただきました。



瀬戸内市 3B体操

主催 (社)日本3B体操協会 岡山県支部
日時 11月6日(火) 13:00~14:00
会場 長船町公民館

高齢の方が多かったので、イスに座り、無理のない運動を行いました。3Bの用具の1つであるベルを使って「ベル送り」をしました。この動きは反射神経を養います。緑と赤のベルの色が鮮やかできれいだと喜ばれ、全員で歌を唄いながら笑い声もおこり、楽しみながら体を動かしました。是非とも続けていきたいとの声をいただき、今後も生涯学習の一貫として健康な体作りの事業に関わっていききたいと思います。



赤磐市 中高年から始めるらくらくピアノ

主催 中高年から始めるらくらくピアノ
日時 11月5日(月) 10:00~12:00 14:00~16:00
会場 赤磐市立中央公民館

「演奏を聴く機会はあるのは珍しい」との事で、地域の方々が互いに声を掛け合い多数の参加。川の流れるようにを歌いながら弾き語りを体験。「これは楽しい」と笑顔！次いで右手係りと左手係りに分かれて演奏。音色もトランペットやコーラスに。ドラム伴奏も加わり大いに盛り上がり全員拍手！即、今後も学びを継続したいとの要望が上り、赤磐市立中央公民館クラブ活動として、メンバー結成されました。



和気町 今！紅葉まさかり！岡山県自然保護センターへ！おいでんせ~！

主催 岡山県自然保護センター
日時 11月2日(金)~5日(月)
会場 岡山県自然保護センター

和気町主催のタンチョウフェスタが開催された11月4日に、野鳥観察会、クイズラリー、クラフト教室(竹とんぼ・竹笛・ドングリゴマ作り)、屋台(タンチョウぜんざい等)の出店を行いました。また、その後には色づき始めた紅葉をはじめとする里山の自然を来訪者に楽しんでいただきました。期間中には延べ入場者数約1,200人がセンターを訪れました。



倉敷市 オータム・ファンタジー

主催 チボリ・ジャパン(株)
日時 9月22日(土)~11月4日(日)
会場 倉敷チボリ公園

倉敷市内の南と名のつく中学・高校の吹奏楽部が集合し、サザンクロスと題してコンサートを開催しました。合同演奏では学校間の交流も生まれ、秋の心地よい日差しの下、プレーン広場にぎわいました。その他、地元プレーヤーによるジャズコンサート、チボリのパフォーマーらによる客席参加型ファミリーショーも行い、好評を得ました。ステージの他には、宝探しイベントで親子で謎解き体験する姿も見られました。



倉敷市 良寛 一生誕250年記念

主催 倉敷市立美術館、山陽新聞社
 日時 10月5日(金)～11月18日(日)
 会場 倉敷市立美術館

良寛終焉の地・木村家(新潟県長岡市)所蔵の遺墨を中心に約172点を展示。日本画家安田靉彦や彫刻家平柳田中ら敬慕者の作品も併せて展覧し、良寛の人と芸術を広く紹介しました。総入場者は13,868名。記念講演会、アニメ映画の上映、手まりやたこを制作するワークショップの開催など関連イベントも充実させ、子どもからお年寄まで幅広い世代の来場者に良寛の名品を紹介できました。



倉敷市 みんなで学ぶ裁判員制度!

主催 岡山地方検察庁
 日時 11月2日(金) 14:00～16:00
 会場 倉敷市芸文館202会議室

2009年から新しい国民の義務として始まる「裁判員制度」について広く知っていただく機会になればと考え、説明会を行いました。岡山地方検察庁検事が、裁判員制度についての説明を行い、もし裁判員に選ばれた場合どのように参加していくことになるのか、が良く分かるビデオ上映も行いました。また、パンフレットと記念品を進呈しました。裁判員制度について知っていただく良い機会となり、今後の広報活動にも役立てていきたいと思っております。



倉敷市 スコーレ母親講座

主催 社団法人 スコーレ家庭教育振興協会
 日時 11月2日(金) 10:00～11:30
 会場 倉敷市芸文館(別館203会議室)

「危機に立つ家庭の再生へ」をテーマに、講話と質疑応答を行いました。ゆたかな時代を迎えて、子供の心を満たすのは親の共感の愛情であること。子供の目は神の眼であり、親は本音の部分を磨いていくことが大切との講話がありました。質疑応答も活発に行なわれ、5名の質問に対して、講師が的確に助言されました。倉敷や岡山、遠くは広島・長崎から115名が受講し、家族の絆の強め方を熱心に学びました。



倉敷市 いちど、ゆっくり読んでみよう!日本の民話/世界の民話

主催 倉敷演劇研究会
 日時 11月2日(金) 19:00～20:30
 会場 倉敷市芸文館 201号室

日本の民話は、岡山の民話を中心に読みました。世界の民話は、イソップ物語のルーツを説明し、よく似た物語が世界中にある訳を話しました。モンゴル、中国、韓国等の民話を読みました。韓国の民話と日本の民話で似ている話やグリム童話を読み比べました。途中会場に掲げてあった絵画を使用し、対話型鑑賞トーク/観客に「絵」視て感じたことや思ったことを話してもらいました。好評でした。ゆったりとした時間が過ごせた。もう一度物語を読んでみたいなどの感想がありました。



倉敷市 中高齢から始めるらくらくピアノ

主催 中高齢から始めるらくらくピアノ
 日時 11月3日(土) 10:00～12:00 14:00～16:00
 会場 倉敷市芸文館・会議室

小学校の先生や定年を迎えた方々が集まりました。世界共通の指番号を親指から12345と声を出し確認。早速、第九のメロディを数字通りに指を空中で動かしました。次いで鍵盤に手をのせ、目を閉じて、先程の数字通りに指を動かしたら、第九のメロディに!「え?弾けてるわ」と笑いながら感嘆!高揚した雰囲気の中、オーケストラ伴奏と合わせて、全員演奏体験。今後も学びを継続したいとの要望が強くあり、教室が設立されました。



倉敷市 ライリッシュ・オカリナ連盟 オカリナの集いIN岡山

主催 ライリッシュ・オカリナ連盟
 日時 11月3日(土) 13:00～17:00
 会場 倉敷市美術館

岡山生涯学習フェスティバルの参加事業として11月3日倉敷市美術館講堂にてオカリナの集いIN岡山が開催されました。私達ライリッシュ・オカリナ連盟は、生涯学習普及の為に全国で活動しており、今回の岡山生涯学習フェスティバルで生涯学習普及の一翼を担う事が出来、嬉しく思います。当日は、岡山県で活動するオカリナ愛好者を中心とした約50名の方が演奏。来場者約100名がオカリナの優しい音色に聞き惚れていました。今後もオカリナを通じ、生涯学習の発展に努めて参りたいと思っております。



倉敷市 烏城紬についての研究会

主催 学校法人清水学園 専門学校清水とき・きものアカデミア
 日時 11月3日(土) 10:00～14:00
 会場 倉敷市芸文館

冒頭に(学)清水学園理事長清水ときによる本学園の通信教育の趣旨、目的、内容を説明。続いて岡山県在住の烏城紬四代伝承者、須本雅子先生の糸を紡ぐ実演と講義、伝承文化を保守する姿に感銘を覚えました。第2部は美絹糸院長染織美整師、日名川茂先生の染色の補正、再生、和服のしみ抜き等講義、実演。第3部は清水ときのフォーラルきもの各種帯結びの実演、古里の織物の講義等々。和文化の真髄にふれ、誇り高き日本文化を再認識しました。



倉敷市 認知症のケアについて

主催 川崎医療短期大学
 日時 11月3日(土) 13:00～15:00
 会場 川崎医療短期大学 体育館 101講義室

まず、佐々木健先生の「認知症のケア」についての講演がありました。はじめに認知症を取り巻く環境の変遷を解説され、その上で、現在は認知症の方により良い生活環境を提供するためには、医療的なアプローチからではなく、介護・看護・環境面からのアプローチが増えているという現状を踏まえ、介護職員の意識変革が重要であると提言されました。次に、守屋真季先生が介護保険とその利用法について、具体的に説明されました。



倉敷市 山田養蜂場チャリティ文化セミナー「上條恒彦コンサート
～子どもたちの 子どもたちの 子どもたちのために」

主催 株式会社 山田養蜂場
日時 11月3日(土) 14:00～16:00
会場 倉敷市芸文館

上條恒彦さんとバンドの4人組が、「だれかが風の中で」「さとうきび畑」など、なじみのある歌から、歌物語「玄蕃の丞」、茨木のり子さんの詩の朗読などを披露。会場には567名が来場。入場料はすべて、当社の社会活動(図書寄贈・植樹活動)に使わせていただきます。来場された方からは、「心あたたまるコンサートをありがとうございました」「心に響く歌声で大変感動しました」等、お喜びの声をいただきました。

**倉敷市** 将棋トークショーinチボリ、JFE西日本フェスタinくらしき

主催 JFEスチール(株)西日本製鉄所
日時 11月2日(金)、3日(土) 2日/18:30～20:00 3日/9:00～17:00
会場 JFEスチール(株)西日本製鉄所(倉敷地区)構内

倉敷は将棋のまち。みなさんに将棋のおもしろさを知ってもらうため、第3回目の開催となりました。ゲストは森内名人、浦野七段、坂東女流2級。対局での心理戦の様子や将棋をはじめたきっかけなど、普段聞けない棋士の話に200名の来場者は満足の様子でした。また、今年で28回目の「JFE西日本フェスタ」。約16万人の来場者があべ静江、石野真子、麻丘めぐみさんのステージやチャリティーバザー、工場見学や地元特産品の買い物などを楽しまれました。

**倉敷市** 晴れの国 キラリ☆輝く まなびの輪 みんなの音楽
おんなで音楽 PartⅡ 2007 in 倉敷

主催 (社)全日本ピアノ指導者協会
日時 11月4日(日) 13:00～18:00
会場 倉敷市芸文館大ホール

総勢250名にもなる出演者たちにより、バロックダンス・古楽アンサンブル・ピアノソロ・デュオ・合唱・吹奏楽・ピアノコンチェルト・和太鼓・モダンバレエとジャンルを越えたステージが展開されました。



5時間にもおよぶボリューム満点のコンサートの最後は、出演者と客席がひとつとなつての大合唱で幕を閉じ、来場された皆様とも一体感を味わうことができました。

倉敷市 ダンススポーツフェスティバルin倉敷

主催 岡山県ダンススポーツ連盟
日時 11月4日(日) 11:00～16:00
会場 くらしき健康福祉プラザ

ダンススポーツのフォーメーション発表とパーティーで楽しいひとときとなりました。フォーメーション発表では、4サークルから、日々、練習を重ねてきたフォーメーションダンスが披露され、会場から多くの拍手をいただきました。また、競技選手のデモンストレーション、ミニコンペ体験、お楽しみ抽選会なども行い、参加者は、音楽にあわせて楽しく踊って交流を図ることができました。

**倉敷市** 将棋を楽しもう！ まなびピア2007

主催 社団法人 日本将棋連盟
日時 11月4日(日) 10:00～16:00
会場 倉敷市芸文館

将棋大会には約90名参加し、小学生から高齢者の方まで熱戦が繰り広げられました。午後からの児玉孝一七段・川崎大地三段の将棋講座には保護者を含め、100名位が熱心に聞かれていました。その後の指導対局にも大勢の方が希望され、上記のプロ棋士と坂東菜葉子女流プロの指導に感心しきりでした。



又、抽選会では渡辺明竜王・羽生善治二冠・谷川浩司九段の色紙・扇子・将棋本等が用意され、当選された方は大喜びでした。

倉敷市 ゲームで将棋を覚えよう!! シリアスゲームって知ってます?

主催 SPO x T
日時 11月4日(日) 10:00～16:00
会場 倉敷市芸文館 第2練習室

①シリアスゲームのパネルを展示し、シリアスゲームとは何か、またどんな種類があるか紹介しました。
②実際にPCを準備し、体験版をしてもらいました。準備したパソコンの調子が悪く動きが遅かったですが、子供やお父さんを中心に楽しんでいただきました。

**倉敷市** 大人でも子供でも誰でも楽しめるキャラムをみんなでしよう!!

主催 SPO x T
日時 11月6日(火) 10:00～16:00
会場 倉敷市芸文館 203

①キャラムのボードを準備し、体験会を行いました。場所が少し分りにくかったことと同日に私たちの団体がゆるキャラ祭りをしており、スタッフがそちらに集中していたこともあり、あまり集客できませんでした。スタッフの友人を中心に楽しんでいただき、また他の友達も誘ってやりたいという声もいただきました。

**倉敷市** ゆるキャラ祭り in まなびピア岡山2007

主催 SPO x T
日時 11月6日(火) 10:00～16:00
会場 倉敷市芸文館

岡山県内のゆるキャラを集めたイベントを行いました。イベントは、リーフレットコンテストとゆるキャラのパフォーマンスの2つを行いました。①リーフレットコンテストは、岡山ビジネスカレッジの学生達が、デザインしたリーフレットを観客に1枚ずつとってもらい、優秀作を決定しました。②パフォーマンスは、ゆるキャラの紹介やももっち体操を行いました。子供達は喜んで一緒に踊っていました。



総社市

総社市 企画展「くらしのなかの水と炎」

主催 岡山県立吉備路郷土館
 日時 10月13日(土)～11月25日(日) 9:00～16:30
 会場 岡山県立吉備路郷土館

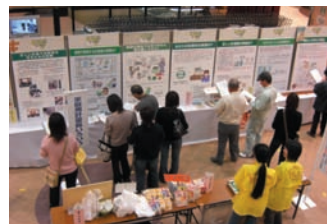
この企画展では、今も昔も変わらず、我々のくらしに欠かすことのできない水と炎に焦点を当て、生活の中でどのように利用されてきたのか、弥生から古代の資料を中心に展示しました。来館者からは、当時の人々のくらしぶりや技術についてよく知ることができたという声がありました。



浅口市 計量のひろば

主催 社団法人 岡山県計量協会
 日時 11月6日(火) 10:00～15:00
 会場 天満屋ハピータウン鴨方店

①くらしの中の計量コーナーでは、展示パネルを見ながら計量クイズに挑戦。
 ②健康度測定コーナーでは、ビドスコープ(足裏接地状態測定)、体脂肪測定、血圧測定等健康について真剣に取り組んでいました。
 ③計量アトラクションコーナーでは、アメ、野菜等の計量に挑戦しました。参加者は、計量について真剣に取り組む計量の大切さを実感しました。各コーナー共、大好評でこの事業の目的は十分に達成しました。



浅口市

早島町

早島町 中年から始めるらくらくピアノ

主催 中年から始めるらくらくピアノ
 日時 11月4日(日) 10:00～12:00 14:00～16:00
 会場 早島町ゆるびの舎練習室

早島まつりでステージ演奏をして、講座参加を呼びかけました。年配者や飛び入り参加者も来場。「子供が昔習っていてピアノが眠っている」との声が圧倒的。全く初めてなのに両手でジングルベルを弾ける体験!「この方法なら簡単」と喜びの声!「もっと早く知っていたらば…でも今から頑張る」と。1講座で第九、家路、川の流れるように全員、演奏できて大好評!今後も学びを継続したいとの強い要望があり、教室が設立されました。



津山市 犯罪被害者支援シンポジウム～命の大切さを語り継ぐまちづくり

主催 特定非営利活動法人 おかやま犯罪被害者サポート・ファミリーズ
 日時 11月2日(金) 13:30～16:00
 会場 津山市総合福祉会館

命の大切さをテーマに犯罪被害者支援シンポジウムを開催し、行政担当者、市民など約100名が参加しました。被害当事者である高橋幸夫さんから問題提起があり、警察、学校での被害者支援の取組が報告され、学校へ「命の授業」に出向いている被害者遺族の市原千代子さんが思いを語り、コーディネーターの川崎弁護士が「命の大切さを語り継ぐ」ために地域で一人ひとりができることをともに考えたいと結びました。



津山市

津山市 おかやま子ども民俗芸能大会

主催 おかやま子ども民俗芸能大会実行委員会
 日時 11月4日(日) 13:00～16:00
 会場 ベルフォーレ津山

県内各地に伝わる民俗芸能が子どもたちを中心とした5団体より披露されました。まず、迫力のある「備中神楽(大蛇退治)」(成羽備中神楽育成会)から始まり、大人顔負けの演技に来場者は魅了されました。最後は、開催地である津山市の「高田神社獅子舞」(津山市立高田小学校)より、4頭の獅子が勇壮な動きを見せ、会場はいつそう盛り上がりました。日ごろから練習を積んできた子どもたちの熱演は、来場者の心を惹きつけていました。



津山市 第19回しんわ美術展

主催 津山しんわ文化財団
 日時 11月2日(金)～11日(日) 10:00～18:30
 会場 津山市立文化展ホール(アルネ津山4F)

津山市を中心とする美作周辺の文化意識の向上と文化事業の育成を通じ、郷土の発展に寄与する事を目的として開催している全国公募の「しんわ美術展」は、第19回をむかえ全国から応募を頂き入選160点を展示し、期間中地元津山市をはじめ全国各地から2,600名以上の来場がありました。毎回地元の中学校・高校には、開催案内を送付し、多くの学生達の入場もあり、全国レベルの作品を間近に鑑賞していただきました。



津山市 第12回つやまロボットコンテスト ロボサッカー

主催 ザ・チャレンジ実行委員会
 日時 11月4日(日) 10:00～17:10
 会場 津山工業高等専門学校

参加は、高校一般の部31チーム(8高校、1高専、1大学、2団体)、小中学生の部16チーム(3中学校、1小学校)でした。各部門の優勝は、津山工業高等専門学校のチーム名「Nothing」と津山市立北陵中学校のチーム名「北陵中ロボット部5班」でした。高校一般の部参加者の中には、昨年度の小中学生の部参加者もあり、16年度大会以来3年ぶりに社会人の参加もあるなど、大会としての深まりが感じられました。



津山市 第43回 弥生祭「繫」

主催 津山工業高等専門学校
 日時 11月3日(土)～4日(日) 9:00～21:00
 会場 津山工業高等専門学校

今年の弥生祭のテーマは「繫がり」でした。文化祭を通して学生や先生だけでなく、地域の人達との「繫がり」も感じることができたと思っています。恒例となっている「企業展示」では、多くの地元企業の方に参加して頂き、各展示ではソーラーカーなど小・中学生に大人気でした。また名物になりつつある「お化け屋敷」では、老若男女問わずたくさんの方々にご来場して頂きました。



津山市

参加事業

津山市 第20回岩屋城ウォークラリー

主催 作州津山商工会青年部
 日時 11月3日(土) 8:00~16:00
 会場 津山市立喬松小学校⇄岩屋城

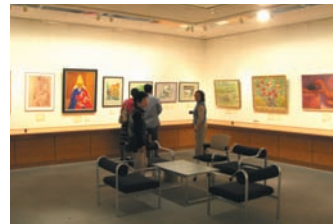
第20回目となる本事業に津山市内はもとより遠くは広島県からも参加があり、2歳から83歳まで老若男女様々な方で賑わいました。コース途中に設けられた岩屋城クイズでは中世の山城「岩屋城」の歴史を学び、地元岩屋城を守る会による岩屋広場での茶店では豚汁などが振舞われ賑わいを演出していました。合計7キロという山道を仲の良い友人や家族と歩くことで、その親睦を深めるよい機会になっていました。



津山市 美北会研究展

主催 美北会
 日時 11月2日(金)~11月6日(火)
 会場 市民アートギャラリー(1) アルネ4F

県北の美術愛好家のメンバー14人と賛助出品の3人が、洋画・日本画・前衛画・写真・染付け陶器など会派やジャンルを越えた多彩な作品37点を展示しました。今回は特に創作的意欲あふれた作品の展示となり、5日間で過去最高の906人の方にご来場いただきました。来場者よりいただいた多くの貴重なご意見・ご感想を、今後各自の創作活動に生かしていき、ますます充実した作品展になるよう精進していきたいと思います。



津山市 出雲街道 「津山城東むかし町」

主催 津山城東むかし町 実行委員会
 日時 11月4日(日) 10:00~16:00
 会場 津山市城東地区一帯

朝10時からのオープニングパレードには市長さんをはじめ多くの御来賓の方々に参加いただきました。今年は特に30名を超える大名行列のうち、何と13名がお姫様役という、このイベント始まって以来の華やかさでした。町内会の屋台も出店され昔ながらの懐かしい味を楽しみました。この日の城東むかし町1.2kmは一日中、江戸時代ヘタムスリップ、人情あふれる歴史の町を満喫しました。



津山市 みんなで学ぶ裁判員制度！

主催 法曹三者(裁判所・検察庁・弁護士会) 裁判員制度広報推進岡山地方協議会
 日時 11月3日(土) 13:45~16:00
 会場 津山市総合福祉会館

2009年から新しい国民の義務として始まる「裁判員制度」について広く知っていただく機会になればと考え、説明会を行いました。岡山地方裁判所裁判官、岡山地方検察庁検事及び岡山弁護士会弁護士が、裁判員制度についての説明、裁判員に選ばれた場合の手続きが良く分かるビデオ上映を行い、またパンフレットと記念品を進呈しました。裁判員制度について知っていただく良い機会となり、今後の広報活動にも役立てていきたいと思っています。



真庭市 みんなで学ぶ裁判員制度！

主催 岡山地方検察庁
 日時 11月2日(金) 14:00~16:00
 会場 美作県民局真庭支局

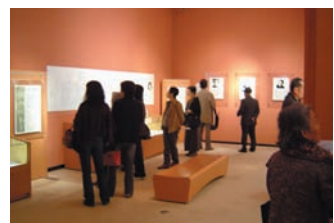
2009年から新しい国民の義務として始まる「裁判員制度」について広く知っていただく機会になればと考え、説明会を行いました。岡山地方検察庁が、裁判員制度についての説明を行い、もし裁判員に選ばれた場合どのように参加していくことになるのか良く分かるビデオ上映も行いました。また、パンフレットと記念品を進呈しました。裁判員制度について知っていただく良い機会となり、今後の広報活動にも役立てていきたいと思っています。



勝央町 額田六福vs白野弁十郎

主催 勝央美術文学館
 日時 10月12日(金)~11月16日(金) 10:00~18:00
 会場 勝央美術文学館

勝央町出身の劇作家 額田六福とその代表作『白野弁十郎』にスポットをあて、関係資料を展示しその全容を紹介しました。『白野…』は、朋友 沢田正二郎(新国劇)のため、ロスタンの原作『シラノ・ド・ベルジュラック』を基に書き下ろした作品で、原作に添いつつそれぞれのキャラクターに日本的な倫理観を持たせた独特の作品に仕上がっています。まなびピア期間中は93名の方々に入館いただき、当時舞台で使用した絵看板等を皆様興味深く見入っておられました。



勝央町 郷土の画家シリーズ 日原晃没後10年

主催 勝央美術文学館
 日時 10月12日(金)~11月16日(金) 10:00~18:00
 会場 勝央美術文学館

日展会員として活躍し美術団体「光風会」主要メンバーとして戦後の岡山県北の美術界をリードし1997年に亡くなった津山出身の洋画家 故日原 晃 氏の没後10年にあたり、ご遺族からお借りした作品や関連作品等30点あまりの作品を紹介しました。まなびピア期間中は93名の方々に入館いただき、絵の具を何層にも塗り重ねる厚塗りのスケール感あふれる日原氏の作品を皆様熱心にご鑑賞いただきました。



勝央町 森林学習講座

主催 岡山県林業試験場
 日時 11月6日(火) 10:30~15:30
 会場 岡山県林業試験場

赤や黄色に木々が色づき始めた岡山県林業試験場で、20名の方々に参加していただき、学習会を開催しました。森の不思議な話として「おかやま木バンク」に登録された樹木のクローン増殖技術等についての講演と、森林計測・ネイチャーラフト・炭焼きから1つを選択する体験学習を行いました。また、チェンソーアートの実演も行い、「いろいろなことが経験できた」と好評でした。



岡山県市町村地図



【備前地区】

岡山市／玉野市／備前市／瀬戸内市／赤磐市／和気町／吉備中央町

【備中地区】

倉敷市／笠岡市／井原市／総社市／高梁市／新見市／浅口市／早島町／里庄町／矢掛町

【美作地区】

津山市／真庭市／美作市／鏡野町／勝央町／美咲町／久米南町／奈義町／新庄村／西粟倉村



市町村事業

備前地区

岡山市 第45回岡山市芸術祭

日 時 8月4日(土)～平成20年1月20日(日)
会 場 岡山市内各会場

岡山市芸術祭は、昭和38年から始まった岡山市で最も伝統のある総合的な芸術文化フェスティバルで、音楽あり舞台芸術あり映像ありと幅広いジャンルの、文化団体あるいは市民グループの皆様による日頃の文化活動の発表の場として定着しています。生涯学習フェスティバル期間中は、「岡山映画祭2007」や「第3回龍泉寺の自然遺産」、「岡山市民合唱団鷺羽第36回定期演奏会」などが開催されました。



岡山市 西川アイプラザ開館15周年記念事業

日 時 10月30日(火)～11月6日(火)
会 場 西川アイプラザ

記念事業の中の一つ「京橋から飛んだ ～鳥人幸吉伝～」では、アメリカのライト兄弟より110年も前に世界で初めて空を飛ぶことを実現した玉野市八浜生まれの鳥人幸吉(浮田幸吉)の生涯を、津山市在住の作家山田美那子氏に台本を書き下ろしていただき、この創作作品をモチーフに朗読・うた・表現を交え指導を受けた市民の皆さん(30名)が出演し上演しました。



岡山市 みんなおいでよ京山公民館

日 時 11月2日(金)～6日(火) 10:00～17:00
会 場 岡山市立京山公民館

ロビーに京山公民館の主催事業の展示を行いました。3日(土)は、地域の人たちが創った映画「The Story of Kyoyama(京山物語)～地域を創った人々～」の上映会(2回)と同時に、公民館の社交ダンスクラブやフォークダンスの発表をかねてダンスフェスティバルを行いました。4日(日)は、岡山KEEPの実践発表&ワークショップを行い、小中高生や地域の人たち約70人が集い、地域の環境問題について話し合いました。



岡山市 図書館フェスティバル

日 時 10月27日(土)～11月10日(土)
会 場 岡山市内の8図書館

生涯学習フェスティバルにあわせ、市内8ヶ所の図書館で絵本の読み聞かせ、簡単工作、映画上映、講演、影絵劇、おはなし会、展示、絵本の紹介、人形劇、大型紙芝居、本の交換市など、様々なメニューで各館の特色を出しながら行いました。子どもだけでなく大人も楽しむことができ、会場が一体となって楽しく学べる時間でした。



岡山市 かながわSAKAGURA作品展・体験教室

日 時 11月2日(金)～11月6日(火)
会 場 かながわSAKAGURA

生涯学習活動の一環として行っているクレイアート講座・手編み講座の作品展と、日本美を象徴する最も代表的な文化の一つである茶道体験教室を行いました。来場者の皆様に手作りならではの温かみのある小物などの作品作りを体験してもらったり、茶道体験教室では、子ども達が一生懸命に正座をしてお茶席を楽しんでいる様子が見られました。



岡山市 平成19年度瀬戸町文化祭

日 時 11月2日(金)～4日(日) 9:00～17:00 (4日は15:00まで)
会 場 岡山市立瀬戸・万富公民館

公民館クラブ講座生が日頃の成果を発表しました。また、市消費生活問題研究協議会瀬戸班による無料の廃油石鹸配布や市栄養改善協議会瀬戸地区による健康料理試食、市西大寺地域包括支援センター瀬戸サブセンターによる無料健康相談、瀬戸土ひねり会と瀬戸山野草同好会のチャリティー即売会、西大寺更生保護女性会瀬戸支部によるチャリティークッキー販売、瀬戸町茶道の会による協賛茶会が同時開催され、文化祭に華を添えました。



岡山市 岡山城月見櫓一般公開

日 時 11月2日(金)～4日(日) 9:30～16:30
会 場 岡山城月見櫓

国指定重要文化財である「岡山城月見櫓」の普段は非公開である内部を、文化の日及び文化財保護強調週間(11月1日～7日)にあわせて、一般に公開しました。



岡山市 おかやまプレーパーク

日時 11月2日(金)～4日(日) 10:00～17:00

会場 国際児童年記念公園こどもの森

自然の素材を使って、子どもたちが思いっきり遊び、やりたいことが自分の手でできるような遊びの場を提供しました。遊びの種類としては、ロープと樹木を使って木登り・ロープ渡り・ハンモック。木片を使って自由につくる木工。土遊びやままごと。火を使っておたき火、直火焼きパン・べっこうあめ作り。竹で作った弓矢での当て。また、長縄とびやビー玉遊び、どんぐりごま作りなど子どものやりたい気持ちを表現させていきました。



岡山市 生涯学習おもちゃ箱in岡山ドーム

日時 11月3日(土)・4日(日) 10:00～15:00

会場 岡山ドーム・岡山操車場跡地公園 (仮称)

岡山市の事業のメインイベントとして、市内の社会教育団体、公民館などの学習グループ等、約230の協力団体が様々なまなび体験やアトラクションを提供する中、約34,500人が会場を訪れました。昔遊びのコーナー、ステージでのパフォーマンス、昔ガキ大将からの遊びのプレゼントなど、子どもから高齢者の方まで楽しい時間を過ごしていただきました。



岡山市 環境学習「めだかの学校」旭川かいぼり調査

日時 11月3日(土) 9:00～15:00

会場 旭川鹿瀬橋下流左岸

旭川再生事業の一環として、旭川をせきとめ、生き物調査をしました。地域住民、行政、研究者が協同し、約300人の参加者のもと、日本でもまれな環境保全、環境学習活動を行いました。最近確認数の減った「アカザ」と呼ばれるギギ科の淡水魚の全数調査が、主目標で、第1回の昨年は604匹でしたが、本年は1,170匹と好結果を得ることが出来ました。昨年の河床の「耕し」が水生昆虫の発生を促したものと推察されます。



岡山市 建部町文化祭（公民館まつり）

日時 11月3日(土)・4日(日) 9:00～17:00

会場 建部町文化センター

クラブ講座生が中心となり、地域住民の作品展示やステージ発表を行いました。岡山市内外からの沢山の来場者で2日間共到大変盛況でした。住民一人ひとりが生きがいや生涯学習のテーマを見つける良い機会となり、また、来年度の文化祭に向けて、ますます盛り上がり行きたいという感想が多数ありました。



岡山市 「児島湾の漁業と環境を考える」～美しい森が育む豊かな海～“里山”と“里海”の交流

日時 11月3日(土) 13:00～17:00

会場 岡山コンベンションセンター 1Fイベントホール

第1部、東京大学海洋研究所 塚本勝巳教授による特別講演“ウナギ大回遊の謎”では、30年間継続されてきたウナギの回遊研究の歴史と本年度児島湾で始めた「青ウナギ」の研究などについて紹介していただきました。続いて第2部では、岡山市天野副市長ら行政関係者、研究者、漁業関係者の計7人によるパネルディスカッションを行い、児島湾をめぐる漁業と環境の変化について、環境保全の必要性を訴えました。



岡山市 吉備公民館丸ごと博物館 ～公民館でふれよう！「まなび」と「交流」～

日時 11月4日(日) 10:00～17:00

会場 岡山市立吉備公民館

約1,000人の来場がありました。庭瀬城や犬養木堂に関する資料の展示や、備前焼体験、撫川うちわ製作実演、囲碁体験、パソコン体験などを行いました。また、お休み処では、男性料理講座の皆さんによる、うどん・焼きそば販売、クッキーとマドレーヌがついた喫茶、手打ちうどん体験などを行いました。



岡山市 シニアスクール授業公開

日時 11月5日(月)・6日(火) 5日8:50～12:40 6日9:00～12:30

会場 岡山市立岡輝中学校・清輝小学校・岡南小学校

シニアスクール3教室で公開授業を実施しました。地元の方をはじめ、遠くは佐賀県からや文部科学省、衆議院文部科学調査室からも参加され興味津々に参観されました。内容は、岡輝中では英語と美術、清輝小では3年生の学習発表会で交流授業を行い、シニアの大正琴に合わせて児童が合唱をしました。岡南小では国語と美術でした。



岡山市 岡山市音楽会

日時 11月6日(火) 12:30～16:00

会場 岡山市市民会館

岡山市市民会館において、岡山市内11校の児童約930名が集まり、合唱や合奏、和太鼓演奏など、音楽会を行いました。全校児童が参加した学校も3校ありました。大きな舞台上で友だちと気持ちを一つにして演奏するという経験は、一人ひとりの子どもたちにとって貴重な一生の思い出になりました。天候にも恵まれ、運営もスムーズにいき、子どもたちも、保護者の方も大変満足した気持ちで会場を後にしていました。



岡山市 中学生しゃべり場

日 時 11月3日(土) 9:30～11:30

会 場 山陽新聞社

市内全域から約70人の中学生が集まり、学校のこと、友達のことなど、自由に本音で語り合いました。



玉野市 オープニングセレモニー

日 時 11月3日(土) 9:00～10:15

会 場 深山公園イギリス庭園前広場

秋晴れの緑豊かなみやま公園で、備前玉野太鼓の演奏で幕を開け、波知獅子舞保存会による伝統芸能が披露されました。玉野高校放送部と玉野手話サークルによるスムーズな進行、築港ちどり保育園の鼓隊演奏と玉野光南高校吹奏楽部の演奏で会場が楽しい雰囲気になり、婦人協会による「吉備キビ桃太郎体操」で多世代が交流しました。村上彩子さんの大会イメージソング「笑顔で☆キラリ」独唱には700人を超える来場者から大きな拍手が起こりました。



玉野市 フラワーアレンジメント教室

日 時 11月3日(土) 10:30～ 12:30～

会 場 深山公園イギリス庭園

長谷川冴子先生のご指導のもと、深山公園イギリス庭園内で、季節の生花をおしゃれに彩りました。2回の講座とともに30人の定員がいっぱいになり、大盛況でした。参加者からも「イギリス庭園でお天気の良いなか、お花のアレンジ等楽しいひとときを満喫しました」と感想をいただいています。



玉野市 玉野・灘崎 野球スポーツ少年団 第37回秋季大会

日 時 11月3日(土) 8:30～

会 場 玉野市民総合運動公園

玉野・灘崎の野球スポーツ少年団16チームによるトーナメント戦が行われました。トーナメントを勝ち抜いた決勝戦は、灘崎対彦崎で行われました。初回、灘崎がホームランで1点を先取した後、両チームとも素晴らしい守りで投手戦となり、熱戦に850人を超える観客の熱い声援が送られました。結局1対0で灘崎が優勝しました。来年の春季大会への期待が高まりました。



玉野市 薬草教室

日 時 11月3日(土) 11:00～12:30

会 場 みやま公園薬草園

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科教授の波多野力先生による講演「薬用植物に関する最近の話題」を200人の参加者が熱心に聞き、身近にある薬草について知識を深めました。特に現代病に大きく関わるストレスを軽減する「心の癒し」につながる薬草についてのご講話が印象深かったです。薬草教室の最後には、薬草粥で心も体もほっと一息つきました。



玉野市 ミニパターゴルフ大会

日 時 11月3日(土) 13:30～

会 場 みやま公園ミニパターゴルフ場

親子またはおじいちゃん・おばあちゃんとお孫さん、大人と子ども2人1組でみやま公園で午後の一時、ミニパターゴルフで体を動かしてのびのびと過ごしました。体育指導委員連絡協議会のメンバーがルール等を説明し、初めての方も気軽に楽しめました。24チーム48人の方がされ、参加賞のほか上位12チームには素敵な賞品もあり、大会の記念にいただきました。



玉野市 バasketボールカーニバル

日 時 11月3日(土)

会 場 玉野市総合体育館

玉野市総合体育館で、少年団、中学校、高校、一般の部によるバスケットのお祭りの大会を開催しました。350人の参加で日頃の練習の成果を発揮するとともに、世代を超えた交流をするなど活気あふれるイベントとなりました。



玉野市 「とんぼ玉体験教室」 in玉野みなと芸術フェスタ2007

日 時 11月3日(土) 10:00～15:00

会 場 みやま公園「みどりの館」前広場

バーナーによるガラス工芸・とんぼ玉の手づくり体験教室をみやま公園みどりの館前で開催しました。世界に一つだけの素敵な宝物を作ろうと次々に参加者が来場されました。玉野にとんぼ玉クラブがあるのを知って是非クラブに遊びに行きたいという人もいました。52人のとんぼ玉体験と12点のとんぼ玉をご購入いただきました。行列ができるほどの参加者で大きな盛り上がりを見せました。



玉野市 玉野市文化協会文化祭

日時 10月27日(土)～11月10日(土) 10月30日(火)～11月4日(日)
会場 玉野市立総合文化センター

10月27日～11月10日まで開催された菊花展覧会では、菊友会の会員が1年間丹精した大菊・小菊・懸崖様々な菊花を秋の香りと共に800人を超える方々に楽しんでいただきました。10月30日～11月4日まで開催された日本画展では951人の、11月3日に開催した文化祭茶会・吟剣詩舞道発表会には、ともに200人を超える来場者があり多くの市民の方に文化に親しんでいただく機会となりました。



玉野市 玉中学校合唱コンクール

日時 11月3日(土) 9:00～11:30
会場 玉野市立玉中学校体育館

玉中学校全生徒だけでなく、保護者・教職員で編成された合唱団も登場するなど地域と一体となった合唱コンクールで、約370名の観衆が美しい歌声に大きな拍手を送っていました。生徒達は音楽の授業だけでなく、昼休みや放課後の時間を利用した練習にも積極的に取り組み、クラス一丸となって合唱に取り組むことの素晴らしさを感じることができていました。



玉野市 宇野中学校 合唱コンクール

日時 11月3日(土) 9:00～12:00
会場 玉野市立宇野中学校体育館

全学級が課題曲と自由曲を一曲ずつ合唱しました。生徒の素直な歌や懸命に合唱に取り組む姿に感動しました。また、生徒自身も感動のあまり泣きながら歌う姿も見られ、素晴らしいコンクールとなりました。さらに、本校出身の藤原婦美さんのピアノ伴奏で村上彩子さんによるミニコンサートが開催され、ご自分の貴重な経験談を交えて3曲をご披露され、600人の観客が感動の嵐に巻き込まれました。



玉野市 人権のつどい

日時 11月4日(日) 13:30～16:00
会場 玉野市生涯学習センター

社会福祉法人南野育成園園長の叶原土筆先生による「命は尊いもの」というご講演と映画「筆子その愛～天使のピアノ～」を視聴し、人権意識の高揚を図りました。「心のごもった講演で心が洗われるようだった。これからの人間関係を大切にしたい。」「映画に感動した。心の宝ができた。」等、参加者から感想が寄せられました。参加者で人権意識の根底となる人と人とのつながりについて考えを深めることができました。



玉野市 プロジェクトワイルド・キッズ

日時 11月4日(日) 10:00～12:00
会場 みやま公園

9組18人の親子が参加し、みやま公園の自然に触れ、ネイチャーゲームを通して自然の大切さを親子で感じてもらいました。



玉野市 体験！ニュースポーツ

日時 11月4日(日) 10:00～15:00
会場 みやま公園芝生広場・ふれあい広場

みやま公園の自然のなか、レクリエーション協会と体育指導委員連絡協議会の協力で、ベタック、輪投げ、スポーツチャンバラ、ディスクゴルフなどいろいろなニュースポーツを500人を超える方に体験してもらうことができました。また、フープディスクに手作りロケットを通す遊びでも楽しんでもらいました。親子一緒に楽しめるイベントになりました。



玉野市 あそびの学校

日時 11月3日(土)・4日(日) 12:30～ 14:30～
会場 おもちゃ王国

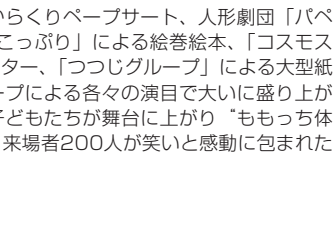
おもちゃ王国では五感を使った「あそび」を親子で楽しむことができました。11月3日は「しげんであそぼっ！」と題し、ストローと牛乳パックという身近な素材を使ってストロートンボを作りました。岡大教育学部理科教室のお兄さんたちが作り方や飛ばし方を教えてくれました。11月4日は「からだであそぼっ！」と題し、マット運動と鉄棒を行いました。岡大の体操部のお兄さんたちが一緒にからだを動かしてくれました。



玉野市 “としょかんまつり” でみんなの心は ス☆マ☆イ☆ル

日時 11月4日(日) 13:30～15:30
会場 玉野市立総合文化センターホール

人形劇団「さくら」によるからくりペープサート、人形劇団「パペット」による人形劇、「むかしこっぶり」による絵巻絵本、「コスモスレッククラブ」によるパネルシアター、「つじグループ」による大型紙芝居など、ボランティアグループによる各々の演目で大いに盛り上がりました。フィナーレでは、子どもたちが舞台上上がり「ももっち体操」をしてしめくりました。来場者200人が笑い感動に包まれた“としょかんまつり”でした。

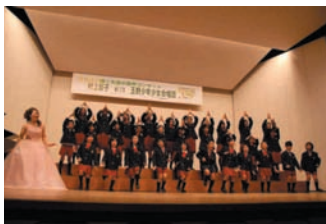


玉野市 キラリ☆輝く天使の歌声コンサート 村上彩子with玉野少年少女合唱団

日 時 11月4日(日) 18:00~20:30

会 場 玉野市立総合文化センターホール

ソプラノ歌手村上彩子さんの素晴らしい歌で盛り上がった第1部。玉野少年少女合唱団による楽しいステージの第2部。そして村上さんと玉野少年少女合唱団のコラボレーションで会場が大きな拍手に包まれた第3部。さらに「翼をください」と「故郷」を観客250人で合唱し聞くだけではなく歌う楽しさも味わうことができました。「夢を持ち続ける」すばらしさを実感できるコンサートが、国際ソロプチミスト玉野のご協力で実現しました。



玉野市 玉野市生涯学習スタンプラリー

日 時 11月2日(金)~4日(日)

会 場 玉野市内各会場

玉野市生涯学習関連施設6箇所と桃太郎アリーナ玉野市ブース、合計7箇所のうち3箇所以上のスタンプ(シール)を集めた方には参加賞をプレゼントしました。ボランティアの方が係員として丁寧にお客様に対応していただきました。さらに応募者数延べ216人の中から抽選で32人に玉野市の特産品や施設利用券などの賞品が当たりました。楽しみながら生涯学習に親しむチャンスを広げられました。



玉野市 駅東創庫・ギャラリーMinato 一日アート体験

日 時 11月4日(日) 10:00~16:00

会 場 駅東創庫

陶芸、染色、ガラス、立体造形などさまざまなジャンルのアートを鑑賞するだけでなく、作品制作の体験もしてもらいました。実際に作家さんが制作する過程を見学したり、体験指導してもらったりすることで、プロの技のすばらしさ、自分で制作する喜びを感じられたイベントとなりました。



玉野市 自然観察会

日 時 11月5日(月) 10:00~12:00

会 場 みやま公園

みやま公園を散策しながら、公園の植物や自然について25人の参加者と学習しました。四季折々の植物が楽しめるみやま公園ですが、秋のみやま公園を満喫することができました。



備前市 備前市21世紀人づくり中学生シンポジウム

日 時 11月2日(金) 14:00~16:30

会 場 備前市市民センターホール

「おかやま教育の日」関連事業として備前市21世紀人づくり中学生シンポジウムを開催。講師には車椅子パラリンピックメダリストの廣道純氏をお招きし、生き方・人生論等の講演を通し生徒の主体的な進路選択の一助としました。



備前市 備前市総合開会式 兼 記念講演会

日 時 11月3日(土) 9:10~11:30

会 場 備前市市民センターホール

備前市で開催される備前市生涯学習フェスティバルを記念し、市合唱連盟によるオープニング行事をはじめ3世代による「備前市生涯学習まちづくり宣言」を開催しました。開会行事終了後、人間国宝 伊勢崎淳先生による「備前焼の魅力」と題したフェスティバル記念講演会を開催しました。

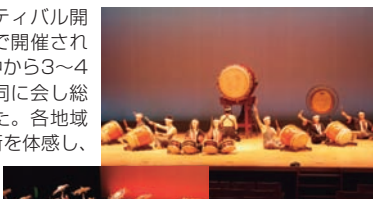


備前市 備前市総合文化祭

日 時 11月3日(土) 13:00~16:30

会 場 備前市市民センターホール

備前市生涯学習フェスティバル開催を機に、各地域公民館で開催されていた文化祭出演団体の中から3~4団体が地区代表として一同に会し総合文化祭が開催されました。各地域に伝わる伝統・文化・芸術を体感し、市民にとって地域理解の一助とすることができました。



備前市 備前焼歴史対談と人間国宝と巡る窯跡・窯場

日 時 11月3日(土) 13:30~16:30

会 場 備前焼伝統産業会館

人間国宝 伊勢崎淳先生、堺市教育委員会 森村健一先生、備前市文化財保護審議会委員 花岡志郎先生による「備前焼の過去・現在・未来」と題したパネルディスカッションを開催。対談後、人間国宝「伊勢崎淳先生」と国指定史跡伊部南大窯跡や窯元を参加者が説明ボランティアとともに巡りました。



備前市 備前焼灯りのオブジェでまちづくり

日時 11月3日(土) 17:30~20:00

会場 (財)岡山県備前陶芸美術館・伊部ポケットパーク

備前焼陶友会、区会、教育行政等の関係団体による地域活性化事業の一環として、備前焼灯籠オブジェを会場に設置した民族楽器奏者「喜楽堂」による癒しのコンサートを開催。当事業は平成18年度に開催した「まなびピア」のまちづくり県委託事業の第2回目としても開催したものであり、地域のイベントとして根ざしつつあります。



備前市 備前・瀬戸内探訪

日時 11月3日(土) 10:00~15:00

会場 (財)岡山県備前陶芸美術館・備前長船刀剣博物館

備前市の伝統工芸品である備前焼と瀬戸内市の伝統工芸品である刀剣をメインに、両市にある「備前陶芸美術館」と「備前長船刀剣博物館」の間を無料シャトルバス運行。両施設ともに、このフェスティバル開催期間に合わせ、特別展示を開催。備前陶芸美術館では岡大茶道部がボランティアとしてお茶席を設け好評を得ました。



備前市 閑谷学校「講堂学習」～論語に親しもう～

日時 11月3日(土)・4日(日) 9:30~11:00

会場 特別史跡旧閑谷学校 講堂

特別史跡旧閑谷学校 講堂において 2日間にわたり論語学習を開催。「子曰く・・・」と参加者の声が高らかに講堂内に響きわたり孔子の教えである儒学の精神に触れていただくとともに楷の木のすばらしい紅葉も体感していただきました。



備前市 備前市ふれあいマラソン・ウォーキング大会

日時 11月4日(日) 9:00~12:00

会場 備前市総合運動公園多目的競技場

オリンピック入賞ランナーの山口衛里選手によるジョギング教室やパラリンピック車椅子メダリストの廣道純選手による車椅子レースを含めた、誰でもが気軽に参加体験できるマラソン大会を開催。オープニング行事では市内幼稚園園児によるダンスも披露され、大会に花が添えられました。



備前市 生涯学習体験・食提供テント ～子どもわいわいランド～

日時 11月4日(日) 10:30~14:00

会場 備前市総合運動公園センターコート前広場

社会教育関係団体をはじめ各種関係団体による生涯学習体験と食提供が実施されました。参加した子どもたちは学習体験コーナーでは驚きや感動、また喜びの声が会場内に響きわたり、食提供コーナーでは小さい口に一杯頬張る姿が見られました。



瀬戸内市 きらり☆名刀備前長船まなび展

日時 11月2日(金)~11月6日(火)

会場 備前おさふね刀剣の里

備前長船刀剣博物館は11月3日(土)を中心に、銘切り、公開鍛錬、刀剣の里クイズラリー等を行いました。銘切りでは自分の名前を切ったり、クイズラリーにおいては、親子連れを始めとして多くのお客さんが楽しんでいました。公開鍛錬では、刀が打って鍛え上げられる様子に観衆も魅了されていました。また、11月1日(木)より始まったトム岸田氏による写真展も特別展と併せて好評で、普段とは違う賑わいを見せていました。



瀬戸内市 秋の陶芸まつり～やきものにふれよう～

日時 11月3日(土)・4日(日) 9:00~17:00

会場 寒風陶芸会館

備前焼のルーツである須恵器が焼かれたここ寒風の地に建つ寒風陶芸会館では、親子連れなど大勢の方が訪れ、土ひねりや絵付けの体験を楽しみました。また、地域の子どもや大人が陶芸教室で制作した作品の展示もあり、日頃の学習成果を見ることが出来ました。その他、国指定史跡の寒風古窯跡群発掘調査成果の展示や窯を使ったパン作り、口クロ引き実演、展示即売なども行われ、学びの輪が広がりました。



瀬戸内市 人形劇のまつりIN牛窓

日時 11月3日(土)・4日(日) (4日はパネル展のみ)

会場 牛窓町公民館

郷土が生んだ世界的人形師、竹田喜之助の糸あやつり人形を後世に伝えようと活躍している、地元アマチュア糸あやつり劇団4団体による人形劇の上演会が行なわれました。当日は多くの家族連れが訪れ、人形たちの巧みな動きに子どもたちはめり込んでいました。また、体験コーナーとしてオリジナルの人形作りもあり、実際に自分で作った人形で音楽を流しながら操り、人形師になりきっていました。牛窓地域で開催することにより、市全体に生涯学習の広がりを見せました。



瀬戸内市 瀬戸内・備前探訪

日 時 11月3日(土) 10:00~15:00

会 場 (財)岡山県備前陶芸美術館・備前長船刀剣博物館

備前長船刀剣博物館と(財)岡山県備前陶芸美術館では特別展が開催されました。それに合わせ、両施設間において、片道15分の行程で、無料シャトルバスを5往復運行しました。

両施設に半額で入館できる共通チケットを作成し、当日は刀剣や陶芸に興味をもつ大勢の人で賑わいました。



瀬戸内市 備前長船菊花展

日 時 11月3日(土)・4日(日)

会 場 長船町公民館

県下最大級といわれる備前長船菊花展も21回目を迎え、今回、公民館の菊作り講座受講生が持ち寄った多数の菊で作られた全国生涯学習フェスティバル記念花壇が組まれました。当日は、瀬戸内市内外で活動中の方々による大正琴の生演奏が流れるなか公民館グループによるお茶会が開かれ、来場者に抹茶が振舞われました。400鉢を超える見事な大菊・小菊を鑑賞しながらの大正琴の生演奏やお茶席で大勢の人でにぎわいました。



瀬戸内市 元気瀬戸内無料巡回バス

日 時 11月3日(土) 9:00~16:00

会 場 瀬戸内市内の事業開催地

コースは、1時間30分の行程で、市内に7つのバス乗降所(開催事業地、駅周辺)を設定し、5台のバスを走らせました。参加者は、瀬戸内市の風景を楽しんだり、開催事業地を訪れたりしました。

バスの中では、市の観光用ビデオを上映したり、パンフレットを配布したりして市の魅力をPRしました。



瀬戸内市 アユモドキ水族館

日 時 11月3日(土)・4日(日)

会 場 長船町公民館

瀬戸内市に生息が確認されている天然記念物アユモドキの保護と保全活動を進めるため、広報啓発事業としてアユモドキ水族館を開催しました。

期間中、市内で始めてとなるアユモドキの水槽展示や市内の河川に生息する淡水魚や生き物の展示。お魚教室によるアユモドキの特徴や生態について解説。水生生物に触れるタッチプールなど今後の保全活用について啓発をおこないました。



瀬戸内市 少年少女ヨットレース、体験ヨット・クルーザー試乗会

日 時 11月3日(土)・4日(日)

会 場 牛窓ヨットハーバー

11月とは思えない絶好のセーリング日和のもと、土曜日には少年少女ヨットレースが、日曜日には体験ヨット・クルーザー試乗会が岡山県牛窓ヨットハーバーで開催されました。ヨットレースでは、参加選手全員できびきび桃太郎体操を行い、体を温めた後、白熱したレースを繰り広げました。参加選手にとって思い出深いものとなりました。また体験ヨット・クルーザー試乗会では、ヨット体験を初めて行った参加者もあり、ヨットに興味を持ち、楽しむことができたり、競技人口の拡大が図れました。



瀬戸内市 瀬戸内市イベント写真展

日 時 11月2日(金)~6日(火) 9:00~16:30

会 場 黒井山グリーンパーク「ゆうゆう交流館」

瀬戸内市内で開催された「喜之助フェスティバル」・「エーゲ海フェスティバル」・「バルーンフェスティバル」などの年間のイベントのポスターと写真を展示し、市民と共に取り組んできたイベントの紹介をしました。

また、市の紹介ビデオを放映し、市の文化・観光・魅力を市内外にPRしました。



瀬戸内市 東備書道展

日 時 11月3日(土)・4日(日) 9:00~16:30

会 場 牛窓中学校体育館

東備書道会の巡回展として会員作品約80点の大作を一堂に展示。特別展示として、岡山県の書道会を代表する地元出身の書家大原桂南先生の遺墨を展示し、県内外からの来館者でにぎわいました。

また、瀬戸内山草会によるノコンギク・ダイヤモンドソウなどの山野草約100点も同時展示しました。



赤磐市 「赤磐市生涯学習フェスティバル」オープニングセレモニー

日 時 11月3日(土) 10:00~11:00

会 場 山陽ふれあい公園総合体育館 メインアリーナ特設ステージ

砂川清流太鼓によるオープニング、主催者あいさつ、来賓祝辞、大会テーマ優秀作品表彰式、そして、赤坂グリーンヒルズによる大会テーマソングの混声合唱と続きました。また、5mの大型スクリーンを使って、赤磐市らしさを十分に発揮した音と光の演出で、赤磐市生涯学習フェスティバルの幕開けにふさわしいセレモニーとなりました。



赤磐市 「赤磐市生涯学習フェスティバル」 吹奏楽の祭典

日 時 11月3日(土) 11:30~14:30

会 場 山陽ふれあい公園総合体育館 メインアリーナ特設ステージ

市内中学校吹奏楽部・岡山学芸館高等学校吹奏楽部・J-POPバンド米米C L U B サキソフォン奏者「オリタノポッタ氏」が一堂に集結して、吹奏楽の魅力あふれる多彩なパフォーマンスで、音楽の楽しさ、美しさをステージいっぱいに表現しました。大吹奏楽団による感動のフィナーレは、参加者全体の文化交流の輪を広げることができました。



赤磐市 「赤磐市生涯学習フェスティバル」 文化講演会

日 時 11月3日(土) 15:30~17:00

会 場 山陽ふれあい公園総合体育館 メインアリーナ特設ステージ

女優大山のぶ代さんの「私のおもしろ人生あれこれ」というテーマで行われた講演会には、約900人の市民が詰め掛け、大山さんの軽妙な語り聞き入っていました。講演の途中には、ドラえもんの声も披露してくださり会場は大いに盛り上がりました。最後には、大山さんからサイン色紙のプレゼントもありました。講演会には、赤磐市PTA連合会がスタッフとして受付、会場整理などに当たっていただきました。



赤磐市 「赤磐市生涯学習フェスティバル」 ステージ発表~みんなの学習発表会~

日 時 11月4日(日) 9:00~15:00

会 場 山陽ふれあい公園総合体育館 メインアリーナ特設ステージ

琴や尺八演奏、合唱や合奏、カラオケ、ダンス、舞踊、朗読など、あらゆるジャンルの発表が午前9時から午後3時まで行われました。市内の文化芸能グループ27団体(約400人)が日頃の練習の成果を存分に披露すると共に交流の輪を広げました。出演者への対応、道具の準備片付けなどには、赤磐市女性の会の方20名がボランティアスタッフとしてかけから運営を支えてくださいました。



赤磐市 「赤磐市生涯学習フェスティバル」 オペラ「ワカヒメ」ハイライト

日 時 11月4日(日) 15:30~17:00

会 場 山陽ふれあい公園総合体育館 メインアリーナ特設ステージ

オペラ「ワカヒメ」は赤磐市が発祥の地とされる古代吉備の美女・稚媛伝説を基にした本格オペラです。岡山シンフォニーホールで上演された本物の芸術を楽しもうと詰め掛けた観衆は、ステージ上で繰り広げられる古代ロマンのひとこまひとこまに見入っていました。オペラ上演に当たっては、赤磐市文化協会、赤磐商工会より多大なご協力をいただきました。閉会式では「赤磐ブランド」が当たる抽選会で盛り上がりしました。



赤磐市 「赤磐市生涯学習フェスティバル」 展示発表~2日間一本勝負!~

日 時 11月3日(土)・4日(日) 10:00~15:00

会 場 山陽ふれあい公園総合体育館・メインアリーナ特設展示スペース

赤磐市山陽ふれあい公園総合体育館内特設展示ブースでは、様々な生涯学習関係団体(30団体)が日頃の活動状況や学習成果を展示発表しました。作品が並べられたブースは、来場者の目を楽しませていました。また、山陽郷土資料館による特別展示「赤磐八十八ヶ所霊場めぐり」も同時開催されました。



赤磐市 「赤磐市生涯学習フェスティバル」 生涯学習見本市

日 時 11月3日(土)・4日(日)

会 場 山陽ふれあい公園総合体育館北側駐車場特設テント

山陽ふれあい公園総合体育館前駐車場には、11のテントが立ち並びました。警察、消防、赤磐市体育指導委員会による展示・体験コーナー。赤磐商工会による飲食コーナーや「赤磐ブランド」の即売がありました。また、3日(土)には、休憩所で「第8回子どもまつり」4日(日)には、プール前広場で「あおぞらひろば」が開催されたくさんのおもちゃで賑わいました。



赤磐市 赤磐市グラウンドゴルフ大会

日 時 11月2日(金)

会 場 赤磐市グラウンドゴルフ場

“第19回全国生涯学習フェスティバル”IN赤磐の開幕イベントとして、9月に全面オープンしたばかりの赤磐市グラウンドゴルフ場において、大会を開催しました。赤磐市体育指導委員による「吉備キビ桃太郎体操」で入念に準備体操を行い、その後約220名が自慢の腕を披露した大規模な大会となりました。午後からは、約180名の方が無料開放で気持ちのよい汗を流すことができました。



赤磐市 夜も生涯学習! スターウォッチング! N電天文台

日 時 11月3日(土) 18:00~21:00

会 場 電天文台公園

当日は絶好の星空観察日和となりました。高精度の天体望遠鏡での星空観察、コンピューターシミュレーションによる簡易プラネタリウムで、秋の夜空と神秘に満ちた星座にかくされたギリシャ神話の話をお聞きしました。集まった約200名は、星の降る夜を堪能しました。



赤磐市 その他の主催事業

日 時 11月4日(日)～6日(火)

会 場 赤磐市内各会場

主催事業は全部で12事業ありました。3事業は、紙面の都合で詳しく紹介できませんが、11月4日(日)は赤磐市立中央公民館で赤磐市音楽祭(約300名参加)、5日(月)は市内幼・小・中・一斉学校開放、6日(日)は小学校・中学校音楽祭が開催されました。



和気町 菊花展

日 時 10月22日(月)～11月9日(金)

会 場 和気町中央公民館駐車場

今年で43回目を迎える大会です。約120点の出品があり、真心こめて育てられた菊が彩鮮やかに盛りつけられました。人通りの多い場所での開催であり、来場者・通行者の目を楽しませてくれました。



和気町 第8回佐伯タンチョウフェスタ

日 時 11月4日(日) 10:00～14:00

会 場 岡山県自然保護センター

自然学習をテーマに、野鳥の観察会、タンチョウ観察会を行いました。ステージではタンチョウ鳴きまねコンテスト、丸太きり競争を行いました。和気町独自の教員制度、ふるさと教員による「どんぐり人形」「ピー玉アクセサリー」づくりも行いました。家族揃って参加される場面が多々みられ、自然を満喫しながら、家族団欒でのんびりとした一日を過ごしました。



和気町 歴史民俗資料館 開館20周年記念特別展「和気の文化財」

日 時 9月15日(土)～11月11日(日) 9:00～16:30

会 場 和気町歴史民俗資料館

和気町は各時代において、交通機関の要所としてさまざまな歴史や文化、産業を育んできました。開館20周年を迎え節目となる今年、和気町の文化財を一堂に集めた特別展示を行い、改めて和気町の歴史と文化について考えました。古文書・工芸品、史跡の写真パネルの展示の他、「風習」も一つの文化財との観点のもと、出産と婚姻を中心とした慶祝の民俗について、「和気・祝いの民俗」と題して紹介しました。



和気町 文化祭 和気会場

日 時 11月3日(土) 10:00～15:00

会 場 和気町総合福祉センター・和気町中央公民館・和気町立図書館

和気地区の文化祭で、13団体の舞台発表、約1,200点の展示を行いました。自慢の一品、一曲がご披露されました。



吉備中央町 菊花展

日 時 11月2日(金)～6日(火) 9:00～15:00

会 場 吉備中央町役場賀陽庁舎

吉備中央町文化協会菊づくり同好会が「菊花展」を役場賀陽庁舎前広場で開催しました。会場には「まなびピア2007」の会期にあわせて、同好会の皆さんが丹精こめて育てた見事な懸崖菊やドーム菊など約60点の菊が展示されました。11月4日は、専門家による菊の育て方などの相談会も開催しました。期間中町内外から約1,000名の方が訪れ、美しい菊に目を楽しませていました。また、菊づくりの楽しさや難しさを学んでいました。



吉備中央町 親子バレーボール大会

日 時 11月3日(土) 9:00～15:00

会 場 かもがわ総合スポーツ公園

かもがわ総合スポーツ公園で、スポーツ少年団や婦人バレーボールチームの13チームが参加し、「親子バレーボール大会」が開催されました。この大会はバレーボールをとおり、親子相互の交流と親睦を深め、今後の活動の活発化と技術の向上を図る大会とする目的で開催されました。低学年の子ども達は低学年用の特別ルールでバレーボールを楽しみました。なお、13時から選手や応援の人々も参加して全員で記念事業「みんなで元気吉備キビ桃太郎体操」を行い、会場も大いに盛り上がりしました。



吉備中央町 岡山県の“ど真ん中”まなびピアin吉備中央!! 生涯学習フェスティバル2007 ~ともに学び、豊かな心を育む理想郷~

日時 11月4日(日) 9:00~15:30

会場 ロマン高原かよう総合会館

ロマン高原かよう総合会館を主会場に、町の特色を生かしたフェスティバルを開催しました。記念講演として、山陽放送アナウンサー瀧家輝雄氏による「人と地域が共に輝く」と題しての講演、児童合唱団や和太鼓グループの活動発表、小・中学生による作文発表、紙飛行機作り・切り絵・絵手紙・墨絵・押し花などの体験コーナー、その他軽スポーツ体験コーナーなどを実施しました。いつでも、どこでも、だれでも、学ぶことのできる生涯学習の町、「ともに学び、豊かな心を育むむらさ」と理想郷」づくりの実現を目指して開催することができました。



備中地区

倉敷市
▼
▼
▼

倉敷市 ライフパークの集い2007

日時 11月3日(土)・4日(日) 10:00~

会場 ライフパーク倉敷

人形劇、子ども映画会、パルーンアート、スライムボール、ストロー工作、太陽観察会、パソコンで遊ぼう、えいごであそぼう! Waiwaiタイム、でっかいシャボン玉をとばそう、JC戦士タマシマンショー、ミニSLに乗ってみよう! など様々な参加体験できるイベントが多く、大好評でした。



倉敷市 まなびピア作品コンテスト表彰式

日時 11月3日(土) 10:00~11:00

会場 ライフパーク倉敷 大ホール

○幼稚園絵画新聞の部、小学校書写の部、中学校ポスターの部、写真の部、合計で9,569人から出品があり、幼稚園絵画新聞は最寄の公民館で、小学校書写は市役所・支所で、中学校ポスターは市内路線バスで、写真は市立美術館で展示しました。



○各部門ごとの最優秀賞受賞者、優秀賞受賞者、佳作受賞者をライフパークに招いて賞状と記念品を贈りました。最優秀受賞者の作品を会場内で映像で紹介しました。

倉敷市 ひびけ♪7つのハーモニー

日時 11月3日(土) 14:00~15:20

会場 ライフパーク倉敷 大ホール

市内の7つの少年少女合唱団が一堂に会し、日頃の活動の成果を発表しました。少人数の団体においては、団員一人ひとりの息遣いが聞こえるような舞台であり、多数の団体は、そのスケールを活かした迫力ある舞台で、それぞれの団体の特色が活かされた音楽会となり、大好評でした。



倉敷市 市民生涯学習発表会

日時 11月4日(日) 9:50~14:00

会場 ライフパーク倉敷 大ホール

オープニングで「吉備キビ桃太郎体操」を行った後、4地区の公民館から選ばれた12団体が、「銭太鼓」、「剣舞」、「鬼ばやし」、「大正琴」、「フラダンス」、「民謡」、「手品」、「フォークダンス」など日ごろの学習の成果を4時間にわたり発表しました。見ごたえのあるステージとなり観客から惜しみない拍手が贈られたと同時に、出演者からも達成感が伝わってきました。



倉敷市 1dayキャンパスinくらしき

日時 11月2日(金)・5日(月)・6日(火)

会場 川崎医療福祉大学、倉敷市立短期大学、倉敷芸術科学大学、くらしき作陽・短期大学

各大学で、学生と一緒に公開講座「ボディーワーク・こころと身体の癒し」、「フードシステム論」の授業を聴講したり、学内施設見学を行っていただき、大学の雰囲気や現状に触れていただきました。「学生と触れ合えてよかった。」と参加者の感想は好評でした。



市町村事業

倉敷市 まなびの探検隊

日時 11月2日(金)・4日(日)

会場 倉敷公民館、市立美術館、中央図書館、自然史博物館、美観地区

倉敷公民館の「音楽図書室」、ウエルカム観光ガイドの案内での美観地区通行、市立美術館の「屋上」・「収蔵庫」、中央図書館の「地下書庫」、自然史博物館の「収蔵庫」など、普段訪れることの少ない施設や、入場できない設備などを見学しました。参加された方には、大変好評でした。



倉敷市 図書館関係事業

日時 11月2日(金)～4日(日)・6日(火)

会場 倉敷市内図書館(中央・児島・水島・玉島・船穂・真備図書館)

リサイクル本会、「現代ポップアップ絵本の世界」の展示、楽しい絵本の時間、折り紙教室「季節を折る」、見て！さわって！世界の絵本展、小さい子のためのおはなし会などいろいろなお事業を行い、大変盛況でした。



笠岡市 笠岡市菊花展

日時 10月23日(火)～11月4日(日)

会場 笠岡市民会館

笠岡市では、市花の菊づくりを市内各地で行う取り組みを始めました。今年は、文化連盟の方をはじめ、小学校、地区公民館、中央公民館講座生からも作品が出され、その美しさを多くの人に観賞していただくことができました。



笠岡市 生涯学習施設開館関連事業

日時 11月2日(金)～11月6日(火)

会場 カプトガニ博物館、竹喬美術館、笠岡市立図書館、笠岡市立郷土館

市内4施設で関連事業や特別展を開催しました。カプトガニ博物館では、自然公園観察会やえさやり体験。竹喬美術館では、特別陳列「詩心 竹喬一竹喬美術館珠玉の数々から」。

市立図書館では、手品ショーや特別映画会「半落ち」。郷土館では、特別展「かさおか歴史再発見」。さまざまな催しに期間中2000人を超える来場者がありました。



倉敷市 11月3日は自然史博物館まつり

日時 11月3日(土) 8:45～17:15

会場 倉敷市立自然史博物館

砂の中からザクロ色に輝くガーネットを探し、見つけたガーネットは持ち帰れるというガーネット探しや、クイズに答えてカプトムシの幼虫など豪華景品がもらえるクイズラリーや石灰岩を溶かしてオリジナルのほんこを作るという石灰岩のほんこ作りなど参加形式の催し物が多く、大勢の人で賑わいました。



笠岡市 生涯学習施設スタンプラリー

日時 10月6日(土)～11月6日(火)

会場 カプトガニ博物館、竹喬美術館、市立図書館、市民会館、総合体育館他

カプトガニ博物館、竹喬美術館、市立図書館、市民会館、総合体育館、地区公民館など笠岡が誇る生涯学習施設を結ぶスタンプラリーを実施。各施設の関連事業や20の地区公民館の期間中の行事も合わせて紹介し、参加者を募りました。1か月間で9施設中6施設のスタンプを集めると、フェスティバル期間中に抽選で笠岡らしい賞品を進呈。約400人が抽選に参加し、一喜一憂。生涯学習施設をPRする楽しいイベントになりました。



笠岡市 フェスティバル前夜オープニングコンサート

日時 11月2日(金) 17:30～19:30

会場 遍照寺多宝塔

国の重要文化財遍照寺多宝塔建立400年とフェスティバル開催を祝って、多宝塔内部公開と野外コンサートを実施しました。多宝塔と市木いちょうをライトアップし、幻想的な雰囲気の中で弦楽四重奏の演奏が行われました。初めての内部公開ということもあり、約350人という多数の来場者がありました。



笠岡市 笠岡市青少年スピーチコンテスト

日時 11月3日(土) 9:00～12:00

会場 笠岡市民会館

事前の書類審査で選ばれた日本語部門の小学生4名、中学生4名、英語部門の中学生4名がスピーチを行いました。詩のボクシング全国大会で優勝した小島麻奈未さんのトーク「ことばとともに」もあり、約150名の来場者は、自分の思いを自信をもって伝える発表者に惜しみない拍手を送りました。



笠岡市 笠岡市生涯学習フェスティバル

日時 11月3日(土)・4日(日) 9:30~16:30

会場 笠岡市民会館

市民会館を会場にした笠岡市のメイン行事で2日間にわたり開催しました。舞台では、オープニング行事、お茶の水女子大学名誉教授の森隆夫先生による記念講演会、3部構成の舞台発表(保存会、公民館、小中高校生、各種団体による伝統芸能、活動発表、ダンス、合唱奏など)がありました。各種団体による展示発表・体験コーナー・販売コーナー・スタンプラリー抽選等もあり、3000人を超える来場者で賑わいました。



笠岡市 笠岡クイズ王選手権

日時 11月4日(日) 10:00~12:00

会場 笠岡総合体育館メインアリーナ

笠岡総合体育館メインアリーナを会場にクイズで笠岡の魅力を再発見し、PRをするために官民協働で実施しました。参加者は、約300人。3人1組で参加の小学生の部と個人戦の一般の部で行われ、〇×クイズや早押しクイズによる熱戦の末、クイズ王が決定しました。最後は全員でビンゴゲームを行い、大いに盛り上がりました。選手権に先立ち刊行された公式参考書「笠岡ふるさとガイド」は、笠岡のことがまるごとわかると好評です。



笠岡市 レッツ!スポーツ

日時 11月4日(日) 10:00~15:30

会場 笠岡総合体育館

フェスティバル開催記念として笠岡市ではじめて「男女混合綱引き大会」を開催しました。小学生の部、一般の部あわせて15チーム144名の参加があり、対戦中はチーム内のかけ声と応援の音が会場いっぱいに響き大いに盛り上がりました。同時にサブアリーナで武術体験のコーナーを設け、参加者は心地よい汗を流しました。



井原市 井原市立田中美術館特別展

日時 10月5日(金)~11月25日(日) 9:00~17:00

会場 井原市立田中美術館

井原市が生んだ近代木彫界の巨匠・平櫛田中(でんちゅう)の作品を常設展示している田中美術館で、第23回平櫛田中賞受賞記念「保田春彦展-白い風景-」の特別展が開催されました。保田氏の作品は、木彫30点・切り絵4点・銅版切り絵5点が展示され、まなびピア期間中を中心に、市内外から連日多くの来館者が訪れました。特に白い彩色を施した独特の作風の木彫を熱心に鑑賞する来館者の姿が多く見られました。



井原市 芳井歴史民俗資料館特別展

日時 10月13日(土)~11月25日(日) 9:00~17:00

会場 芳井歴史民俗資料館

平成19年度の特別展として、第38回特別展「幕末の遣欧正使 池田長発(ながおき)」を開催しました。池田長発は、徳川幕府からヨーロッパに派遣された遣欧使節の正使を務めた人物です。会場には、長発がフランスから持ち帰った珍しい品々や長発自筆の書などが多数展示されました。また長発自身をはじめ、使節団の様々な表情を写した写真も高い関心を集めました。市内外の歴史愛好家の方々から好評を得ました。



井原市 「まなびピア岡山2007」記念コンサート

日時 11月2日(金) 18:30~20:00

会場 芳井生涯学習センター

「まなびピア岡山2007」in いばらのオープニングイベントとして開催した中西保志&沢田知可子ジョイントコンサート。二人の抜群の歌声と軽妙なトークに会場は終始和やかな雰囲気につつまれました。ロングセラーとなった中西保志の「最後の雨」や、泣ける名曲第1位に輝いた沢田知可子の「会いたい」などの曲に魅了され、エンディングは会場が一体となって「Amazing Grace」の大合唱。二人の優しい歌声に心癒された夜となりました。



井原市 まなびフェスタinいばら

日時 11月2日(金)~6日(火) 9:00~17:00

会場 アクティブライフ井原

「アクティブライフ井原」を会場に、毎年開催されてきたこの催しは、学習成果を発表し合って学び合う場、そして参加体験することによって学ぶ喜びや意欲を高め合う催しとして市民に定着し、年々盛り上がりつつあります。28回目の開催となった今回は、生涯学習体験講座・生涯学習展へ初めて出展された団体が多く、高校生の学習成果の披露や会場ボランティアとしての参加もあり、新たな生涯学習ネットワークの拡がりを感じられました。



井原市 星の郷 四季の写真展

日時 11月2日(金)~6日(火) 9:00~17:00

会場 井原市中央公民館美星分館

「星の郷美星」の四季を撮影した写真コンテストの応募作品81点(内入賞13点)を井原市中央公民館美星分館ホールに展示しました。また、美星町内に自生する植物(約200点)を写真で紹介するコーナーや、美星町出身で笠岡市在住の画家川上一巳画伯が描かれた美星小学校の児童の肖像画を展示し、連日多くの鑑賞者が訪れました。



井原市

井原市 全国生涯学習まちづくりサミット

日 時 11月3日(土)・4日(日) 3日 13:00~17:00 4日 9:30~12:00

会 場 アクティブライブ井原 井笠地域地場産業振興センター

東は福島県、南は鹿児島県までの県外参加者約50名を含め、2日間で500名以上の参加者が集った「全国生涯学習まちづくりサミット」。生涯学習とまちづくりの推進についての研究討議を行うとともに、全国の先進的な事例について学び、これからのまちづくりのあり方について考えました。基調提言、三つの分科会、シンポジウムと、どれも充実した内容で、今後の活動に活かしていきたいという声が多く寄せられました。



井原市 井原市文化祭

日 時 11月3日(土)・4日(日) 9:00~17:00

会 場 井原市民会館・婦人会館

いばら文化協会最大のイベント井原市文化祭は、市民会館を主会場に11月3日と4日を中心に開催されました。改修が行われ新装なった市民会館の快適な空間を使っての芸能発表や展示は見ごたえがあり、婦人会館での作品展やバザー、駅前広場の菊花展も多くの人でにぎわいました。約2千人の文化協会会員や学習者が、生きがいとして、生涯の学習として、日々趣味を深め研鑽してきた成果を発表しました。



井原市 国際交流フェスタinいばら

日 時 11月4日(日) 10:00~14:00

会 場 鉄道井原線井原駅前広場

語学・交流・生活支援活動に取り組んでいる井原市国際交流協会が主催したこのフェスタには、ALTや市内の企業で働く外国人と多くの市民ボランティアが参加し、食をとおした交流活動に取り組みました。世界の料理を楽しむ「ちきゅう屋台村」には6カ国の屋台が出店しました。駅前その他のイベントと並行開催ということもあり、大にぎわいとなった屋台村は、昼過ぎにはほとんど完売となり、予定を早めての閉店となりました。



井原市 芳井ふるさと祭り・文化祭

日 時 11月4日(日) 9:30~15:00

会 場 芳井小学校グラウンド周辺

農林商工祭・健康祭・文化祭・ステージイベントなどから構成される芳井ふるさと祭りは今年も大勢の人でにぎわいました。文化祭の部は、絵画・書道・陶芸・手芸・短歌・ちぎり絵・パッチワーク・アートフラワーなど芳井公民館の教室・同好会を中心に、丹精をこめて作られた文化作品(197作品)を一室に展示しました。また、お茶教室によるお茶の接待もあり、文化作品を見に来られた方にたいへん好評でした。



総社市

総社市 吉備のクイズ合戦“温羅VS桃太郎”

日 時 11月3日(土) 9:00~14:00

会 場 総社市砂川公園

親子や友達同士で、クイズを楽しみながら地元総社や岡山について学ぶことを目的に開催しました。チーム温羅は神が辻からウォーキングで、チーム桃太郎は岡山駅から吉備線に乗り服部駅で下車した後、ともにクイズ決戦場所の温羅まつり会場を目指しウォーキングをしました。決戦会場ではおいしい鬼汁を食べた後、みんなで吉備キビ桃太郎体探したりクイズ決戦をしたりして、300人の参加者みんなとても楽しい一日を過ごしました。



総社市 そうじゃまなび人間大集合!

日 時 11月4日(日) (一部展示発表の部は1日より開催)

会 場 総社市民会館・総社中央公民館・市民ギャラリー・勤労青少年ホーム

日ごろ市民の皆さんが取組まれているいろいろなジャンルの文化的な活動を市の文化ゾーンに集結させ、お互いに学びを深めようことを目的に、ステージ発表の部、展示発表の部、わくわく体験広場の部の3部門で開催しました。これまでにない規模と内容ということもあり、当日は2000人を超える多くの参加者があり、どの参加者も見たり、聞いたり、体験したりする中で、お互いに楽しく学びを深めることができました。



総社市 温羅まつり

日 時 11月3日(土) 9:55~15:30

会 場 総社市砂川公園

総社市阿曾地区を中心とした地元のまつりで、主催事業の吉備のクイズ合戦“温羅vs桃太郎”のクイズ決戦も同じ場所で行われたこともあり、当日は2000人を越す大勢の参加者で賑わい、晴れわたった秋空の下、ステージで繰り広げられる備中温羅太鼓の力強い演奏や岡山県警察音楽隊のすばらしい演奏をはじめ、備中神楽や郷土芸能の鑑賞をしたり、体験コーナーで竹とんぼやしめ縄飾りなどを作ったりして楽しい一日を過ごしました。



総社市 6世紀の古代たたら操業II

日 時 11月2日(金)~4日(日)

会 場 総社市奥坂地区千引かなくろ谷製鉄遺跡横広場

鬼ノ城塾は今年のテーマである「吉備の鉄」を1年間に渡って学んできました。その集大成として、千引かなくろ谷製鉄遺跡近くの広場で6世紀の製鉄炉をできるだけ忠実に復元し、手押しフィゴで送風。その後、岩手県釜石市の協力で入手した過去に採掘した鉄鉱石を投入する「古代たたら」を実現しました。交代でフィゴを押し鉄鉱石や炭を投入する古代の鉄作りに市内外から300人が挑戦し、10キロ超の鉄作りに見事成功しました。



総社市 吉備路ウォーキング大会

日 時 11月4日(日) 8:00~16:00

会 場 吉備路周辺

生涯スポーツとして親しまれているウォーキングの普及と、すばらしい吉備路の景観と深い歴史を感じていただくことを目的に開催しました。5キロ、10キロ、20キロの3コースにより、地区の主だった観光名所を巡りながらゴールを目指しました。550人の参加者は秋の吉備路の風景を満喫し、ゴール地点の「もてなしの館山手」では地元野菜がたくさん入った、きびじ大鍋をおいしく味わい楽しい1日を過ごしました。

**高梁市 高梁市公民館フェスティバル2007**

日 時 11月2日(金)~5日(月)

会 場 高梁市文化交流館

「学びの喜びが未来へ〜地域の夢・地域の絆・地域の輪〜」をテーマに市内全15公民館から展示の部へ約800点、発表の部へ26団体が出展・出演し、日頃の学習活動の成果を発表しました。また、郷土芸能の「松山踊り」「渡り拍子」などの紹介や「山田方谷」「綱島梁川」といった郷土の偉人紹介、「高梁の歌」の紹介など全国に向けての「高梁らしさ」の発信を行いました。天候にも恵まれ4日間で1,200人の来場者がありました。

**高梁市 高梁市わくわく読書まつり2007**

日 時 11月3日(土)~6日(火)

会 場 高梁市有漢生涯学習センター

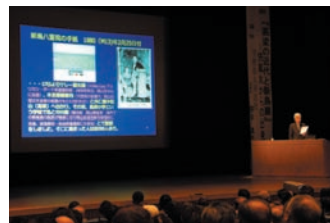
「夢ひろがる本の世界へ」をテーマに、4日間にわたり20年以上親しまれている本や学校図書館などの展示をおこないました。また、金子みすゞ記念館初代館長 矢崎節夫先生の記念講演や、読書ボランティアなどによるおはなし会などの体験コーナーがおこなわれました。さらに絵本作家 野坂勇作先生による「どろだんごづくり」の講話と体験指導がおこなわれました。子どもたちの参加も多く、活気ある事業となりました。

**高梁市 高梁の近代とその人物学2007**

日 時 11月3日(土) 12:30~17:00

会 場 高梁総合文化会館

高梁市実行委員会では主催事業の1つとして、近代高梁の歴史・文化を学ぶ行事を開催いたしました。この事業では学校法人同志社理事長 野本真也先生による新島襄をはじめとした人物に関する記念講演会、留岡幸助に関する映画上映、福西志計子に関する講演会等を通じて、人物から近代高梁の歴史・文化について理解を深めるとともに、市民はもとより市外・県外の方へ、情報発信を行う事業となりました。



記念講演会の様子

高梁市 子育てふれあいフェスティバル2007

日 時 11月4日(日) 10:00~16:30

会 場 高梁総合文化会館とその周辺

「すべての子どもたちの未来に夢を」をテーマに、杏林大学外国語学部教授金田一秀穂先生の教育講演や子どもの心、子どもの生活リズムなどの分科会研修、子育てサロン・科学遊び・けん玉・お手玉・陶芸・もちつきなど13の体験コーナーなど様々な催しを行いました。また、野外ステージでは、子どもたちのエアロビクスやマジック、けん玉の妙技が披露されました。天候にも恵まれ、活気あふれるイベントとなりました。

**高梁市 高梁市歴史美術館特別展 新島襄と高梁の近代**

日 時 10月20日(土)~11月25日(日)

会 場 高梁市歴史美術館

高梁の近代の歴史に大きな影響を与えた人物に焦点をあて、その残された貴重な資料48点を展示。同志社の創立者新島襄、近代の社会福祉に貢献した留岡幸助、近代化の中で女子教育に大きな足跡を残した福西志計子などを紹介しました。11月3日にはギャラリートークを2回行い、約50名の参加者に資料を通じて高梁の近代について理解を深めていただきました。

**高梁市 成羽町美術館平成19年度特別展 没後30年 熊谷守一展**

日 時 10月27日(土)~12月2日(日) 9:30~17:00 (入館は16:30まで)

会 場 成羽町美術館

今展では、洋画家 熊谷守一の没後30年を記念し、初期から晩年にいたる油彩画・日本画・書あわせて163点の作品を展覧しました。県内だけでなく県外からも大勢のお客様が来館し、「いろ」と「かたち」にこだわり続けた独自の様式を堪能していました。11月4日には、明治学院大学教授の山下裕二氏による記念講演会を開催、約230人の聴講者が熱心に聞き入っていました。

**高梁市 第17回吉備川上漫画グランプリ優秀作品展**

日 時 10月27日(土)~11月29日(木) 9:00~17:00

会 場 高梁市吉備川上ふれあい漫画美術館

吉備川上ふれあい漫画美術館(高梁市川上町地頭)において、全国公募の1~2コマの漫画コンテスト「第17回吉備川上漫画グランプリ(テーマ「踊る」)」の入賞作品及び第一次審査通過作品239点を一堂に展示し、優秀作品展を開催しました。開催期間を「まなびピア岡山2007」の会期にあわせ、高梁市川上地域が推進するマンガ文化のまちづくりをより多くの方々にPRすることができました。(掲載写真は、第17回吉備川上漫画グランプリ大賞「タイム・スリップ」)



高梁市 高梁の近代とその人物学2007 開催記念コンサート

日 時 11月3日(土) 18:00~19:30

会 場 高梁基督教会堂

高梁市実行委員会では主催事業の1つとして『高梁の近代とその人物学2007』開催したのを記念して、現在岡山県の史跡にも指定され県下最古の教会である、高梁基督教会堂でコンサートをを行いました。当日は市内の合唱団等によるソロやデュエット、合唱などがあり最後に会場の来場者との全員合唱を行い、出演者と来場者が一体となった記念コンサートとなりました。



新見市 総合開会式・記念講演会

日 時 11月3日(土) 9:40~12:00

会 場 まなび広場にいみ大ホール

オープニングセレモニー(地元「ゆずりは太鼓」の太鼓演奏)、開会行事に引き続き、記念講演会には朝日新聞編集委員、テレビ朝日「報道ステーションコメンテーター」の加藤千洋さんをお迎えし、「中国のくらしと周辺事情」を演題に、北京オリンピック開催を来年に控えた中国の現況について、衣食住を中心とした人々の暮らしの変化、また周辺国への影響について解説を交えながら講演いただきました。



新見市 まなびステージ2007

日 時 11月3日(土) 13:00~15:00 15:00~17:00

会 場 まなび広場にいみ大ホール

新見公立短期大学1年生52名が幕間に歌や手遊びを交えながら総合進行を手がけ、地域の伝承芸能(神楽・太鼓)、創作舞踊、パレエなど生涯学習活動の中で培われてきた子どもたちの学習成果をステージ発表しました。また、新見高校吹奏楽部と新見ウインドアンサンブルによるプラスバンドのジョイントコンサートも行われ、多数の観客で賑わいました。



新見市 まなび体験教室

日 時 11月3日(土)・4日(日) 9:00~16:00

会 場 まなび広場にいみ 創作活動室

幼児が親子でものづくりを楽しむ「木や木の実を使ったクラフト」「折り紙を使ったファンタジーワールド」、中学生・一般を対象とした「電子工作うそ発見器づくり」「和紙のランプシェードづくり」を行いました。市内社会教育団体、教職員ボランティアの指導のもと、落ち着いた雰囲気の中、初めての作業にも戸惑うことなく、参加者は思い思いに作品を完成させることができました。



新見市 図書館フェスティバル

日 時 11月3日(土)・4日(日) 10:00~15:00

会 場 まなび広場にいみ こぐまの部屋

市内読書ボランティアによる絵本の読み聞かせやエプロンシアター、手作り紙芝居、手品や粘土遊びなどたくさんの親子連れに楽しいお話の世界や安らぎの一時を提供しました。地元小中学生も読書ボランティアとして読み聞かせを行うなど、子どもたちの積極的な参画も見られました。また、ブックリサイクルコーナーも併設し、図書の有効活用をすすめることができました。



新見市 参加体験型教室「先生村」

日 時 11月3日(土)・4日(日) 10:00~15:00

会 場 まなび広場にいみ ふれあい広場・ホワイエ

市内教職員のべ200名が専門性を生かし「科学村」「工作村」「英語の駄菓子屋さん」等、親子で楽しめる体験教室を開催しました。開催した屋外テントには無数のシャボン玉が浮遊し、メルヘンな世界の中で、液体窒素を使った実験、ペットボトルロケットの製作と発射、色の変わるスライムや竹鉄砲づくりが行われたほか、英語でしか買い物やゲームができない「英語の駄菓子屋さん」にも多くの子どもがおしかけ、大変な賑わいでした。



新見市 マッスルハウス

日 時 11月3日(土)・4日(日)

会 場 まなび広場にいみ ホワイエ

新見市体育指導委員が中心となり、シャフルボードや公式輪投げ、スナッグゴルフなどのニュースポーツを体験するコーナーや、バルーンバースト、片足バランス、玉入れ、空き缶タワー、壁倒立、腰掛け懸垂などタイムを競うユニークなマッスルテストを行いました。上位記録者は名前が常時掲示されるとあって、多数のちびっこ挑戦者で会場はあふれんばかりでした。



新見市 食育フェア

日 時 11月3日(土)・4日(日)

会 場 まなび広場にいみ ブラウジングコーナー

栄養委員・健康づくり課を中心とした食育啓発イベントとして、食べ物の釣り堀、さわってあてよう、配膳ゲーム、シガーフライタワー(箸の持ち方)、キラリ歯ッピー、メタボ対策、手洗いチェックなど各コーナーをスタンプラリー型式で巡る食育フェアが開催されました。それぞれのコーナー毎にスタッフと市民との楽しいふれあいや交流があり、たくさんの親子連れで賑わいました。



新見市 第30回新見市文化展

日時 11月2日(金)～4日(日) 9:00～17:00 4日は15:00まで

会場 まなび広場にいみ 学習室・小ホール・ギャラリー

今年で30回目を迎える新見市文化展には、まなびピア岡山2007inにいみと開催期間が重なったという効果もあり、これまで足を運ばれなかった方々や、幅広い年齢層の方々に、絵画、書道、工芸、華道、写真、リアルアート等の作品を鑑賞していただくことができました。



新見市 備北青年の家イベント祭

日時 11月4日(日) 9:00～15:30

会場 岡山県備北青年の家

岡山県備北青年の家では主催事業「青年の家イベント祭」とあわせて「まなびピア岡山2007inにいみ」を開催しました。「科学教室」「木工細工教室」など、参加・体験型のコーナーを合計6コーナー設けました。新見市内外から集まった140名を越える参加者親子は興味のある活動を選んで、講師の先生方やボランティア達に教わりながら熱心に取り組んでいました。



浅口市 英語で国際理解講座

日時 11月2日(金) 18:30～20:30

会場 浅口市中央公民館

浅口市と姉妹都市提携をしている豪州・ティーツリーガリー市からの親善大使カースティ・ダウナードさん(市国際交流員)が、母国の話や日本とオーストラリアの文化の違いについて英語でスピーチしました。

日本に住む外国人がどのように私たちの文化を感じ、生活しているのかを垣間見ることができ、参加者はとても興味深く話を聴くことができました。



浅口市 天文講演会 「宇宙最前線inおかやま」

日時 11月3日(土) 13:00～16:00

会場 浅口市健康福祉センター

浅口発信の宇宙最前線情報をじっくり紹介する講演会。「岡山観測所の現在・未来」と題しての吉田観測所長の講演を始め、新天文台の情報や岡山観測所で発見した系外惑星の話など、天文台のまちをアピールする熱い講演会となりました。また、パネルディスカッションでは、星空を甦らせるための「ライトダウン・キャンペーン」への取り組みが提案されました。天文ファンにとって貴重な講演会となり、参加者からも質問が多く出るなど有意義なひとときとなりました。



浅口市 サイエンス・カフェ ASAKUCHI

日時 11月3日(土) 16:30～18:00

会場 浅口市健康福祉センター カフェレストひととき

天文講演会に引き続き、講演会の講師や国立天文台及び天文博物館スタッフと、和やかな雰囲気の中、天文や科学について気軽にトークできる時間を設定しました。

コーヒーやお菓子を囲みながらの講師陣との交流となり、参加者は、日ごろから疑問に思っていたことや天文講演会で聞けなかった話について、じっくりと質問するなどして楽しいカフェタイムを過ごしました。



浅口市 親子ガーデニング体験講座

日時 11月3日(土) 14:00～16:00

会場 浅口市金光町 植木まつり会場

浅口市自慢の植木祭り会場にて、親子ガーデニング体験講座を開催。市内外から親子25人が参加。講師である、金光町植木協同組合の古川理事長より、植木を鉢に植える時のポイントを教わり、用意された「ゴールドライダー」「アベリア」「シクラメン」を使って鉢植えに挑戦しました。根をほぐしたり、3種類の植物の配置を考えたりと親子で協力して、約30分程度で鉢植えが完成。参加した親子は、満足そうな笑顔で完成した鉢植えを持ち帰りました。



浅口市 浅口市フットサル大会

日時 11月3日(土) 8:40～14:30

会場 浅口市フットサル場

大会には市内外から16チームが参加。中には浅口市内の外国人講師の方々のチームもあり、国際的な大会となりました。真新しい人工芝のコートの中を、所狭しと走り続ける選手たちの白熱したプレーに、観客からも大きな声援があり、大会を大いに盛り上げていただきました。



浅口市 浅口市音楽フェスティバル

日時 11月3日(土) 13:00～16:30

会場 浅口市ふれあい交流館サンパレア

フェスティバルには市内の中学生から一般までの吹奏楽部8団体が参加。各団体とも趣向をこらしたステージを繰り広げ、観客から大きな拍手が送られていました。その中でも終盤のおかやま山陽高校吹奏楽部、金光学園音楽部吹奏楽団の熱のこもった演奏は、ホールいっぱいの観客の皆さんを大いに盛り上げていただきました。



浅口市

市町村事業

浅口市 浅口市生涯学習推進大会

日時 11月4日(日) 10:00~15:30

会場 浅口市中央公民館 他

鴨方東小学校児童による英語活動の紹介やボランティア人形劇サークル風の子による舞台など実践発表のほか、1962年マーメイド号での太平洋横断を記録したソロセーラー堀江謙一さんによる「未知への航海」と題した記念講演、公民館講座一日体験入学や学んでおいしい体験教室、わがまち自慢再発見!!作品展示、キッズコーナー、食事テント村など、盛りだくさんのコーナーが開かれ、多くの来場者に生涯学習にふれていただくことができました。



浅口市 古本リサイクル市

日時 11月4日(日) 9:30~15:30

会場 浅口市立鴨方図書館

当日、朝早くから図書館に來館された大勢の方々には、古本リサイクル市開始とともに、玄関ホールに並べられたリサイクル本(寄贈本や廃棄本)を手に取り、それぞれが気に入った本を見つけては持ち帰っていらっしゃいました。中には、お気に入りの本がたくさんあったのか本を抱えるようにして持って帰られる方もあり、1、500冊程の本はみるみる減っていきました。このように、リサイクル本を有効活用していただくことができました。



浅口市 あなたに届け! ハロ- & ニーハオ ~友好交流都市からのメッセージ~

日時 11月2日(金)~6日(火) 9:00~16:00

会場 浅口市中央公民館

浅口市と友好交流関係にある都市、豪州ティーツリーガリー市と中国高安市に住む大勢の方々から浅口市に住む人々へのひとことメッセージ(和訳付)と、ニコリ笑った写真を展示しました。

来場者は、隙間無く貼り付けられたメッセージや笑顔の写真をじっくりと眺めて、それぞれの国々の異文化を理解することができたようです。



浅口市 図書館ふれあいデー

日時 11月4日(日) 10:30~11:30

会場 浅口市立金光さつき図書館

おとうさんによるおはなし会と銘打って開催しました。「ことばあそび」と絵本「モチモチの木」は本の絵をプロジェクトに映しながらの読み聞かせ。朗読「風の神と子ども」、絵本「パパと10人のこども」、中型紙芝居「次郎べえとうさぎ」、大型絵本「にゃーご」、「紙工作」のプログラムで行いました。また、館内では第1回目から今年10月までの「おはなしおもちゃばこ」で作った工作と「お話し会」の写真をパネル展示しました。



浅口市 オープンスクールデー

日時 11月6日(火) 8:45~12:30

会場 浅口市立六条院小学校・六条院幼稚園 他

六条院小学校では、11月6日に新校舎のお披露目を兼ねたオープンキャンパスを実施。児童がおかやま山陽高校吹奏楽部や六条院幼稚園児とともにステージ発表などを行いました。また、備中神楽も披露され、子どもたち、地域の方々全員で岡山の伝統芸能を楽しみました。ステージの部の後、公開授業も行い、保護者・地域の方々約300人が来校されました。



浅口市 まなびピア記念展示

日時 11月1日(木)~10日(土) 9:00~16:30 他

会場 浅口市かもがた町家公園 他

日本の歴史公園100選に選定されたかもがた町家公園。その町家公園では、まなびピアを記念した展示として、11月1日より西山拙斎作品展、11月3日からはかもがた町家管理組合主催の「シルクロードの民族と自然」展及び、沖村雄二 広島大学名誉教授による講演会を開催しました。多数の展示品とともに、鴨方高等学校生徒制作のテーマを表現したパネル、鴨方中学校生徒制作の三二砂漠も、多くの来場者の目を楽しませていました。



浅口市 公民館講座生、子ども体験教室生作品展

日時 11月2日(金)~6日(火) 9:00~16:00

会場 浅口市天草公園体育館

浅口市内3公民館で行っているペン習字、水墨画、絵紙などの公民館講座と、陶芸、子どものアトリエなどの子ども体験活動に参加していらっしゃる方々の作品の展示と、各講座、教室の活動紹介を展示しました。

来場された皆さんは、手芸品や書など熱のこもった作品や熱い思いの伝わってくる活動紹介に見入っていました。また、「ぜひ自分もやってみよう」と話をされている方もいらっしゃいました。



早島町 菊花展

日時 10月25日(木)~11月10日(土) 9:00~17:00 (月曜休館)

会場 早島町中央公民館 パーゴラ

早島町花の銀行友の会会員による菊花展。会員の皆さんが丹精込めて育てた菊が集まりました。開花が遅れ気味で、会期を10日まで延長して、多くの皆さんに菊を楽しんでいただくことが出来ました。会期中は、水やりや花の手入れなど会員の方々が中心となって運営しました。



早島町 一万人の制作展

日 時 10月26日(金)～10月28日(日) 9:00～17:00

会 場 早島町中央公民館

町内のクラブ・グループ、町民の方々による作品展。公民館など社会教育施設で活動している成果を展示して、さらなる活動の充実と仲間を増やそうという目的でクラブ・グループの皆さんで企画運営しました。さらに、個人制作した町民の方の発表の場にもしようと個人の部も加えて実施しました。今年度は、出品者・入場者も昨年を上回り、充実した作品展となりました。

**早島町 環境ポスター展**

日 時 10月26日(金)～11月4日(日) 9:00～17:00 (月曜休館)

会 場 町民総合会館「ゆるびの舎」2階展示コーナー

町内小中学生による下水道普及・児島湖環境保全啓発活動ポスター展。首長部局の上下水道課と環境産業課と連携して実施しました。町内の環境に対する啓発事業として町内の小中学生から作品を募集して実施しています。子どもたちの環境に対する思いにふれ、環境保全に思いを新たにした人も多かったのではないのでしょうか。

**早島町 クラブ・グループ発表会**

日 時 10月28日(日) 12:00～17:00

会 場 町民総合会館「ゆるびの舎」文化ホール

公民館で活動するクラブ・グループの代表で実行委員会を結成し、何度も協議を重ねて、企画運営から広報まで自分たちの手で行い実施しました。今年度は、広報チラシを手作りするなど新たな取り組みにも着手して、まなびピアの一環として取り組みました。例年よりも多くの観客が集まり、発表者の皆さんも練習の成果を十分発揮することができました。

**早島町 早島ゆかりの人芸術展**

日 時 10月28日(日)～11月4日(日) 9:00～18:00

会 場 いかしの舎

今年で、3回目となる早島町ゆかりの作家3人による芸術展(工芸/栗坂史朗氏 書道/澤田虚遊氏 備前焼/藤原史暁氏)を観光施設である「いかしの舎」で開催しました。早島町の歴史を感じることができる施設で、工芸、書道、備前焼の作品を鑑賞し、芸術の秋を堪能していただくことができました。

**早島町 第15回 いかしの舎写真コンクール**

日 時 10月27日(土)～11月4日(日) 9:00～18:00

会 場 いかしの舎

今年で15回を迎える写真コンクールの応募作品および入賞作品を一堂に展示した「ふるさと早島」の写真展。期間中には、受賞者の表彰式も行われました。普段気付かない町内の風景には、自然や歴史が息づいていることに、あらためて気付かされた方も多かったのではないのでしょうか。

**早島町 早島町歴史民俗資料館 まなびピア岡山特別展**

日 時 10月25日(木)～11月6日(火) 9:00～18:00 (月曜休館)

会 場 早島町歴史民俗資料館

まなびピア開催を記念して、早島町の文化財の中でも埋蔵文化財に焦点を当て、土器や骨蔵器などを展示した特別展を開催しました。特に、町内の古墳から出土した早島式土器は、平成17年度に町指定重要文化財となったもので、この度初めて一般公開されたものです。訪れた方は、早島町の黎明期に思いを馳せていました。

**早島町 図書リサイクル市**

日 時 10月27日(土) 10:00～17:00 (一般開放は15:00～)

会 場 早島町立図書館

町立図書館で除籍される図書資料を、日々の生涯学習活動に再利用していただくため、希望者に無料で差し上げる毎年恒例のイベントが行われました。毎年、このリサイクル市を楽しみにしてくださっている方も多く、入場された方は、思い思いの資料を手に入っていました。

**早島町 立石憲利氏 講演会**

日 時 10月31日(水) 18:00～19:30

会 場 町民総合会館「ゆるびの舎」研修室 (定員80)

岡山民俗学会名誉理事長 立石憲利氏をお招きして「暮らしの中の民話」と題して講演をいただきました。民話のすばらしさをテーマたっぷりにお話いただき、参加者は民話の世界に浸ることが出来ました。終了後は、著書の販売とサイン会も行われ、参加者と気さくに語る立石氏の姿は、民話のひとコマの様な温かさを感じることができました。



早島町 堀川節子氏 「おかやまの民話12選」原画展

日時 10月31日(水)～11月6日(火) 10:00～17:00 (月曜休館)

会場 町民総合会館「ゆるびの舎」研修室

堀川節子氏の描いた民話の世界。「おかやまの民話12選」の原画展。ほのぼのとした民話の世界を鮮やかな色彩で描いた作品を多くの方に、ご覧頂きました。民話の中に込められた深い愛情とメッセージが原画を通して、見るものに感動を与えました。



早島町 まなびピア岡山2007早島会場 特別展「文化薫る、安全・安心なまち早島」

日時 11月2日(金)～11月6日(火) 9:00～17:00

会場 早島町中央公民館 多目的教室

早島町の文化や安全・安心に関する地域住民や行政による取り組みを紹介した特別展は、行政と町民、企業などが協働で取り組み実現しました。スタンプラリーの会場ともなり町内外の来場者でにぎわいました。「早島町で安全・安心を守る取り組みがこんなにいられているとは知らなかった。」という声も多く寄せられ、知っていただくことの大切さを実感することができました。



早島町 いい秋みつけた

日時 11月3日(土) 14:00～15:30

会場 早島町立図書館

早島町内で活躍している図書館ボランティア3団体によるお話し会。子どもたちを中心に集まった参加者は、心温まる秋のひと時を過ごしていました。早島町を本が好きな子どもたちでいっぱいしようとして日々活動されているボランティア団体が、それぞれの特徴を生かしたお話をしてくださり、子どもたちは、物語の世界に夢中になっていました。



早島町 まなびピア岡山2007 記念講演会&六段の調べを聴く会

日時 11月3日(土) 13:00～15:30

会場 町民総合会館「ゆるびの舎」文化ホール

「六段の調べを弾く会」による美しい琴の音色で始まった記念講演会は、八名信夫氏が、人生経験をユーモアたっぷりに語り、会場は大いに盛り上がりました。子どもを守るために「大人をにげるな」というメッセージが参加者の心を打ち、参加者は子育てや地域づくりへの思いを新たにすることができました。

演題 「出会い、ふれあい、人の味」
講師 八名 信夫氏



早島町 はやしま生涯学習まつり「いきいき広場」

日時 11月4日(日) 10:00～14:00

会場 早島町中央公民館 早島町役場職員駐車場 ほか

町民総参加の「生涯学習のまちづくり」を推進するイベント。当日は、模擬店や体験コーナー、ステージ発表など多くの来場者で賑わい、様々なかたちで生涯学習に触れ、楽しいひと時を過ごしていました。警察署や消防団、クラブや民間企業の協力で行われた体験コーナーは、どこも参加者でにぎわい、多くの方の学び意欲を高めることができたのではないのでしょうか。



里庄町 第50回里庄町産業文化祭(まなびピア岡山2007in里庄)

日時 11月3日(土) 9:00～15:00

会場 里庄町福祉会館及び町役場周辺・里庄総合文化ホール「フロイデ」

50回目を迎えた、里庄町産業文化祭と連携し、まなびピア岡山2007in里庄を開催しました。里庄町福祉会館では、農産物品評会や様々な団体による展示、野外特別ステージでは、中学生による虚空蔵太鼓、うらじやなどの披露、役場駐車場では、青空市が行われました。また、総合文化ホール「フロイデ」では、文化協会を中心とした作品展と芸能祭が行われ、一日を通して、活気あふれるイベントになりました。



里庄町 さとしょう図書館まつり2007

日時 11月3日(土)・4日(日)

会場 里庄町立図書館

里庄町立図書館では、本を読むことの大切さをテーマに事業を行いました。11月3日(土)には、図書館ボランティアによる人形劇や大型紙芝居、読み聞かせなど、子どもたちが本とふれあい、楽しめる内容となっている「おたのしみ会」を開催しました。また、11月4日(日)には、「ふるさとの昔話」と題して、里庄町出身で山陽学園短期大学名誉教授の稲田和子先生が講演を行いました。両日とも、たくさんの親子が参加しました。



里庄町 仁科芳雄博士の生涯と業績

日時 11月2日(金)～6日(火)

会場 仁科会館

仁科会館では、現在の物理学の発展に大きな業績を残された、里庄町出身の仁科芳雄博士を紹介する展示や生家の臨時開館、来場者の好奇心をそそる各種器材による体験コーナーの設置などが行われました。また、毎日10時と14時の2回上映された映画鑑賞会では、博士の貴重な映像を真剣に鑑賞される参加者で賑わいました。



矢掛町 ゆめらんどフェスティバル

日 時 11月3日(土) 10:00~15:30

会 場 やかげ文化センター・矢掛町立図書館

矢掛町立図書館とやかげ文化センターを会場に、子ども対象の「ゆめらんどフェスティバル」を開催しました。フェスティバルでは、午前中に、福井先生による科学教室、ボランティアグループ「コロボックル」(絵本の会ゆめ)による読み聞かせ・読み語りの部屋、折り紙コーナー、飛び入りの手品コーナーを設け、午後からは、あきやまだしさんの絵本ライブを開催しました。一日中やかげ文化センター・矢掛町立図書館が賑わいました。



矢掛町 健康と福祉のまつり

日 時 11月4日(日) 9:00~13:30

会 場 矢掛町農村環境改善センター・矢掛町役場駐車場

矢掛町農村環境改善センターと役場駐車場を会場に、健康と暮らしを考える「健康と福祉のまつり」を開催しました。健康やくらしの相談コーナー、元気体操、お達者教室などの体験コーナーに加え、福祉バザー、うどんやおこわなどの各種バザー、水洗トイレ展など健康とくらしにかかわる楽しくなるイベントになりました。また、当日開催の会場を回るスタンプラリーや空くじ無しの抽選会が実施されました。



矢掛町 ふれあいと学びのフェスタinやかげ

日 時 11月4日(土) 9:00~15:30 展示は11月2日(金)~11月11日(日)

会 場 やかげ文化センター

やかげ文化センターを会場にして、生き生き町民教授やふれあい会館講座生による絵手紙、洋裁、華道、書道、編み物の展示とPTA生涯学習面影り講座の作品展示を行いました。また、明るい家庭づくり作文、ふるさと創生の表彰や町民教授の認定の式典、大正琴と読み語りサークル「コロボックル」、着付け教室のステージ発表を行いました。午後は志ネットワーク代表上甲晃氏による「志は愛」と題した講演に観客が感銘を受けました。



矢掛町 矢掛公民館祭

日 時 11月3日(土)・4日(日)

会 場 矢掛会館

矢掛会館を会場にして、学童書道、陶芸作品、菊づくり、公民館学級・クラブの作品と活動紹介の展示発表を行いました。矢掛会館大ホールでは大正琴、人形劇、カラオケ、3B体操、こども神楽の発表を行いました。また、11月4日にはうどんのバザーを実施しました。



美作地区

津山市 全国生涯学習フェスティバルin津山オープニングセレモニー

日 時 11月3日(土) 10:00~10:30

会 場 アルネ・津山東広場ステージ

地元中学生による「北陵太鼓」の演奏でスタートしました。「組曲 北陵」の太鼓の音が来場者の心に響き渡り、中学生のパワフルな演奏に多くの方が感動しました。

また、幅広い年代の来場者が体育指導員の指導のもと、吉備キビ桃太郎体操で体を動かしても楽しい時間を過ごすことができました。



津山市 まちかどステージ

日 時 11月3日(土) 10:30~13:00

会 場 アルネ・津山東広場ステージ

少年少女合唱団による「まなびピア」のイメージソング等の合唱・チアリーディングとヒップホップダンス・マジックショー・吹奏楽の演奏・よさこい踊りなど市民が日頃から取り組んでいる生涯学習の成果が遺憾なく発表されました。出演した子どもたちの発表に対しては大勢の方から特に大きな温かい拍手が送られました。発表者・来場者ともに満足するステージの発表ができました。



津山市 あふれる笑顔・集まれ元気・遊びと学びの体験広場

日 時 11月3日(土) 10:30~15:30

会 場 まちなかサロン再々 他

多くの来場者が、陶芸や昔遊び・染物・ロボットの操縦・AEDの講習・妖怪喫茶(妖怪への変身)など7つの体験広場で楽しくなる体験をすることができました。

特に小学生・中学生が参加したFM放送のディスクジョッキー体験は大いに会場を盛り上げてくれました。どの会場の体験広場にも多くの来場者があり、材料がすぐになくなってしまふほどの大盛況でした。



津山市 地産地消コーナー

日 時 11月3日(土) 10:30~16:00

会 場 アルネ・津山東広場

JA青年部のもちつきと販売・地産地消センター「サンヒルズ」の農産物の販売・倭文織りの実演と販売・仙人そば打ちの実演と販売・シルバー人材センター手づくりの会の工芸品の販売・産学官民で開発されたふくふくタオルの展示などが行われました。どのお店も買い物客で一杯になり好評でした。

また、合併後の新市の一体感も味わうことができたコーナーでした。



津山市 TSUSHOふれっしゅまーけっと、TSUSHO鯉Farm

日 時 11月3日(土) 10:30~16:00

会 場 アルネ・津山東広場

地元の津山商業高校の生徒が、「ふれっしゅまーけっと」では、津商どら・北海道産ほたて・手作りクッキー等の販売を行いました。また、「鯉Farm」では、錦鯉の販売・鯉すくい・美作三湯湯の素セット・津商e積み木の販売なども行いました。生徒が地域の方々接客することで楽しく交流する一時をもつことができました。また、商業高校の授業の一端を市民の皆さんに発表する格好の場となり大いに盛り上がりました。



津山市 オペラからミュージカルまで-歌の世界400

日 時 11月3日(土) 13:00~14:30

会 場 ベルフォーレ津山

大変人気があるコンサートで整理券を配布するために事前募集したところ約600人の募集に対して倍の約1,200人の応募があり止むを得ず抽選会を行いました。

テレビでもおなじみの音楽家、青島広志さんがオペラ歌手の小野勉さん(テノール)との共演で舞台音楽の楽しさを届けてくれました。場内は、ほぼ満員で、観客は青島さんの素敵なトークとピアノ演奏、小野さんのすばらしい歌声に聞き入っていました。



津山市 平成19年度 津山郷土博物館特別展「城下町と酒」

日 時 10月6日(土)~11月11日(日) 9:00~17:00

会 場 津山郷土博物館3階展示室

津山郷土博物館では10月6日から平成19年度特別展「城下町と酒」を開催し、まなびアの期間中はたくさんの方にご来館いただきました。

古来、社会の営みと酒には切っても切れないものがあります。城下町の津山でも酒は人々の生活になくてはならないものでした。飲酒の機会が増えた昨今、ただ楽しく飲むだけでなく、酒にまつわる文化へ思いをはせていただく一助になったのでは、と考えています。



津山市 美術・津山のビデオ上映会

日 時 11月3日(土) 10:30~15:40

会 場 津山市立図書館 視聴覚室

「よみがえる津山城」等、津山市立図書館所蔵の郷土関連ビデオ・DVDより、4作品を午前午後2本立てで上映しました。一番人気は「よみがえる津山城」。コンピュータグラフィックスによって再現された津山城を参加者は興味深く見入っていました。



津山市 野村まさこさんバルーンパフォーマンス

日 時 11月3日(土) 15:00~15:45

会 場 アルネ・津山東広場ステージ

バルーンアート世界チャンピオンの野村まさこさんがすばらしいパフォーマンスを見せてくれました。会場内は子どもや親子連れで一杯。野村さんがかわいらしいクマを風船で作り上げていくと観客から歓声が上がりました。

また、観客と一緒にバルーンのお花を作る場面では、大学生のボランティアが大活躍。素敵な舞台を影でしっかり支えてくれました。



津山市 食の体験広場

日 時 11月3日(土) 10:30~15:30

会 場 アルネ・津山4階地域交流センター

ベトナムの「揚げ春巻き」、イギリスの「イングリッシュブレックファスト」、シンガポールの「ナンとカレースープ」など珍しいメニューが好評だった「世界の朝ごはん」。ゲーム感覚で食が学べた「食の探検隊」。また「なつかしの給食」、「ほんとうのきび団子作り」「絵本のなかのおかし」など子どもから高齢者まで幅広い世代の方が楽しめる催しがいっぱいで、大勢の人でにぎわっていました。



津山市 なつかしの給食

日 時 11月3日(土) 11:00~15:00

会 場 アルネ・津山4階地域交流センター

鯨の竜田揚げ、ミルメーク、揚げパン、冷凍みかん…。昭和30年~40年代のなつかしの給食を再現しました。千人以上の応募者の中から幸運にも当選された参加者の皆さんは、懐かしい味に触れて思わずにっこり。給食を初めて食べた高齢の方は、自分が子どものときにもこんなご馳走が食べたら…と感想を言われていました。昔の同級生や3世代家族で参加された方もあり、にぎわいながらも大変やかな会場になりました。



津山市 ほんとうのきび団子作り

日 時 11月3日(土) 10:30~15:30

会 場 アルネ・津山4階地域交流センター

「本当のきび団子ってどんなお団子」？と小中学生や家族連れ約120人が参加。会場では、津山東高校食物調理科の先生や生徒のみなさんの指導のもと、「タカキビ粉」を使ったきび団子作りに挑戦しました。仕上げは、市内特産の黒豆きなこをまぶして出来上がり。珍しい「ほんとうのきび団子」を作った子どもたちは、会場から得意顔で出てきました。



津山市 絵本のなかのおかし

日 時 11月3日(土) 10:30~15:30

会 場 アルネ・津山4階地域交流センター

「ぐりとぐらとすみれちゃん」のかぼちゃプリン。「はらぺこあおむし」のマフィン。「14ひきのあさごはん」のスープ。誰もが知っている絵本に出てくるおいしいものを読み聞かせと一緒に楽しもうと、早くから申し込みの列ができました。子どもたちがお菓子作りを終えた後は、包丁細工職人大前輝伽さんが包丁細工を披露。包丁細工体験コーナーでは、大人も子どもも包丁を握って真剣に挑戦していました。



津山市 第57回 津山洋学資料館文化講演会

日 時 11月4日(日) 17:30~19:00

会 場 津山国際ホテル 桜華の間

演 題：
オランダから来た測量術
～越後騒動直後に作られた
地図をめぐる～

講 師：
電気通信大学准教授
佐藤賢一先生

江戸時代前半ごろの日本の測量術について、津山藩主松平家に関する内容を交えてお話いただきました。聴講者の数が若干少なかったのですが(約60人)、画像を交えたわかりやすい内容で、有意義な講演会となりました。



津山市 平成19年度 津山洋学資料館特別展「美作に残る岸田吟香の足跡」

日 時 10月14日(日)~11月18日(日) 9:00~17:00

会 場 津山洋学資料館 展示室

現在の美咲町栃原に生まれ、新聞記者や起業家など多彩な活躍をした岸田吟香について、彼が少年時代に世話になった津山市坪井下の安藤家に残る資料を中心に、彼の生い立ちや成長後も交流を続けた郷里の人々に光を当て、彼の足跡をたどりました。初公開の資料を交えて郷土出身の人物を紹介できたことに満足しています。会期中の見学者数は、例年よりやや多めの810人でした。



津山市 子どもミュージカル ジャパニーズ「オズの魔法使い」公演

日 時 11月4日(日) 14:00~15:30

会 場 津山市勝北文化センター大ホール

出演の子ども36名、保護者、スタッフ、当日の来場者合わせて600名余りの参加者により、ひとつのものを創り上げた充実感、達成感と感動を共有することができました。

子どもたちの成長や地域の連帯感を感じたことが公演の一番の成果です。また、「まなびピア岡山2007」へ参加したことで今まで以上の多くの来場者に公演を楽しんでいただくことができました。



真庭市 ふれあいフェスティバル

日 時 11月2日(金)~11月4日(日) 10:00~16:00

会 場 勝山文化センター

3日には、第19回全国生涯学習フェスティバルinまにわの開催を記念する開会行事を行いました。人権ポスター作品の表彰式や保育園園児によるかわいらしい踊りで幕開けをしました。その後は、ホールで中学校吹奏楽部の演奏会やアカペラグループのコンサート、それに、会場内では、体験コーナー・科学教室などさまざまな催しを行いました。特に、バルーン教室では、作ったアンパンマンを大事そうに持って帰る姿が見受けられました。



真庭市 全国キンボール大会inまにわ

日 時 11月4日(日) 9:00~16:00

会 場 白梅総合体育館

白梅総合体育館で、全国キンボール大会を開催しました。県外・市外から24チームの参加があり、市内を合わせ73チームで熱戦を繰り上げ、盛大に開催することができました。

真庭市で愛好者が増えてきていますが、県外の強豪チームの技を間近で見ることができ、より一層キンボールの奥の深さを感じた大会になりました。今後のユーススポーツの発展の第一歩となり、平成22年に行われるジャパンオープンへの架け橋にもなりました。



真庭市 賑わいと安らぎの杜の都「真庭」

日 時 11月3日(土)・4日(日) 10:00~16:00

会 場 勝山文化センター

見本市では、「観光回廊真庭」をPRしたり、勝山会場では、真庭の美味しい特産品を販売したりしました。広場では、真庭市の木材を使って作るキーホルダーコーナーや廃油を使って作るキャンドルコーナーで多くの人々が楽しんでいました。特に、クリスマスリースコーナーは、大盛況で、予定していた材料が午前中なくなり、追加をして行いました。また、のれんスタンプラリーが好評で、町並みを堪能して歩いていただくことができました。



真庭市 なつかしの木造校舎遷喬物語

日 時 11月4日(日) 10:00~15:00

会 場 旧遷喬尋常小学校

明治・大正の雰囲気を感じ出す会場セッティングで、国語・社会・音楽・体育の授業と給食時間を来場者に提供する催しができました。築100年を迎えた旧遷喬尋常小学校の講堂に教室の風景を再現し、参加者の中には紋付袴や着物姿で授業を受ける人もいました。学校給食も再現し、コッパンやシチュー等に舌鼓を打っていました。童心に帰ってちょっとしたタイムスリップを楽しみ、懐かしい思い出がよみがえる1日となりました。



真庭市 北房文化祭

日 時 11月3日(土)・4日(日) 9:00~16:00

会 場 北房文化センター

北房文化祭は、11月3日と4日の2日間にわたり北房文化センターと北房支局を会場に開催されました。文化協会美術・文芸部24団体、小中学校の児童生徒、一般の方による展示の部と、文化協会芸能部による発表の部、そして北房ミュージックフェスティバルが開催され、約1,000名という多くの方にご来場いただき、盛会のうちに終了いたしました。



真庭市 おちあい文化祭

日 時 11月2日(金)~4日(日) 9:00~17:00

会 場 落合公民館・落合体育館

落合公民館を会場に、落合文化協会主催「おちあい文化祭」を開催し、約2,500人の来場者をお迎えしました。多くの美術ファンに親しまれてきた「落合総合美術展」を「おちあい文化祭」と改称し展示の部と発表の部の2部構成で行いました。展示の部は文化協会員等の作品が約1,300点並び、最終日4日は発表の部で11団体の出演がありました。また、期間中同会場では落合大菊花展も行われ、県外からお越しの方も多数あり賑わいました。



真庭市 久世文化祭

日 時 11月3日(土)~11日(日) 9:00~17:00

会 場 久世エスパスランド

11月3日~11日に久世エスパスにおいて、平成19年度久世文化祭展示の部(第1部・2部)が開催されました。久世地区を中心に活動している20の文化団体等が、力のかもった作品を展示し、日頃の活動の成果を発表しました。期間中1,000人以上の来場者があり、ひとつひとつの作品をじっくり鑑賞しながら質問等を交え、相互の親睦と文化交流を図りました。



真庭市 勝山文化祭

日 時 11月2日(金)~4日(日) 9:00~20:00

会 場 勝山文化センター

第38回勝山文化祭を今年は、第19回全国生涯学習フェスティバルの一環として開催しました。展示の部では、川柳や絵手紙、陶芸など全30グループの丹精込めた作品が会場内に所狭しと展示され、そのほか、勝山地区の児童・生徒さんの図画や書道作品も展示されました。また、発表の部では大正琴や舞踊、ダンス、コーラスなど24グループの総勢340人が日頃の成果を熱演されました。開催期間中は晴天に恵まれ3日間で5,500人の来場者があり、勝山地区の伝統文化に触れ、秋の一時を楽しんでいただきました。



真庭市 美甘文化祭

日 時 11月3日(土)・4日(日) 10:00~18:00

会 場 美甘支局及び美甘コミュニティーセンター

美甘文化祭が、11月3日・4日の両日、開催されました。展示の部は、美甘保健センターで親子クラブ会員や保育園・小中学生、文化協会会員や一般の方々の絵・書・生け花・盆栽・手芸作品等が展示され、2日間で延べ450人の方が見学をされました。発表の部は、美甘コミュニティーセンターを会場に、小学生から高齢者まで8団体46名の方々が歌や演奏・踊りなど日頃の練習の成果を発表され、会場から大きな拍手が送られました。



真庭市 湯原文化祭

日 時 11月3日(土)~5日(月) 9:00~17:00

会 場 湯原ふれあいセンター

湯原文化協会の8団体と久見保育園・湯原小学校・湯原中学校の園児・児童・生徒のみなさんの作品を展示して開催されました。それぞれの気持ちのこもった力作に観覧者も目を見張っていました。11月3日には、生涯学習フェスティバルにちなみ、湯原文化少年団茶道部の発表として、お茶席を設けました。普段はお稽古ばかりで少々遊びがちですが、発表の場ができる子どもたちの稽古にも力が入り、とてもよい刺激になりました。



真庭市 中和紅葉祭

日 時 11月3日(土) 9:30~

会 場 中和出張所庁舎前

11月3日、真庭市中和地域の紅葉祭が開催されました。中和保育園児による和太鼓と踊りの発表に始まり、保健センターでは映画「バッテリー」を上映。文化祭メイン会場となる体育館では、中和文化協会から生け花・盆栽・ちぎり絵・書道・陶芸・川柳等の作品が、一般の部から写真・草木染など、中和小学校・中和保育園からは絵画や工作が展示され、大正琴とカラオケのステージ発表も行われました。



真庭市 生涯学習講演会

日時 11月3日(土) 14:00～
会場 久世エスパスランド エスパスホール

エジプト考古学者で、サイバ一大学学長の吉村作治氏を招いて講演会を開催しました。「夢をカタチにーエジプト発掘の魅力ー」と題した講演では、吉村さんが考古学者を目指したきっかけから、現在に至るまでを写真や苦労話を交えながら楽しく紹介。「自分もやってみたい」という情熱が「学ぶ」ことにつながり、人生を充実したものにしていたという話に訪れた約450人の観客は聞き入っていました。



美作市 “まなびピア岡山2007in 美作” オープニングセレモニー

日時 11月2日(金) 18:30～21:00
会場 美作文化センター

“まなびピア岡山2007in 美作”開催の前夜祭と位置づけ、総合開会式・第16回愛の美術展表彰式・市民音楽祭を一つのプログラムの中に織り込み、実施いたしました。
愛の美術展表彰式では、市民音楽祭出演の美作中学校吹奏楽部が表彰曲を生演奏したり、この音楽祭を契機に市内各所で活躍中の合唱グループが一緒になって、大会イメージソングを合唱したりするなど、市民参加で創りあげた事業となりました。



美作市 美作市文化シンポジウム ～未来を担う子どもたちへ～

日時 11月3日(土) 10:00～12:00
会場 美作文化センター

美作市につながりを持つ方々にお集まりいただき、夢をテーマにメッセージを送っていただくシンポジウムを開催いたしました。シンポジストには、児童文学作家「あさのあつこ」さん、岡山湯郷Belle監督「本田美登里」さん、パラリンピック日本代表選手「新田佳浩」さんの3名を迎えました。ほのぼのと温かみのある話題に交え、豊かな人生を送るヒントとなる多くの大切なメッセージをいただきました。



美作市 みまさか子どもフェスティバル2007

日時 11月3日(土) 9:30～12:30
会場 みまさかアリーナ

みまさかアリーナを会場に、乳幼児から小学生を対象とした事業を開催いたしました。このフェスティバル開催に合わせて募集した簡単朝ごはんレシピの紹介や、愛育栄養委員からのパネル展示、また伝承あそびコーナーなど、楽しみながらまなぶをテーマに様々なコーナーを設けました。今年は、吉備キビ桃太郎体操や「速水けんたろう」さんのステージを開催するなどしました。催しに参加する多くの親子で会場がにぎわいました。



美作市 美作市ゆかりの映画上映会

日時 11月3日(土) 13:30～17:00
会場 美作文化センター

美作市内で現在も執筆活動を続けられている児童文学作家「あさのあつこ」氏原作の映画作品「バッテリー」と、美作市で幼少期から青春時代までを過ごされた映画監督「大谷健太郎」氏の監督作品「NANA」の上映会を開催いたしました。
「あさのあつこ」さん「大谷健太郎」監督両氏から、来場者へメッセージをいただくことができ、映画鑑賞に来られた多くの方に喜んでいただくことができました。



美作市 美作市生涯学習まつり

日時 11月4日(日) 10:00～15:30
会場 宮本武蔵顕彰武蔵武道館

“まなびピア岡山2007in 美作”～宮本武蔵生誕の地から発信～をテーマに実施するフェスティバルの中心事業と位置づけ実施いたしました。この事業では6町村が合併しながらも、まだまだ活動が市内全域に知られていない生涯学習グループの交流と新たな生涯学習への参加者を募ることを目的といたしました。結果、市内約200団体の出演・出展をいただき、当日来場者約3000人を数え、大盛況の内に幕を閉じることができました。



美作市 美作市まるごと学んでツアー

日時 11月4日(日) 10:00～17:00
会場 美作市内

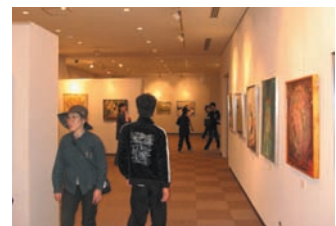
市内外から222名の方のご参加をいただくことができました。学びながら市内を巡る旅と位置づけ、日頃なかなか公開できない「文化財や宝物」を見させていただいたり、武蔵生誕の地で開催されていた生涯学習まつりに立ち寄りさせていただきました。また、武蔵資料館や生家も訪れていただき、旅の最後には、湯郷温泉に新しくオープンした“足湯”をご紹介します。一日の疲れを癒していただきました。参加者は大変喜んでくださいました。



美作市 第16回 バレンタイン愛の美術展

日時 10月25日(木)～11月11日(日) 9:30～16:30
会場 美作市立作東美術館

今年で第16回目を数える「バレンタイン愛の美術展」の展示期間を、“まなびピア岡山2007in 美作”にあわせ開催しました。今年は、県内外から106点のご応募をいただき、それぞれに「愛のかたち」を描いていただきました。
表彰式を11月2日の「まなびピア岡山2007in 美作オープニングセレモニー」の中でおこない、美術展そのものの認知度を市民に対しても高めることができました。



美作市 宮本武蔵生誕の地にみんなで泊まって学ぼうDay

日 時 11月3日(土)

会 場 武蔵の里 五輪坊

宮本武蔵生誕の地にある「武蔵の里五輪坊」にご宿泊いただいた皆さんに、武蔵資料館や生家などの「武蔵ゆかりの地」をご案内させていただきました。また、夜には講座を受けていただくとともに、映画鑑賞をしていただくなど、様々な方面から武蔵を感じていただくことができました。翌日には、宮本武蔵顕彰武蔵武道館で開催された「美作市生涯学習まつり」にご参加いただき、楽しんでいただきました。



美作市 美作市囲碁連盟設立記念交流大会

日 時 11月4日(日) 9:30~16:00

会 場 武蔵の里交流館大ホール

「まなびピア岡山2007in美作」の開催を機に、これまで市内各所で活動して来られた方々が美作市囲碁連盟を設立されました。今大会には、82名の方にご参加いただき、熱気に満ちた記念大会を開催することができました。市外からも、この大会を知り参加いただいた方もあり、囲碁普及の新たな第一歩を踏み出すことができました。今後も活動が継続できる組織づくりを目指しています。



美作市 美作菊花展

日 時 10月29日(月)~11月15日(木) 9:30~17:00

会 場 JA勝英本店前特設会場

美作市内の菊の愛好家が集まって菊花展を開催いたしました。道の駅隣の会場ということもあり、多くの通りすがりの方々にも丹精込めて育てた菊を楽しんでいただくことができました。菊の愛好家も年々高齢化の一途をたどっており、こうした機会を通して、新たな仲間づくりができればと考えております。



美作市 岡山湯郷Belle エスコートキッズ募集と選手サイン会

日 時 11月4日(日) 13:00~14:45

会 場 美作ラグビー・サッカー場

11月4日に開催されたmocなでしこリーグ公式戦「岡山湯郷Belle」×「大原学園」のエスコートキッズを募集し、22名の子どもたちに参加してもらうことができました。選手との記念撮影やサイン会も開催し、夢を描く子どもたちに思い出の一コマを作ることができました。公式戦にも、多くの方が応援に駆けつけてくださり、白熱する試合に熱い声援を送っていただきました。



美作市 作東中学校 一日フリー参観日

日 時 11月2日(金) 9:00~17:00

会 場 美作市立作東中学校

本校の教育方針の一つに、「家庭や地域と心の結ばれた学校づくり」が位置づけられており、岡山教育の日に合わせ、フリー参観日を開催いたしました。

当日は、校内音楽会を数日後に控えていたこともあり、さわやかな歌声が学舎に響き渡っていました。また、放課後は県秋季大会を前に白熱した部活動が行われていました。そんな学校の様子を、多くの保護者・地域の方々に参観いただき意義ある一日となりました。



美作市 合唱コンクール&トークと歌で綴る人権のひととき

日 時 11月2日(金) 12:40~16:15

会 場 美作市立美作中学校

11月2日、美作中学校では「合唱コンクール」と堀内佳さんの「歌とトークで綴る人権コンサート」を開催しました。この日のために各クラスが自由曲と課題曲をパート別に練習、心を一つにして体育館に歌声を響かせました。コンサートでは、堀内さんの歩んでこられた人生と熱い思いが深く響く歌声と相まって、聴く者全ての胸にしみわたっていきました。秋のひととき、「生きる」ことの重みをしっかりと受け止めることができました。



美作市 オルゴールコンサート・おもちゃパフォーマンス

日 時 11月2日(金)~6日(火) 9:30~17:00

会 場 現代玩具博物館・オルゴール夢館

生涯学習フェスティバル11月2日(金)~6日(火)の期間中に大人299名、子ども98名、計397名のお客様が現代玩具博物館にご来館されました。おもちゃツアー(博物館スタッフが木製玩具をご紹介します。)およびオルゴールコンサート(アンティークオルゴールやからくり人形等を博物館スタッフがご紹介します。)を毎日開催いたしました。幼児から年配者まで皆様とても熱心に見学されていました。



鏡野町 香南公民館作品展示会&田淵隆三原画展

日 時 11月1日(木)~3日(土) 9:00~18:00 (3日は12:00まで)

会 場 香南公民館

生涯学習への意欲を一層高めること、作品を通じた交流を図ることを目的として開催しました。地域の方々の作品の他、香々美小学校、香南保育園、老人ホームいずみ山荘の皆さんの作品を合わせて、約480点の作品が会場いっばいに並びました。延べ400名の方に、生き生きとした作品を鑑賞していただきました。同時に地区出身の画家田淵隆三さんの絵画展も開催し、やわらかな色彩の風景画に感嘆の声が上がっていました。



鏡野町 シニアスクール体験入学会

日時 11月2日(金) 8:30~13:00

会場 奥津中学校

鏡野町シニアスクールは、鏡野中学校を会場にした60歳以上の方々の学習の場です。町内の3中学校では年2回ずつ出前講座を実施します。今回は、15名の生徒が奥津中学校で、仮説実験授業と仏教学を学びました。



鏡野町 越畑ふるさと村・秋の紅葉まつり

日時 11月3日(土) 10:00~15:00

会場 越畑ふるさとセンター

紅葉する1000m級の山々に囲まれた静かな山里「越畑村」で、第29回越畑ふるさと村・紅葉まつりを開催し多くの人で賑わいました。秋晴れの好天に恵まれ、10時のオープニングとともに、餅つきの際の音が鳴り響き、地鶏のジャンボ串焼き、アマゴの塩焼き、焼きそばなど



香りが漂う会場周辺で、丸太切り大会やあまご釣り大会、かかし弓矢ゲーム、餅投げなど思考を凝らしたイベントを展開し、家族連れや子どもたちは歓声を上げながら楽しんでいました。

鏡野町 ソフトバレーボール交流大会

日時 11月3日(土) 9:00~12:00

会場 鏡野町文化スポーツセンターアリーナ

鏡野町文化スポーツセンターアリーナにおいて、ソフトバレーボールの交流大会を開催しました。ファミリーの部とシニアの部を設け、約70名の参加がありました。親子で、グループで、声を掛け合い、ひとつのボールを追いかけ、ファイブプレーあり、笑いあいの楽しい大会となりました。また、スタンプラリー会場でもあり、スタンプを求めての来場者も多くありました。

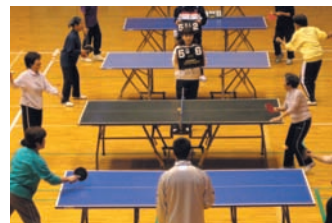


鏡野町 シニアピンポン大会

日時 11月3日(土) 13:00~17:00

会場 鏡野町文化スポーツセンターアリーナ

50歳以上の方々を対象としたシニアピンポン大会を開催しました。日ごろ公民館等で活動しているの方々を中心に16名の参加がありました。この大会ではラージボールを使用し、白熱したラリーにスマッシュにと日ごろの活動の成果を発揮されていました。



鏡野町 まなびピアだよ！お楽しみ会

日時 11月3日(土) 14:00~15:00

会場 鏡野町立図書館

図書館では、まなびピア開催期間中はすべて開館し、スタンプラリー会場として多くの方々にお越しいただきました。また、「まなびピアだよ！お楽しみ会」では、大型絵本の読み聞かせや紙コップで作るかざぐるま「くるくるまなび」の簡単工作教室を実施しました。親子で参加していただき、自分の好きな色にぬって楽しそうに作っていました。



鏡野町 ニュースポーツ体験広場 ふれあいディスコン大会

日時 11月4日(日) 9:00~12:00

会場 鏡野町文化スポーツセンターアリーナ

ニュースポーツの体験広場として「ふれあいディスコン大会」を開催しました。高齢者の方の参加が多い中、子どもたちの参加もあり、和やかな雰囲気なかで楽しく活動されていました。ディスコンは、誰でも気軽に親しむことのできるスポーツで、町体育指導委員会が、地区の公民館を巡り健康作りの一環として取り入れています。



鏡野町 ちびっ子広場

日時 11月4日(日) 10:00~12:00

会場 鏡野町立中央公民館

100名を超える親子の参加があり、会場に準備された大型積み木、新聞プール、お菓子の家、どんぐり迷路などの遊びのコーナーで、子どもたちは思い思いの遊びを楽しみました。工作コーナーでは、ペットボトルのからがらやまなびメダルを作りました。その合間には、大型絵本の読み聞かせやリズム遊び、エプロンシアターを行いました。「働く車でヨーイドン」では、お父さんのパワーに大喜びの子どもたちでした。最後に、参加者全員がボンボンを持って体操をし、会場全体が一体となって大きな盛り上がりを見せ、親子交流の楽しい時間となりました。



鏡野町 ソフトバレーボール大会

日時 11月4日(日) 13:00~17:00

会場 鏡野町文化スポーツセンター

鏡野町体育協会が企画、運営し、ソフトバレーボールの町民大会として開催しました。19チームの参加があり、日ごろの練習の成果を発揮し、熱戦が繰り広げられました。



鏡野町 和太鼓グループ交流発表会

日 時 11月4日(日) 10:30~15:00

会 場 苫田ダム堰堤

町内で活動している和太鼓グループの発表会を行いました。お互いの演奏を聴いて技術を向上させることと、グループ間の交流を図ることを目的に開催しました。発表会は「苫田ダムで225メートルの長巻寿司を作ろう」というイベント会場で行い、約500人のイベント参加者にも演奏を楽しんでもらうことができました。



鏡野町 奥津文化展&田淵隆三原画展

日 時 11月4日(日)・5日(月) 4日(日) 9:00~17:00 5日(月) 9:00~12:00

会 場 鏡野町立泉公民館

公民館活動を始め各種団体、グループ、個人の作品の発表の場を設けるとともに、町民相互のふれあいの輪を広げ、文化意識の高揚を図る目的で、第2回奥津文化展&田淵隆三原画展を開催しました。来館者は2日間で194名でしたが、プロ顔負けの作品に見入っていました。また、保育園児から中学生の力強い作品に「うまいなあ」と感嘆の声も。地元鏡野町出身の画家田淵隆三氏の原画を展示した「田淵隆三原画展」では、鏡野町内四季折々の自然の風景を描いた原画24点を展示、毎年鏡野町のカレンダーに使用しており、おなじみの作品に触れ有意義なひとときを堪能していました。

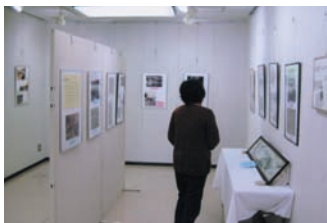


鏡野町 奥津なつかしの写真展

日 時 10月16日(火)~11月30日(金) 9:00~16:30 (月曜日閉館)

会 場 奥津歴史資料館

奥津歴史資料館秋の特別展示との共催で、奥津地域の明治時代から現在までの写真を展示しました。町内の学校や温泉街・奥津深谷等のなつかしの風景や、大正末期の奥津大火の時の写真、映画「秋津温泉」ロケ風景、苫田ダム水没前の町の風景など、今はみられない懐かしい奥津の光景の数々を見ることができ、地元の方々に大変な好評を得ることができました。



鏡野町 鏡野の植物写真展

日 時 11月1日(木)~15日(木) 9:00~17:00 (12日は休館日)

会 場 鏡野町総合文化施設ペスタロッツ館ギャラリー

鏡野町文化財保護委員を務められたことのある鏡野町出身の井上立氏が、教職を退いた後、鏡野町や周辺地域で撮影した昆虫・鳥・植物等の写真757点の中から、植物の写真32点を選んで展示しました。これらの写真は、おもに昭和50年代に撮影されたもので、井上氏が教職を退いた後に、町内のみならず周辺地域を回り撮影した資料です。井上立氏の写真パネル展は、平成17年度から年に1度開催しており、今年で3回目になります。今年は、まなび主催事業ということで、町外在住のスタンプラリー応募者が、ペスタロッツ館ギャラリーに立ち寄り、「鏡野の植物」写真展を熱心に見学する姿が見受けられました。



鏡野町 奥津温泉もみじ祭り

日 時 11月1日(木)~15日(木)

会 場 みずの郷奥津湖、奥津溪ほか奥津地域

清流を彩るもみじの「紅」が特に人気の奥津深谷。この奥津深谷を中心に、彩りの郷として鏡野町全体でもみじ祭りを展開しました。11月3日奥津温泉道の駅でオープニングセレモニーを開催し、5000人分の作州黒豚大鍋汁が振舞われ、4日には、苫田ダムで225mの大長巻寿司作りイベントを開催し、10日には再び、奥津温泉道の駅でお餅フェスティバルが、11日にはみずの郷奥津湖で、津山工業高校吹奏楽部の演奏会が行われるなど、広域的に参加、交流イベントを展開し、多くの参加者で賑わいました。



鏡野町 ダムに沈んだ遺跡発掘調査成果展

日 時 11月1日(木)~15日(木) 9:00~17:00

会 場 みずの郷 奥津湖展示館

現在「奥津湖」と呼ばれる苫田ダム水没地域には、約20カ所の遺跡が存在していました。これらの遺跡を平成7年度から16年度の10年間で発掘調査を実施し、出土した膨大な遺物のうち縄文時代~江戸時代までの遺物約90点を、奥津湖の見える「みずの郷奥津湖」で展示しました。



「もみじ祭り」に合わせて開催し、遠方からの数多くの来館者でにぎわい、水の底に眠る1万年の歴史に思いを馳せていました。

勝央町 第19回全国生涯学習フェスティバル in 勝央 (展示部門)

日 時 11月3日(土)・4日(日) 10:00~18:00

会 場 勝央町公民館・勝央美術文学館

「第19回全国生涯学習フェスティバル in 勝央」の展示部門発表には、町内で創作活動を行っている240名から391点の作品が出展されました。

絵画、書道、写真、陶芸、文芸など13部門に多種多様な生涯学習の成果が会場いっぱいに展示され、来場者は、展示された力作に感心・感動し、熱心に鑑賞していました。また、公民館ホールでは、三味線、大正琴、琴、年賀状作成、古文書などのワークショップも行われ、生涯学習のまなびの輪が広がっていました。



勝央町 第19回全国生涯学習フェスティバル in 勝央 (ステージ発表部門)

日 時 11月3日(土) 10:00~17:00

会 場 勝央文化ホール

オープニング・セレモニーでは、この日のために結成された勝央町少年少女合唱団による大会イメージソング「笑顔で☆キラリ」が初めて披露され、こどもたちの澄んだ歌声がホールいっぱいに響き渡り、フェスティバルの開会を祝いました。総開会式では、開会宣言に続き、主催者あいさつ、平成19年度の文化協会功労者表彰などが行われました。ステージ部門の発表会には、24団体、総勢174名が参加し、舞台狭しと熱演が繰り広げられました。



勝央町 歴史探訪ウォーク「出雲街道と長尾山石仏の道」

日 時 11月3日(土) 10:00~15:00

会 場 勝央町各会場

泰禅上人が長尾山に建立した「西国33カ所霊場」と勝央町の中心地勝間田を縦断する「出雲街道」にまつわる史跡を、文化財保護委員の解説とともに訪れました。幸い好天にも恵まれ、定員を上回る40名が参加し、身近な町の歴史や路傍の文化財の良さを再発見しながら、歩を進めました。



参加者は熱心に文化財保護委員の説明に耳を傾け、メモをとったり、質問をするなど、時間の経つのも忘れ、楽しい一日を過ごしました。

勝央町 第3回しょうおう町民音楽祭

日 時 11月4日(日) 13:00~17:00

会 場 勝央文化ホール

町内で演奏活動をしている音楽愛好家が集まり、「第3回しょうおう町民音楽祭」を開催しました。吹奏楽や合唱、和太鼓、バンド演奏、ピアノやヴァイオリン演奏、邦楽からクラシック、ポピュラー音楽等、演奏形態やジャンルも様々でしたが、出演者相互の交流もはかられ、熱い1日となりました。町民音楽祭には、14団体、総勢119名が出演し、ステージいっぱいになり広げられる熱演に、訪れた観客の方々は、大きな拍手を送っていました。



勝央町 勝央町健康づくりフェスティバル「わがまち再発見!ウォーキング大会」

日 時 11月4日(日) 9:00~13:00

会 場 勝央町総合保健福祉センター

当日は好天に恵まれ、親子連れからお年寄りまで、総勢約300名の参加者が、5kmと10kmのコースに分かれ、自然を満喫しながら町内を散策しました。開会式では、体育指導委員の指導で「吉備きび桃太郎体操」を行いウォーミング・アップしました。太極拳の演武や健康づくりをテーマにしたイベントコーナーなどもあり、参加者にとっては、日頃の運動不足を解消し、健康づくりだけでなく、地域の自然や文化の再発見もできた1日でした。



勝央町 3世代交流ふれあいグランドゴルフ大会

日 時 11月4日(日) 13:30~16:00

会 場 勝央緑地運動公園

勝央緑地運動公園内に新しく完成したグランドゴルフ場の落成を記念し、「3世代交流ふれあいグランドゴルフ大会」を開催しました。この日は、子どもからお年寄りまで、550名が参加。町長の始球式に続き競技を開始し、ボールを打つ「カーン」という甲高い音が一日中コースに響き渡っていました。記念行事として・・・餅投げならぬ・・・パン・・・投げが行われ、多くの家族連れで賑わい、投げられたパンを袋いっぱい詰めていました。



勝央町 ファーマーズ朝市とふれあいテント村

日 時 11月3日(土)・4日(日) 9:00~14:00

会 場 おかやまファーマーズ・マーケット ノースヴィレッジ

「第19回全国生涯学習フェスティバル in 勝央」の開催に合わせて、メイン会場となる勝央文化ホール周辺と、おかやまファーマーズ・マーケット「ノースヴィレッジ」で、ふれあいテント村と朝市をそれぞれ開催しました。両日とも好天に恵まれ、多くの来場者で賑わい、品切れ続出の店もでるなど嬉しい悲鳴をあげていました。ノースヴィレッジでは、連日、2,000人を超える入場者で、産地直送の特産品を求め、朝市も多くの人出で賑わっていました。



美咲町 美咲町生涯学習フェスティバルオープニングセレモニー

日 時 11月3日(土) 13:30~14:00

会 場 美咲町柵原総合文化センター

美咲町での「まなびピア岡山2007」のオープニングは柵原星の里スポレク倶楽部の中高生による勇壮な「ソーラン節」で幕を開けました。実行委員長からは「生涯学習を通して町民の交流を深めましょう。」と挨拶がされました。続いて美咲町婦人協議会のリードにより、会場を訪れた450人が県の記念事業「吉備さび桃太郎体操」に取組まれました。



美咲町 MISAKIいきいきハート講演会

日 時 11月3日(土) 14:00~15:30

会 場 美咲町柵原総合文化センター

柵原総合文化センターでは「MISAKIいきいきハート講演会」を開催しました。今回はタレントで西川きよし夫人の西川ヘレンさんをお迎えしました。ご自身がハーフゆえにいじめられた経験、ご結婚されてからのご苦労を笑いあり、涙ありで語られました。また、大家族で暮らすエピソードから、家族だからこそ愛情を直接言葉で伝えることの大切さなど、胸が熱くなるようなお話がいただけました。450名の聴衆の皆さん感動でした。



美咲町 美咲町生涯学習フェスティバル

日 時 11月3日(土)・4日(日)

会 場 美咲町中央運動公園総合体育館アリーナ

合併3年目にして初めて、3地区合同の記念すべき生涯学習フェスティバルの開催となりました。見本市の部では、書道、盆栽、水彩画、手芸など幅広い分野の作品が約300点以上出品されました。来場された方々が思わず足を止め、見入る秀作ばかりでした。芸能の部では銭太鼓、コーラス、かさ踊りなどのレベルの高い発表に出演者のみならず、来場者も一体となり大きな拍手とともに大盛況でした。



美咲町 いっしょにマナビィおはなしフェスタ

日時 11月3日(土) 14:00~15:00

会場 美咲町立柵原図書館

9月から行われている美咲町立図書館3館合同「親子読書フェアー」のメイン行事的な位置づけとして、柵原図書館を支えるボランティアグループ「ポ・パレット」による人形劇「ヘンゼルとグレーテル」などが演じられました。参加した子どもも大人も、楽しいメルヘンの世界にひたっていました。読書の秋を楽しめた一日だったようです。



美咲町 マナビィ子どもフェスティバル

日時 11月4日(日)

会場 美咲町立旭図書館

旭地区の偉人といえばこの人「岸田吟香」です。学者であり、起業家であり、様々な分野で活躍した「吟香」について語り部ボランティアの流れるよう口調でお話が開かれました。その後地元「吟香」についての物知り博士を迎え、子どもたちを対象としたクイズ大会もありました。参加した子どもたちにとって、「岸田吟香」がとても身近になった企画でした。



美咲町 マナビィふれあいフェスティバル

日時 11月4日(日) 9:00~17:00

会場 柵原ふれあい鉱山公園

鉱山の町として全国に名をとどろかせていた旧柵原町。当時(昭和30年代)の採掘の様子や、生活の様子を刻む貴重な資料が集められた資料館で、フェスティバルが開催されました。昭和30年代にタイムスリップしたような体験を存分に楽しんでいただきました。また、旧片上鉄道吉ヶ原駅での乗車体験、坑道を利用しての黄にらなどの農業の見学など、多彩な行事があり、県内外から約160名の参加がありました。



美咲町 美咲町立柵原中学校創立30周年記念事業

日時 11月2日(金) 10:00~12:00

会場 美咲町立柵原中学校体育館

今年で30周年を迎えた柵原中学校では、記念事業として障害者卓球ジャパンカップ20連覇の岡ちゃんこと岡紀彦さんをお迎えし、日本一までの道のりやあきらめない気持ちの大切さなどを教わりました。また卓球部員との卓球交流もあり、生徒や地域の方々は親近感のある岡さんと楽しい時を過ごしました。



美咲町 地域邦楽演奏会

日時 11月6日(火) 10:45~12:00

会場 美咲町立柵原西小学校体育館

柵原西小学校では、地域に在住の邦楽演奏家「片山佑山先生」ら14名を招き尺八と箏の演奏会が開かれました。童謡メロデーでは「ちょうちょ」「赤とんぼ」などの誰もが知っている懐かしい調べをじっくり味わうことができました。また、この季節にふさわしい「ふるさと」を児童らの吹くリコーダーとの協演で幕を閉じました。



美咲町 ふれあい登校日

日時 11月6日(火) 7:30~11:00

会場 美咲町立加美小学校

地域とのふれあい・交流を目的にふれあい登校を実施しました。子どもたちは各地区ごとに集まり、思い思いのスタイルで地域のサポーターの方々の家を訪問しながら登校します。あいさつや自己紹介をした後に、いっしょにサポーターの方となぞなぞやゲームを楽しみました。中には、肩たたきや縄跳びをする地区もありました。地域の方々にも大好評で、大成功の活動になりました。



美咲町 自由参観日・句会ライブ

日時 11月6日(火) 14:00~15:30

会場 美咲町立美咲中央小学校

自由参観日では学習の様子だけでなく、普段なかなか参観できない休み時間や清掃時間、給食時間などの生活の様子も公開しました。1日を通して105名の地域の方に参観していただきました。続いて句会ライブでは子どもたちと、保護者、地域の方等参加者全員で「秋の俳句」を楽しむことができました。



美咲町 地域学校公開

日時 11月2日(金)・5日(月)・6日(火) 8:25~16:50

会場 美咲町立中央中学校

学校公開として、授業だけでなく、朝読書、朝の会・帰りの会、給食、清掃、部活動など、すべての学校生活の様子を公開しました。保護者の方はもちろん、コミュニティ・スクール学校運営協議会委員、地域協力員、保育園・小学校の教職員の方々も来校くださり、また、その際多くのご意見・ご感想をいただき、大変有意義な事業となりました。



美咲町 地域学校公開

日 時 11月2日(金) 8:30~15:30

会 場 美咲町立旭小学校

今回の公開日は今年度2度目でしたが、1回目の公開日より多くの参観者があり、子どもたちも張り切って授業に取組んでいました。2校時目には、体育委員会主催の体育集会で班対抗の長縄跳びを行いました。異学年で楽しそうに取組んでいた様子は、多くの参観者に大好評でした。参観者の皆さんは、子どもたちの一生懸命な学校生活の様子に好感を持って帰られました。



久米南町 乙武洋匡トークショー

日 時 11月4日(日) 13:30~14:45

会 場 久米南町文化センターホール

ベストセラー『五体不満足』の著者の乙武洋匡さんを招き、久米南町文化センターホールでトークショーを開催。乙武さんは、スポーツライターでの経験、今年4月から小学校の教員となったきっかけ、児童とのエピソードなどを熱く語りました。

トークショーの入場券は発売早々に完売するなど大人気。当日は会場の外にも映像中継を行い、町内外から詰めかけた来場者約500人が、熱心に耳を傾けていました。



久米南町 久米南町保健福祉大会

日 時 11月4日(日) 9:30~11:00(大会) 8:30~12:30(展示)

会 場 久米南町文化センターホール(大会) 久米南町保健福祉センター(展示)

「みんな笑顔で声かけて、健康仲間をふやすまち」をスローガンに、久米南町保健福祉大会を久米南町文化センター、久米南町保健福祉センターで開催しました。

大会では、保健福祉功労者への感謝状の贈呈、健康・人権・介護などの展示を行ったほか、「みんなで元気!吉備キビ桃太郎体操」に会場の250人が挑戦。続いて、ベル総合福祉専門学校非常勤講師の中野順夫さんが、「すばらしい活年」と題し講演しました。



久米南町 久米南町児童生徒図工・美術作品展

日 時 11月2日(金)~8日(木) 9:00~17:30 (8日のみ15:00まで)

会 場 久米南町文化センター

久米南町内の小学校3校・中学校1校・高等学校1校・養護学校1校の児童生徒の図工・美術作品展を久米南町文化センターで開催しました。

会場の2階フワイエには、今年度に授業などで制作に取り組んだ絵画、造形作品などの感性あふれる力作約200点を展示。町内外から詰めかけた来場者900人の目を楽ませました。



久米南町 久米南町児童生徒川柳作品展

日 時 11月2日(金)~5日(月) 9:00~17:30 (8日のみ15:00まで)

会 場 久米南町文化センター1階ラウンジ

久米南町内のすべての学校(3小学校・1中学校・1高等学校・1養護学校)の児童生徒の川柳作品展を、久米南町文化センターで開催しました。

町内の学校では、町の文化として根付いている「川柳」を授業に取り入れ、作句などを行っており、今回の展示にはそれぞれの自信作1句ずつ、計550点がずらりと並びました。

また、会場には投句箱を設置し、優秀作品10点を選び、賞品の贈呈を行いました。



久米南町 スペシャル・えほんタイム

日 時 11月4日(日) 11:00~ 15:00~

会 場 久米南町図書館鑑賞室

乳幼児、小学校低学年の親子を対象として、絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊びなどをする「スペシャル・えほんタイム」を、久米南町図書館鑑賞室で午前・午後の2回開催しました。

この日の参加者は合計100人。「もりのかくれんぼう」の大型絵本の読み聞かせ、「おおきなおおきなおもい」のロールシアター、「5人のこびと」の手遊びなどを楽しみました。



久米南町 リサイクルブックフェア

日 時 10月27日(土)~11月11日(日) 10:00~18:00

会 場 久米南町図書館

図書館の蔵書・資料で、保存期限が切れた雑誌、パンフレット、重複した寄贈本、除籍本などを、利用者に無料で贈呈するリサイクルブックフェアを久米南町図書館で開催しました。

このフェアは、資源の有効活用を図り、生涯学習に寄与することを目的に行ったもので、町内外から900人が来場。約1000冊の図書が持ち帰られ、再活用されることになりました。



奈義町 地芝居「横仙歌舞伎」大公演

日 時 11月3日(土)・4日(日) 10:30~

会 場 奈義町文化センター

県北東部の美作地方に伝わる地芝居「横仙歌舞伎」を中心に農村歌舞伎の公演を奈義町文化センターにて2日間取組みました。地域の歌舞伎保存団体や県外の団体の出演やフェスティバルを機会に新たな演目を公演することができ、来場された満席の皆さんに江戸時代から伝わる伝統



歌舞伎の定番、「絵本太功記十段目 尼崎の場」を熟演芸能を楽しんで頂くことができました。公演の運営では、町職員や地域の方、そして中・高校生のボランティア参加を得て、地域の事業としてたくさんの方々がおこし、それぞれの交流と相互理解の場となりました。

奈義町 国定公園「那岐山トレッキング」大会

日 時 11月4日(日) 9:00～

会 場 那岐山麓「山の駅」

那岐山麓「山の駅」を起点とした那岐山トレッキング大会では、国定公園の那岐山の山麓を参加者460名は紅葉の中、歩く楽しさを味わい健康づくりを行ないました。コースは登山仲間や家族連れでも楽しめるよう「山なみコース」と「のんびりコース」の2コースを体力と楽しみ方にあわせ設けました。朝の準備体操ではFOS少年団の小学生による吉備キビ桃太郎体操、お昼には奈義女性の会等による新鮮で安全な地元食材の昼食を味わっていただき、運動と食から健康づくりを考える場となりました。



FOS少年団指導でトレッキング参加者は吉備キビ桃太郎体操を実施

新庄村 中学校学習発表会

日 時 11月3日(土) 13:00～

会 場 新庄中学校 音楽室

まなびピア2007の開催にあわせて、新庄中学校では学習発表会を行いました。きちんとまとめられた平和学習への取組の発表、選択教科の保健体育での発表は、柔道の畳をたたく音がとても迫力がありました。合奏、合唱では、まとまりのある演奏、ハーモニーを聞かせることができました。先生方の発表も、楽しく、日頃見ることのできない一面を見ることができました。保護者だけに限らず、村内の皆さんが多く参加してくれたのが印象的でした。



新庄村 風の子文庫まつり

日 時 11月3日(土) 9:00～

会 場 新庄村公民館

「風の子文庫まつり」に大勢の子どもが集まってくれました。風の子文庫は、20年にわたって子供達に読み聞かせをしてきています。今年は、ストーリーテリング、人形劇などを実施してくれました。中でも子供達が演じてくれた劇「さるとかに」は、さるかに合戦と桃太郎をあわせた、風の子文庫オリジナルの楽しい劇でした。他にも、お得意の「グリとグラ」のお話など、風の子文庫の遊び心が入った楽しい一日になりました。



新庄村 ふるさと文化祭

日 時 11月4日(日) 10:00～

会 場 新庄村公民館

ふるさと文化祭は、講演、出店、展示、芸能発表などのメニューがあり、子供から大人まで大勢の方の参加により運営されています。午前中は、「豊かな社会と子育て」と題して講演と、生き生き対策推進条例の表彰を行いました。午後からは、各種団体による文化芸能発表を行いました。コーラス、舞踊、民謡、バンド演奏、演劇など、出演した皆さんは日頃の練習の成果を發揮し、いずれもすばらしい内容の発表でした。



西粟倉村 あわくら図書館フェスティバル

日 時 11月3日(土) 10:00～14:00

会 場 あわくら会館

こども図書館を中心とした親子・家族・地域の人がふれあひ体験できるあわくら図書館フェスティバルを開催しました。オープニングをあわくら太鼓が勇壮に飾った後、昔ながらの自転車紙芝居が登場。また「自分だけの絵本をつくろう」「本の宝探し」「お宝本リサイクル」など楽しいイベントが盛りだくさん。小・中学生も一日図書館員として活躍するなど多くのボランティアの協力もあり晴天の中、活気あふれるイベントでした。



岡山県マスコット
「ももっち」



協賛事業

協 賛 事 業

※地域別、開催期間順に掲載しています。

行 事 名	開 催 期 間	会 場 名	主 催 者
天神山文化プラザ土曜劇場	5/26(土)～20年3/23(日)	岡山県天神山文化プラザ	岡山県天神山文化プラザ
天ブラ・セレクション	6/19(火)～20年3/23(日)	岡山県天神山文化プラザ	岡山県天神山文化プラザ
食育から広げる生活リズム向上プログラム(我が家の朝食、自慢コンクール)	7/2(月)～9/7(金)(募集期間)	岡山県教育庁保健体育課	岡山県教育庁保健体育課
くらしに役立つ! ワンポイントサマーセミナー	8/4(土),11(土),22(水),9/1(土)	岡山県生涯学習センター	岡山県教育庁生涯学習課
山陽新聞「こころ温まるいい話」	8/29(水)～10/31(水)	山陽新聞掲載	社団法人 倫理研究所
Green Sustainable Chemistry ～環境に優しく持続可能な社会構築のために～	9/1(土)～2(日)	岡山大学 環境理工学部講義室	岡山大学
農学を通してブドウの味に触れるー食味・香り栽培ー	9/1(土),9/8(土)	岡山大学 農学部第1講義室等	岡山大学
きらめき彫り	9/1(土)～12/6(木)までの毎月第2・4水曜日	岡山県ボランティア・NPOセンター	特定非営利活動法人 リ・スタート
大丈夫? カレシとカノジョの関係は? -STOP! デートDV-	9/1(土)～7(金)	岡山県男女共同参画推進センター(ウィズセンター)	デートDV防止プロジェクト・おかやま/岡山県備前県民局
3～12才の子どものリズムダンス	9/1(土)～12/9(日)の第2・4火曜日	高松ふれあいプラザ	kid' AIR
コンサルティングプラザ資産運用セミナー	9/1(土)～12/9(日)	中国銀行コンサルティングプラザ	株式会社中国銀行
京山会「めだかの学校」	9/5(水),12(水),19(水),11/3(土)～4(日)	岡山県生涯学習センター	京山会
平成19年度生涯教育講座 世代を越えて一人育て・自分育て	9/8(土),11(火)	ノートルダム清心女子大学カリタスホール2F	社団法人教育振興ノートルダム清心会
ワールド・ファーストエイド・デー	9/8(土)	岡山赤十字看護専門学校体育館及びその周辺	日本赤十字社岡山県支部
第7回「詩のボクシング」岡山大会	9/8(土)	西川アイプラザ	「詩のボクシング」岡山大会実行委員会
琴伝流大正琴第10回岡山県大会	9/9(日)	岡山シンフォニーホール	琴伝流大正琴中国本部
秋のトンボとり	9/9(日)	操山公園里山センター	操山公園里山センター
日本性機能学会第18回学術総会 市民公開講座「人生80年代のカップライフ」	9/15(土)	岡山コンベンションセンター	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科小児科学分野泌尿器科
ちびっこクラシック2007～岡フィルといっしょ～	9/15(土)	岡山シンフォニーホール	岡山フィルハーモニック管弦楽団
朗読劇「あの日 私は」	9/16(日)	岡山県天神山文化プラザ	1945年の夏を語りつくす会
あなたも岡フィルと共演しませんかシリーズIV ～I am a SOLIST～	9/17(月)	岡山シンフォニーホール	岡山フィルハーモニック管弦楽団
第52回名月観賞会	9/25(火)	岡山後楽園	岡山後楽園
高校生文芸道場おかやま2007	9/26(水)	岡山県天神山文化プラザ	岡山県高等学校芸術文化連盟文芸部会
お月見ナイトトレッキング	9/28(金)	操山公園里山センター	操山公園里山センター
市民公開講座	9/29(土)	オルガホール	岡山済生会病院
自然科学の最先端 いろいろないきものから学べること	9/29(土)～30(日)	岡山大学 理学部大会議室	岡山大学
高校生文芸道場おかやま2007	9/29(土)	岡山県天神山文化プラザ	岡山県高等学校芸術文化連盟文芸部会
オープンキャンパス2007	9/30(日)	岡山理科大学	岡山理科大学
操山のキノコ観察会(秋)	9/30(日)	操山公園里山センター	操山公園里山センター
操山歴史講座(ウォーキング系)	9/30(日),10/20(土)	操山公園里山センター	操山公園里山センター
岡山県生涯学習大学 大学院コース「生涯学習とまちづくり」	9月～11月	岡山大学・岡山県生涯学習センター	岡山大学
すこやか子育て川柳の募集	9/5(水)～11/9(金)(募集期間)	岡山県教育庁生涯学習課	岡山県教育庁生涯学習課
文化祭	10/1(月)～4(木)	岡山県立鳥城高等学校	岡山県立鳥城高等学校
平成19年度企画展「道～陸上交通網の整備と近代化	10/2(火)～11/4(日)	岡山県立記録資料館1階展示コーナー	岡山県立記録資料館
木工講座	10/5(金)～12/21(金)	岡山県立東岡山工業高等学校	岡山県立東岡山工業高等学校
消費生活講座(高齢者被害撲滅特別カリキュラム)	10/5(金)	岡山県消費生活センター	岡山県消費生活センター
健康と環境 ー未来ー	10/6(土)～11/3(土)	岡山大学 一般教育棟	岡山大学
ヨーロッパの共生思想	10/6(土)～11/10(土)	岡山大学 文化科学系総合研究棟 共同研究室	岡山大学
三学ばるマンスリー・トライアル	10/6(土)	岡山県生涯学習センター	岡山県生涯学習センター
第16回岡山後楽園で能をたのしむ会	10/6(土)	岡山後楽園	岡山後楽園
就実公開講座(バリ入門講座)	10/6(土),13(土),20(土)	就実大学・就実短期大学	就実大学
小倉百人一首かるた競技	10/7(日)	後楽園鶴鳴館	岡山県かるた協会
岡山邦楽合奏団 第32回定期演奏会	10/7(日)	岡山市立市民文化ホール	岡山邦楽合奏団
公開授業	10/11(木)～11/9(金)	岡山県立鳥城高等学校	岡山県立鳥城高等学校
稲かり	10/11(木)	岡山市立陵南小学校田	岡山市立陵南小学校
平成19年度 犯罪のない安全・安心岡山づくり県民推進大会	10/12(金)	ホテルグランヴィア岡山	岡山県生活環境部安全・安心まちづくり推進室
木工教室Ⅱ(中級:パタフライ・ティーテーブル)	10/13(土)～20年1/26(土)	岡山大学 教育学部棟1階木工教室	岡山大学
秋の企画展「犬養木堂と選挙」	10/13(土)～11/30(金)	犬養木堂記念館	犬養木堂記念館
音楽桃源郷～シリーズⅡ 想-sou～	10/14(日)	テルサホール	フルートアンサンブル「ローザ」
第23回地球倫理フォーラム	10/14(日)	さん太ホール(山陽新聞社内)	社団法人 倫理研究所

行 事 名	開 催 期 間	会 場 名	主 催 者
プロジェクト・ワイルドエデューター養成講習会	10/14(日)	操山公園里山センター	操山公園里山センター
ライブラリーシアター	10/14(日),11/11(日)	岡山県立図書館	岡山県立図書館
運動会	10/14(日)	岡山市立石井幼稚園	岡山市立石井幼稚園
銀のアクセサリ作り体験教室	10/14(日)	岡山ファーマーズマーケットサウスヴィレッジ	工房銀
オープンスクール週間	10/15(月)～19(金)	岡山市立岡山中央中学校	岡山市立岡山中央中学校
自由参観週間	10/15(月)～19(金)	岡山市立芳泉中学校	岡山市立芳泉中学校
教育講演会	10/15(月)	岡山市立山南中学校	岡山市立山南中学校
企画展示「武器と武具」	10/16(火)～20年1/14(月)	岡山県古代吉備文化財センター	岡山県古代吉備文化財センター
ITソリューションフェアinママカリ	10/17(水)～18(木)	ママカリフォーラム	ITソリューションinママカリ実行委員会
遊友広場	10/17(水),11/21(水)	岡山市立操明幼稚園	岡山市立操明幼稚園
未就園児との交流会	10/17(水),11/14(水)	岡山市立御休幼稚園	岡山市立御休幼稚園
情報化月間記念2007岡山情報化セミナー	10/18(木)	ママカリフォーラム	2007岡山情報化セミナー実行委員会
JTTA2007inokayama (2007年日本遠隔医療学会学術大会)	10/19(金)～20(土)	岡山コンベンションセンター	岡山大学病院総合患者支援センター
秋のハーモニーネイチャーゲームの会	10/20(土)	操山公園里山センター	操山公園里山センター
ぱるシアター子ども映画会	10/20(土),11/17(土)	岡山県生涯学習センター	岡山県生涯学習センター
第2回考古学体験講座	10/20(土)	岡山県古代吉備文化財センター	岡山県古代吉備文化財センター
第50回岡山県後楽園菊花大会	10/20(土)～11/18(日)	岡山後楽園	岡山後楽園
UDステップアップ講座	10/20(土),27(土)	岡山県天神山文化プラザ,JR岡山駅	岡山県企画振興部企画振興課
どんぐりの見分け方観察会	10/21(日)	操山公園里山センター	操山公園里山センター
岡山フィルハーモニック管弦楽団第32回定期演奏会	10/21(日)	岡山シンフォニーホール	岡山フィルハーモニック管弦楽団
高島のむかしー竹田升田線関連遺跡発掘調査で出土した遺物の展示と報告ー	展示10/22(月),23(火),25(木),26(金) 報告会11/9(金)	岡山市高島公民館	岡山県古代吉備文化財センター
体験入園	10/23(火),11/9(金)	岡山市立操明幼稚園	岡山市立操明幼稚園
学校公開	10/23(火)	岡山市立彦崎小学校	岡山市立彦崎小学校
生涯学習としての言語 Lifelong language learning	10/24(水)～11/21(水)	岡山大学 創立50周年記念館(2階会議室)	国立大学法人 岡山大学
老人ホームのお年寄りとの交流会	10/25(木),11/5(月)	シエスタパルフェ	岡山市立御休幼稚園
開校記念日 オープンスクール	10/25(木)	岡山市立浮田小学校	岡山市立浮田小学校
AMDA (アムダ) 支援チャリティコンサート	10/26(金)	オルガホール	生活協同組合 おかやまコープ
岡山大学大学院保健学研究科オープンフォーラム2007	10/27(土)	岡山大学創立50周年記念館	岡山大学大学院保健学研究科
第41回足守文化祭	10/27(土)～28(日)	足守公民館・足守小学校	足守文化連盟・足守公民館
AMDA (アムダ) 支援チャリティコンサート	10/27(土)	オルガホール	生活協同組合 おかやまコープ
お花炭と炭インテリア	10/27(土)	操山公園里山センター	操山公園里山センター
ハロー瀬戸南デー	10/27(土)	岡山県立瀬戸南高等学校	岡山県立瀬戸南高等学校
PTA桃小フェスティバル	10/27(土)	岡山市立桃丘小学校	岡山市立桃丘小学校
PTCふれあいフェスティバル	10/27(土)	岡山市立岡山中央中学校	岡山市立岡山中央中学校
なでしこ祭「Jewel～虹色就実」	10/27(土)～28(日)	就実大学・就実短期大学	就実大学就実短期大学
第38回山陽学園大学祭	10/27(土)～28(日)	山陽学園大学・山陽学園短期大学	山陽学園大学山陽学園短期大学
三海芸能サミット「民謡の心を紡ぐ」	10/28(日)	岡山市民会館	岡山市民会館
日曜参観日・講演会	10/28(日)	岡山市立加茂幼稚園	岡山市立加茂幼稚園
津高地区親子まつり	10/28(日)	岡山市立野谷小学校	岡山市立野谷小学校(横井小・馬屋上小・香和中)
授業参観	10/28(日)	岡山市立御津小学校	岡山市立御津小学校
人権講演会	10/28(日)	岡山市立御津小学校	岡山市立御津小学校
公開講座	10/28(日)	岡山市立興除中学校	岡山市立興除中学校
学区高齢者触れ合い会	10/30(火)	河田病院	岡山市立石井幼稚園
アートの今 岡山2007展	10/31(水)～20年2/3(日)	岡山県天神山文化プラザ	岡山県天神山文化プラザ
幼稚園開放自由参観日	10/31(水)	岡山市立今幼稚園	岡山市立今幼稚園
音楽鑑賞会	10/31(水)	岡山市立高島幼稚園	岡山市立高島幼稚園
参観日・講演会	10/31(水)	岡山市立竜之口幼稚園	岡山市立竜之口幼稚園
フリー参観日	10/31(水)～11/2(金)	岡山市立山南中学校	岡山市立山南中学校
特別講演会	10/31(水)	岡山コンベンションセンター	野村證券(株)岡山支店
授業参観	11/1(木)	岡山県立岡山朝日高等学校	岡山県立岡山朝日高等学校

協 賛 事 業

行 事 名	開 催 期 間	会 場 名	主 催 者
ふれあいコンサート	11/1(休)	岡山県立岡山朝日高等学校	岡山県立岡山朝日高等学校
英語を楽しむ会	11/1(休)	岡山市立石井幼稚園	岡山市立石井幼稚園
「教育を考える会」	11/1(休)	岡山市立岡山中央中学校	岡山市立岡山中央中学校
自由参観	11/1(休)	岡山市立陵南小学校	岡山市立陵南小学校
ワールド集会	11/1(休)	岡山市立千種小学校	岡山市立千種小学校
レクチャー	11/1(休)	岡山市立山南中学校	岡山市立山南中学校
自由参観日	11/1(休)～9(金)	岡山市立建部中学校	岡山市立建部中学校
川柳・短歌づくり	11/1(休)～9(金)	岡山市立建部中学校	岡山市立建部中学校
研究発表会	11/1(休)～7(水)	岡山大学創立五十周年記念館	(財)八雲環境科学振興財団
健康生きがいづくりアドバイザー養成講座	11/1(休)～20.2/21(木)までの間で12日	岡山県NPO会館 ゆうあいセンター	岡山県健康生きがいづくりアドバイザー協議会
2学会	11/2(金)～3(土)	岡山大学創立50周年記念館	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科行動小児歯科学分野
桐の子祭り	11/2(金)	岡山市立竜之口幼稚園	岡山市立竜之口幼稚園
平成19年度 灘崎町文化祭	11/3(土)～4(日)	灘崎町町民会館	灘崎町文化協会
後楽能	11/3(土)	岡山後楽園	岡山後楽園
岡山大学祭(鹿田祭)	11/3(土)～5(月)	岡山大学 鹿田キャンパス	岡山大学
オータムコンサート	11/4(日)	岡山市西大寺市民会館	岡山県立西大寺高等学校
第2回中四国演劇フェスティバルin岡山	11/4(日)～12/2(日)	岡山県天神山文化プラザ	岡山県天神山文化プラザ
吉備っ子ふれあい祭り	11/4(日)	岡山市立吉備小学校	岡山市立吉備小学校
オータムコンサート	11/4(日)	岡山市西大寺市民会館	岡山市立西大寺中学校
授業公開日	11/4(日)	岡山市立福田中学校	岡山市立福田中学校
のびのび親子広場 育児相談	11/6(火)	岡山市立竜之口幼稚園	岡山市立竜之口幼稚園
eスクール2007	11/6(火)	岡山市立伊島小学校	岡山市立伊島小学校
岡山県警察音楽隊ふれあいコンサート	11/6(火)	岡山シンフォニーホール	(財)岡山シンフォニーホール文化事業部
地域の未就園児・高齢者との触れ合い会	11/7(水)	岡山市立石井幼稚園	岡山市立石井幼稚園
三世代交流会	11/7(水)	岡山市立竜之口幼稚園	岡山市立竜之口幼稚園
城東台教育フォーラム	11/7(水)	岡山市立城東台小学校	岡山市立城東台小学校
能楽発表会	11/8(木),13(火)	岡山市立三敷小学校(11/8) 岡山後楽園(11/13)	岡山市立三敷小学校
睡眠公開講座	11/10(土)	岡山コンベンションホール	岡山臨床睡眠研究会
平成19年度後期 古文書解読講座(入門コース)	11/10(土)～12/8(土)	岡山県立記録資料館1階研修室	岡山県立記録資料館
第43回 一宮文化展	11/10(土)～11(日)	岡山市一宮公民館	岡山市一宮文化協会
サタデーサイエンスセミナー -君も未来博士になろう-	11/10(土),17(土)	岡山大学理学部	岡山大学理学部
演奏会	11/10(土)	岡山市立平津小学校	岡山市立平津小学校
学習発表会	11/10(土)	岡山市立彦崎小学校	岡山市立彦崎小学校
人文科学部表現文化学科講演会「ユーモアと文学」	11/10(土)	就実大学・就実短期大学	就実大学
就実公開講座「生活と文化」サンキュロットとプロトコル	11/10(土)	就実大学・就実短期大学	就実短期大学
山陽学園大学コミュニケーション学部公開講演会	11/10(土)	山陽学園大学	山陽学園大学
第2回中四国演劇フェスティバルin岡山	11/11(日)～12/2(日)	岡山県天神山文化プラザ ほか	中四国演劇フェスティバルin岡山実行委員会
日曜参観日・講演会「お父さん出番ですよ」	11/11(日)	岡山市立福浜幼稚園	岡山市立福浜幼稚園
陵南フェスタ	11/11(日)	岡山市立陵南小学校	岡山市立陵南小学校
財田学区共育の日	11/11(日)	岡山市立財田小学校	岡山市立財田小学校
三世代ふれあいグランドゴルフ大会	11/11(日)	岡山市立平津小学校	岡山市立平津小学校
開校50周年記念式典・きらきらフェスティバル・第二藤田コミュニティ祭り	11/11(日)	岡山市立第二藤田小学校	岡山市立第二藤田小学校
参観日・親子ふれあい遊び	11/12(月)～13(火)	岡山市立富山幼稚園	岡山市立富山幼稚園
自由参加日	11/12(月)～19(日)(11/14,16は除く)	岡山市立加茂幼稚園	岡山市立加茂幼稚園
第57回岡山県勤労者美術展	11/14(水)～18(日)	岡山県天神山文化プラザ	岡山県産業労働部労政雇用対策課
参観日	11/14(水)～18(日)	岡山市立操明幼稚園	岡山市立操明幼稚園
県高等学校PTA指導者研修会	11/15(木)	ピュアリティまきび	岡山県教育庁生涯学習課
教育フォーラム	11/16(金)	さん太ホール	社団法人 岡山経済同友会
池田家文庫絵図展「陸の道」	11/16(金)～12/2(日)	岡山市デジタルミュージアム4階	岡山大学附属図書館
桃源祭	11/16(金)～17(土)	岡山県立瀬戸南高等学校	岡山県立瀬戸南高等学校

行 事 名	開 催 期 間	会 場 名	主 催 者
文化祭	11/16(金)~17(土)	岡山県立岡山養護学校	岡山県立岡山養護学校
音楽発表会	11/16(金)	岡山市立御南小学校	岡山市立御南小学校
学習発表会	11/16(金)	岡山市立平津小学校	岡山市立平津小学校
経済の課題とパースペクティブ	11/17(土),24(土),12/8(土),15(土)	岡山大学 文化科学系総合研究棟3階「遠隔地教育講義室」	岡山大学
平成19年度 記録と資料のセミナー	11/17(土)~12/15(土)	岡山県立記録資料館1階研修室	岡山県立記録資料館
お花炭と炭ブローチ	11/17(土)	操山公園里山センター	操山公園里山センター
操山歴史講座(クラフト系)	11/17(土)	操山公園里山センター	操山公園里山センター
文化祭	11/17(土)	岡山県立東岡山工業高等学校	岡山県立東岡山工業高等学校
ふるさとづくりももたろう塾10周年記念大会	11/17(土)~18(日)	きらめきプラザ	岡山県生活環境部県民生活課
総合的な学習発表会	11/17(土)	建部町文化センター	岡山市立建部中学校
人文科学部実践英語学科講演会「大学英語教育の使命—く仕事で使える英語とは何か」	11/17(土)	就実大学・就実短期大学	就実大学
就実公開講座「生活と文化」食の安全と微生物	11/17(土)	就実大学・就実短期大学	就実短期大学
「幼稚園の歴史から教育を学ぼう」のシンポジウム開催	11/17(土)	八角園舎	岡山県国公立幼稚園長会
リズムミック=アート	11/18(日)	岡山ふれあいセンター	リズムミック=アート
歴史探訪講座「足守の史跡をたずねる」	11/18(日)	足守地域(史跡めぐり)	岡山県立吉備路郷土館
エコフェスタおかやま2007	11/18(日)	コンベックスおかやま	岡山県生活環境部循環型社会推進課
地域住民招待学習発表会	11/18(日)	岡山市立大井小学校	岡山市立大井小学校
学習発表会	11/18(日)	岡山市立福谷小学校	岡山市立福谷小学校
学習発表会	11/18(日)	岡山市立第一藤田小学校	岡山市立第一藤田小学校
ホッと灘崎ふれあい祭り	11/18(日)	灘崎町民会館	岡山市立灘崎中学校
ユースフォーラム	11/18(日)	岡山国際交流センター	岡山県生活環境部青少年課
第51回婦人大会	11/22(木)	岡山衛生会館/三木記念ホール	岡山県婦人協議会
第43回半田山祭	11/22(木)~24(土)	岡山理科大学	岡山理科大学 半田山祭実行委員会
OUSフォーラム2007	11/22(木)	岡山プラザホテル	岡山理科大学
ドリームフェスタ21-マンガ・アニメ極楽大作戦-	11/22(木)~24(土)	岡山県男女共同参画推進センター	世界女性会議岡山連絡会
松村有乃佳大正琴「よろこびコンサート」2007	11/23(金)	岡山市民会館	松村有乃佳大正琴
岡山大学理学部公開説明会	11/23(金)	岡山大学理学部	岡山大学理学部
岡山大学(津島祭)	11/23(金)~25(日)	岡山大学	岡山大学
秋の里山まりのフェスティバル	11/23(金)	操山公園里山センター	操山公園里山センター
少子化対策フォーラム	11/23(金)	岡山衛生会館	岡山県保健福祉部子育て支援課
学習発表会	11/23(金)	岡山市立大元小学校	岡山市立大元小学校
ユニセフ講演会「インド・ネパール報告」	11/23(金)	岡山県男女共同参画推進センター(ウィズセンター)	(財)ユニセフ協会 岡山県支部
PTAミニコンサート	11/23(金)	岡山市立竜操中学校	岡山市立竜操中学校
平成19年度後期 古文書解説講座(専修コース)	11/24(土)~12/22(土)	岡山県立記録資料館1階研修室	岡山県立記録資料館
学習発表会	11/24(土)	岡山市立御津小学校	岡山市立御津小学校
教育実践研究センター開設記念講演会「学力は1年で伸びる」	11/24(土)	就実大学・就実短期大学	就実大学
就実公開講座「生活と文化」くらしと地球環境問題	11/24(土)	就実大学・就実短期大学	就実短期大学
岡山県立大学現代GPシンポジウム	11/24(土)	岡山国際交流センター	岡山県立大学
第5回おかやま県民文化祭・芸術文化パワーアップ事業	11/25(日)	岡山市立市民文化ホール	おかやま県民文化祭実行委員会
第1回おかやま洋舞フェスティバル 2007	11/25(日)	岡山市立市民文化ホール	岡山県バレエ連盟
市民公開講座「活き活き健口長寿のすすめ」	11/25(日)	岡山県生涯学習センター	社団法人 岡山県歯科衛生士会
The world of REBIRTH 1st concert	11/25(日)	岡山ふれあいセンター	バンド REBIRTH
福田ふれあい野球大会	11/27(火)	岡山市立福田中学校	岡山市立福田中学校
第71回岡山県児童生徒発明くふう展 2007岡山県未来の科学の夢絵画展	11/30(金)~12/2(日)	岡山県立図書館サークル活動室	(社)発明協会岡山県支部
学習発表会	11/30(金)	岡山市立桃丘小学校	岡山市立桃丘小学校
色づく森の木の実発見観察会	12/1(土)	操山公園里山センター	操山公園里山センター
シクラメン祭	12/1(土)	岡山県立瀬戸南高等学校	岡山県立瀬戸南高等学校
人文科学部総合歴史学科講演会「怪異と兆し(きざし)」	12/1(土)	就実大学・就実短期大学	就実大学
CDコンサート	12/1(土)	岡山シンフォニーホール	(財)岡山シンフォニーホール文化事業部
ハートフルフェスタ2007おかやま	12/2(日)	岡山衛生会館 三木記念ホール	岡山県産業労働部人権施策推進室人権・同和対策課

協 賛 事 業

行 事 名	開 催 期 間	会 場 名	主 催 者
わくわくスポーツデー	12/2(日)	岡山ドーム	岡山県教育庁保健体育課
世界の生涯学習 Lifelong learning around the world	12/5(水)	岡山大学 創立50周年記念館	国立大学法人 岡山大学
第46回コーラス発表大会	12/9(日)	岡山衛生会館 三木記念ホール	岡山県婦人協議会
池田家文庫子ども向け岡山後楽園発見ワークショップ	12/9(日)	後楽園鹿鳴館及び園内全域	岡山大学附属図書館
親子映画会	12/9(日)	岡山市灘崎町町民会館	元気っ子共同保育所保護者会
吉備地方文化研究所講演会シンポジウム「藩政史の現状と課題」	12/9(日)	就実大学・就実短期大学	就実大学
2007おかやまビーチサッカー大会in渋川	9/1(土)~2(日)	渋川海岸	おかやまビーチサッカーin渋川大会実行委員会
楽友協会管弦楽団定期演奏会	9/2(日)	玉野市民会館	玉野市文化協会 楽友協会
おはなしどんどんランド	9/8(土),10/13(土),11/10(土),12/8(土)	玉野市立図書館 憩いの読書室	玉野市立図書館
平成19年度「下水道の日」児童作品展	9/14(金)~15(土)	荘内市民センター	玉野市下水道課
おはなしのひろば	9/22(土),10/28(日),11/24(土)	玉野市総合文化センター 第1研修室	玉野市立図書館
Vリーグバレーボール選手によるバレーボール教室	9/24(月)	玉野市総合体育館	玉野市教育委員会生涯学習課
日本舞踊発表会	9/30(日)	玉野市立総合文化センター ホール	玉野市文化協会 日本舞踊
2007秋季華道展	10/3(水)~6(土)	玉野市立総合文化センターギャラリー	玉野市文化協会華道部、玉野市華道連盟
芸術文化体験事業「影絵鑑賞」	10/4(木)~5(金)	4日築港小体育館 5日後閑小体育館	玉野市教育委員会生涯学習課
興陽高校制作展	10/6(土)	みやま公園イギリス庭園	岡山県立興陽高等学校
玉野市メバル射会	10/7(日)	玉野市民総合運動公園弓道場	玉野市弓道連盟
古典芸能鑑賞(箏コンサート)	10/7(日)	玉野市生涯学習センター	箏曲三上社 美峰会
玉野市文化協会写真部写真展	10/10(水)~14(日)	玉野市立総合文化センターギャラリー	玉野市文化協会 写真部
くるりんくるくる	10/21(日)	リサイクルプラザ	玉野市生活環境課
自由参観日・教育講演会	10/23(火)	玉野市立第二日比小学校	玉野市立第二日比小学校
秋の山野草展	10/26(金)~28(日)	玉野市立総合文化センターギャラリー	玉野市文化協会 山野草部
小野文子ピアノリサイタル	10/27(土)	玉野市総合文化センター ホール	市民コンサート実行委員会
第31回玉野市俳句連盟俳句大会	10/28(日)	玉野市立総合文化センター第1研修室	玉野市文化協会 俳句部(玉野市俳句連盟)
謡曲発表会	10/28(日)	玉野市立総合文化センター2階和室	玉野市文化協会 謡曲部
自由参観日	11/1(木)~7(水)	玉野市立八浜中学校	玉野市立八浜中学校
芸術鑑賞会	11/1(木)	玉野市立東兎中学校	玉野市立東兎中学校
創立50周年記念式典における講演	11/2(金)	玉野市民会館	玉野市立玉野商業高等学校
合唱コンクール	11/3(土)	玉野市立宇野中学校	玉野市立宇野中学校
すっきりクリーンP3(ゴミゼロ)	11/3(土)	玉野市立山田中学校区各地域	玉野市立山田中学校
合唱コンクール	11/3(土)	玉野市立八浜中学校	玉野市立八浜中学校
グランドゴルフ大会	11/10(土)	玉野市民総合運動公園陸上競技場	玉野市市民活動支援課
盆栽展	11/10(土)~11(日)	玉野市立総合文化センター	玉野市文化協会 盆栽部
玉野市文化協会文化祭協賛 川柳大会	11/11(日)	玉野市立総合文化センター	玉野市文化協会 川柳部
市民コンサート 玉野合唱祭	11/17(土)	玉野市総合文化センター	玉野市教育委員会生涯学習課
PTA教育講演会	11/17(土)	玉野市立八浜小学校	玉野市立八浜小学校
合唱コンクール	11/17(土)	玉野市立荘内中学校	玉野市立荘内中学校
学習発表会	11/17(土)	玉野市立宇野小学校	玉野市立宇野小学校
平成19年度玉野市文化協会文化祭書道展	11/21(水)~25(日)	玉野市立総合文化センター	漢字書道
民謡交流会	11/23(金)	玉野市立荘内市民センター	(玉野市文化協会 民謡部) せとうち民謡会
さわやかフェスティバル	11/24(土)	玉野市立後閑小学校	玉野市立後閑小学校
玉野市PTA連合会ファミリーコンサート	11/25(日)	玉野市民会館	玉野市PTA連合会
第51回邦楽演奏会	11/25(日)	玉野市立総合文化センター 大ホール	玉野市邦楽連盟
平成19年度玉野市ビデオ作品発表会	11/25(日)	玉野市生涯学習センター	玉野市文化協会 ビデオ部
玉野市文化祭 硬筆書道展	11/29(木)~12/2(日)	玉野市立総合文化センター 展示室	玉野硬筆書道連盟
昼下がりのダンスパーティ	12/2(日)	玉野市生涯学習センター 多目的ホール	ニューグループ・ユニティー・ジャズ・オーケストラ
第35回三石地区体育祭	9/23(日)	三石運動公園	三石公民館
子育てネットワーク研究交流集会2007	9/29(土)~30(日)	岡山県青少年教育センター閑谷学校	NPO法人 子育て職能を教つてね!岡山子育てネットワーク協議会
ボランティア(清掃等)	10/1(月)~11/30(金)の期間に数回	備前市立日生南小学校周辺道路、花だん等	備前市立日生南小学校
香登地区人権教育研修会	10/2(火)	香登公民館	香登地区人権教育推進委員会

行 事 名	開 催 期 間	会 場 名	主 催 者
第16回秋季グラウンドゴルフ大会	10/6(土)	旧伊里小学校グラウンド	伊里体育振興会
第18回会長杯グラウンドゴルフ大会	10/7(日)	片上小学校グラウンド	片上ファミリースポーツ協会片上公民館
グラウンドゴルフ大会	10/8(月)	備前市吉永B&G海洋センター	備前市体育協会吉永支部
備前緑陽おもしろ体験2007	10/14(日),11/11(日)	岡山県立備前緑陽高等学校	岡山県立備前緑陽高等学校
一期一会～堺の茶の湯と備前～	10/16(火)～11/11(日)	岡山県備前陶芸美術館	財団法人 岡山県備前陶芸美術館 協賛組合岡山県備前陶芸協会
ゆうあいクラブ日生第9回グラウンド・ゴルフ男女ベア大会	10/17(水)	浜山仮設グラウンド	ゆうあいクラブ日生連合会
第22回秋季ゲートボール大会	10/20(土)	旧伊里小学校グラウンド	伊里体育振興会
灯りの街	10/20(土)	三石地区内	Mプロジェクト協議会
備前緑陽高校サテライト理科実験教室	10/22(月),11/26(月)	横山歯科1階	岡山県立備前緑陽高等学校
ふれあいコンサート・島っ子ふれあい祭り	10/23(火)	梅公園	備前市立大多府小学校
ゲートボール大会	10/25(木)	南方ゲートボール場	備前市体育協会吉永支部
学校開放日	10/25(木)	備前市立神根小学校	備前市立神根小学校
伊部地区文化祭	10/27(土)～28(日)	伊部公民館	伊部公民館
伊里地区文化祭	10/27(土)～28(日)	伊里公民館	伊里生活文化振興会
三石地区文化祭	10/27(土)～28(日)	三石運動公園内(三石体育館)	三石公民館
東鶴山地区文化祭	10/28(日)	東鶴山公民館	東鶴山地区文化祭実行委員会
サイクリング大会	10/28(日)	備前市サイクリングターミナル	片上ファミリースポーツ協会片上公民館
備前歴史フォーラム2007「備前と茶陶～16・17世紀の改革～」	10/28(日)	備前焼伝統産業会館3階総合研修室	備前歴史フォーラム実行委員会
参観日オープンスクール	10/30(火)	備前市立西鶴山小学校	備前市立西鶴山小学校
学校開放・参観日	10/30(火)	備前市立日生南小学校	備前市立日生南小学校
一日参観日並びにピアノ演奏鑑賞教室	11/1(木)	備前市立香登小学校	備前市立香登小学校
授業公開	11/1(木)	備前市立日生中学校	備前市立日生中学校
西鶴山地区文化祭	11/3(土)～4(日)	西鶴山公民館	西鶴山地区文化祭実行委員会
香登地区文化祭	11/3(土)～4(日)	香登公民館	香登公民館
第25回会長杯ソフトボール大会	11/4(日)	伊里中学校グラウンド	伊里体育振興会
第5回川西地区グラウンド・ゴルフ大会	11/4(日)	備前市日生運動公演仮設グラウンドゴルフ場	備前市川西地区
学校開放日	11/5(月)	備前市立東鶴山小学校	備前市立東鶴山小学校
学校開放	11/5(月)	備前市立大多府小学校	備前市立大多府小学校
学校開放日	11/5(月)	備前市立吉永小学校	備前市立吉永小学校
1日参観日(学校公開日)含人権教育講演会	11/5(月)	備前市立三国小学校	備前市立三国小学校
第3回グラウンドゴルフ大会	11/6(火)	三石運動公園	三石体育振興会
学校公開(一日参観日)	11/9(金)	備前市立伊里小学校	備前市立伊里小学校
片上地区文化祭	11/10(土)～11(日)	備前市市民センター	片上公民館
平成19年度閑谷学校ライトアップ	11/10(土)～18(日)	特別史跡 旧閑谷学校	閑谷学校ライトアップ実行委員会
第10回秋季ソフトバレーボール大会	11/11(日)	伊里中学校体育館	伊里体育振興会
第15回備前吹奏楽フェスティバル	11/11(日)	備前市立日生市民会館	備前吹奏楽フェスティバル実行委員会
ソフトバレーボール大会	11/18(日)	香登小学校体育館	香登スポーツ振興会
第4回かがやきフェスタ	11/18(日)	三石小学校 体育館	三石公民館
もみじ祭り	11/18(日)	備前市立神根小学校	備前市立神根小学校
第22回高齢者と園児とのふれあい運動会	11/20(火)	浜山体育館	ゆうあいクラブ日生連合会
学校開放日 オープン参観・人権落語	11/22(木)	備前市立片上小学校	備前市立片上小学校
ファミリーハイキング	11/23(金)	かやはら山	伊部体力づくり育成会
第15回会長杯ボウリング大会	11/25(日)	コーシンボウリング場	伊里体育振興会
ハートウォーク大会	11/25(日)	八塔寺公園	備前市体育協会吉永支部
裁判員制度研修会	11/27(火)	香登公民館	香登公民館
伊部小まつり	11/30(金)	備前市立伊部小学校	備前市立伊部小学校
ふれあいとうびまつり	12/2(日)	岡山県立東備養護学校	岡山県立東備養護学校
三国ふれあい祭り	12/2(日)	備前市立三国小学校	備前市立三国小学校
ニート・ひきこもり理解の為に座談会	12/2(日)	岡山県青少年教育センター閑谷学校	NPO団体青少年自立支援「すたんど」
永楽学園「秋の学園祭」	9/28(金)	永楽会館	永楽学園

協 賛 事 業

行 事 名	開 催 期 間	会 場 名	主 催 者
第3回瀬戸内市スポーツフェスティバル	10/8(月)	瀬戸内市邑久スポーツ公園	瀬戸内市スポーツフェスティバル実行委員会
教育講演会	10/11(木)	瀬戸内市立牛窓東小学校	瀬戸内市立牛窓東小学校
人権教育講演会	10/12(金)	瀬戸内市立牛窓西小学校	瀬戸内市立牛窓西小学校
瀬戸内市文化祭(邑久会場)	10/20(土)~21(日)	瀬戸内市立邑久町公民館	瀬戸内市立邑久町公民館
現地で体験! 民俗芸能チャレンジ教室	10/21(日)	瀬戸内市牛窓	おかやま子ども民俗芸能大会実行委員会
おはなしフェスタ2007秋	10/27(土)	瀬戸内市牛窓支所	瀬戸内市教育委員会
学校開放	11/1(木)~2(金)	瀬戸内市立今城小学校	瀬戸内市立今城小学校
オープンスクール	11/2(金)	瀬戸内市立今城幼稚園	瀬戸内市立今城幼稚園
オープンスクール	11/2(金)	瀬戸内市立玉津小学校	瀬戸内市立玉津小学校
学校公開	11/6(火)	瀬戸内市立牛窓東小学校	瀬戸内市立牛窓東小学校
あすにはばたく集い	11/6(火)	瀬戸内市保健福祉センター「ゆめトピア長船」	岡山県特別支援学校長会
瀬戸内市文化祭(長船会場)	11/10(土)~11(日)	瀬戸内市長船町公民館	長船町公民館
公開保育	11/13(火)	瀬戸内市立邑久幼稚園	瀬戸内市立邑久幼稚園
ふるさと歴史セミナー	10月~11月	赤磐市立中央公民館	赤磐市教育委員会社会教育課
図書館フェスティバル	10月~12月	健康管理センター	赤磐市立赤坂図書館
公開授業・懇談	10/4(木)	赤磐市立豊田小学校	赤磐市立豊田小学校
「糸あやつり人形」の鑑賞	10/12(金)	赤磐市立豊田小学校	赤磐市立豊田小学校
文化祭	10/13(土)	赤磐市吉井公民館	赤磐市立吉井中学校
ささおかふれあいデー	10/26(金)	赤磐市立笹岡小学校	赤磐市立笹岡小学校
農業総合センターフェア(農業総合センター一般公開・農業大学校収穫祭)	10/27(土)	岡山県農業総合センター	岡山県農業総合センター
文学講演会	10/28(日)	赤磐市立中央図書館	赤磐市立中央図書館
親子ウォーキング大会	10/28(日)	赤磐市立吉井中学校	赤磐市立吉井中学校
わいわいクラブ「焼き芋パーティー」	11/2(金)	赤磐市立高月幼稚園	赤磐市立高月幼稚園
芸術鑑賞会(観劇会)	11/5(月)	赤磐市立城南小学校	赤磐市立城南小学校
学習発表会	11/10(土)	赤磐市立城南小学校	赤磐市立城南小学校
PTA文化祭	11/12(月)	赤磐市立山陽北小学校	赤磐市立山陽北小学校
クリーン作戦	11/13(火)	赤磐市立山陽東小学校区	赤磐市立山陽東小学校
音楽発表会	11/18(日)	赤磐市立山陽小学校	赤磐市立山陽小学校
秋祭り	11/20(火)	赤磐市立城南小学校	赤磐市立城南小学校
笹岡小学校学習発表会	11/24(土)	赤磐市立笹岡小学校	赤磐市立笹岡小学校
学習発表会	12/1(土)	赤磐市立桜が丘小学校	赤磐市立桜が丘小学校
学習発表会	12/2(日)	赤磐市立豊田小学校	赤磐市立豊田小学校
和気町文化祭佐伯会場	11/11(日)~12(月)	学び館「サエスタ」	和気町教育委員会
わっしょい和んさか吉備高原フェスタ	9/30(日)	吉備高原都市センター区	吉備中央町教育委員会
平成19年度岡崎嘉平太記念館企画展	10/5(金)~11/30(金)	岡崎嘉平太記念館	岡崎嘉平太記念館
第20回岡山吉備高原車いすふれあいロードレース	10/6(土)~7(日)	吉備高原都市	岡山吉備高原車いすふれあいロードレース
公開授業	11/9(金)~22(木)	岡山県立吉備北陵高等学校	岡山県立吉備北陵高等学校
岡崎嘉平太記念館特別講演会	11/10(土)	吉備高原リゾートホテル	岡崎嘉平太記念館
読書フェスティバルinきびちゅうおう	11/23(金)	ロマン高原かよう総合会館	吉備中央町教育委員会
吉備中央町人権の集い	12/2(日)	ロマン高原かよう総合会館	吉備中央町教育委員会
土曜デッサン教室2007	4/28(土)~20年1/26(土)	倉敷芸術科学大学	倉敷芸術科学大学
公開講座	9/1(土)	川崎医療福祉大学 4602講義室	川崎医療福祉大学
複製本展示	9/1(土)~27(木)	倉敷市立中央図書館	倉敷市立中央図書館
水島・絵本の部屋	9/6(木),10/4(木),11/1(木)	倉敷市立水島図書館	倉敷市立水島図書館
ポケットタイムSP	9/8(土),10/13(土),12/8(土)	倉敷市立水島図書館	倉敷市立水島図書館
ワイド版こどものひろば	9/8(土),10/13(土),11/10(土),12/8(土)	倉敷市立玉島図書館	倉敷市立玉島図書館
公開講座(異文化社会アメリカが育む人材-多元文化の風土と人種の混在が生み出す人材の考察)	9/8(土)	岡山学院大学	岡山学院大学岡山短期大学
北部地区民謡おさらい会	9/9(日)	倉敷公民館	倉敷合同民謡会
第22回倉敷陶友会展	9/11(火)~9/17(月)	倉敷市立美術館	倉敷陶友会
公開講座(パソコンで自分の本を作りませんか)	9/15(土)	岡山学院大学	岡山学院大学岡山短期大学

行 事 名	開 催 期 間	会 場 名	主 催 者
医療情報科 公開セミナー	9/16(日)	川崎医療福祉大学	川崎医療福祉大学
第4回BIODANZA (ビオダンサ)、ダンスワークショップ (有料)	9/16(日)	倉敷市茶屋町公民館1F練習室	水川由香里
ポケットタイム0・1・2	9/21(金),10/19(金),11/16(金)	倉敷市立水島図書館	倉敷市立水島図書館
ねえ、おはなしして～ストーリーテリング	9/22(土),10/27(土),11/24(土)	倉敷市立水島図書館	倉敷市立水島図書館
親子でアロマ体験！リラックス・スプレー	9/22(土)	倉敷市立真備図書館	倉敷市立真備図書館
公開講座 (英語表現とその裏に潜む文化)	9/22(土)	岡山学院大学	岡山学院大学岡山短期大学
公開講座 (食べ物の常識と非常識 (3回シリーズ))	9/22(土),10/6(土),20(土)	岡山学院大学	岡山学院大学岡山短期大学
第2回鷺羽わかしお空手道大会	9/23(日)	倉敷市立下津井中学校体育館	松涛連盟下津井空手
作陽マリンバアンサンブルコンサート	9/26(水)	くらしき作陽大学	くらしき作陽大学作陽短期大学
臨床栄養学科 公開セミナー	9/29(土)	川崎医療福祉大学 3601講義室	川崎医療福祉大学
医療福祉学科 公開セミナー	9/29(土)	川崎医療福祉大学	川崎医療福祉大学
オープンキャンパス	9/29(土)	倉敷芸術科学大学	倉敷芸術科学大学
エンジョイストーリーブック	9/29(土)	倉敷市立児島図書館	倉敷市立児島図書館
第2回音楽療法国際シンポジウム	9/29(土)～30(日)	くらしき作陽大学	くらしき作陽大学作陽短期大学
鷺羽山ウォーキング (夕陽ホステリング)	9/29(土)～30(日)	鷺羽山YH	岡山県ユースホステル協会
倉敷シティバレエ30周年メモリアルコンサート	9/30(日)	倉敷市民会館 大ホール	倉敷シティバレエ
感覚矯正学科 公開セミナー	9/30(日)	川崎医療福祉大学 2601講義室	川崎医療福祉大学
塩づくり講座	10/1(月)～11/30(金)	野崎家塩業歴史館	財団法人竜王会館
福祉科の日「ウエルフェアデー」	10/2(火)	倉敷チボリ公園	岡山県立倉敷中央高等学校
天体観望会	10/3(水),19(金),11/19(月),12/5(水)	倉敷天文台	財団法人倉敷天文台
「源氏物語」朗読・語り	10/6(土),7(日),11/17(土)	倉敷市倉敷公民館	倉敷演劇研究会
NELP研究発表会	10/6(土)	清心中学校・清心女子高等学校	清心中学校・清心女子高等学校
UD円居モデル事業	10/6(土),11/29(水)	倉敷チボリ公園,真庭市地域福祉センター百楽苑	岡山県企画振興部企画振興課
ウルフ・ディターシャーフフルトリサイタル	10/12(金)	くらしき作陽大学	くらしき作陽大学作陽短期大学
公開講座	10/13(土)	川崎医療短期大学体育館102号室	川崎医療短期大学
医学講演会	10/13(土)	川崎医科大学現代医学教育博物館3F	川崎医科大学
世界の子どもの絵画展	10/13(土)～15(月)	イオン倉敷ショッピングセンターイオンホール	岡山県企画振興部国際課
国際交流講座～世界をつなぐ歌～	10/14(日)	倉敷市立水島図書館	倉敷市立水島図書館
人権映画鑑賞会	10/17(水)	倉敷市立倉敷第一中学校	倉敷市立倉敷第一中学校
モラロジー生涯学習セミナー (倉敷会場)	10/18(木)～19(金)	倉敷芸文館202号室	倉敷モラロジー事務所
絵本をよむ会	10/18(木)	倉敷市立玉島図書館	倉敷市立玉島図書館
わたしたちのまるごと新聞屋パートⅡ「ほのぼの記事」展示&朗読会	10/20(土)～21(日)	倉敷市瀬戸大橋架橋記念館	いどばたNIEの会
サイエンス・ミニ・シアター	10/20(土)	倉敷市立玉島図書館	倉敷市立玉島図書館
公開講座 (おいしいキノコ調味料 (健康性と作り方))	10/20(土)	岡山学院大学	岡山学院大学岡山短期大学
第24回作陽Music Gallery	10/20(土)	くらしき作陽大学	くらしき作陽大学作陽短期大学
授業参観	10/21(日)	倉敷市立玉島西中学校	倉敷市立玉島西中学校
オープンスクール	10/21(日)～11/2(金)	倉敷市立玉島西中学校	倉敷市立玉島西中学校
第25回南画臥遊会展	10/25(木)～29(月)	倉敷市民会館	南画臥遊会
07 くらしき男女共同参画フォーラム	10/26(金)	倉敷市芸文館	くらしき男女共同参画フォーラム
芸科祭 (大学祭)	10/26(金)～29(月)	倉敷芸術科学大学	倉敷芸術科学大学
ヴェンツェル・フックスクラリネットミニコンサート&公開レッスン	10/26(金)	くらしき作陽大学	くらしき作陽大学作陽短期大学
かんたん工作	10/27(土)	倉敷市立玉島図書館	倉敷市立玉島図書館
おとなのおりがみ教室	10/27(土)	倉敷市立船穂図書館	倉敷市立船穂図書館
大学祭 (有城祭)	10/27(土)～28(日)	岡山学院大学	岡山学院大学岡山短期大学
第11回翔陽祭	10/27(土)～28(日)	くらしき作陽大学	くらしき作陽大学作陽短期大学
おもしろ自然教室	11/2(金)	岡山県立玉島高等学校	岡山県立玉島高等学校
オープンスクールデー	11/2(金)	倉敷市立倉敷第一中学校	倉敷市立倉敷第一中学校
日本硬筆アート 女流展 (彩展)	11/6(火)～11(日)	倉敷公民館 展示室	日本硬筆アート協会
家政科の日ファッションショー	11/10(土)	倉敷アイビースクエア	岡山県立倉敷中央高等学校
公開講座 (後発電子企業のグローバル戦略 (後出しジャンケンの産業経済))	11/10(土)	岡山学院大学	岡山学院大学岡山短期大学

協 賛 事 業

行 事 名	開 催 期 間	会 場 名	主 催 者
倉敷児童合唱団第11回定期演奏会	11/11(日)	倉敷市民会館	倉敷児童合唱団
クリーン作戦(清掃奉仕活動)	11/11(日)	倉敷市立玉島西中学校及び周辺	倉敷市立玉島西中学校
モラロジー生涯学習セミナー(玉島会場)	11/15(木)~16(金)	セントイン倉敷2階ホール	倉敷モラロジー事務所
第6回ハートフル講座「河野義行」講演会&映画「日本の黒い夏『冤罪』」上映会	11/17(土)	倉敷市民会館	岡山県産業労働部人権・同和対策課
公開講座(インターネットを使ったペリナ生活のすすめ)	11/17(土)	岡山学院大学	岡山学院大学岡山短期大学
読書会	11/22(木)	倉敷市立児島図書館	倉敷市立児島図書館
スーパーサイエンスハイスクール研究発表会	11/24(土)	ノートルダム清心女子大学	清心中学校・清心女子高等学校
さくよう歌舞座-日本伝統芸能・邦楽演奏会-	11/24(土)	くらしき作陽大学	くらしき作陽大学作陽短期大学
マービーミュージカルin倉敷第6回公演「おさん狐」	11/25(日)	マービーふれあいセンター 竹ホール	マービーミュージカルin倉敷
手づくり布絵本の会	11/28(水)	倉敷市立中央図書館	倉敷市立中央図書館
第4回全国高校生現代アートビエンナーレ展	12/1(土)~24(月)	大原美術館 児島虎次郎記念館	倉敷芸術科学大学
2007年追悼展	12/1(土)~27(木)	倉敷市立中央図書館	倉敷市立中央図書館
デザミ・ド・ミュージク	12/4(火)	くらしき作陽大学	くらしき作陽大学作陽短期大学
第30回作品のタベ	12/5(水)	くらしき作陽大学	くらしき作陽大学作陽短期大学
倉敷市文化祭 硬筆習字展	12/7(金)~9(日)	倉敷市民会館	倉敷硬筆教育協会
世代交流囲碁将棋大会	9/23(日)	笠岡東公民館	笠岡東公民館
第55回笠岡市文化祭	10/26(金)~28(日)	笠岡市民会館	笠岡市文化連盟
大井地区公民館フェスティバル	10/28(日)	笠岡市立大井小学校	笠岡市大井公民館
第30回笠岡市芸能祭	10/28(日)	笠岡市民会館	笠岡市文化連盟
人権教育講演会	11/8(木)	岡山県立笠岡高等学校	岡山県立笠岡高等学校
森恵・コンサートMY COUNTRY ROAD	11/9(金)	笠岡市保健センターギャラクシーホール	音楽に親しむ会
第49回笠岡市児童生徒音楽発表会	11/10(土)	笠岡市民会館	笠岡市立笠岡小学校
今井地区文化祭	11/11(日)	笠岡市立今井小学校	笠岡市今井公民館
笠工祭(文化祭)	11/17(土)	岡山県立笠岡工業高等学校	岡山県立笠岡工業高等学校
ファプリス・モレティ氏によるサイフォン公開レッスン&ミニコンサート	11/18(日)	笠岡市貴閑講堂(笠岡小学校内)	つくし会
ふるさと探訪	11/24(土)	笠岡東公民館	笠岡東公民館
森田忠軒顕彰講演会	11/25(日)	笠岡市中央公民館	笠岡市立図書館
星の郷大神楽	9/8(土)	中世夢が原	中世夢が原
中世夢が原開園15周年記念事業「薪狂言」	9/17(月)	中世夢が原	中世夢が原
井原市親月会	9/22(土)	田中苑	井原市教育委員会
語りの学校	9/22(土)	アクティブライフ井原	美星っこづくり協議会
第45回井原市民体育祭	10/7(日)	井原運動公園 陸上競技場	井原市民体育祭実施委員会
井原天文講座	10/14(日)	アクティブライフ井原	美星天文台
中川ひろたかコンサート	10/20(土)	アクティブライフ井原	井原市教育委員会
モラロジー生涯学習セミナー	10/23(火)~24(水)	井笠地域地場産業振興センター	井原モラロジー事務所
学校開放日	10/24(水)	井原市立明治小学校	井原市立明治小学校
菊花展	10/26(金)~11/4(日)	井原駅前広場	まなびピア岡山2007 井原市実行委員会
重要無形文化財「組踊」特別鑑賞会	10/27(土)	井原市民会館	まなびピア岡山2007 井原市実行委員会
児童劇「天満のとらやん」	10/28(日)	芳井生涯学習センター	まなびピア岡山2007 井原市実行委員会
気分上々↑↑ダンス大会	10/28(日)	アクティブライフ井原 メルヘンホール	まなびピア岡山2007 井原市実行委員会
美星ふるさとまつり・文化祭	10/28(日)	星の郷ふれあいセンター	備中西商工会美星支所
教育講演会	10/28(日)	井原市立大江小学校	井原市立大江小学校
フリー参観日	10/31(水)	井原市立県主小学校	井原市立県主小学校
教育講演会	10/31(水)	井原市立県主小学校	井原市立県主小学校
参観日	10/31(水)	井原市立出部小学校	井原市立出部小学校
学校開放	10/31(水)~11/1(木)	井原市立美星小学校	井原市立美星小学校
フリー参観日	11/1(木)	井原市立西江原小学校	井原市立西江原小学校
井原市少年レクリエーション大会	11/10(土)	井原市立野上小学校およびその周辺	井原市連合少年団協議会
夢が原絵巻	11/11(日)	中世夢が原	中世夢が原
学芸会	11/11(日)	井原市立明治小学校	井原市立明治小学校

行 事 名	開 催 期 間	会 場 名	主 催 者
子育て支援講演会	11/17(土)	アクティブライフ井原	井原市教育委員会
井原・精研地域ふれあいデー	11/17(土)	岡山県立精研高等学校(岡山県立井原高等学校南校地)	岡山県立精研高等学校・岡山県立井原高等学校
学芸会	11/17(土)	井原市立美星小学校	井原市立美星小学校
授業公開day	11/22(木)	岡山県立井原高等学校北校地	岡山県立井原高等学校
星の郷とつあんクラブ	12/1(土)	美星公民館	美星とつづくり協議会
食育フォーラムinいばら	12/9(日)	芳井生涯学習センター	井原市教育委員会
岡山県立大学 公開講座	8/20(月)~22(水),25(土),9/1(土),8(土)	岡山県立大学	岡山県立大学
鬼城山城内調査大公開	9/10(月)~16(日),12/3(月)~14(金)	国指定史跡「鬼城山」	岡山県古代吉備文化財センター
温羅と桃太郎 絵展	9/25(火)~30(日)	天満屋総社店リブ21 セントラルコート	総社市文化協会
れとろーど 07	9/29(土)~30(日)	商店街筋	総社市文化協会
本物の舞台芸術体験事業	10/5(金)	総社市立昭和中学校	総社市立昭和中学校
幼稚園運動会	10/6(土)	総社市立清音幼稚園	総社市立清音幼稚園
古代たたら製鉄と鍛冶体験	10/7(日)	鬼ノ城ふれあい広場	鬼ノ城たたら倶楽部
第6回晴れの国鬼ノ城シンポジウム	10/13(土)	岡山県立大学講堂	岡山県立大学保健福祉推進センター
鬼城山うおーく	10/27(土)	国指定史跡「鬼城山」	岡山県古代吉備文化財センター
桃太郎・温羅ウォーク	10/28(日)	JR吉備線服部駅集合	鬼ノ城たたら倶楽部
モロロジー生涯学習セミナー(総社会場)	11/10(土)~11(日)	総社市総合福祉センター	倉敷モロロジー事務所
そうじゃ温羅じゃマラソン	11/11(日)	総社北公園陸上競技場	そうじゃ温羅じゃマラソン実行委員会
ふれあい学芸会	11/18(日)	総社市立維新小学校	総社市立維新小学校
日曜参観日及び教育講演会	11/25(日)	総社市立総社中学校	総社市立総社中学校
わくわくスポーツデー	12/8(土)	総社市スポーツセンター	感動!おかもっ子スポーツチャレンジ事業実行委員会
わくわくスポーツデー	12/8(土)	総社吉備路アリーナ	岡山県教育庁保健体育課
幼稚園発表会	12/8(土)	総社市立清音幼稚園	総社市立清音幼稚園
市民劇団「温羅」公演	12/9(日)	総社市民会館	総社市文化協会
07 オープンキャンパス吉備国際大学	9/17(月),30(日)	吉備国際大学 学内	吉備国際大学
社団法人高梁青年会議所 創立35周年記念講演	9/24(月)	高梁総合文化会館	社団法人 高梁青年会議所
頼久寺ガーデンコンサート	9/24(月)	頼久寺	高梁商工会議所
遠州茶会	9/30(日)	頼久寺	高梁商工会議所
高梁市歴史文化特別講演会	10/7(日)	高梁市文化交流館	第19回全国生涯学習フェスティバル高梁市実行委員会
モロロジー生涯学習セミナー	10/20(土)~21(日)	備北商工会川上支所	成羽モロロジー事務所
所蔵品展	11/7(水)~8(木)	岡山県立高梁高等学校	岡山県立高梁高等学校
遠州学	11/8(木)	高梁国際ホテル	高梁商工会議所
歴史講演会	11/8(木)	岡山県立高梁高等学校	岡山県立高梁高等学校
伊賀祭	11/23(金)~25(日)	学校法人高梁学園内	高梁学園伊賀祭実行委員会
児童読書活動支援事業スタンプラリー	7/21(土)~9/2(日)	新見図書館他市内4図書館(室)	新見市立図書館
夏季特別展~郷土作家シリーズ~福江茂榮きり絵展	7/27(金)~9/24(月)	新見美術館	新見市美術振興財団
第35回 備北夏期大学	9/15(土)	まなび広場にいみ	備北夏期大学実行委員会
備北地区ソフトボール大会	9/30(日)	新見市民運動公園	新見市教育委員会 高梁市教育委員会
秋季特別展~大地悠久と生命賛歌~田淵俊夫展	10/2(火)~11/25(日)	新見美術館	財団法人 新見美術振興財団
第3回新見市健康づくりスポーツ祭	10/7(日)	新見市憩いとふれあいの公園、新見市民運動公園	新見市生涯学習推進本部
第42回楽画会展	10/12(金)~15(日)	新見美術館市民ギャラリー	楽画会
第21回哲多町文化展	11/3(土)~4(日)	新見市哲多総合センター	哲多町文化協会
北校祭文化の部(文化祭)	11/3(土)	岡山県立新見高等学校北校地	岡山県立新見高等学校
玄賓僧都について学ぼう	11/4(日)	土橋交流センターと湯川寺	草間公民館
陶芸教室	11/4(日)	新見市法曹陶芸館	法曹焼同好会
哲西町文化祭 含芸能発表	11/10(土)~11(日)	きらめき広場・哲西	哲西町文化協会
第16回 神郷文化協会 芸能文化祭	11/11(日)	神郷生涯学習センター	神郷文化協会
第15回哲多音楽芸能祭	11/25(日)	新見市哲多総合センター	哲多町文化協会
哲西町文化祭	11/10(土)~11(日)	きらめき広場哲西	哲西町文化協会
故郷の山城について学ぼう	12/9(日)	草間公民館と川崎城址	草間公民館

協 賛 事 業

行 事 名	開 催 期 間	会 場 名	主 催 者
浅口市民体育祭鴨方大会	9/23(日)	浅口市天草公園野球場	浅口市教育委員会
企画展 炎の畫家「浅野五牛の世界」	9/28(金)～30(日)	てんまやハッピータウン鴨方店3階催場	浅口市文化連盟
金光幼稚園運動会	10/6(土)	浅口市立金光幼稚園	浅口市教育委員会
浅口市民体育祭寄島大会	10/14(日)	浅口市三ツ山スポーツ公園グラウンド	浅口市教育委員会
一日園開放日	10/18(木)	浅口市立寄島幼稚園	浅口市教育委員会
2007秋の特別観望会	10/20(土)	国立天文台岡山天体物理観測所、岡山天文博物館	自然科学研究機構 国立天文台 岡山天体物理観測所
第2回浅口市総合文化祭(鴨方会場)	10/27(土)～28(日)	浅口市中央公民館、浅口市健康福祉センター、浅口市天草公園体育館	浅口市教育委員会
第2回浅口市総合文化祭(寄島会場)	10/27(土)～28(日)	浅口市ふれあい交流館(サンパレア)	浅口市教育委員会
参観日・友愛セール	10/28(日)	浅口市立金光中学校	浅口市教育委員会
金光竹小学校学校公開	10/28(日)	浅口市立金光竹小学校	浅口市教育委員会
鴨方東小学校フリー参観日(オープンスクール)	10/28(日)	浅口市立鴨方東小学校	浅口市教育委員会
寄島小学校オープンスクール	10/29(月)	浅口市立寄島小学校	浅口市教育委員会
鴨方西小学校公開	10/31(水)	浅口市立鴨方西小学校	浅口市教育委員会
鴨方西幼稚園幼稚園公開	10/31(水)	浅口市立鴨方西幼稚園	浅口市教育委員会
鴨方中学校地域開放オープンスクール	11/1(木)	浅口市立鴨方中学校	浅口市教育委員会
金光小学校オープンスクール	11/8(木)	浅口市立金光小学校	浅口市教育委員会
山田方谷関係講演会	11/4(日)	金光公民館	山田方谷研究会
天草ふれあい音楽祭	11/10(土)	浅口市中央公民館	浅口市教育委員会
商品量目試買調査会及び計量座談会	11/16(金)	浅口市健康福祉センター	岡山県産業労働部産業企画課
第2回浅口市総合文化祭(金光会場)	11/17(土)～18(日)	浅口市金光公民館	浅口市教育委員会
浅口市体育協会スポーツ大会	11/24(土)～25(日)	浅口市天草公園体育館他	浅口市体育協会
第21回金光町音楽祭	11/25(日)	浅口市金光公民館	浅口市教育委員会
計量教室(計量主任者研修会)	11/28(水)	浅口市健康福祉センター	岡山県産業労働部産業企画課
浅口市マラソン大会	12/9(日)	浅口市三ツ山スポーツ公園グラウンド	浅口市教育委員会
“ゆるび”コンサートシリーズ「秋」千住真理子ヴァイオリン・リサイタル	9/23(日)	早島町町民総合会館「ゆるびの舎」	早島町教育委員会
“仲秋の夕べ”～魅惑のフルート&ギター・コンサート～	9/30(日)	いかしの舎	早島町「いかしの舎」
第一回ボランティアの祭典 花野人・舞扇鼓流 舞扇鼓 胡加徳鼓の会 一周年を祝う会～	10/6(土)	岡山テルサ	介護老人保健施設 亀龍園
ゆるびの舎開館9周年記念 みんなのスタインウェイ・ピアノリレーコンサート	10/20(土)～21(日)	早島町町民総合会館「ゆるびの舎」	早島町教育委員会
幼稚園開放	11/1(木),2(金),5(月),8(木)	早島町立早島幼稚園早島町立早島幼稚園東分園	早島町立早島幼稚園
アンサンブル早島第8回定期演奏会	11/11(日)	早島町町民総合会館「ゆるびの舎」	早島町教育委員会
早島イ草太鼓5周年記念コンサート	12/2(日)	早島町町民総合会館「ゆるびの舎」	早島町教育委員会
教育を考えるつどい	10/27(土)	里庄町総合文化ホール	里庄町教育委員会
里Pふれあいフェスタ	10/28(日)	里庄町立里庄東小学校	里庄町立里庄東小学校
参観日・PTA人権教育研修会	10/31(水)	里庄町立里庄東小学校	里庄町立里庄東小学校
里西まつり	11/30(金)	里庄町立里庄西小学校	里庄町立里庄西小学校
津工フェア	6月～20年2月(毎月下旬の一週間)	まちなかサロン再々	岡山県立津山工業高等学校
第31回例会「ウィーンの森の物語」	9/1(土)	ベルフォーレ津山	特定非営利活動法人 みる・あそび・そだつ 津山子ども広場
美作学講座「美作地域の歴史と文化」	9/5(水),12(水),19(水)	美作大学 本館 31教室	美作大学・短期大学
生涯学習講座「損害保険の上手な選び方」	9/13(木)	美作大学 本館 31教室	美作大学・短期大学
高田地区文化祭	9/17(月)	高田小学校 体育館	高田地区文化祭
第7回津山国際総合音楽祭	9/22(土)～10/4(木)	ベルフォーレ津山、津山文化センター他	第7回津山国際総合音楽祭
美作大学高大連携フォーラム	9/22(土)	美作大学 本館 31教室	美作大学
津山市勝北市民運動会	9/23(日)	津山市勝北総合スポーツ公園 多目的グラウンド	津山市勝北市民運動会実行委員会
交通安全鼓笛パレード	9/27(木)	津山市立佐良山小学校学区内	津山市立佐良山小学校
体育大会	9/28(金)	岡山県立津山工業高等学校	岡山県立津山工業高等学校
津山・城西まると博物館フェア2007	9/30(日)	作州民芸館周辺	津山・城西まると博物館フェア2007実行委員会
心の教育講演会	10/2(火)	津山市立加茂小学校	津山市立加茂小学校
未就園児交流会	10/3(水),10(水),17(水),24(水),31(水),11/7(水),14(水),28(水)	津山市立二宮幼稚園	津山市立二宮幼稚園
稲刈り体験	10/4(木)	津山市立佐良山小学校他	津山市立佐良山小学校
いもほり	10/5(金)	保田農園	津山市立成名幼稚園

行 事 名	開 催 期 間	会 場 名	主 催 者
全国高等専門学校 第18回プログラミングコンテスト	10/6(土)～7(日)	津山文化センター	津山工業高等専門学校
モラロジー生涯学習セミナー	10/6(土)～7(日)	落合公民館	津山モラロジー事務所
運動会	10/6(土)	津山市立成名幼稚園	津山市立成名幼稚園
第5回ハートフル講座「坂田おさむおにいさんの童謡ファミリーコンサート」	10/7(日)	津山市総合福祉会館	岡山県産業労働部人権・同和対策課
第36回つやま市民スポーツ祭	10/7(日)	津山陸上競技場周辺	つやま市民スポーツ祭実行委員会
津山市立北陵中学校文化部発表会	10/8(月)	音楽文化ホール・ベルフォーレ津山	津山市立北陵中学校
モラロジー生涯学習セミナー	10/11(木)～12(金)	グリーンヒルズ津山リージョンセンター	津山モラロジー事務所
二宮保育園との交流会・老人会との交流会	10/15(月),11/12(月)	津山市立二宮幼稚園	津山市立二宮幼稚園
お話の会	10/18(木)～11/15(木)	津山市立佐良山幼稚園	津山市立佐良山幼稚園
人権参観日	10/23(火)	津山市立河辺小学校	津山市立河辺小学校
岡山県指定重要無形民俗文化財 物見神社の花祭り	10/25(木)	物見神社	物見町内会
広野地区文化祭	10/26(金)～27(土)	広野公民館	広野地区文化祭
高野地区文化祭	10/27(土)～28(日)	高野公民館	高野地区文化祭
高倉地区文化展	10/27(土)～28(日)	高倉公民館	高倉地区文化展
田邑地区文化祭	10/27(土)～28(日)	田邑公民館	田邑地区文化祭
院庄地区文化祭	10/27(土)～28(日)	院庄公民館	院庄地区文化祭
一宮地区ふれあい文化祭	10/27(土)～28(日)	一宮公民館	一宮地区ふれあい文化祭
矢筈城跡登山会	10/28(日)	矢筈城跡	矢筈城跡保存会
大崎地区文化祭	10/28(日)	大崎小学校及び体育館	大崎地区文化祭
平成19年度(第24回)東苫田地区文化祭と健康・福祉まつり	10/28(日)	東苫田公民館	東苫田地区文化祭と健康・福祉祭り
津山市連合町内会河辺支部三世交流ふれあいまつり	10/28(日)	河辺小学校	津山市連合町内会河辺支部～
河辺地区ふれあい祭り	10/28(日)	津山市立河辺小学校	津山市立河辺小学校
あずき体験学習	10/30(火),11/8(木)	津山市立佐良山小学校他	津山市立佐良山小学校
オープンスクールデー	11/1(木)	津山市立喬松小学校	津山市立喬松小学校
授業参観日	11/1(木)	津山市立勝北中学校	津山市立勝北中学校
米の日キャンペーン	11/2(金)	津山市立田邑幼稚園	津山市立田邑幼稚園
命を語り継ぐ講演会	11/2(金)	津山総合福祉会館	NPO法人おかやま犯罪被害者サポート・ファミリス
岡山県指定重要無形民俗文化財 新野まつり	11/3(土)	新野山形八幡神社	新野まつり保存会
岡山県指定重要無形民俗文化財 阿波八幡神社の花祭り	11/3(土)	阿波八幡神社	阿波八幡神社 花祭り保存会
福南地区文化祭健康と福祉まつり	11/3(土)～4(日)	福南公民館	福南地区文化祭健康と福祉まつり
清泉公民館文化祭	11/4(日)	清泉公民館	清泉公民館
成名地区文化祭	11/4(日)	成名公民館	成名地区文化祭
平成19年度後期学校公開週間	11/5(月)～9(金)	津山市立北陵中学校	津山市立北陵中学校
講演会	11/9(金)	津山市立佐良山幼稚園	津山市立佐良山幼稚園
学習発表会	11/9(金)	津山市立向陽小学校	津山市立向陽小学校
租税作品展	11/10(土)～11(日)	アルネ津山2階中央広場	津山税務署管内租税教育推進協議会
第14回 タックスウォークラリー	11/10(土)	アルネ津山東広場	津山税務署管内租税教育推進協議会
やっとかさ展	11/10(土)～11(日)	加茂町公民館	加茂町公民館
親子ふれあい教室	11/10(土)	津山市立高田小学校	津山市立高田幼稚園
学習発表会	11/10(土)	津山市立清泉小学校	津山市立清泉小学校
学習発表会	11/10(土)	津山市立河辺小学校	津山市立河辺小学校
学習発表会 樹木学習	11/10(土)	津山市立秀実小学校	津山市立秀実小学校
西苫田公民館まつり	11/10(土)～11(日)	西苫田公民館	西苫田公民館
久米文化祭	11/11(日)	久米公民館	久米文化協会
第25回ふれあい広場 07 津山市久米地域市民運動会	11/11(日)	久米総合文化運動公園 グラウンド	津山市久米地域市民運動会実行委員会
PTAふれあい祭り	11/11(日)	津山市立林田小学校	津山市立林田小学校
弥生小まつり	11/11(日)	津山市立弥生小学校	津山市立弥生小学校
音楽発表会	11/13(火)	津山市立加茂小学校	津山市立加茂小学校
教育講演会	11/14(水)	津山市立津山東中学校	津山市立津山東中学校
学習発表会	11/14(水)	津山市立南小学校	津山市立南小学校

協 賛 事 業

行 事 名	開 催 期 間	会 場 名	主 催 者
学習発表会	11/14(水)	津山市立佐良山小学校	津山市立佐良山小学校
阿波あすなる文化展	11/16(金)～18(日)	津山市阿波公民館	津山市阿波公民館・阿波文化協会
峰南祭	11/16(金)～17(土)	岡山県立津山工業高等学校	岡山県立津山工業高等学校
公開保育・講演会	11/16(金)	学校法人明星学園明星幼稚園	明星幼稚園
学習発表会	11/17(土)	津山市立誠道小学校	津山市立誠道小学校
校内音楽会	11/17(土)	津山市立一宮小学校	津山市立一宮小学校
総合学習発表会	11/17(土)	津山市立勝北中学校	津山市立勝北中学校
第14回「名もないみんなの音楽会」	11/18(日)	津山市久米体育館	名もないみんなの音楽会実行委員会
高田小学校学習発表会	11/18(日)	津山市立高田小学校	津山市立高田小学校
オーケストラ公演	11/20(火)	津山市立北陵中学校	津山市立北陵中学校
終日参観日	11/21(水)	津山市立清泉小学校	津山市立清泉小学校
勤労感謝の日地域めぐり	11/22(木)	津山市立二宮幼稚園他	津山市立二宮幼稚園
津山市立北陵中学校吹奏楽部第5回定期演奏会	11/25(日)	津山文化センター	津山市立北陵中学校
豊かな体験推進事業 黒豆収穫	11/30(金)～12/15(土)	津山市立勝北中学校	津山市立勝北中学校
東小まつり	12/1(土)	津山市立東小学校	津山市立東小学校
地域参観日	12/5(水)	津山市立林田小学校	津山市立林田小学校
人権参観日	12/5(水)	津山市立佐良山小学校	津山市立佐良山小学校
第32回例会「のんのんばあとオレ」	12/6(木)	津山コミュニティセンターあいあい	特定非営利活動法人 みるあそびそだつ 津山子ども広場
祖父母参観日	10/3(水)	真庭市立河内幼稚園	真庭市立河内幼稚園
平成19年度「本物の舞台芸術体験授業」	10/3(水)	真庭市立湯原中学校	真庭市立湯原中学校
絵手紙	10/7(日)	旧遷喬尋常小学校	真庭市企画観光部生涯学習課
ロマネスク遷喬写生大会	10/7(日)	旧遷喬尋常小学校	真庭市企画観光部生涯学習課
芸術鑑賞	10/15(月)	岡山県立落合高等学校	岡山県立落合高等学校
アフタヌーンコンサート	10/18(木)	真庭市立美甘小学校	真庭市立美甘小学校
旧遷喬尋常小学校建築100周年記念展	10/20(土)～11/6(火)	旧遷喬尋常小学校	真庭市企画観光部生涯学習課
旧遷喬尋常小学校建築100周年記念講演会	10/20(土)	久世公民館	真庭市企画観光部生涯学習課
人権教育講演会	10/26(金)	岡山県立落合高等学校	岡山県立落合高等学校
三世代ふれあい参観日	10/26(金)	真庭市立上水田小学校	真庭市立上水田小学校
学校公開週間	10/26(金)～11/1(木)	真庭市立勝山中学校	真庭市立勝山中学校
JAPAN-漆のすべて-	10/27(土)～11/13(火)	文化往来館ひしお	文化往来館ひしお
音楽鑑賞会	10/下旬～11/下旬	真庭市立河内幼稚園	真庭市立河内幼稚園
幼稚園祭り	11/1(木)	真庭市立久世幼稚園	真庭市立久世幼稚園
学校公開参観日	11/1(木)	真庭市立上田小学校	真庭市立上田小学校
学校公開	11/1(木)	真庭市立遷喬小学校	真庭市立遷喬小学校
PTA講演会	11/1(木)	真庭市立草加部小学校	真庭市立草加部小学校
余野っ子秋祭り	11/1(木)	真庭市立余野小学校	真庭市立余野小学校
学校公開日(授業公開)	11/1(木)	真庭市立美甘小学校	真庭市立美甘小学校
教育講演会	11/1(木)	真庭市立美甘小学校	真庭市立美甘小学校真庭市立美甘中学校
総合学習発表会	11/1(木)	真庭市立美甘中学校	真庭市立美甘中学校
湯原中学校文化祭	11/2(金)	真庭市立湯原中学校	真庭市立湯原中学校
天津ふれあい祭り	11/4(日)	真庭市立天津小学校	真庭市立天津小学校
勝高へおいでんせえ(学校開放)	11/5(月)～9(金)	岡山県立勝山高等学校	岡山県立勝山高等学校
おかやま教育の日講演会	11/7(水),8(木)	岡山県立勝山高等学校,勝山文化センター	岡山県立勝山高等学校
バイオマス活用シンポジウム	11/8(木)	勝山文化センター	岡山県立勝山高等学校
文化祭	11/8(木)	真庭市立蒜山中学校	真庭市立蒜山中学校
学習発表会	11/9(金)	真庭市立米来小学校	真庭市立米来小学校
学校公開	11/9(金)	真庭市立湯原小学校	真庭市立湯原小学校
真庭市教育講演会	11/10(土)	勝山文化センター	真庭市教育委員会
学習発表会	11/10(土)	真庭市立月田小学校	真庭市立月田小学校
学習発表会	11/10(土)	真庭市立落合小学校	真庭市立落合小学校

行 事 名	開 催 期 間	会 場 名	主 催 者
学習発表会	11/10(土)	真庭市立木山小学校	真庭市立木山小学校
美川フェスタ	11/10(土)	真庭市立美川小学校	真庭市立美川小学校
学習発表会・学校開放	11/10(土)	真庭市立勝山小学校	真庭市立勝山小学校
音楽会	11/10(土)	真庭市立富原小学校	真庭市立富原小学校
きらゝ祭 文化の部	11/11(日)	岡山県立久世高等学校	岡山県立久世高等学校
学習発表会	11/14(水)	真庭市立川上小学校	真庭市立川上小学校
学習発表会	11/16(金)	真庭市立天津小学校	真庭市立天津小学校
久世高フェアー	11/17(土)	落合サンプラザ	岡山県立久世高等学校
学習発表会	11/17(土)	真庭市立草加部小学校	真庭市立草加部小学校
文化祭	11/17(土)	真庭市立美甘中学校	真庭市立美甘中学校
勝山の「いいとこ」を再発見することを目的とした絵画を展示	11/18(日)～11/29(木)	勝山文化センター	勝山いいとこ見つけた絵画展実行委員会
学習発表会	11/18(日)	真庭市立水田小学校	真庭市立水田小学校
学習発表会	11/18(日)	真庭市立上田小学校	真庭市立上田小学校
大地からの便り2007 Part2-「真庭の古墳と寺院」-	11/23(金)	久世エスパスホール勝山郷土資料館	岡山県古代吉備文化財センター
学校公開日・文化祭集会	11/24(土)	真庭市立二川小学校	真庭市立二川小学校
文化祭	11/27(火)	真庭市立勝山中学校	真庭市立勝山中学校
勝高パソコン教室2007	11/27(火)	岡山県立勝山高等学校	岡山県立勝山高等学校
もちつき大会	11/28(水)	真庭市立天津小学校	真庭市立天津小学校
人権参観日	11/29(木)	真庭市立落合中学校	真庭市立落合中学校
人権教育参観日	11/30(金)	真庭市立勝山中学校	真庭市立勝山中学校
学習発表会	12/1(土)	真庭市立美甘小学校	真庭市立美甘小学校
参観日・講演会	12/3(月)	真庭市立川上小学校	真庭市立川上小学校
生涯学習講座「初秋の芸術講座」	9/8(土)	作東バレンタインプラザホール	美作市教育委員会
日本3B体操協会	9/9(日)	勝田市民センター	日本3B岡山県支部東美グループ
Naef展 ネフの積み木で遊ぼう	～9/24(月)	現代玩具博物館・オルゴール夢館	現代玩具博物館・オルゴール夢館
史談会「三星城合戦伝」	9/29(土)	美作市民センター	三星城史保存会
みまさか山野草の会第13回秋の展示会	10/13(土)～14(日)	美作市湯郷公民館	みまさか山野草の会
トラちゃん田んぼでマナビの古代米を刈り取ろう	10/21(日)	トラちゃん田んぼ	トラちゃん田んぼファンクラブ
美作市作東文化協会文化展	10/27(土)～28(日)	美作市作東B&G海洋センター	美作市 作東文化協会
生涯学習講座「中高年のピアノ講座発表会」	10/27(土)	作東バレンタインプラザホール	美作市教育委員会
勝田文化協会文化祭	10/27(土)～28(日)	かつた市民センター	美作市教育委員会 勝田分室
東栗倉文化協会文化祭	10/28(日)	東栗倉基幹集落センター	美作市教育委員会 東栗倉分室
灯りと山野草展	11/10(土)	作東吉野さんちがい館	作東吉野さんちがい館
大原文化協会文化祭	11/10(土)～11(日)	大原中央公民館	美作市教育委員会 大原分室
英田文化協会文化祭	11/10(土)～11(日)	美作市英田公民館	美作市教育委員会 英田分室
コールみまさか30周年記念チャリティコンサート	11/11(日)	美作文化センター	コールみまさか
美作市青少年健全育成大会	11/11(日)	宮本武蔵顕彰武蔵武道館	美作市
パソコン指導者養成講座Bコース	11/13(火),16(金)	美作市勝田総合支所パソコン教室	美作市・岡山県生涯学習センター
文化フェスティバル	11/17(土)	美作市立大原中学校体育館	美作市立大原中学校
校内音楽会	11/17(土)	作東中学校 体育館	美作市立作東中学校
キッズ&カーフェスタ2007	11/18(日)	株式会社 岡山国際サーキット	株式会社 岡山国際サーキット
わくわくスポーツデー	11/23(金)	美作アリーナ	岡山県教育庁保健体育課
美作地区文化祭	11/24(土)～25(日)	美作文化センター 湯郷公民館	美作文化協会
戦国時代末期の中世山城をめぐる諸勢力についての講演とシンポジウム	11/25(日)	美作市英田公民館大ホール	美作の中世山城講座実行委員会
美作市人権のつどい	12/1(土)	美作文化センター	美作市
美作市吟剣詩舞道連盟設立総会および発表会	12/9(日)	美作文化センター	美作市吟剣詩舞道連盟
鏡野町文化祭	10/27(土)～29(月)	鏡野町立中央公民館	鏡野町文化協会
国際貢献「はじめの一歩」推進事業	11/23(金)～25(日)	奥津ファームビレッジ耕心村	岡山県企画振興部国際課
銀のアクセサリー作り体験教室	9/9(日)・11/11(日)	岡山ファーマーズマーケットノースヴィレッジ	工房銀
ブックスタート	10/4(木)	勝央町総合保健福祉センター	勝央図書館

協 賛 事 業

行 事 名	開 催 期 間	会 場 名	主 催 者
おはなしたいむ	10/13(土),24(水),11/10(土),28(水)	勝央図書館	勝央図書館
巡回展「第30回瀬戸内版画展―勝央会場」	10/14(日)～10/31(水)	勝央美術文学館	勝央美術文学館
おはなし会「お話ポケット」公演	10/27(土)	勝央図書館	勝央図書館
SHOO チルドレンズ・アート・プロジェクト	11/10(土)～12/16(日)	勝央美術文学館	勝央美術文学館
古吉野地区作品展〔第11回〕	11/11(日)	古吉野コミュニティーセンター	古吉野コミュニティーセンター生涯学習協議会・古吉野協議会
緒形拳ひとり芝居 白野	11/13(火)	勝央文化ホール	(財) 美作学術文化振興財団
第36回勝央町一週駅伝大会	11/18(日)	勝央町内	勝央町体育協会他
昭和タイムスリップ体験	9/1(土)～12/9(日)	柵原ふれあい鉱山公園	美咲町
美咲町立図書館合同「親子読書フェア」	9/1(土)～12/9(日) (休館日除く)	美咲町立旭図書館・柵原図書館	美咲町教育委員会
ママチャリで走ろう片鉄ロマン街道	10/7(日)	柵原ふれあい鉱山公園～和気駅	柵原星の里スポレク倶楽部
やなはら星の里ウォーク・Walk・歩	10/21(日)	美咲町柵原地区内ウォーキングコース	柵原星の里スポレク倶楽部
歌声の集い	11/2(金)	JR亀甲駅	ムジカなかよし
明るい家庭づくり推進大会	12/7(金)	美咲町旭町民センター	美咲町青少年育成活動連絡会旭支部
第59回西日本川柳大会	9/1(土)～2(日)	久米南町文化センター	弓削川柳社
第25回久米南町文化祭	10/13(土)～14(日)	久米南町文化センター	久米南町文化協会
第4回奈義町児童生徒書道展	10/14(日)～10/21(日)	奈義町文化センター	奈義町文化センター
那岐山トレッキングプレ大会	10/21(日)	那岐山麓「山の駅」	奈義町観光案内所
平成19年度奈義町生涯学習フェスティバル	11/23(金)～25(日)	奈義町文化センター	奈義町文化センター
西栗倉村ふれあいまつり	9/29(土)～30(日)	あわくら会館	西栗倉村教育委員会
第31回岡山県高等学校総合文化祭	5月～20年2月	県内各会場	岡山県高等学校芸術文化連盟
ライオンズクラブ国際協会336-B地区各事業	7月～20年6月	県内各会場	ライオンズクラブ国際協会336-B地区
麻薬・覚せい剤乱用防止運動(研修会・パネル展示等)	10/1(月)～11/30(金)	県内各会場	岡山県保健福祉部医薬安全課
平成19年度岡山県中学校秋季体育大会	11/10(土)～12(月),16(金),22(木)	岡山県陸上競技場他	岡山県中学校体育連盟
蒜山ウシ物語コンクール	8/7(水)～10/1(月)(募集) 20年1/28(日)(発表表彰)	蒜山イキイキ楽協協議会	蒜山イキイキ楽協協議会



「おかやま教育の日」11月1日
「おかやま教育週間」11月1日～7日

「岡山教育の日」関連事業の多くが
「まなびピア岡山2007」の趣旨に
賛同していただきました。

第19回 全国生涯学習フェスティバル

まなびピ ア岡山



2007

資料

生涯学習フェスティバル開催要綱

平成13年5月11日 文部科学大臣決定

生涯フェスティバル（以下「祭典」という。）を開催し運営するため、この開催要綱を定める。

1 趣 旨

祭典は、広く国民一般に対し生涯学習に係る活動を実践する場を全国的な規模で提供すること等により、国民一人ひとりの生涯学習への意欲を高めるとともに、学習活動への参加を促進し、もって生涯学習の一層の振興に資することを目的とする。

2 主催者

主催者は、文部科学省、開催地都道府県・市町村、生涯学習に関係する団体等とする。

3 開催地

開催地は、開催を希望する都道府県のうちから、文部科学大臣が決定する。

4 開催期間

- (1) 主催事業の開催期間は、原則として1週間程度とする。
- (2) 協賛事業の開催期間は、原則として主催事業の期間を含む3か月程度とする。

5 生涯学習フェスティバル実行委員会

- (1) 開催地都道府県は、祭典の実施のために必要な企画を行い、及びこれを実施するため、生涯学習フェスティバル実行委員会（以下「実行委員会」という。）を組織する。
- (2) 実行委員会の組織及び運営については、開催地都道府県が定める。
- (3) 実行委員会は、祭典の実施のために必要な企画及び実施に関する重要事項については、文部科学省と協議するものとする。

6 事業内容

- (1) 祭典の事業は、主催者の実施する主催事業及び関係団体、民間企業等の実施する協賛事業とする。
- (2) 主催事業は、式典、シンポジウム、講演会、展示等生涯学習の推進に資する事業とする。
- (3) 協賛事業は、祭典の趣旨に賛同し、その目的に沿って行われるもので、実行委員会が承認した事業とする。

7 シンボルマーク等

祭典の趣旨を表現するため、シンボルマーク等を定める。

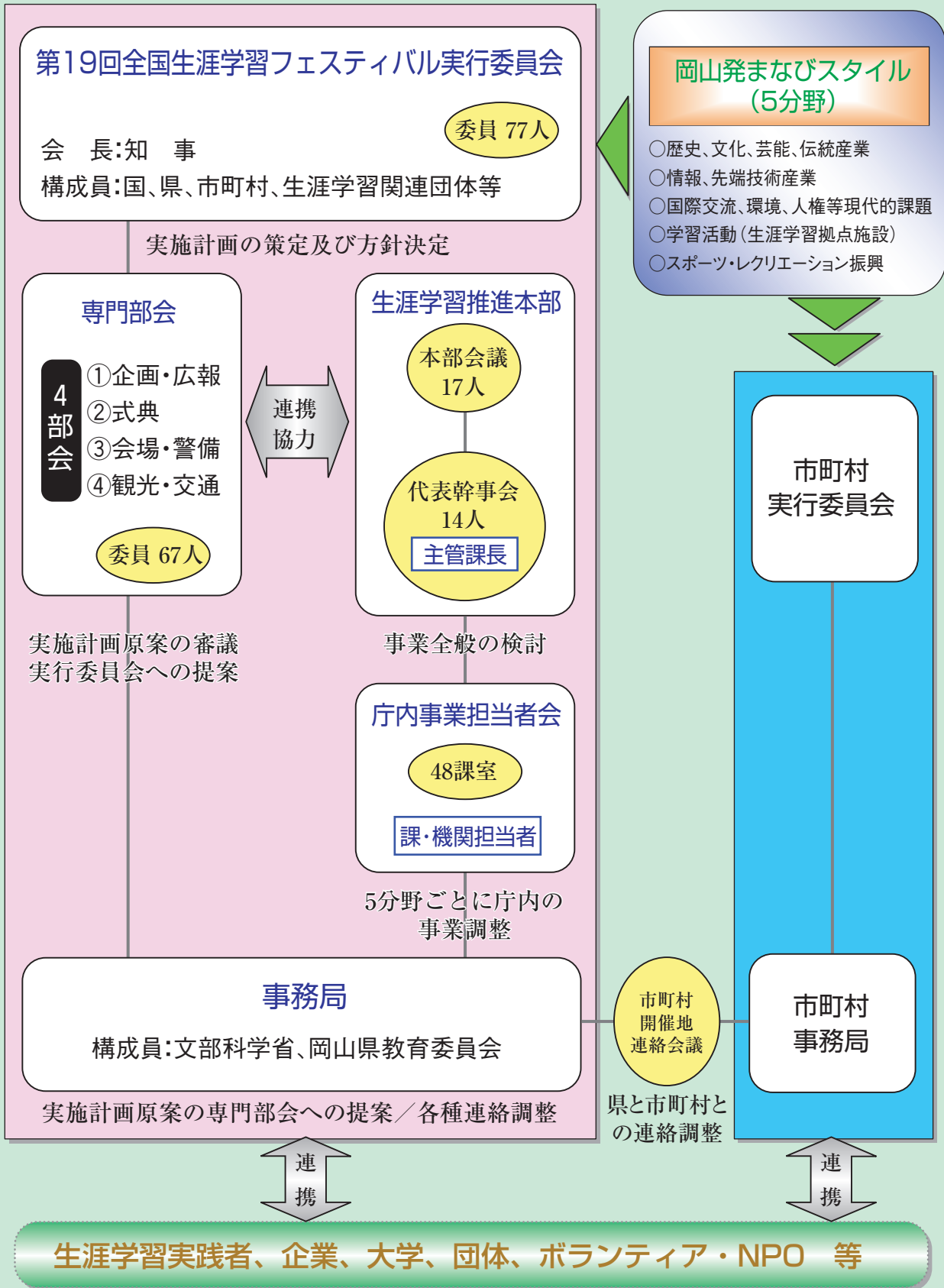
8 その他

この開催要綱に定めるもののほか、祭典の開催及び運営に必要な事項は、文部科学省生涯学習政策局長が定める。

1. 推進体制



まなびピア岡山2007



第19回全国生涯学習フェスティバル 実行委員会会則

第1章 総則

(名称)

第1条 本会は、第19回全国生涯学習フェスティバル実行委員会と称する。

(事務所)

第2条 本会の事務所は、全国生涯学習フェスティバル推進室に置く。

(目的)

第3条 本会は、第19回全国生涯学習フェスティバル（以下「フェスティバル」という。）の実施に必要な事業を行い、国民の生涯学習への意欲を高めるとともに、学習活動への参加を促進し、もって生涯学習の一層の振興と地域の活性化に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、前条に規定する目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1)フェスティバルの準備、開催及び運営に関すること。
- (2)関係機関及び関係団体等との連絡調整に関すること。
- (3)その他本会の目的を達成するために必要な事業に関すること。

第2章 組織

(組織)

第5条 本会は、次の各号に掲げる者のうちから会長が委嘱した委員をもって構成する。

- (1)国、県及び市町村の代表者及び役職員
- (2)生涯学習に関する団体等の代表者
- (3)その他

(役員)

第6条 本会に次の役員を置く。

- (1)会長 1名
 - (2)副会長 若干名
 - (3)監事 2名
- 2 会長は、岡山県知事をもって充てる。
 - 3 副会長は、委員のうちから会長が指名する。
 - 4 監事は、委員以外の者から会長が委嘱する。

(役員職務)

第7条 会長は、実行委員会を代表し、会務を総括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、副会長のうち、あらかじめ会長が指名した者が、その職務を代行する。
- 3 監事は、実行委員会の会計及び業務について監査する。

(参与)

第8条 本会に参与を置く。

- 2 参与は、委員以外の者から会長が委嘱する。
- 3 参与は、重要な会務に参与する。

(任期)

第9条 役員、委員及び参与の任期は、本会の目的が達成されたときまでとする。

- 2 前項の規定にかかわらず、委員、監事又は参与（以下「委員等」という。）に委嘱された者が、その属する機関又は団体において委嘱されたときの役職を離れたときは、当該委員等の任期は、当該役職にあった日までとする。
- 3 前項の規定により委員等が欠けたときは、前任者の属していた機関又は団体において当該者の後任となった者を委員等に委嘱するものとする。

第3章 会議

(構成)

第10条 実行委員会の会議（以下「会議」という。）は、会長、委員及び監事をもって構成する。

- 2 会議は、会長が招集し、議長となる。
 - 3 会議は、次の掲げる事項を審議し、決定する。
- (1)フェスティバルの準備、運営、実施等の基本計画及び実

施計画に関すること。

- (2)会則に関すること。
 - (3)事業計画及び事業報告に関すること。
 - (4)予算及び決算に関すること。
 - (5)その他大会の開催に係る重要な事項に関すること。
- 4 会議の議事は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
 - 5 やむを得ない理由のため会議に出席できない委員は、代理人に表決を委任することができる。この場合、前項の規定の適用については、出席したものと見なす。
 - 6 同条第1項で定めるもののほか、本会の会長が必要と認める会議を置くことができる。

(委員以外の者の会議出席)

第11条 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させることができる。

(専決処分)

第12条 会長は、会議を招集するいとまがないときは、その議決すべき事項について、これを専決処分することができる。

2 会長は、前項の規定により専決処分をしたときは、これを次の会議等において報告しなければならない。

第4章 専門部会

(専門部会)

第13条 実行委員会に、その事務に関し必要な事項を検討するため、専門部会を置く。

- 2 専門部会は、会長が委嘱した者をもって構成する。
- 3 会長は、専門部会を招集するいとまがないときは、その議決すべき事項について、これを専決処分することができる。
- 4 会長は、前項の規定により専決処分をしたときは、これを次の専門部会等において報告しなければならない。
- 5 前4項に規定するもののほか、専門部会に関し必要な事項は、会長が別に定める。

第5章 事務局

(事務局)

第14条 本会に、その事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

第6章 会計

(会計)

第15条 本会の経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。

(事業計画及び予算)

第16条 本会の事業計画及び収支予算については、会議の議決を経なければならない。

(事業報告及び決算)

第17条 本会の事業報告及び収支決算については、監事の監査を経て会議に報告しなければならない。

(会計年度)

第18条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終了する。

(補則)

第19条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附則

(施行期日)

- 1 この会則は、平成18年5月22日から施行する。
- (経過措置)
- 2 実行委員会の設立当初の会計年度は、第18条の規定にかかわらず、この会則の施行の日から平成19年3月31日までとする。

第19回全国生涯学習フェスティバル実行委員会 委員名簿

	役職名	氏名
会長	岡山県知事	石井 正弘
副会長(6)	岡山県議会議長	天野 学
	岡山県市長会会長	井手紘一郎
	岡山県町村会会長	重森 計己
	岡山県教育委員会委員長	清田 寂順
	社会教育団体振興協議会会長	國分 正明
	社団法人岡山県文化連盟会長	大原謙一郎
委員(71)	文部科学省大臣官房審議官	関口 幸一
	放送大学学園理事長	御手洗 康
	岡山県生涯学習審議会前会長	竹内 康夫
	岡山県教育委員会教育長	門野八洲雄
	岡山市長	高谷 茂男
	倉敷市長	古市 健三
	津山市長	桑山 博之
	玉野市長	黒田 晋
	笠岡市長	高木 直矢
	井原市長	瀧本 豊文
	総社市長	片岡 聡一
	高梁市長	秋岡 毅
	新見市長	石垣 正夫
	備前市長	西岡 憲康
	瀬戸内市長	立岡 脩二
	赤磐市長	荒嶋 龍一
	真庭市長	井手紘一郎
	美作市長	宮本 俊朗
	浅口市長	田主 智彦
	和気町長	大森 直徳
	早島町長	佐藤 友彦
	里庄町長	大内 恒章
	矢掛町長	山野 通彦
	新庄村長	笹野 寛
	鏡野町長	山崎 親男
	勝央町長	西田 孝
	奈義町長	花房 昭夫
	西粟倉村長	道上 正寿
	久米南町長	河島 建一
	美咲町長	奥村 忠夫
	吉備中央町長	重森 計己
	岡山県都市教育委員会教育長協議会会長	山根 文男
	岡山県町村教育長会会長	武 泰稔
	岡山県国際交流協会理事	近藤みち子
	岡山県体育指導員協議会会長	青野 義昭
	岡山県レクリエーション協会専務理事	毛利 鏡子
	岡山県公民館連合会会長	黒瀬 定生
	岡山県PTA連合会会長	太田 豊秋
	岡山県高等学校PTA連合会会長	三木 亮治
	岡山県子ども会連合会会長	藤原 秀彦
	岡山県青年団協議会会長	米田 昌子
	社団法人岡山県婦人協議会会長	水野三重子
	NPO法人ふれあいサポートちゃていず代表理事	湊 照代
	京山会会長	小川 弘
	学校支援ボランティア	福森 和子
	岡山県小学校校長会副会長	日名 育子
	岡山県中学校教育研究部会長	犬飼 茂子
岡山県高等学校長協会会長	山本 近信	
岡山県私学協会会長	佐藤 元信	
大学コンソーシアム岡山会長	千葉 喬三	
社団法人岡山県専修学校各種学校振興会会長	平田 眞一	
岡山県博物館協議会会長	鍵岡 正謹	
社団法人岡山県総合協力事業団岡山県総合グラウンド事務所長	石井 誠二	

	役職名	氏名
委員	岡山県農業協同組合中央会会長	村上 進通
	岡山県森林組合連合会会長	井手紘一郎
	岡山県漁業協同組合連合会代表理事会長	奥野 雄二
	岡山県経済団体連絡協議会座長	稲葉 侃爾
	岡山県商工会議所連合会会長	岡崎 彬
	岡山県経営者協会会長	末長 範彦
	社団法人岡山経済同友会代表幹事	吉川 昌宏
	岡山県中小企業団体中央会会長	中島 博
	岡山県商工会連合会会長	西本 和馬
	社団法人日本青年会議所中国地区岡山770協議会会長	土師 誠
	社団法人岡山県医師会会長	末長 敦
	社会福祉法人岡山県社会福祉協議会会長	定金 聰
	財団法人岡山県老人クラブ連合会会長	吉房 信夫
	社団法人岡山県観光連盟専務理事	小林 彬二
	社団法人岡山県バス協会会長	小嶋 光信
	西日本旅客鉄道株式会社執行役員岡山支社長	丸山 俊
	第19回全国生涯学習フェスティバル企画準備委員会会長(中国学園大学長)	松畑 照一
	旅館御園専務	今井麻紀子
	監事(2)	社会福祉法人岡山市社会福祉協議会会長
岡山県町村会事務局長		釜瀬 司
参与(38)	山陽新聞社代表取締役社長	越宗 孝昌
	岡山日日新聞社代表取締役社長	松尾 雅脚
	朝日新聞岡山総局長	梶谷 卓司
	毎日新聞岡山支局長	小笠原敦子
	読売新聞岡山支局長	中野扶佐男
	産経新聞岡山総局長	米原 擴
	中国新聞社岡山支局長	富田 将嗣
	日本経済新聞社岡山支局長	長谷川 徹
	社団法人共同通信社岡山支局長	上野 繁
	時事通信社岡山支局長	鈴木 昭一
	日本放送協会岡山放送局長	梅村伊津郎
	山陽放送株式会社代表取締役社長	藤原 隆昭
	岡山放送株式会社代表取締役社長	宮内 正喜
	西日本放送株式会社岡山本社総局総括	瀧口 美雄
	株式会社瀬戸内海放送岡山本社代表	北尾 好昭
	テレビせとうち株式会社代表取締役社長	大田 弘之
	岡山エフエム放送株式会社代表取締役社長	松岡 俊郎
	岡山県ケーブルテレビ振興協議会会長	高野 葵
	国立大学法人岡山大学長	千葉 喬三
	公立大学法人岡山県立大学学長	三宮 信夫
	ノートルダム清心女子大学学長	高木 孝子
	岡山商科大学学長	井尻 昭夫
	岡山理科大学学長	宮垣 嘉也
	就実大学・就実短期大学学長	押谷善一郎
	山陽学園大学・山陽学園短期大学学長	大黒トシ子
	中国学園大学・中国短期大学学長	松畑 照一
	川崎医科大学学長	植木 宏明
	川崎医療福祉大学学長	岡田 喜篤
	倉敷芸術科学大学学長	添田 喬
	岡山学院大学・岡山短期大学学長	原田 博史
	くらしき作陽大学・作陽短期大学学長	松田 英毅
	美作大学・短期大学部学長	目瀬 守男
	吉備国際大学学長	藤田 和弘
倉敷市立短期大学学長	伊澤 秀而	
新見公立短期大学学長	難波 正義	
川崎医療短期大学学長	守田 哲朗	
順正短期大学学長	山部 正	
津山工業高等専門学校校長	阿部 武治	

※本名簿は敬称略、順不同とし、平成19年11月現在のものである。

第19回全国生涯学習フェスティバル実行委員会 専門部会設置要領

- (目的)
第1条 本会は、第19回全国生涯学習フェスティバル実行委員会会則（平成18年5月22日制定）第13条第5項の規定により、実行委員会専門部会（以下「専門部会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。
- (組織)
第2条 専門部会は、県及び市町村の関係者並びに生涯学習に関する有識者等のうちから、実行委員会会長（以下「会長」という。）が委嘱する部会委員及び別表に掲げる関係課長をもって組織する。
- 2 専門部会の名称及び付託事項は、別表のとおりとする。（役員）
- 第3条 専門部会に、部会長及び副部会長を置く。
2 部会長及び副部会長は、部会委員及び関係課長の互選により定める。
3 部会長は、会務を総理し、専門部会を代表する。
4 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるとき、又は部会長が欠けたときは、その職務を代行する。（任期）
- 第4条 部会委員の任期は、専門部会の目的が達成されたときまでとする。
2 前項の規定にかかわらず、やむを得ない事情により部会委員が、委嘱された役職を辞する場合は、この限りではない。（会議）
- 第5条 専門部会は、会長が招集し、部会長が議長となる。
2 専門部会の議事は、出席者の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

- 3 部会長が必要と認めるときは、専門的知識を有する者の出席を求め、意見を聴くことができる。（庶務）
- 第6条 専門部会の庶務は、実行委員会事務局において処理する。（その他）
- 第7条 この要領に定めるもののほか、専門部会の運営に関し必要な事項は会長が別に定める。

附 則
この要領は、平成18年5月22日から施行する。

別表（第2条関係）

名 称	関 係 課 長	付 託 事 項
企画・広報専門部会	公聴広報課長、国際課長、情報政策課長、スポーツ振興課長、環境政策課長、産業振興課長、新産業推進課長、農政企画課長、教育庁総務課長、教育庁指導課長、教育庁文化財課長	1 各種事業の計画に関すること。 2 ボランティアとの協働の計画に関すること。 3 広報・PRの計画に関すること。 4 その他企画・広報計画に付随して生ずること。
式典専門部会	総務学事課長、文化振興課長、障害福祉課長	1 総合開会式の式典計画に関すること。 2 総合閉会式の式典計画に関すること。 3 その他式典計画に付随して生ずること。
会場・警備専門部会	総務学事課長、企画振興課長、保健福祉課長、生活衛生課長、障害福祉課長、警察本部警備課長、警察本部地域課長	1 会場運営及び環境美化・公衆衛生の計画に関すること。 2 警備及び安全対策の計画に関すること。 3 その他会場・警備計画に付随して生ずること。
観光・交通専門部会	交通対策課長、観光物産課長、警察本部交通企画課長、警察本部交通規制課長	1 観光の計画に関すること。 2 交通輸送の計画に関すること。 3 その他観光・交通計画に付随して生ずること。

専門部会委員名簿

	部 会 委 員	関 係 課 長	
企画・広報	★ 中国学園大学学長	松畑 熙一	公聴広報課長
	☆ (社) 岡山県専修学校各種学校振興会会長	平田 真一	国際課長
	(社) 岡山経済同友会教育問題委員長	今西 通好	情報政策課長
	吉備国際大学教授	白井 洋輔	スポーツ振興課長
	岡山市立中央公民館館長補佐	内田 光俊	環境政策課長
	夢二郷土美術館総括マネージャー	小川 晶子	産業振興課長
	山陽新聞社報道本部長	木山 雅博	新産業推進課長
	岡山県レクリエーション協会常任理事	塩見 優子	農政企画課長
	日本放送協会岡山放送局放送部長	眞貝 昌洋	教育庁総務課長
	岡山県商工会連合会専務理事	鈴木 邦彦	教育庁指導課長
	ふるさとづくりももたろう塾卒塾生	善木 誠	教育庁保健体育課長
	NPO法人みる・あそぶ・そだつ津山子ども広場代表理事	長江真理子	教育庁文化財課長
	岡山県ボランティア・NPO活動支援センター所長	中川 芳子	
	岡山県農業協同組合中央会生活福祉対策室室長	藤原香代子	
	国立信州高遠青少年自然の家事業推進課長	松村 純子	
	NPO法人ふれあいサポートちゃていず理事	湊 成巳	
	岡山NPOセンター代表理事	米良 重徳	
	学生ボランティアネットワークキラリ☆ネット役員	山内 佳菜	
	(株) ベネッセコーポレーション岡山本社人財部人事企画セクション課長	山川ちぐさ	
計 (31名)			12名
式典	★ 岡山県高等学校芸術文化連盟会長	大島 吉則	総務学事課長
	☆ 山陽新聞社事業局文化事業部長	大橋 宗志	文化振興課長
	山陽放送株式会社業務局事業企画部専門部長	大曾根理歌	障害福祉課長
	京山会会長	小川 弘	
	岡山県合唱連盟理事長	上月 明	
	FMくらしきプリティウーマン市民パーソナリティー	平松とも子	
	岡山大学非常勤講師	本羽 恵子	
	岡山県青年団協議会会長	米田 昌子	
計 (11名)			3名
会場・警備	★ (社) 岡山県総合協力事業団岡山県総合グラウンド事務所長	石井 誠二	総務学事課長
	☆ エコウエーブおやかま世話人	成田美和子	企画振興課長
	日本赤十字社岡山県支部参事	江里美代子	保健福祉課長
	(社) 岡山県婦人協議会事務局長	笹野 親子	生活衛生課長
	公立大学法人岡山県立大学教授	森下 眞行	障害福祉課長
	(財) 岡山県身体障害者福祉連合会副会長	山内喜三子	警察本部警備課長
計 (13名)			7名
観光・交通	★ 岡山県観光連盟専務理事	小林 彬二	交通対策課長
	☆ 旅館御園専務	今井麻紀子	観光物産課長
	岡山県町村会事務局次長	赤木 昌人	警察本部交通企画課長
	八景代表取締役	上塩 浩子	警察本部交通規制課長
	岡山県市長会事務局長	橋本 豪介	
	(社) 岡山県バス協会専務理事	羽原 富夫	
	西日本旅客鉄道株式会社岡山支社営業課長	黒田 岳司	
	(社) 日本旅行業協会で、四国支部岡山地区会事務局長	山根 純樹	
計 (12名)			4名
計 (31名)			合計67名

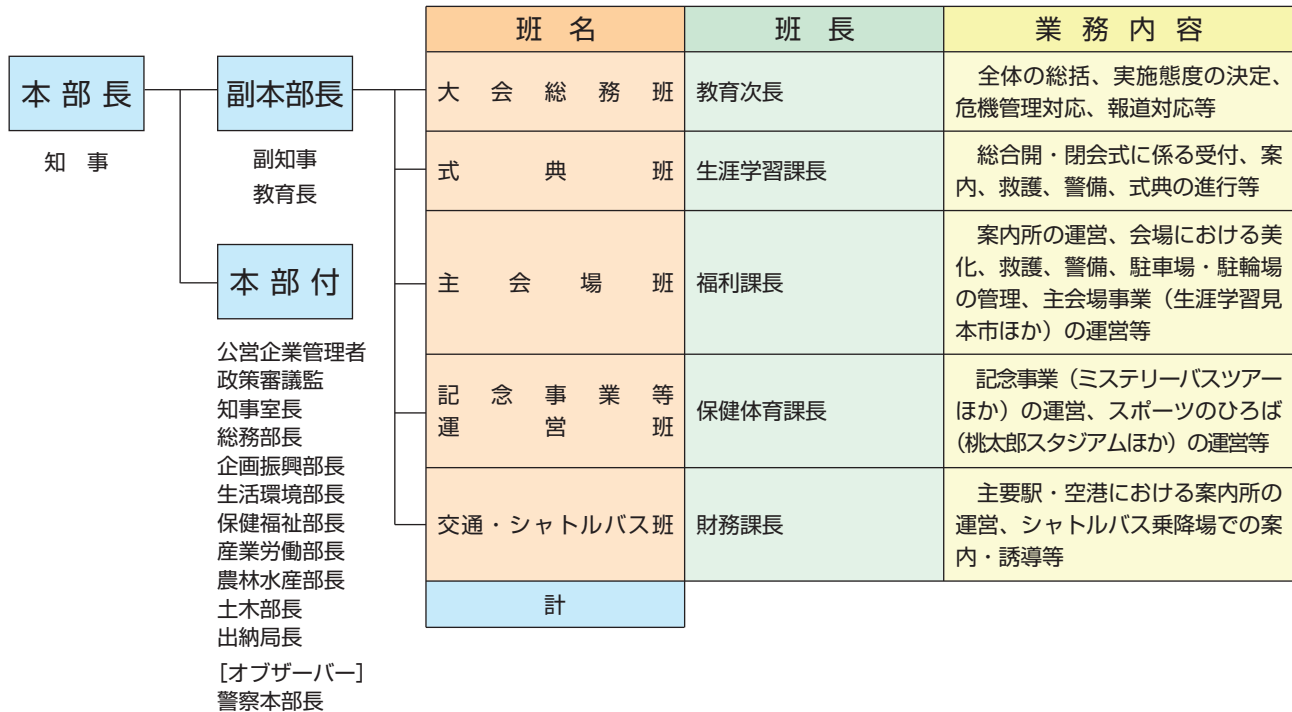
★：部会長 ☆：副部会長

※本名簿は敬称略、順不同とし、平成19年11月現在のものである。

合計67名

実施本部組織編成

実施本部員【5班体制】



大会運営ボランティア活動概要

1 方針

第19回全国生涯学習フェスティバルを県民総参加のもと、「おもてなしの心」にあふれた大会とするため、さらに、フェスティバルを契機として生涯学習への関心を一層高めていただき、継続的なボランティア活動の活性化を目指すために、ボランティアとの協働による大会運営を図る。

2 募集

- ①一般公募（期間：平成19年6月1日（金）～7月20日（金））
ボランティア募集パンフレットを作成し、さらにホームページ等で募集活動を行った。
募集人数：300名
- ②岡山大学教育学部との連携
総合教育課程生涯教育コース（学生数約70名）の全面的な協力参加があった。

3 登録の概要

- ①登録者数 512名
- ②男女比 男性：175名（約34%）、女性：337名（約66%）
- ③年齢層 学生：289名（中学生22名、高校生62名、大学生180名、専門学校等学生25名）
一般：223名
（20代以下31名、30代34名、40代30名、50代53名、60代66名、70代以上9名）
※最低12歳、最高82歳
- ④主な活動参加団体（参加者20名以上の団体）
 - ・岡山大学教育学部生涯教育コース
 - ・岡山県立吉備北陵高等学校
 - ・国際文化友好協会岡山支部
 - ・吉備国際大学ボランティアセンター
 - ・岡山情報ビジネス学院学生有志
 - ・岡山市連合婦人会
 - ・岡山県聴覚障害者センター、社団法人岡山県聴覚障害者福祉協会
 - ・岡山県要約筆記クラブ

ボランティア活動

⑤ 主な技能・経験等

- ・手話14名、要約筆記22名
- ・岡山文化観光検定24名、観光ボランティア8名
- ・ホームヘルパー（2級）8名、介助・介護経験者8名 等

※具体的な調査は行っていないが、研修会での挙手により尋ねたところ、約3～4割の方が、平成17年開催の第60回国民体育大会・第5回全国障害者スポーツ大会でのボランティア参加の経験あり。

4 研修会の実施

「まなびピア岡山2007」に関する認識を深めていただくとともに、大会運営が円滑に行えるようにボランティアとしての基礎的な知識について研修を行い、参加意識の高揚を図ることを目的として開催した。

【日程】 次のうち、いずれかの日程に一人1回の参加。

- ①平成19年9月2日（日）10：00～12：00 ②平成19年9月2日（日）13：00～15：00
 ③ 9月8日（土）10：00～12：00 ④ 9月8日（土）13：00～15：00

【会場】 岡山県生涯学習センター（情報・創作棟2階 大研修室）

- 【内容】 ①ボランティア活動についての講義
 ②大会概要説明 ③ボランティア活動業務の概要説明等

5 業務内容・活動人数

業 務 内 容	活 動 日					のべ
	2(金)	3(土)	4(日)	5(月)	6(火)	
総合開会式・総合閉会式 受付、誘導・案内、入場整理	52	—	—	—	30	82
主会場運営 会場内案内所での案内業務、来場者アンケート運営、駐車場での安全確保、駐輪場の整理、会場警備・会場内誘導案内、会場美化、見本市・体験ひろばの運営補助、ステージ運営補助等	107	139	134	99	123	602
記念事業等運営 記念事業「岡山発！まちづくりへの発信」・「岡山の踊り」運営補助、スポーツのひろば運営補助、カルチャーゾーン無料周遊バス添乗	—	28	46	—	—	74
交通・シャトルバス JR岡山駅案内所、JR倉敷駅案内所での案内業務、シャトルバスの乗降誘導等	14	13	16	10	12	65
合 計	173	180	196	109	165	823

〔活動実人数：478名〕

6 大会後の取り組み

県生涯学習センターのボランティア養成講座の受講案内を送付するとともに、希望があった登録者60名について、県生涯学習センターへ個人情報の提供を行った。

県生涯学習センターからは、該当者へ講座案内や人材バンクへの登録案内が送付される。

7 その他

上記以外にも、公式DVD制作のため、主会場でのイベントや県生涯学習センター事業、記念事業、市町村主催事業等について、映像記録ボランティア（59名）によるビデオ撮影を実施した。



運営体制

○ 基本的な考え方（運営方針）

- ・ フェスティバルの実施に当たっては、「おかやまユニバーサルデザイン推進指針」に基づき、年齢、性別、能力、国籍等にかかわらず、だれもが安全・安心して参加できるよう、大会全体としてユニバーサルデザインへの配慮に取り組んだ。あわせて、参加・来場者の安全を第一に考えた警備体制や災害・事故・急病など緊急時体制の整備を図った。
- ・ 本フェスティバルにおいて、環境に配慮した大会であることを強く訴え、環境に配慮した取組を行った。また、参加・来場者にも環境配慮への取組に対する協力を求めた。
- ・ 全国からの参加・来場者や岡山県民に対して、様々な機会を利用し本県の魅力を発信して広くアピールした。

○ 案内所の設置

- ・ 参加・来場者が必要とするフェスティバル全体の情報等が得られるよう主会場（5か所）に加え、JR岡山駅、倉敷駅及び岡山空港に案内所を設置し、参加・来場者の利便性を図った。また、主会場内の案内所では、手話通訳者の配置や車いすの貸出等を実施した。あわせて、観光地とセットで市町村会場を訪れていただけるよう、市町村情報を提供した。



○ 警備体制

- ・ 準備期間、開催期間、撤去期間を通じ無事故で終了できるよう、防災体制づくりに努めるとともに、連絡・誘導・警備体制を確立した。また、不審物・不審者の侵入防止や盗難防止等に努め、深夜警備も実施した。

○ 救護所の設置

- ・ 会場内で発生した傷病者に対し、迅速かつ適切な医療救護を実施するため救護所（主会場2、総合開

会式・総合閉会式各1）を設置し、専門スタッフによる対応を行った。あわせて、医療機関と連携し、万全の体制を確保した。

○ 無料シャトルバスの運行

- ・ 参加・来場者の来場や会場間の移動を確保する手段の1つとして、また会場周辺の交通渋滞、さらにはCO₂排出削減による環境に配慮した事業運営を図るため、公共交通機関の利用の徹底及び主会場と臨時駐車場・県生涯学習センターを結ぶ無料シャトルバスの運行を行った。



○ 臨時駐車場の確保

- ・ 主会場において来場者の駐車を制限したことから、臨時駐車場（岡山市北長瀬、1,200台）を確保し、主会場との間を無料シャトルバスで結んだ。

○ 環境への配慮

- ・ 主会場内にゴミステーション（3か所）を設置し、ゴミの分別回収を実施するとともに、来場者にもゴミ分別の協力を呼び掛けた。また、出展者には、ゴミの持ち帰りを依頼した。
- ・ 生涯学習見本市会場等では、繰り返し使用可能なシステムパネルの活用など環境に配慮した施工に取り組んだ。
- ・ 地産地消ひろばでの飲料用コップとして、バイオマスプラスチックカップを使用した。



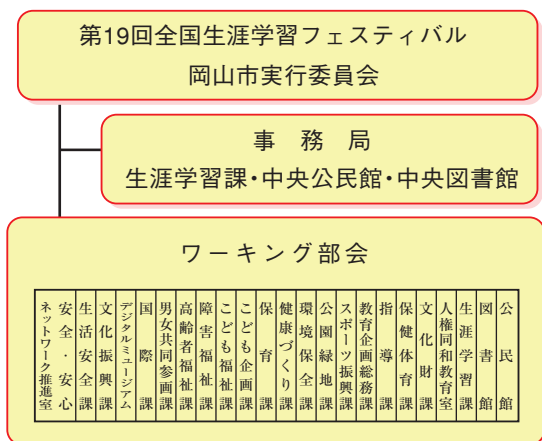
○ 旅行業者とタイアップした宿泊施設等の案内

- ・ 旅行業者と連携し、県外からの出展・出演者や参加者等の宿泊施設を紹介できる体制を確保した。

岡山市

1 推進体制

岡山市では、全国生涯学習フェスティバルを開催するにあたり、平成18年7月19日に、岡山市教育委員会教育長を会長とする第19回全国生涯学習フェスティバル岡山市実行委員会（委員28名）を設置し、事務局は岡山市教育委員会生涯学習課内に置き、準備を進めてきました。推進体制は以下のとおりです。



2 基本方針

岡山市では、「まなびピア岡山2007」岡山市主催事業（「まなびピア岡山2007inおかやまシティ」）の開催にあたり、生涯学習理念の一層の浸透を図るとともに、学習機関のさらなる充実を図り、地域に学習を広げ、多くの人々の生涯学習に関する興味、関心、意欲を高めることを目的として、さらに、岡山市内の社会教育関係団体をはじめ、生涯学習に関わる個人・地域・団体・企業等にとって、『子どもを中心とした新しい地域づくり（次代を担う子どもたちにどんな社会、どんなまちを手渡すのか。）』における、それぞれの役割や活動を発見・獲得する機会とし、様々な社会教育活動の活性化を図ることをねらいとして開催することとしました。

また、特色ある岡山市の歴史や文化・芸能、伝統産業などの文化的取り組みや、子どもから高齢者まで幅広い世代の「交流」と「まなび」を体験する場を県内外に発信する機会として位置づけ、魅力ある岡山市と岡山市民を表現できる場とし、事業の企画・運営方針を以下のとおりとしました。

子どもからお年寄りまで岡山市民の一人ひとりが、生き生きと自分を輝かせながら、いつでも、どこでも、何でも、学びあい、次世代へつなぐ「人づくり」や「まちづくり」にかかわる取り組みを伝え、広げる。

- ①次代を担う子どもたちの育ちをテーマにした取り組みの重視
- ②あらゆる世代や団体が連携・協力した「地域の協働」の重視
- ③環境、人権など現代的課題にかかわる「まなび」の実践
- ④市民参加、参加体験型事業の重視
- ⑤地域の教育力向上につながる、地域の文化力を高める実践
- ⑥自ら生活するまち「岡山市」を誇ることができる地域づくり

3 企画運営・事業展開

(1) 企画運営

事業の実施にあたっては、開催の趣旨及び目的に基づいた主催事業の実施を検討するとともに、実行委員会設立から11月の開催までに5回の実行委員会を開催し、準備を整えました。実行委員会を構成する団体、生涯学習の拠点である公民館、図書館、そして、各種団体の協力により事業を展開しました。

(2) 実施事業

○主催事業（3事業）

①フェスティバル開幕PR展

日時：10月3日（水）～5日（金） 9：00～17：00
会場：岡山市役所1階市民ホール

②生涯学習見本市の出席

日時：11月2日（金）～6日（火） 10：00～17：00
会場：桃太郎アリーナ

③生涯学習おもちゃ箱 in 岡山ドーム

（メインイベント）

日時：11月3日（土）・4日（日） 10：00～15：00
会場：岡山操車場跡地公園（仮称）・岡山ドーム

内容：「子ども・子育て」「男女共同参画」「高齢者」「団塊世代」「スポーツ」「健康」「人権」「障害者」「安全・安心」「ESD」「自然環境」「情報化」「文化・芸術」「地域再発見」の14のテーマブースと発表ステージ、情報展示コーナーを設置。子どもから高齢者まで各世代を通じ、生涯学習の情報提供、展示、体験を通して、「まなび」にふれることの出来るイベント。



子どもから高齢者まで各世代を通じ、生涯学習の情報提供、展示、体験を通して、「まなび」にふれることの出来るイベント。

○共催事業（33事業）

大会期間中に各種団体が主体的に事業を実施

○協賛事業（27事業）

大会期間前後約3か月間に各種団体が事業を実施

(3) ボランティアの参加・協力

メインイベント「生涯学習おもちゃ箱in岡山ドーム」では、600人を超える市民ボランティアの方に各テーマブースを企画・運営していただきました。また、延べ120名の中学生のみなさんに、当日運営ボランティアとして参加していただきました。

4 広報啓発

(1) 屋外広告物

支所（16ヶ所）、公民館（37ヶ所）、図書館（10ヶ所）、その他社会教育施設・文化施設、事業実施施設等に「まなびピア岡山2007」ののぼり、「マナビイ人形」を設置しました。

(2) 印刷物

①印刷部数

ア 「まなびピア岡山2007 in おかやましシティ」

リーフレット80,000部 ポスター500枚

イ 「生涯学習おもちゃ箱in岡山ドーム」

リーフレット80,000部 プログラム5,000枚

テーマ別チラシ（子ども・子育て35,000枚・団塊世代1,000枚）

②配布先

小・中学校、幼稚園・保育園、公民館・図書館・関係機関、団体等

(3) 広報紙等への情報掲載

- ①岡山市広報紙「市民のひろばおかやま」5・9・10月号にフェスティバル開催案内を掲載して、全世帯に配布しました。
- ②各種情報誌等に協力いただき、開催案内を掲載しました。
- ③ケーブルテレビ、ラジオ等に出演し、開催情報をPRしました。

(4) その他

- ①プレイベント（平成18年11月19日開催）開催
- ②開幕PR展の開催
- ③協賛事業等開催時における広報活動
- ④市政記者クラブに開催案内等を送付

5 成果と課題

(1) 成果

○共催・協賛事業

P T A連絡協議会による「中学生しゃべり場」「教育フォーラム」等、幅広い団体の主体的な企画参加を得ることが出来ました。また、「吉備公民館丸ごと博物館」「かながわS A K A G U R A作品展・体験教室」等、地域の特性を発揮した取組となりました。

○メインイベント

「団塊世代」「情報化」等、公民館をはじめ様々な市民の学習活動の広がりや深まりが発揮された企画となり、また、「E S D」「子ども・子育て」等、これまでの豊かな市民活動、学習活動の集結した企画となりました。

フェスティバル期間中は、市内外から多くの来場者があり、特にメインイベントの「生涯学習おもちゃ箱in岡山ドーム」では、2日間で約34,500人の来場者がありました。来場者から「おばあちゃんが子どもになった気分になり、とても楽しい1日でした。」「子ども、若い人、高齢者すべての人にむいた催し物で、健康、学習、遊びがあり、大変楽しい1日を過ごせました。」等の感想をいただきました。参加者にとって、活動の成果にふれたり、見たり、体験したりしたことで、学習のきっかけづくりにつながりました。また、各事業の出演者・出展者も日頃の活動の成果を発表することが出来、まなびの楽しさを再認識することが出来ました。さらには、生涯学習を実践している者同士の、出会いと交流の場となるなど、当初の生涯学習に関する興味、関心、意欲を高めること、市民の一人ひとりが、生き生きと自分を輝かせながら学び合うといった目的を達成することができました。

(2) 課題

メインイベントと共催・協賛事業の競合により参加者に偏りが見られました。それぞれの事業との結びつきを考慮し、相乗効果を引き出すことが出来ればと感じました。また、県事業についても同様であり、県庁所在地は県の事業と競合し、実際開催するまで不安がありました。また、県主催事業と市主催事業とが混同されることが多く、独自のPR活動をもっと行う必要を感じました。

今回のフェスティバルを通して培うことの出来た生涯

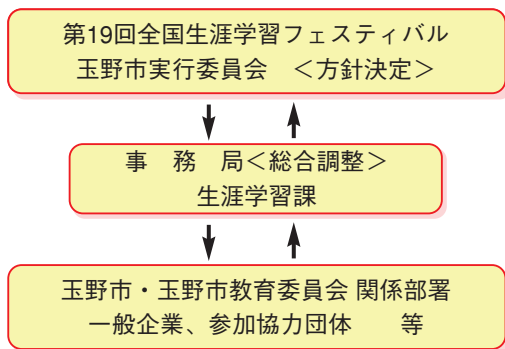


学習の輪と意識・意欲を、今後岡山市の特色を生かしながら、日常的・継続的な学習活動・実践活動を拡げていくことが課題であると考えています。

玉野市

1 推進体制

平成19年2月19日に市長を会長とする第19回全国生涯学習フェスティバル玉野市実行委員会（委員13名）が発足し、事務局を玉野市生涯学習課内に設置し、開催準備を進めました。



2 基本方針

本市では、「まなびピア岡山2007」玉野市主催事業を、多くの人々の生涯学習に関する興味、関心、意欲を高めることを目的として、さらに、玉野市内の社会教育関係団体をはじめ生涯学習に関わる個人・地域・団体・企業等にとって、それぞれの役割や活動を発見・獲得する機会となり、様々な社会教育活動の活性化を図ることをねらいとして開催しました。

また、本市の豊かな自然環境のもと市民が生涯にわたって、いつでも、どこでも、自由に学ぶことができる機会を提供するための、魅力ある玉野市を表現できるとして考えました。これまで本市が取り組んできた生涯学習の成果を県内外に情報発信していくため、本市の特色を生かした事業を以下の方針のもと展開しました。

<事業の企画・運営方針>

- ①自然資産にふれるフェスティバル
- ②歴史や芸術文化、スポーツにふれるフェスティバル
- ③玉野のよさを再発見するフェスティバル

3 企画運営・事業展開

(1) 企画運営

事業の実施に当たっては、開催の趣旨及び目的に基づき主催事業の実施を検討するとともに、フェスティバル開催期間と同時期に、既存の事業を実施する予定の関係機関・団体等と調整し、これらの事業を参加事業と位置付け、市内の企業や市民団体とも連携した事業展開を図りました。

(2) 実施事業

- ①主催・参加事業（19事業） 7,468人参加



- ②記念割引事業（3事業） 6,410人参加
 ③協賛事業（41事業）
 ④県主催参加事業（4事業） 640人参加
 ⑤生涯学習見本市玉野市ブース 約1,000人参加



- ⑥県記念事業（2事業） 995人参加

(3) ボランティアの参加・協力

ボランティア活動の参加も生涯学習の一つという考えのもと、オープニングセレモニーに関する会場整理と運営補助係、記録（ビデオ、写真）係等、係員を広く募集したところ35の方がボランティアとして登録してくださいました。

また、生涯学習見本市玉野市ブースにおいて、本市で押し花講座を開催されている先生と講座生の方にご協力

をいただき、参加者の体験を手助けしていただきました。

フェスティバルに向け、研修会を2回開催し、救急法を学習したり、ボランティア模擬練習を行ったりしました。



第2回ボランティア研修会



実際のスタンプラリーの様子

4 広報・啓発

(1) 屋外広告物

- ①市役所本庁舎に「まなびピア岡山2007 in たまの」の懸垂幕を設置
- ②「まなびピア岡山2007」ののぼり旗とポスターを、市内保・幼・小・中・高の各学校、各公民館等社会教育施設、宇野駅やフェリー乗り場、道の駅等に設置、掲示

(2) 印刷物

- ①市広報紙にイベントの紹介や大会イメージソングCD及び「吉備キビ桃太郎体操」DVDの貸し出し案内、協賛事業紹介など継続的に掲載し、全世帯に配布
- ②本市独自のパンフレット（A3版2色刷2つ折り）を3万部作成し、市広報紙に折り込み、全世帯に配布するとともに、関係する公共施設に設置
- ③県が発行するガイドブック・リーフレット等を各公共施設に配置
- ④月刊「マナビィ」に本市主催事業を紹介
- ⑤教育時報表紙に写真掲載（主催事業の練習風景）

(3) その他

- ①本市ホームページにてイベント情報等を配信
- ②卓上のぼり旗・マスコット人形等を各公共施設窓口に配置
- ③県内テレビ放送局にて「としょかんまつり」の紹介
- ④新聞社による本市主催・参加・協賛事業等の取材・記事掲載
- ⑤市役所ロビーにコーナー設置



5 成果と課題

(1) 成果

天候に恵まれ、本市の事業は予定通り開催することができました。芸術・文化・スポーツと多方面にわたりイベントを展開し、生涯学習の幅の広さと生涯学習に対する関心の高まりを実感することができました。本市が県の南端に位置するにもかかわらず、市内外また県外からも多くの来場者があり、全体で約1万3千人を数えることができました。

また「まなびピア岡山2007 in たまの」という冠をつけることで昨年度に比べ既存の事業の参加者数が増加しました。多くの方に本市における様々な生涯学習を知っていただくよい機会になりました。

(2) 課題

今回のフェスティバルを通して各種団体と行政の連携により広がった生涯学習の輪をどう継続・発展していくかが課題です。

また、本フェスティバルにおいてもボランティアの方の活躍のおかげで、各種イベントが成功へと導かれ、岡山国体で培ったボランティア精神が見事に引き継がれました。今後は、国民文化祭に向けてさらなるボランティアの育成やネットワークづくりが新たな課題であると考えています。

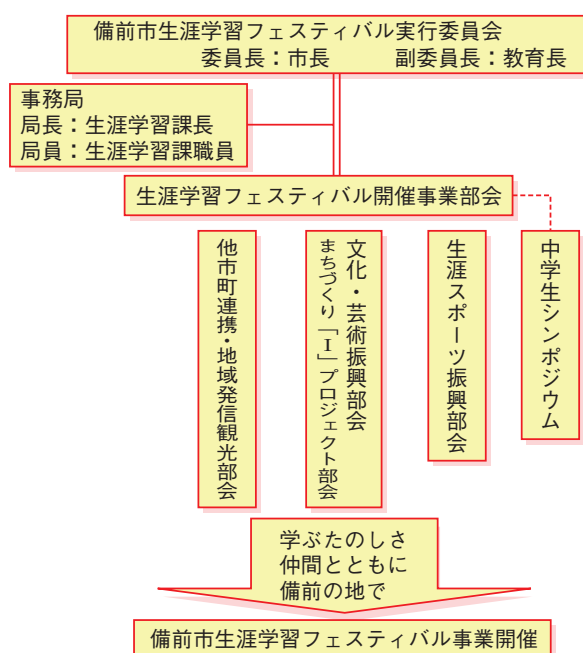
今回の成果を生かし、「いつでも・どこでも・だれでも」気軽に生涯学習に取り組むことができるよう、環境整備及びサービスの向上に努めていく必要があります。

備前市

1 推進体制（組織図）

平成18年8月30日に備前市長を委員長とする第19回全国生涯学習フェスティバルにおける備前市生涯学習フェスティバル実行委員会（委員15名、以下「実行委員会」とする）を設置しました。また、同日には備前市生涯学習フェスティバル開催事業の企画・運営を円滑に行うための組織として、実行委員による部会を実行委員会の下に設置しました。

【組織図】



2 基本方針

全国生涯学習フェスティバルが開催されるにあたり、備前市では国宝「閑谷学校」や伝統工芸品の「備前焼」など恵まれた学習資源を十分に活用し、官民協働による「人づくり」「地域社会づくり」に寄与できる備前市らしさを体感してもらえるフェスティバルとしました。本フェスティバルの開催にあたっては、

- (1) だれもが参加・交流・体験でき、学びを身近に感じることができるフェスティバル
- (2) 合併後の新しいまちの「人づくり」「地域社会づくり」に寄与できるフェスティバル
- (3) 岡山国体で培った「おもてなしの心」を引き継ぎ、官民協働のパートナーシップを発揮できるフェスティバル
- (4) 開催の成果が継承されるフェスティバル

(5) 備前市の学びスタイルを全国に発信するフェスティバルの5項目を方針として取り組みました。

3 企画運営・事業展開

開催にあたっては、開催の趣旨及び目的に基づいた主催事業を検討するとともに、全国生涯学習フェスティバル大会期間中に開催する予定の既存事業主管課及び関係機関・団体と調整し実行委員会主催事業及び協賛事業として位置づけを協議しました。

【実施事業】

- (1) 実行委員会主催事業（10事業）
- (2) 協賛事業（53事業）



中学生シンポジウム



合唱連盟によるテーマソングの合唱



オリンピック入賞ランナーと一緒にジョギング教室



人間国宝の記念講演会

4 広報・啓発

(1) 備前市生涯学習フェスティバル事業広報物の印刷・配布

- ① 印刷物及び部数
 - ・ポスター 100枚
 - ・チラシ 17,000枚
 - ・パンフレット 1,500枚
- ② 配布先 市施設、関係機関・団体、市内JR駅

(2) 備前市生涯学習フェスティバル事業告知用看板の設置

- ① 告知用横看板 備前市役所に設置
- ② 懸垂幕 備前市総合運動公園テニスコート
備前焼伝統産業会館
- ③ のぼり旗 地域公民館・地区公民館・市民センター
備前市総合運動公園多目的競技場
備前陶芸美術館

(3) 市広報紙・新聞等による情報提供及び啓発

- ・「広報びぜん」に啓発文及び特集記事を掲載
- ・ボランティア活動を主に市記者クラブに紹介し、啓発記事記載によるPRの促進

(4) その他

- ① 市内での広報活動
備前焼まつり、市民ふれあいまつり、市健康マラソン、おぎゃっと21備前等
- ② スタッフジャンバーの作成
実行委員会委員、ボランティア、マラソンスタッフ等
- ③ 県作成広報・啓発用品を活用したPR活動や県作成のチラシ・ポスター、のぼり旗による啓発活動
- ④ フェスタボランティア研修会、バルーンアート講習会、接遇研修会、救命講習会等

5 事業の実施結果

- (1) フェスティバルの目的である、本市における生涯学習社会の構築及び学習意欲の向上、学習活動への参加のきっかけなど所期の目的を概ね達成することができました。これを契機に今後更なる生涯学習事業を推進していきたいと考えています。
- (2) 主催事業への参加人数は3,100人を数えました。
- (3) 市民ボランティアとして講座生90名と社会教育団体60名に協力していただきました。

6 成果と課題

(1) 成果

- ① 官民協働による備前市らしさを体感してもらえ、事業を実施することができました。
- ② 本市における生涯学習社会の構築の契機とすることができました。
- ③ 市民、各種団体、企業、行政の連携関係は今後実施する社会教育及び生涯学習の推進においても大きな宝となり、これから本県・本市において開催される国民文化祭でも大きな活力になるものと考えています。
- ④ 合併後初の総合文化祭開催や市内幼稚園児約300人がオープニング行事に参加し華を添えてもらったふれあいマラソン・ウォーキング大会など明るく活気に溢れた行事開催ができました。
- ⑤ 障害者の方々が多数マラソンに参加し、「ふれあいマラソン」にふさわしい大会となり、障害者理解にも繋がる大会となりました。

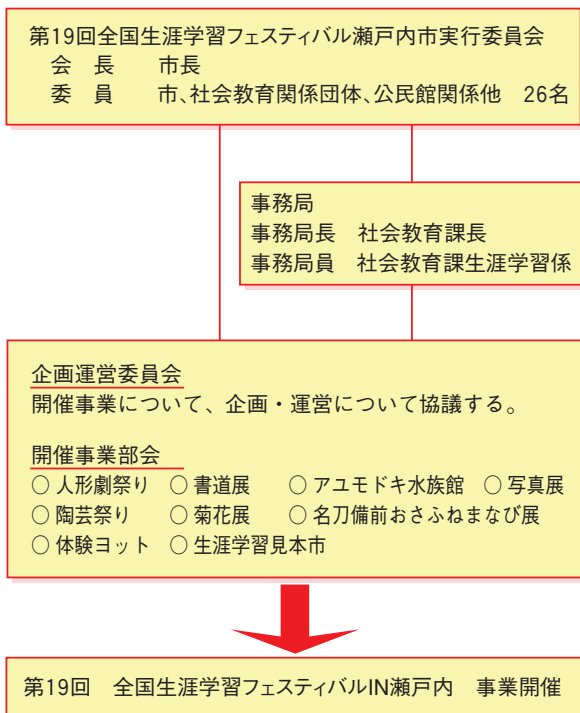
(2) 課題

- ① 今回、初めて県がメインとなる事業を1箇所で行い、全市町村が独自に実施した方式では、全市町村において参加者の争奪となりました。岡山県初の全市町村開催方式や従来の県内数カ所の開催方式等の実施方法について再度検討する必要があると考えられます。国民文化祭方式のようにメインとなる生涯学習事業を全市町村に割り振ることが交流人口の拡大及び県内の生涯学習社会ネットワークづくりに繋がっていくのではないかと考えられます。
- ② 生涯学習フェスティバルは、今回で19回を数える歴史ある大会ですが県民及び市民に浸透しておらず「生涯学習」という定義も理解がされていない状況にあります。
- ③ 団塊の世代を対象にした生涯学習推進がこれからの大きな課題と考えられます。

瀬戸内市

1 推進体制（組織図）

市が取り組んできている生涯学習の成果を県内外に発信するとともに、この大会を契機に生涯学習のより一層の推進を図るため、次のような推進体制を組織し、事業を展開しました。



2 基本方針

瀬戸内 シンフォニー 響きあう まなびの輪

フェスティバルの基本理念を共通理解して、その具現化を図るとともに、これまで瀬戸内市が取り組んできた生涯学習の成果を県内外に情報発信していくために、瀬戸内市の特色を生かした事業を展開することを基本方針としました。

また、瀬戸内市民の参画を得ながら、地域の一体性を育むイベントの実現を図ると同時に、官民協働による「人づくり」「地域社会づくり」に貢献できる生涯学習フェスティバルを開催することを共通理解しました。

特に、瀬戸内市発まなびスタイルを全国に発信するフェスティバルとするため、「瀬戸内市独自の歴史や文化・芸能、伝統産業の再発見と継承」「国際交流、環境、人権などの現代的課題への取組紹介」「スポーツレクリエーションの振興による地域の活性化」に重点を置いた、事業の具現化を図りました。

開催に向けて大会スローガン「瀬戸内 シンフォニー

響きあう まなびの輪」を決定し、瀬戸内市におけるまなびの一つひとつが、響きあい、ハーモニーとなり、瀬戸内市ならではのすばらしい交響曲を奏でることができるよう、事業内容を考えていきました。



3 企画運営・事業展開

(1) 企画運営委員会

事業の実施に当たっては、開催趣旨及び基本理念に基づいた主催事業の検討を行ってまいりました。

「生涯学習とは?」「瀬戸内市らしさとは?」を念頭に置き、企画運営委員会（20名）を組織し、事業内容、運営主体、実施方法等についての協議を重ねました。

(2) 開催事業部会

企画運営委員会で決定した事業内容等を実際の運営に携わる者で組織した部会を開催し詳細を決定してまいりました。「おもてなしの心」や「参加・交流・体験」の具体的中身等について協議を重ねました。

(3) 瀬戸内市主催事業（8事業）

①備前長船菊花展

内容：お茶会や大正琴の演奏、菊を題材として俳句・川柳などを掲示した菊の展覧会。

②アユモドキ水族館

内容：市内に生息する天然記念物「アユモドキ」とおとして自然環境についての学習会。

③人形劇まつりIN牛窓

内容：市内糸あやつり人形劇団による実演。人形の作成及び操り体験活動。

④キラリ☆名刀備前長船まなび展

内容：特別展の開催や刀工による銘切りや刀にちなんだ体験活動。

⑤秋の陶芸まつり～やきものにふれよう

内容：土ひねりや絵付け体験。陶芸教室で学んだ子どもの作品展示。焚き火でパン作り体験活動。

⑥東備書道展

内容：東備書道展の巡回展。書家大原桂南氏の作品や山野草の同時展示。

⑦瀬戸内市イベント写真展

内容：市内で開催された文化イベント等の写真展。

⑧ヨットレース、体験ヨット・クルーザー試乗会

内容：ヨットレース及びヨット体験教室。



4 広報啓発

生涯学習による人づくり、 地域社会づくりを目指して

生涯学習の一層の普及・促進を目的とし、人がたくさん集まる機会（イベント、公民館講座、研修会、講演会等）を利用し、ティッシュ、リーフレット、ちらしを配布しました。また、生涯学習の重要性について説明すると同時に、事業への参加を呼びかけました。



(1) 瀬戸内市主催事業リーフレットの印刷・配布

- ① 印刷部数 20,000部
- ② 配布先 市内全戸
市内保育園・幼稚園・小学校・中学校
市施設、関係機関

(2) 屋外広告物

- ① 懸垂幕、横断幕
市役所本庁、牛窓支所、長船町公民館他
- ② のぼり旗
市内保・幼・小・中及び市施設、市事業開催地

(3) その他

- ① スタッフジャンパー
- ② 啓発用ティッシュ
- ③ 残日盤の設置
- ④ 青空知事室でのアピール



- ⑤ ホームページの作成
- ⑥ 歓迎用プランターへの花の苗植え
- ⑦ ポスター（全体事業及び事業ごと）
- ⑧ 県広報紙を活用したPR活動
- ⑨ 市広報紙へ特集記事の掲載

5 成果と課題

(1) 成果

期間中（11月2日～6日）、市内7会場で、菊花展、文化祭、博物館での企画展等多方面にわたりフェスティバル



を展開でき、生涯学習の広がりを実感することができました。特に、瀬戸内市の歴史・文化資源・学習教材を最大限に生かし、瀬戸内市の魅力を発信することができ、参加者も新たな発見がでたと同時に、活動の成果に触れたり、見たり、体験したりすることで、学習へのきっかけ作りとなりました。

また、これまで生涯学習活動を実践してきた多くの市民、社会教育関係団体、ボランティア団体等の協力を得て運営できたことは、今後のネットワークの構築につながりました。

<参加者の声>

- 市内に住みながら初めて訪れた所があり、参加することにより、瀬戸内市の良さ再発見しました。
- 参加をとおして、新たな出会いがあり、和が広がったことがうれしかったです。

(2) 課題

本事業の取組をどう継続・発展させていくのか、このことは今後の検討事項です。

特に、今まで生涯学習に取り組んできた人が、指導者として中心となって活動することを目標に掲げましたが、今回は十分でなく、その手だてを探っていくことは今後の課題です。

また、全市町村参加によるフェスティバルの開催に伴い、参加者が市民中心となり、瀬戸内市の魅力を県外・市外へ発信することが、やや難しかったように思います。

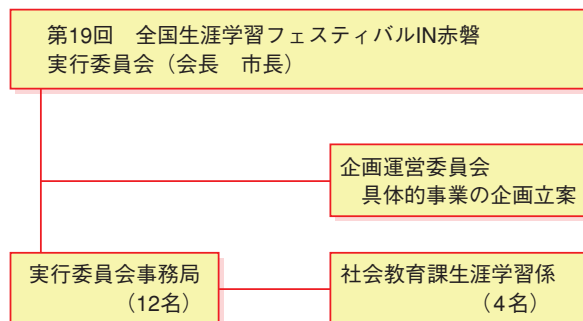
最後に、生涯学習の推進には首長部局の関わりが不可欠です。今回のフェスティバルは、教育委員会社会教育課が事業推進の中心となりましたが、首長部局を巻き込んだ、推進体制を確立していくと同時に、職員の意識改革も今後必要であると強く感じました。

赤磐市

1 推進体制（組織図）

赤磐市は、平成18年4月から教育委員会社会教育課内に事務分掌として「フェスティバル担当」を設け、開催気運の醸成を図っていくと共に、赤磐市の生涯学習への取組を全国に発信していくための準備を進めてきました。平成19年3月19日には、赤磐市長を会長とする“第19回全国生涯学習フェスティバル”IN赤磐実行委員会（委員18名 以下実行委員会という）を設置しました。実行委員会では、「基本計画案」「実施計画案」「大会実施本部組織案」「大会テーマ」などについて話し合いました。

【組織図】



平成19年9月には、11月3日・4日のメイン事業「赤磐市生涯学習フェスティバル」の円滑な運営を図るために、新たに大会実施本部を設立しました。



2 基本方針

第19回全国生涯学習フェスティバルまなびピア岡山2007の基本理念を共通認識して、その具現化を図ると共に、これまで赤磐市が取り組んできた生涯学習の成果を県内外に情報発信していくために、赤磐市の特色を生かした事業を展開します。また、子どもから高齢者まで、広く赤磐市民の参画を得ながら、合併後の地域の一体性を育むイベントの実現を図ります。

【基本的構想】

- ①だれもが参加・交流・体験でき、学びを身近に感じることができる。
- ②合併による新しいまちの「人づくり」「地域社会づくり」に寄与できる。
- ③国体などで培った「おもてなしの心」を引き継ぎ、官民協働でパートナーシップが発揮できる。

- ④開催の成果が継承される。
- ⑤赤磐らしさを県内外に発信する。

以上5点を基本的構想とし「誰もが参加・交流・体験できる場を官民協働で開催することにより、人やものとのふれあいの中から、新しい市の人づくり、地域社会づくりに貢献する」ことをねらいとして、「第19回全国生涯学習フェスティバル”IN赤磐”を平成19年11月2日（金）～6日（火）の5日間、赤磐市山陽ふれあい公園総合体育館を主会場に開催しました。

【大会テーマ（公募）】

「赤磐の
未来につながる
まなびピア」



3 企画運営・事業展開

(1) 企画運営

事業の実施に当たっては、開催の基本方針に基づいた主催事業の実施を検討すると共に、既存の事業を実施する予定であった関係機関・団体等と調整し、これらを主催事業・参加事業・協賛事業と位置づけ、事業内容、運営主体、実施方法等について協議を行いました。

(2) 事業展開

○主催事業（12事業）

【メイン事業「赤磐市生涯学習フェスティバル」】

- 日時 11月3日（土）・4日（日）
場所 赤磐市山陽ふれあい公園総合体育館
- ①オープニングセレモニー
 - ②吹奏楽の祭典
 - ③文化講演会 講師 女優 大山のぶ代
 - ④ステージ発表～みんなの学習発表会～
 - ⑤オペラ「ワカヒメ」ハイライト～赤磐市特別公演～
 - ⑥生涯学習展示発表～2日間一本勝負！～
 - ⑦生涯学習見本市

【他の主催事業】

- ⑧11月2日（金）赤磐市グラウンドゴルフ大会&グラウンドゴルフ場無料開放
- ⑨11月3日（土）夜も生涯学習！スターウォッチングIN竜天文台
- ⑩11月4日（日）赤磐市音楽祭～歌と弦楽アンサンブル～（赤磐市立中央公民館）
- ⑪11月5日（月）学校へ行こう！～市内幼・小・中・一斉学校開放日～
- ⑫11月6日（火）小学校・中学校音楽会

その他、参加事業（2）協賛事業（14）を開催しました。

(3) ボランティアの参加・協力

赤磐市女性の会、赤磐市文化協会、赤磐市PTA連合会、赤磐商工会、赤磐ビデオクラブ、FOS少年団、中学生ボランティア、公募ボランティアなど、100名を超えるボランティアスタッフの参加協力を得ることができました。

4 広報啓発

(1) 屋外広告物

- ① 懸垂幕 赤磐市役所に設置
- ② 横断幕 市内4ヶ所に設置。開催1週間前には、会場周辺に移動して開催気運を盛り上げる
- ③ のぼり旗 県から配布されたのぼり旗を市内公共施設、会場周辺に設置

(2) 印刷物

- ① ポスター100部を市内公共施設などに配布
- ② 開催案内チラシ（抽選券付）20,000部を全世帯配布
- ③ 赤磐市生涯学習フェスティバルプログラム3,000部、開会式次第1,000部、吹奏楽の祭典プログラム500部、オペラ「ワカヒメ」ハイライト公演プログラム1,000部をイベント時間帯に配布
- ④ 市の広報誌に毎月“第19回全国生涯学習フェスティバル”IN赤磐に係る記事を掲載
- ⑤ 県発行のリーフレット・ガイドブックを公共施設窓口に配置

(3) その他

- ① 着ぐるみ（県から借用）を着用して、市の様々なイベント（花火大会、運動会など）で開催をPR
- ② プレイベント、30日前イベントに参加して、赤磐市のイベントをPR
- ③ 手作りのミニチュアのはり旗、残暦板を作成して開催気運の醸成を図る
- ④ 市ホームページのトップにフェスティバルのバナーを作ると共に定期的にホムページを更新し、情報を発信。
- ⑤ 防災無線を通して開催案内を放送（一部地域を除く）
- ⑥ スタッフジャンパーの作成。
- ⑦ マスコミ関係への定期的な情報発信



5 成果と課題

(1) 成果

11月2日（金）～6日（火）までの5日間は好天にも恵まれすべての事業を予定通り開催することができました。全市町村開催、そして、隣接する岡山市がメイン会場であるにもかかわらず、市内外から多くの来場者がありました。5日間全体でのべ1万人の来場者・参加者がありました。特に、メイン事業である「赤磐市生涯学習フェスティバル」（3日・4日）には、4,500人が集まる大盛況の大会となりました。

- ① 合併以前から各地区で生涯学習活動を実践してきた方が初めて一堂に会して、文化交流の輪を広げることができました。まさに、「赤磐の未来につながるまなびピア」でした。
- ② ステージ発表、展示発表、体験コーナー、そして、本物の舞台芸術など、短期間に魅力的な事業を展開したので、多くの市民が、これから生涯学習に取り組むきっかけづくりとなりました。
- ③ 市をあげてのイベントとしてこのフェスティバルを位置づけ、職員はもとより、社会教育関係団体、赤磐商工会、市民ボランティア、NPO、企業等多くの協力により事業を実施することができ、予想以上の評価をいただいたことは、赤磐市の生涯学習の広がりを感じました。
- ④ 国体で培った「おもてなしの心」は、運営スタッフボランティアとして携わってくださった方によって継承されました。
- ⑤ フェスティバルの成果は3年後に開催される国民文化祭につながると確信しています。

(2) 課題

生涯学習フェスティバルは、メジャーなイベントとして定着はしておらず、また、「生涯学習」という言葉も人により解釈の違いがあり、市民の方からは「何をするのか分かりにくい」という声も聞かれ、開催気運の醸成に苦労しました。

全市町村開催という形で事業が展開されました。赤磐市としての効果は大いにありましたが、県全体へ、そして、全国に赤磐をPRできたかは疑問が残ります。

「来年もこのように赤磐市が一つになれるような生涯学習イベントは開催しないのですか。」という声が市民の方からありました。このフェスティバルで得た官民協働での事業開催のノウハウを今後の赤磐市の生涯学習推進に生かしていくことが大きな課題であると考えます。



和気町

1 推進体制（組織図）

和気町実行委員会は教育長を会長とし、副会長以下、委員12名で設立されました。団体長、行政職員はもとより、和気町独自の教員制度『ふるさと教員』も委員に加え、直接事業に携わる者を委員に委嘱することにより、より実働的な実行委員会としました。

和気町実行委員会 委員名簿

役職	所属
会長	和気町教育委員会 教育長
副会長	和気町文化協会 会長
委員	和気町商工会 会長
委員	和気町文化協会 副会長
委員	副町長
委員	総務福祉部 部長
委員	産業振興課 課長
委員	スポーツ振興課 課長
委員	歴史民俗資料館 学芸員
委員	ふるさと教員
委員	ふるさと教員
委員	ふるさと教員
委員	ふるさと教員

2 基本方針

和気町では『元気 やる気 日本一』をスローガンに、教育・文化面では『こころ豊かな人を育てるまちづくり』を目指しています。まなびピアを開催するにあたり、以下の3点を目標としました。

- ①環境、人権、健康づくりなど現代的課題にかかわる学びの場
- ②和気町の歴史、文化を改めて考える学びの場
- ③公民館活動を体験、参加できる学びの場

3 企画運営・事業展開

実施事業

主催事業 4事業

協賛事業 3事業

主催事業

①歴史民俗資料館 開館20周年記念特別展

「和気の文化財」

日時 9月15日(土)～11月11日(日)

9:00～16:30

会場 和気町歴史民俗資料館

内容 和気町の文化財を一堂に集めた特別展示

②菊花展

日時 10月22日(月)～11月9日(金)

会場 和気町中央公民館駐車場

内容 約120点の出展

③文化祭 和気会場

日時 11月3日(土) 10:00～15:00

会場 和気町総合福祉センター

和気町中央公民館

和気町立図書館

内容 和気地区の文化祭。舞台発表、展示

④第8回佐伯タンチョウウフェスタ

日時 11月4日(日) 10:00～14:00

会場 岡山県自然保護センター

内容 野鳥の観察会、タンチョウ観察会、ステージでのタンチョウ鳴きまねコンテスト、丸太きり競争、ふるさと教員によるどんぐり人形とビー玉アクセサリーづくり



協賛事業

①和づくりスポーツフェスティバル

日時 10月7日(日) 9:00～12:00

会場 和気町体育館

内容 輪投げ、フラフープ、10人11脚、長縄飛び、ドーナツ食い競争、オクラホマミキサー

②文化祭 佐伯会場

日時 11月10日(土)・11日(日)

会場 学び館「サエスタ」

内容 佐伯地区の文化祭。舞台発表、展示、模擬店

③人権尊重のまちづくり推進大会

日時 12月8日(土) 13:00~16:00

会場 和気町総合福祉センター

内容 表彰、講演、中学生による人権劇



4 広報啓発

全町民に「まなびピア」を伝えることを目標に広報活動を行いました。16,000枚のチラシを作成し、町広報誌を利用し町内全戸へ配布しました。また、親子で参加していただけるよう、全園児・児童・生徒へ配布しました。社会教育施設へも配布し、多数の方の目にとまるように努めました。

歴史民俗資料館では新聞社へ取材依頼し、地域版に掲載することで、町内外へ広報できました。ホームページも利用し広報に努めました。他市町の資料館へもポスターを掲示していただきました。

本町の生涯学習の拠点施設である中央公民館、学び館「サエスタ」へまなびピアコーナーを設置しました。



県作成広報紙、啓発用品を利用し、全市町村参加のまなびピアをアピールしました。

5 成果と課題

成果

行政間はもとより、多くの団体からの協力を受け、事業を実施することができました。今回の経験・つながりを生かし生涯学習事業にとどまらず、他部署、団体と連携・協力しながら今後の事業も運営していきたいものです。

事業実施にあたり、3つ目標を掲げました。環境・人権・健康づくりなど現代的課題を学ぶ場を提供することができました。和気町独自の教員制度「ふるさと教員」とも連携し事業ができ、活動の紹介もできました。人権尊重のまちづくり推進大会では講演会、地元の中学生による人権劇で人権と命の大切さを訴えました。

和気町の歴史をたくさん紹介することができました。同時に事務局側も改めて和気町の歴史文化を調査・記録することができました。

日頃、学習している成果を発表することができ、受講生の学習意欲の向上にもつながりました。

町が合併し2年目であり、お互いの文化・学習活動は知らないことばかりでしたが、まなびピアをとおして地域間の交流、情報交換ができました。

課題

今回はチラシ配布が主な広報活動でしたが、新聞掲載・屋外広告物等でより一層広報啓発に努めるとともに展示品を充実させ、魅力ある展示会を開催できるよう努めていきたいと思えます。また、生涯学習活動の紹介とともに、受講生の増加につなげるため文化・学習活動を体験できる場を増やしていきたいと思えます。各事業とも青年・壮年層の参加が少ないため対策を練る必要があります。

今後とも、人が集い、繋がる学びの場をつくり、まなびピアが契機になり、生涯学習活動が、合併後の人と人との交流・ふれあいの先駆けになるよう事業を展開していきたいと思えます。

吉備中央町

1 推進体制（組織図）

岡山県の“ど真ん中”のまち、吉備中央町では「第19回全国生涯学習フェスティバル・まなびピア岡山2007」の開催期間中、町の特徴を生かしたフェスティバル地域開催地として、平成19年5月31日「吉備中央町まなびピア2007実行委員会」を立ち上げました。実行委員長に吉備中央町長重森計己、副委員長に教育長井上弘志、委員には町議会代表等各団体を代表する方々がそれぞれ就任しました。

町民が、この期間中に実施する事業をとおして、生涯学習を理解し、あらためて吉備中央町に誇りを持ち生き生きと生活をしてもらいたいと考え、事業を検討し準備にかかりました。

フェスティバル地域開催地として主催事業及び関連事業の取りまとめは、各般の協力を得、連携を図りながら、吉備中央町教育委員会生涯学習班が行いました。

吉備中央町「まなびピア2007」実行委員会組織

（委員長） 町 長

（副委員長）教育長

（委 員）町議会・校長会・公民館協議会・婦人協議会・文化協会・体育指導員連絡協議会・社会教育委員・役場関係課・教育委員会の代表

（事務局）

教育委員会生涯学習班

2 基本方針

吉備中央町では、地域開催地事業として独自の基本方針は設けませんでした。岡山県の事業展開方針並びに吉備中央町総合計画に沿って事業を展開し、これまで吉備中央町が取り組んできた生涯学習の成果を町内外に情報発信することとしました。

今まで町としては、毎年2月に生涯学習推進大会を開催していましたが、今年は期間中に、町の特徴を生かした「生涯学習フェスティバル2007」を開催しました。この事業をとおして生涯学習を理解し、あらためて吉備中央町のよさを再発見していただきたいと考えました。このことは地域の「人づくり」「地域社会づくり」につながり、いつでも、どこでも、だれでも、学ぶことができる生涯学習の町、「ともに学び、豊かな心を育む理想郷」をテーマにして開催することとしました。

3 企画運営・事業展開

(1) 実施事業

基本方針に沿って、教育委員会生涯学習班、関係各課、公民館連絡協議会等各種団体との間で、事業内容・運営主体・実施方法等について協議し、実施事業を決定しました。

○主催事業

岡山県の“ど真ん中”まなびピア in 吉備中央!!
生涯学習フェスティバル2007

～ともに学び、豊かな心を育む理想郷～

日時：11月4日（日） 9：30～15：30

会場：ロマン高原かよう総合会館他

内容：山陽放送アナウンサー濱家輝雄氏による「人と地域が共に輝く」と題しての記念講演、児童合唱団や和太鼓グループの活動発表、小・中学生による作文発表、紙飛行機作り・切り絵・絵手紙・墨絵・押し花・竹細工などの体験コーナー、その他軽スポーツ体験コーナーなどを実施しました。隣接する公民館では文化祭を同時開催しました。



○共催事業

①菊花展

日時：11月2日（金）～6日（火） 9：00～15：30

会場：吉備中央町役場賀陽庁舎前広場

内容：吉備中央町文化協会菊づくり同好会が“菊花展”を役場賀陽庁舎前広場で開催しました。11月4日は、専門家による菊の育て方などの相談会がありました。



②親子バレーボール大会

日時：11月3日（土） 9：00～15：00

会場：かがわ総合スポーツ公園

内容：バレーボールをとおして、親子相互の交流と親睦を深め、今後の活動の活発化と技術の向上を図る大会とする目的で開催されました。なお、13時から選手や応援の人も参加して全員で記念事業「みんなで元気吉備キビ桃太郎体操」を行いました。



③せんたろう杯争奪グラウンド・ゴルフ大会

日時：11月5日（月） 9：00～15：00

会場：かがわ総合スポーツ公園

内容：岡山県内から102チーム560名の選手が集い、3会場に分かれ、第10回記念“せんたろう杯争奪グラウンド・ゴルフ大会”が盛大に開催されました。

○協賛事業（9～12月に開催された7事業）

- ・わっしょい和んさか吉備高原フェスタ（9/30）
- ・岡崎嘉平太記念館企画展（10/5～11/30）
- ・岡山吉備高原車いすふれあいロードレース（10/7）
- ・岡山県立吉備北綾高校公開事業（11/9～22）
- ・読書フェスティバル in きびちゅうおう（11/23）
- ・岡崎嘉平太がめざした世界平和を考える（11/10）
- ・吉備中央町人権の集い（12/2）

(2) 無料バスの運行

生涯学習フェスティバル2007開催時には町内各地から会場間を結ぶ無料送迎バスを運行しました。

(3) ボランティアの参加・協力

生涯学習フェスティバル2007・菊花展・親子バレーボール大会などにおいてF O S 少年団のみなさんやヤングボランティアリーダーに運営ボランティアとして参加していただきました。その他、各事業においても多数のボランティアの協力を得ることができました。

4 広報啓発

(1) 屋外広告物

- ① 吉備中央町役場賀陽庁舎、加茂川庁舎、各公民館、小中学校、福祉事業所などに「まなびピア吉備中央町」のぼりを設置
- ② 公用車へまなびピア開催ステッカーを貼付しPR

(2) 印刷物

- ① 「生涯学習フェスティバル2007」開催パンフを各戸配布
- ② 広報きびちゅうおう10月号お知らせページにフェスティバル案内を掲載し各戸へ配布
- ③ 協賛事業わっしょい和んさか吉備高原フェスタへ参加し、ステージやラジオ放送でPR、テントPRコーナーを設け、パンフや風船・開催冊子など配布



5 成果と課題

(1) 成果

開会期間中は心配した雨もなく予定通り開催しました。他市町村とイベント開催日が重複したにもかかわらず、町内外から2,000人を超す来場者がありました。厳しい予算ではありましたが、それぞれが工夫して魅力的なイベントを開催し、参加者は体験や交流を通じ、学びを身近に感じることができました。

(2) 課題

各種体験コーナーなど工夫を凝らして、楽しく学べる様々なイベントでありましたが、若い人に生涯学習にもう少し関心を持っていただけるようPRする必要があります。

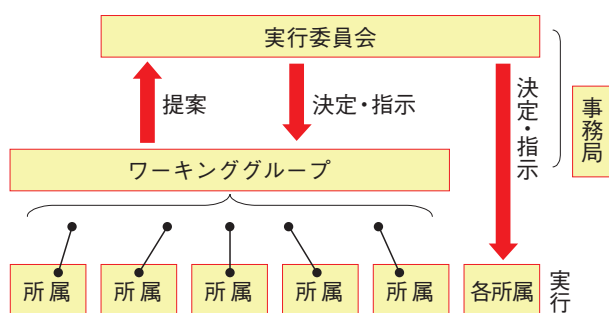
今回のフェスティバルを通して、各種団体や各公民館また多くのボランティア参加者と行政の連携により広がった絆を大切に、いつでも、どこでも、だれでも、学ぶことができる生涯学習の町、「ともに学び、豊かな心を育む理想郷」の実現を目指したまちづくりに発展させるか課題であると考えます。

倉敷市

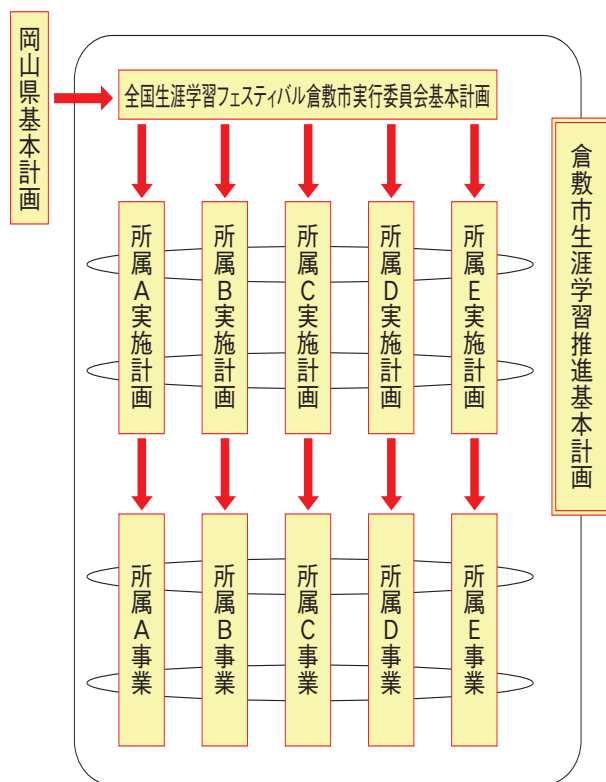
1 推進体制（組織図）

倉敷市では、全国生涯学習フェスティバルを開催するにあたり、平成18年7月25日に、倉敷市教育委員会教育長を委員長とする第19回全国生涯学習フェスティバル倉敷市実行委員会及びワーキンググループを立ち上げました。

実行委員会及びワーキンググループの事務局は、倉敷市教育委員会生涯学習部生涯学習課内に設置し、準備を進めました。



2 基本方針



倉敷市では、「多くの市民に生涯学習に対する関心を喚起し、主体的な生涯学習の意欲を促進し、さらに学習の成果が発揮できる「生涯学習社会」を整備する契機となる。」とした開催意義の下、既存の事業を集約することを基本に推進しました。

○既存の生涯学習行事の集約を基本

【期日】11月3日（土）・4日（日）を中心

【会場】ライフパーク倉敷ほか市内生涯学習施設等

【事業】ライフパークの集い、自然史博物館まつり、図書館関係事業

3 企画運営・事業展開

事業全体の基本構想・事業計画については、平成18年7月から倉敷市実行委員会及びワーキンググループで検討・協議を行い設定しました。

事業毎の具体的な事業内容と実施方法については、ワーキンググループで検討し、準備を進めました。

○事業展開

- 新規事業：「まなびピア作品コンテスト」、「まなびの探検隊」、「市民学習発表会」、「ひびけ♪7つのハーモニー」、「1dayキャンパスinくらしき」、「生涯学習見本市」



■既存事業：「ライフパークの集い」、「自然史博物館まつり」、「図書館関係事業」



4 広報啓発

県実行委員会作成のノボリ、チラシ、冊子、市独自のチラシ、懸垂幕などによる広報と、市広報誌への掲載を行うとともに、ケーブルテレビ、FM放送で広報・啓発を行いました。

【広報誌10月号表紙】



【懸垂幕の写真】



【横断幕の写真】



5 成果と課題

【成果】

取り組みの成果を県内外に情報発信するという所期の目的を達成できました。多くの参加があり、活動の成果に触れたり、見たり、体験したことで、学習のきっかけづくりにつながりました。

また、本事業の出演者・出展者も日頃の活動の成果を発表することができ、学びの楽しさを再認識することができました。

さらに、生涯学習を実践している者同士の、出会いと交流の場となりました。

【課題】

開催時期が、秋の行楽の時季と重なり、また多くのイベントが同時開催されたため、参加者が分散してしまった感じでした。

また、事業の実施に当たり、住民、各種団体の取り組みを広げられなかった点が反省点でした。

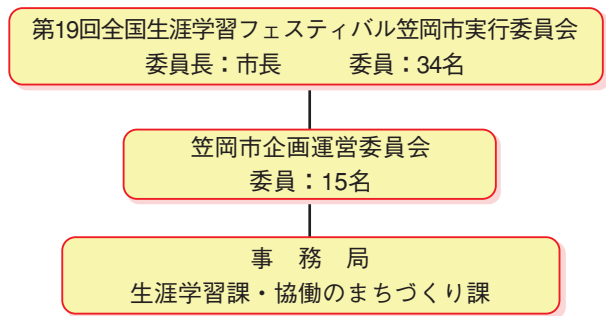
今後、本事業の取り組みをどう継続・発展させていくか検討することが必要と思われます。

笠岡市

1 推進体制（組織図）

笠岡市は、第19回全国生涯学習フェスティバルの成功に向け、平成18年11月9日に全国生涯学習フェスティバル笠岡市実行委員会を結成しました。笠岡市長を委員長として学識経験者、生涯学習団体、関係機関、笠岡市役所、笠岡市議会の代表者等を委員とする34名で組織され、第1回実行委員会では笠岡市基本計画の策定とフェスティバルの具体的な企画及び運営を行う笠岡市企画運営委員会の設置を決定しました。企画運営委員会は、平成18年12月15日に結成。教育次長を委員長とし、生涯学習団体等の代表15名で計7回の会議を行い、笠岡市主催事業の内容を検討しました。

事務局は、教育委員会生涯学習課と市長部局協働のまちづくり課が協力して行う体制としました。



2 基本方針

笠岡市では、市のテーマを、「みんなが主役 笑顔で広がる学びの輪」に決定。岡山県の方針を受け、次の4点を基本方針として、“市民が主役の市民総参加の”フェスティバルを目指しました。

- (1) 誰もが参加・交流・体験でき、学びを身近に感じることができるフェスティバル
- (2) 市民が主役のフェスティバル
- (3) 開催成果が継承されるフェスティバル
- (4) 笠岡学びスタイルを発信するフェスティバル

【笠岡学びスタイル】

- ①歴史や文化・地域の宝物の再発見と継承
- ②学びの成果を生かした生涯学習諸事業、地域社会づくりの紹介
- ③生涯学習拠点施設の機能を生かした学習活動の紹介
- ④スポーツ・レクリエーションの振興による地域の活性化

3 企画運営・事業展開

【主催事業】

(1) 地域探訪（再発見）ツアー

笠岡の特徴である笠岡諸島等の魅力をPRし、笠岡のよさを再発見するツアーを実施しました。

①「伊能忠敬の足跡をたどる」201年前の伊能忠敬の足跡をたどり、当時の測量を体験しました。

期日：10月7日（日）場所：白石島～真鍋島

②高島「地産地消」底曳き船で海の、島内で野山の食材を採り話題の「しまべん」を作り味わいました。

期日：10月14日（日）場所：高島

③飛島「椿」収穫祭 椿を収穫後、椿油絞りの今昔体験。島民と共にごどん作りをし、味わいました。

期日：10月27日（土）場所：飛島

④笠岡歴史クイズツアー「クイズで笠岡再発見」

クイズをしながら市内の文化財、古墳、笠岡湾干拓等をめぐり、笠岡の歴史・文化を学びました。

期日：10月21日（日）場所：市内各地

(2) 生涯学習施設スタンプラリー

カプトガニ博物館、竹喬美術館など笠岡が誇る生涯学習施設を結ぶスタンプラリーを実施。20の地区公民館事業を合わせて紹介し、地区内外から参加者を募りました。



期間：10月6日（土）～11月6日（火）

会場：カプトガニ博物館、竹喬美術館、市立図書館、総合体育館、郷土館、各地区公民館等

(3) 笠岡市菊花展

期間：10月23日（火）～11月4日（日）

会場：笠岡市民会館

(4) フェスティバル前夜オープニングコンサート

国の重要文化財遍照寺多宝塔建立400年とフェスティバル開催を祝って、多宝塔内部公開とコンサートを実施しました。



日時：11月2日（金）17：30～19：30

会場：遍照寺多宝塔

(5) 生涯学習施設開館関連事業

フェスティバル期間中を中心に、各施設で様々な関連事業を実施しました。

期間：11月2日（金）～11月6日（火）

【カプトガニ博物館】自然公園観察会、えさやり体験

【竹喬美術館】特別陳列「詩心 竹喬—竹喬美術館珠玉の数々から—」

【市立図書館】手品ショー、特別映画会「半落ち」

【郷土館】特別展「かさおか歴史再発見」

(6) 笠岡市青少年スピーチコンテスト

小中学生が、日本語部門と英語部門で自分の思いを主張しました。

日時：11月3日（土）9：00～12：00

会場：笠岡市民会館

(7) 第19回笠岡市生涯学習フェスティバル

期日：11月3日(土)・4日(日)

会場：笠岡市民会館

① 記念講演会

お茶の水女子大学名誉教授の森隆夫先生をお招きし、「人生有限 学習無限」のテーマでご講演いただきました。



② 舞台(ステージ)発表

第1部テーマ「歴史・伝統の重みをかみしめて」
重要無形民俗文化財「白石踊」「大島の傘踊り」
北木島に受け継がれる「石切唄」等の発表
第2部テーマ「無限に広がる学びの輪」
地区公民館、高校生、各種団体による地域紹介、
活動紹介、ダンス、演奏、踊り等
第3部テーマ「あらゆる世代が輝いて」
市民ミュージカル「カブニの遠足」や中学生ブラスバンド演奏、市内複数合唱団による大合唱等あらゆる世代の活躍や交流を発表。

③ 展示コーナー

・笠岡市PTA連合会児童生徒美術展・学校給食展・公民館・学校・各種団体活動発表等

④ 体験・販売コーナー

・アイマスク・点字・車いす体験、まんが教室、科学不思議体験、物作り体験、折紙でマナビィ作り等
・高校生、公民館等による手作り品・特産物販売、焼き芋・そばの販売等

(8) 笠岡クイズ王選手権

笠岡の魅力を再発見し、PRするために、官民協働でクイズ王選手権を実施しました。



日時：11月4日(日) 10:00~12:00

会場：笠岡総合体育館

(9) 男女混合綱引き大会

幅広い世代で楽しめ、応援も含め一体となって盛り上がる綱引き大会をフェスティバル開催記念として実施。武術の体験コーナーも同時に開設しました。

日時：11月4日(日) 13:00~15:30

会場：笠岡総合体育館

【協賛事業】(9月~11月に開催された12事業)

世代交流囲碁将棋大会(9/23)／第55回笠岡市文化祭(10/26~28)／第30回笠岡市芸能祭(10/28)／大井地区公民館フェスティバル(10/28)／人権教育講演会(11/8)／森恵コンサート(11/9)／第49回笠岡市児童生徒音楽発表会(11/10)／今井地区文化祭(11/11)／笠工祭(11/17)／サクソフォン公開レッスン&コンサート(11/18)／ふるさと探訪(11/24)／森田思軒顕彰講演会(11/25)

4 広報啓発

(1) 屋外広告物

- ① 笠岡市役所本庁舎に「まナビピア岡山2007」の懸垂幕を設置
- ② 笠岡市役所本庁舎、分庁舎、カブトガニ博物館、竹喬美術館、市民会館、各地区公民館などにのぼりを設置

(2) 印刷物

- ① 市広報誌「広報かさおか」に4月~10月まで毎月「マナビ通信」を掲載して全世界帯に配布。
- ② 各主催事業のポスター、ちらしを各公民館、学校、公共施設等に配布及び掲示

(3) その他

- ① 市ホームページにて「全国生涯学習フェスティバル 笠岡市事業の紹介・参加者募集等」を配信
- ② 報道機関にイベント案内を送付
- ③ 地元ケーブルテレビで約20分の広報番組を制作、1ヶ月にわたって放映。
- ④ 地元FMラジオで、10月に5回の生放送でイベント紹介

5 成果と課題

(1) 成果

11月3日(土)、4日(日)が中心の事業展開でしたが、期間中に市内外から6千人を超える来場者があり、盛況のうちに事業を終えることができました。就学前の幼児から90歳をこえる高齢者まで、小学生、中学生、高校生、成人のあらゆる世代の市民が集い発表に参加したこと、地域の伝統文化の継承や様々なジャンルの学習場面で世代間の交流が図られている姿が具現化され、そのすばらしさを実感できたフェスティバルになったことは、市民の生涯学習への意欲を高めるとともに今後生涯学習の推進する上で大きな力となったと思います。

また、地域の特色を生かした生涯学習を進めていく上で、笠岡のよさ・笠岡らしさという視点から自然環境、文化、施設、各種行事を再検討(再発見)できたことも意義のあることでした。

(2) 課題

市民が主役のフェスティバルという点では大きな成果がありました。岡山県内全市町村が会場であったために、他市町村及び県外からの来場者が見込めず、市民のための全国生涯学習フェスティバルにとどまったことは残念です。

今回のフェスティバルを通して広がった人と人のつながりや生涯学習の輪を今後の地域社会づくり、まちづくりにどう生かしていくかが課題であると思います。

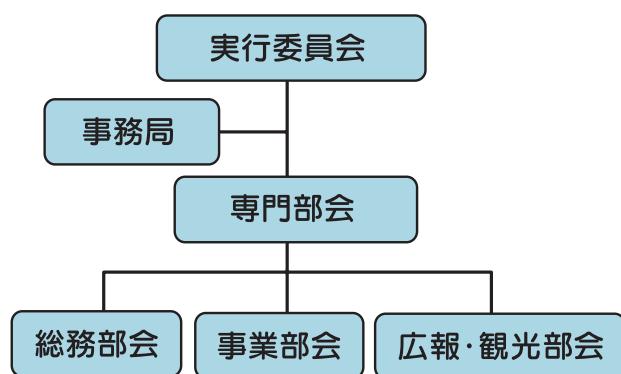


「みんなが主役 笑顔で広がる学びの輪」
このフェスティバル開催の成果を生かすことが大切!

井原市

1 推進体制

平成18年11月28日、井原市生涯学習推進本部長である井原市長を会長とし、目的に賛同する地域団体、生涯学習関係機関、教育委員会及び関係部局職員等の委員によって組織する“第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」井原市実行委員会”を設置し、事業の具体的な推進を図るため3つの専門部を置きました。事務局は、井原市教育委員会生涯学習課内に設置し、開催準備を進めました。



2 基本方針

井原市では、「市民の生涯学習への意欲を高めるとともに、学習への参加を促進し、生涯学習の一層の振興と地域の活性化に寄与する」とした開催意義の下、以下の基本理念に立ち、事業を推進しました。

【基本理念】

- 生涯学習フェスティバル開催の趣旨にのっとり、既存の事業を柱にして、事業を効果的に組み合わせることにより実施する。
- だれもが参加・交流・体験でき、学びを身近に感じることができるフェスティバルとする。
- 合併による新しいまちの「ひとづくり」「地域社会づくり」に寄与できるフェスティバルとする。
- 市民と行政・事業者等との協働によって開催するフェスティバルとする。
- 井原市の取り組みや方向性を市内外にアピールできるフェスティバルとする。
- 開催年だけにとどまらず、その後においても成果が継承されるフェスティバルとする。

3 企画運営・事業展開

・企画運営

事業全体の基本構想・事業計画については、平成18年11月から、井原市実行委員会及び専門部代表者会で検討・協議を行い設定しました。事業ごとの具体的な内容と実施方法等については、専門部ごとに会議を重ね検討し準備を進めました。また、フェスティバル開催期間を中心とした前後3ヶ月に、既存の事業を実施する予定であった関係機関・団体等と調整し、これらの事業を参加事業や協賛事業と位置付け、事業内容、運営主体、実施方法等についての協議を行いました。

・事業展開

- (1) 生涯学習活動の成果発表の機会提供
- (2) 体験・交流の場の提供
- (3) 地域文化・産業・自然等、地域のよさを学ぶ機会の提供
- (4) まちづくりにつなげる生涯学習の推進について学び合う場の提供 等

○井原市実行委員会主催事業（3事業）

- ・気分上々↑↑ダンス大会
- ・まなびフェスタ in いばら
- ・全国生涯学習まちづくりサミット

○井原市会場参加事業（8事業）

- ・「まなびピア岡山2007」記念コンサート
- ・井原市文化祭 ・国際交流フェスタ in いばら
- ・井原線沿線ウォーク ・星の郷 四季の写真展
- ・芳井ふるさと祭り 文化祭 ・田中美術館特別展
- ・芳井歴史民俗資料館特別展

○協賛事業（16事業）



4 広報・啓発

(1) 広報誌・情報誌等でのPR

- ・広報いばらでは、4月より「まなびピア岡山2007」inいばらのコーナーを設け、毎月、主催・協賛事業の概要・進捗状況や関連記事を掲載し、市民への周知・意識の向上に努めました。
- ・参加事業・協賛事業主催者への情報掲載依頼をし、広報・PRをしていただきました。
- ・市内の生涯学習ボランティア等の情報誌でも広報・啓発を行っていただきました。

(2) 屋外掲示物によるPR

- ・懸垂幕を作成し生涯学習施設に掲出。
- ・井原駅前広場に開催アーチを設置。
- ・市実行委員会・参加事業主催者等作成の大型チラシポスターを公共施設・事業所・商店等に掲出。

(3) ケーブルテレビでのPR

- ・フェスティバルの特集番組を制作し放映。
- ・各事業の関係者が「情報コーナー（おしゃべりNOW）」に出演して事業をPR。
- ・事業実施の様子を「地元ニュース」で紹介。

(4) その他

- ・井原会場での事業と中心事業の内容を掲載した新聞折り込みチラシを全世帯に配布。
- ・様々な事業のチラシを公民館や各施設窓口、学校、他事業開催時等で配布。
- ・県作成ののぼり旗・ポスター・チラシ・ガイドブック等啓発物を活用したPR活動。



5 成果と課題

期間中、市内各所で開催されたさまざまな生涯学習イベントに、多くの市民が関わり、参加し、盛り上がりのあるフェスティバルとなりました。日頃から生涯学習活動に取り組んでいる多くの人々の協力により開催されたこれらのイベントは、子どもから高齢の人まで、さまざまな世代の市民に刺激を与え、生涯学習活動へのさらなる意欲向上や学習活動への参加のきっかけづくりにつながったと思います。

生涯学習は範囲が広く、その意義や理解が浸透しにくいところがありますが、今回のフェスティバルを通じて、「生涯学習活動に参加し、学ぶ楽しさや大切さを感じ、いろいろな人と交流しながら学びの輪を広げて人生を豊かにしていくことはとても重要であること」そして「学びの成果や培った力や技能を地域のために役立てていくことは“まちづくり”に結びつく素晴らしいことであること」を多くの市民が感じることができたと考えます。また、事業を進めるなかで、市民・行政・事業者等の新たな協力・連携のネットワークが築かれ、知恵を出し合うことで可能性を拓くとともに、そこに関わる人々の活力を生み出していったことは大きな成果でありました。

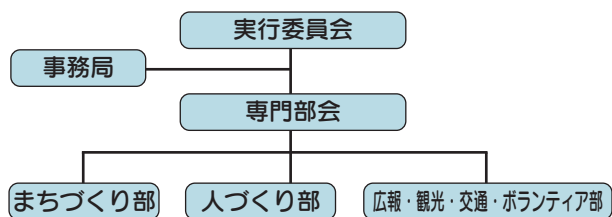
課題を挙げると、体制づくり、地域開催地の難しさ、行事集中に伴う問題等々いろいろとありますが、一番大きな課題は、フェスティバルを通して構築されたネットワークをいかに継続・発展していくか、そしてどう支援していくかということであろうと思います。市実行委員会では、当初より「市民と行政・事業者等との協働」「開催年だけにとどまらない成果の継承」を基本理念としてきました。このネットワークを今後の生涯学習事業の展開や協働のまちづくりの推進に継承するというのが息の長い成果の継承につながると考えます。

総社市

1 推進体制（組織図）

総社市では、平成18年度より教育委員会生涯学習課において、第19回全国生涯学習フェスティバル総社市実行委員会設置要領に基づき実行委員の選任及び実施計画等の原案作りに着手し、平成18年10月19日に教育長を会長とした20名の委員による第19回全国生涯学習フェスティバル総社市実行委員会を設立しました。

総社市のもっている特性を十分に生かしつつ、市町村合併後2年目ということもあり、新しい総社市のまちづくりや人づくりに寄与でき、今後の生涯学習の推進に一層役立つフェスティバルにしていきたいということから、実行委員会の中に「まちづくり部」「人づくり部」「広報・観光・交通・ボランティア部」の3つの部会を設け推進していききました。



また、実行委員会の他に教育委員や社会教育委員の方々にも検討をいただいたものを参考に、その後、各部会での数回にわたる審議の後、平成19年4月16日の第2回目の実行委員会で3つの主催事業と14の参加事業・協賛事業の原案が承認され、実施に向け各専門部会で更に綿密な審議検討を行っていききました。

2 基本方針

- 生涯学習フェスティバルの趣旨にのっとり、主に既存の事業を効果的に組み合わせることにより実施する。
- 誰もが参加・交流・体験でき、学びを身近に感じることができるフェスティバルとする。
- 市町村合併による新しいまちの「ひとづくり」「地域社会づくり」に寄与できるフェスティバルとする。
- 総社市の特徴を市民以外にもアピールできるフェスティバルとする。
- 開催年だけに留まらず、その後においても成果が継承されるフェスティバルとする。

以上の基本方針としていましたが、実行委員や社会教育委員の中から、「誰もが参加できるものであってほしいが、中でもこれからの時代を担う若い世代の人たちに、学びの楽しさや大切さが実感できるものであってほし

い。」「ただ見たり聞いたりというだけでなく、特に、体験を通して学びが深められるものであってほしい。」等の御意見をいただき、これらの内容も基本方針に含め、その後も各部会で検討していききました。

3 企画運営・事業展開

(1) 実施事業

企画運営については、実行委員会で原案承認後3つの部会でそれぞれ実施していききました。

○主催事業（3事業）

①吉備のクイズ合戦“温羅vs桃太郎”

日時：11月3日（日）9：00～14：00

会場：総社市砂川公園

内容：参加者がチーム温羅とチーム桃太郎に分かれ、地域にちなんだクイズを楽しみながら学びを深めるとともに、吉備の自然に親しむイベント。



（関連事業として）温羅と桃太郎絵展「新吉備路のお話」を読み絵を描く

9月25日（火）～9月30日（日）リブ総社店に作品展示。

②そうじゃまなび人間大集合

日時：11月4日（日）10：00～17：00

- ・展示発表の部 11月1日（木）～4日（日）
- ・ステージ発表の部 11月4日（日）
- ・体験広場の部 11月4日（日）

会場：総社市総合文化センター他

内容：市民が日ごろ取組んでいる様々なジャンルの文化的な活動を、



これまでにない規模と内容で発表し合う中で、見たり聞いたり体験したりしながらいろいろな学びを深めるイベント。

③岡山フィルハーモニック管弦楽団「青少年オーケストラ鑑賞会」

日時：11月11日（日）14：30～16：00

会場：総社市民会館

内容：主に青少年を対象としたオーケストラ入門編とも言える内容で、楽器紹介や指揮者体験、オーケストラとの合唱共演など楽しく親しみやすい雰囲気の中でオーケストラの楽しさやすばらしさが体験できる演奏会。



以上、

○参加事業（3事業）

①温羅まつり

日時：11月3日（土）9：55～15：30

会場：総社市砂川公園

内容：砂川公園で行われる恒例の秋のまつり。

②吉備路ウォーキング大会

日時：11月4日（日）9：00～16：00

会場：吉備路周辺

内容：吉備路周辺を巡るウォーキング大会。

③6世紀の古代たたら操業Ⅱ

日時：11月2日（木）～4日（日）

操業 4日（日）8：00～20：00

会場：総社市奥坂地区かなくろ谷遺跡横広場

内容：日本最古の製鉄遺跡の炉を復元し、6世紀のたたらによる鉄作りに挑戦。

○協賛事業（9月～12月に開催された11事業）

鬼ノ城グランドゴルフ交歓大会（9/15）、れとろード（9/29～9/30）、岡山県立大学「晴れの国 鬼ノ城シンポジウム」（10/13）、古代たたら操業（10/7）、そうじゃ温羅じゃマラソン（11/11）、市内公民館まつり（10月～11月）、市内小中音楽会（11/16）、総社市長杯卓球大会（11/17）、総社市スポーツ少年団軽スポーツ大会（11/17）、わくわくスポーツデー（12/8）、市民劇団「温羅」公演（12/9）

(2) ボランティアの参加・協力

わくわく体験広場において、幼稚園や、小中学校の教諭及び中学生のボランティアグループ、総社市婦人協議会、レクリエーショングループ「たんぽぽ」等多くの方々に御協力をいただきました。

4 広報啓発

(1) 屋外広告物

- ① 総社市役所本庁舎に「第19回全国生涯学習フェスティバルまなびピア岡山2007」の懸垂幕を設置。
- ② 総社市総合文化センター周辺及び市内各幼小中学校に「第19回全国生涯学習フェスティバルまなびピア岡山2007」の啓発用のぼり旗設置。

(2) 印刷物

- ① 市内全世帯に配布の総社市広報紙「広報そうじゃ」に毎月第19回全国生涯学習フェスティバル及び生涯学習関連記事を掲載。
- ② 第19回全国生涯学習フェスティバル総社市主催事業・参加事業・協賛事業を載せた広報用ポスターを

作成し、市内各所に掲示。

- ③ 各主催事業のリーフレット・参加申込用紙やガイドブック等を市内各保・幼・小中学校（所・園）や市役所、公民館、図書館等に配布。

(3) その他

- ① 市ホームページに事業内容等掲載。
- ② 新聞社及びケーブルテレビ局への広報依頼。

5 成果と課題

(1) 成果

第19回全国生涯学習フェスティバルを開催するにあたり、これまでに経験のない事業だったということもあり、開催までには様々な困難な面も数多くありました。しかし、準備段階より個人や各団体の方々に御理解や御協力をいただきながら官民協働で様々な取組をすすめていく中で、各自が自分たちのまちのもつ特徴やよさに誇りや愛着をもっていることが互いに確認できました。また、そういった気持ちを基盤として、誰もが自分たちのまちの生涯学習推進について非常に前向きな姿勢で取組めたことは、特に大きな成果だったと思っています。

また、3つの主催事業では、どの事業も好天に恵まれたことはとても幸運でした。このフェスティバルは、これまでにない規模と内容で、しかも初めての新しい試みといった企画をしたこともあり、どの事業も予想を大きく上回る参加者があり、多くの方にいろいろな形で学びの楽しさや大切さを実感していただくことができました。参加者の感想としても「参加して大変よかった」「こういった取組を是非今後も引き続きやってほしい」など、今後の生涯学習推進の大きな原動力になると思われる声も数多く聞かれ、主催者として大変うれしく思っております。

(2) 課題

第19回全国生涯学習フェスティバルは、これまでに経験のない事業だったこともあり、計画立案に時間がかかったことや経費等の問題もあり、広報活動において市民に十分に周知徹底できなかった面があったと思います。

そういったことも影響してか「そうじゃまなび人間大集合！」の展示の部では、一般公募による応募者が予想より少なく、多くの市民の主体的な参加というところまでもっていきなかった面があったことは残念なことでした。適切な時期に適切な方法で広報活動を実施していくことはもちろんですが、広報に関する呼びかけの内容にも更に工夫を凝らしていく必要があることを改めて実感しました。

今回の経験を是非今後に活かしていきたいと考えています。

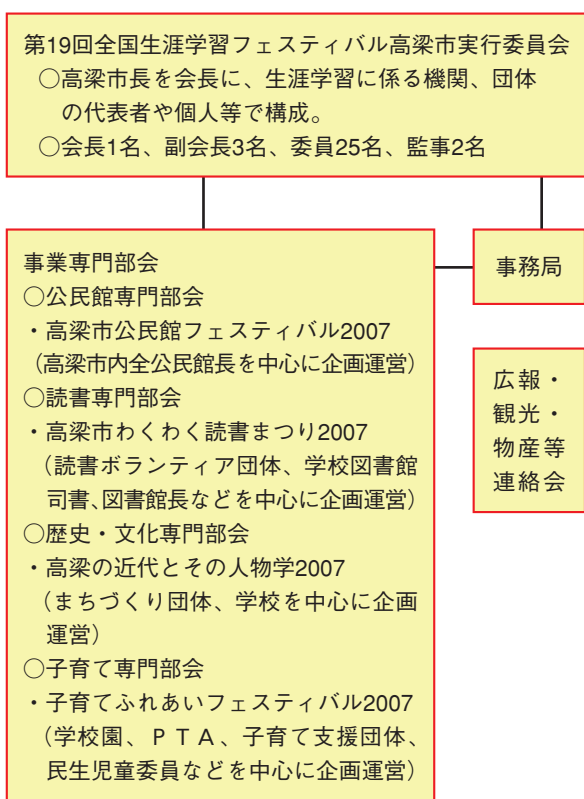
高梁市

1 推進体制（組織図）

(1) 平成19年5月2日に高梁市長を会長とする第19回全国生涯学習フェスティバル高梁市実行委員会（委員31名、以下「実行委員会」とする）を設置しました。

また、第19回全国生涯学習フェスティバル高梁市実行委員会主催事業の企画・運営を円滑に行うために、関係機関や団体、個人による各事業専門部会（4部会、部会委員56名）及び広報・観光・物産等連絡会、事務局を実行委員会の下に設置しました。

【組織図】



2 基本方針

(基本方針)

県実行委員会の基本理念を共通認識し、その具現化を図るとともに、これまで取り組んできた生涯学習の成果を発信していくために、公民館活動の発表や子育て、歴史文化及び伝統芸能など高梁市の特色を活かした事業を展開します。

また、市民との協働による、地域の一体感を育む事業を実施します。具体的は、次の5つの柱を基本とします。

- これまで取り組んできた学習の成果を活かした事業
- 市民と行政（産官学等）の協働による事業

- 幼児から高齢者までが学べる事業
- 豊かな歴史・伝統文化資源を活かした事業
- 開催の成果が継承される事業

(運営方針)

- 実行委員会により、フェスティバルの核となる事業を実施するとともに、他団体が主催する参加事業を多く取り入れ構成します。
- 開催期間だけでなく、前後3ヶ月（9月～12月）の協賛事業も含め、多くの市民が生涯学習に参加できるフェスティバルとします。
- 主催事業については、企画・運営に多くの市民の参画を得て、市民と行政の協働を積極的に推進します。
- 県実行委員会主催事業と連携するとともに、生涯学習見本市に出展し、全国に向けて高梁市の情報を発信します。

3 企画運営・事業展開

(1) 企画運営

事業の企画に当たっては、基本方針に基づいて、前年度までに取り組んできた生涯学習関係事業を中心に対象年齢層や日時、開催場所、内容などを考慮し決定しました。

また、各専門部会において高梁市らしさが出るように協議を重ねました。例えば、公民館フェスティバルでは、公民館活動の日頃の成果の発表だけでなく、地域の伝統文化の上演や郷土の偉人の紹介をしたり、また、わくわく読書まつりでは、高梁市にちなんだ本の展示コーナーを開設したりしました。

さらに、平成17年度に開催された「晴れの国岡山国体」で培った「おもてなしの心」を継承した運営を行うため、婦人会や商会議所、商工会、農協などの協力を得て以下のような取り組みを行いました。

- 歓迎看板、のぼり旗の設置
JR備中高梁駅前に歓迎看板やのぼり旗を設置
- 総合案内の開設
総合文化会館、文化交流館前に総合案内を開設
- 休憩所及び無料飲食コーナーの開設
豚汁やすまし汁、コーヒー、お茶、もちのサービス、おこわ、おにぎり、うどんの販売
- まなびピア高梁の旅、スタンプラリーの実施
高梁総合文化会館、高梁市文化交流館、高梁市有漢生涯学習センター、高梁市歴史美術館、成羽町美術館、吉備川上ふれあい漫画美術館の6カ所を対象に実施
- シャトルバスの運行
JR備中高梁駅と各会場地を結ぶシャトルバスの運行

4 広報啓発

(1) 広報物の印刷・配布

- | | | |
|--------|-------------|---------|
| ① 印刷部数 | 全事業掲載リーフレット | 17,000部 |
| | 全事業掲載チラシ | 8,000枚 |
| | (事業別)ポスター | 400部 |
| | チラシ | 20,000枚 |
| | プログラム | 4,800部 |
- ② 配布先
- ・市内 リーフレット 市内全戸配布
チラシ 保・幼・小・中・高・大学
関係機関・団体、市施設等
 - ・市外 近隣市町、関係機関・団体等

(2) 告知用の塔や看板、のぼり旗等の設置

- ① 広告塔の設置
市街地国道沿いに高さ4mの広告塔を設置
- ② 事業告知看板の設置
高梁市文化交流館に告知看板を設置
- ③ のぼり旗
各事業実施会場(6会場)、市内全公民館
生涯学習施設、市役所

(3) 広報誌の活用

平成18年10月より毎月、市の広報誌に「マナビ通信」欄の枠を設定し、様々な情報を提供

(4) 地元ケーブルTVの活用

- ① 行政チャンネルによる広報
- ② 開催告知番組や特集による広報

(5) その他

- ① 各種イベントや街頭における広報活動



備中松山踊りや各地の夏祭りなどイベントや駅前、大型スーパーにおける広報活動

- ② 保育園や幼稚園での広報活動

市内全保育園・幼稚園で「マナビ」や「ももっち」といっしょに広報活動



5 成果と課題

(1) 成果

- ① これまで生涯学習活動を実践してきた市民の協力を得、各事業とも随所に高梁らしさを発揮することができました。
- ② 合併3年目を迎え、このフェスティバルに市内全域から発表者や指導者、出品者等として参画し、一体感が強まるとともに、各分野での交流が深まりました。
- ③ 前年度の参加者(来場者)が、今年のフェスティバルの専門部員や運営ボランティアとして参画してくれました。「指導者は企画運営者として、実践者はリーダーとして、未実践者は参加者として」が一步前進しました。
- ④ このフェスティバルを通して培われた市民と行政の協働による事業運営、産官学などの協力、連携関係は、今後、生涯学習を推進する上で大きな力となるとともに、平成22年に岡山県で開催される国民文化祭の基盤になると考えられます。

(課題)

- ① 開催期間が5日間で土・日曜日が1日ずつという中での7事業(3美術館の特別展)は、市の規模から考えると少し無理があったようです。参加者のアンケートでも、もう少しゆったりとした日程であれば、本市他事業や他市の事業にも参加できたのという意見が多く聞かれました。
- ② 中学、高校、大学生のボランティアスタッフとしての参加はありましたが、事業への来場者としての参加は少なく、内容の検討や広報活動など工夫の必要性を感じました。
- ③ このフェスティバルに参画されたボランティアの方々が今後どう生かされていくかが、生涯学習推進の上で大変重要になります。

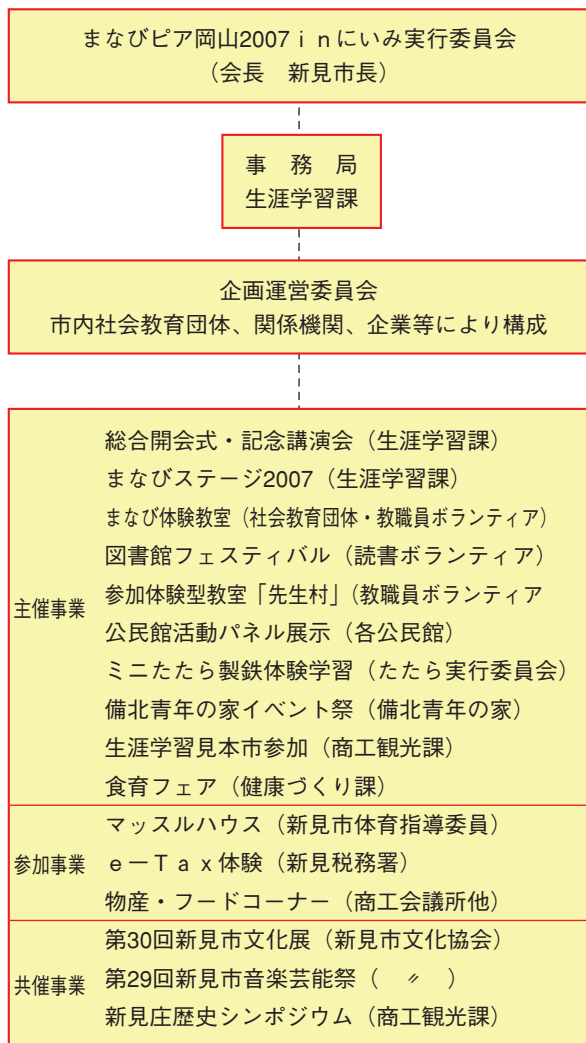


新見市

1 推進体制（組織図）

(1) 平成19年3月22日に新見市長を会長とする「まなびピア岡山2007 in にいみ実行委員会」（委員18名、以下「実行委員会」とする）を設置しました。

【組織図】



2 基本方針

(1) 子育て世代を対象

新見市では、子育て世代の親やその家庭、地域が、子どもの健全育成のため、子どもたちとの関わり方を学ばせ、きっかけ作りとして、親子で“あそぶ、まなぶ、チャレンジする”をテーマに各種事業を構成します。

(2) 学社連携の推進

学社連携の推進を図るために、市内の教職員にボランティア協力を広く呼びかけ、親子を対象とした事業の運営スタッフとして多数の教職員が参画します。

(3) 子どもたちの学習成果を発表

新見公立短期大学生の総合進行により、地域の伝承芸能（神楽・太鼓）、創作舞踊、バレエなど生涯学習活動の中で培われてきた子どもたちの学習成果を発表する機会「まなびステージ2007」を設けます。

(4) キッズボランティアの活用

総合受付・案内は地元FOS少年団が担当し、子どもたち自身が各種イベント案内を放送するとともに、「まなびピアの旅スタンプラリー」の受付を行います。

また、地元小学生児童によるお抹茶サービスコーナーを設けるなど、キッズボランティアの明るく元気な活動により、大会の雰囲気盛り上げます。



3 企画運営・事業展開

(1) 企画運営

主催事業の企画・運営については、基本方針に基づき、実行委員会事務局と関係各団体とで、事業内容、運営主体、実施方法などについて調整を行いました。これを受けて実施事業を選定し、実行委員会において決定しました。

(2) 主な事業の展開

① 総合開会式・記念講演会

地元「ゆずりは太鼓」の太鼓演奏、開会行事に引き続き、記念講演会には朝日新聞編集委員の加藤千洋さんをお迎えし、「中国のくらしと周辺事情」を演題に中国の現況と人々のくらしの変化、周辺国への影響について講演をいただきました。

② まなびステージ2007

新見公立短期大学1年生52名が幕間に歌や手遊びを交えながら総合進行を手がけ、市内の小・中学生が、地域の伝承芸能（神楽・太鼓）、創作舞踊、バレエなどの学習成果を発表しました。



③ まなび体験教室

社会教育団体による親子ものづくり教室、教職員ボランティアによる電子工作「うそ発見器づくり」、「和紙のランプシェードづくり」を行いました。一般・中高生を対象とした電子工作には、小学校低学年の児童も親子で参加し、はんだごてを駆使しながら親子で協力して作品を完成することができました。

④ 参加体験型教室「先生村」

「科学村」5ブース「工作村」2ブース「英語の駄菓子屋さん」の合計8ブースに2日間のべ200余名の教職員及びALTが運営ボランティアとして参画しました。巨大シャボン玉や液体窒素実験、竹鉄砲やペットボトルロケット製作、英会話でしか買えない駄菓子屋さんなど、どのブースも終日親子連れであふれていました。



(3) 実施事業

- ① 主催事業 (9事業)
- ② 参加事業 (4事業)
- ③ 共催事業 (3事業)
- ④ 協賛事業 (16事業)

(4) 運営協力団体

- ① 新見市F O S少年団連盟
総合受付・各種イベント案内の放送。
- ② 新見市婦人連合協議会
ボランティアスタッフの昼食サービス。

4 広報・啓発

(1) 新見市事業広報ちらしの印刷・配付

- ① 印刷部数
記念講演ちらし 3500部
保幼小向けちらし 3000部
- ② 配付先
市施設、関係機関・団体、小中学校、幼稚園、保育園、企業等
市内各地区回覧文書へのはせこみ

(2) 「まなびピア岡山2007 in にいみ」看板設置

告知用看板 まなび広場にいみ正面玄関に設置

(3) 市報・広報誌・ホームページへの情報掲載

- ① 市報にいみへの特集記事掲載
- ② 市ホームページへの情報掲載
- ③ 関係機関・団体等への情報掲載依頼

(4) 地元新聞社への広告掲載・取材要請

- ① 開催2日前の新聞1面下段への広告掲載
- ② 開催内容・プログラムの記事掲載

(5) その他

- ① 保育園・幼稚園の送迎時間をねらったマナビィ着ぐるみによるちらし配布
- ② 県作成ちらし、ポスター、ガイドブック、のぼり旗等によるPR活動

5 成果と課題

(1) 成果

- ① 子どもの興味を喚起するイベント内容と、子どもを通じたPR活動により、子育て世代の多数の参加を期待したが、予想以上の親子連れで賑わい、子どもとともに楽しむ生涯学習“まなぶ、あそぶ、チャレンジする”を実践することができました。

特に、教職員ボランティアが、それぞれの学校園でPRした効果が大きいと思われます。

- ② 校園長会、小・中教育研修所各部会に対して事業の趣旨、教職員ボランティアの必要性、ひいては本市生涯学習の推進における学社連携の大切さを訴え、教職員のボランティア参加を呼びかけたところ、開催2日間でのべ200名に及ぶ教職員の協力を得ることができました。この大会が、市内教職員の生涯学習活動への積極的な参画のきっかけとなることを期待しています。
- ③ 本市で活躍する社会教育団体の活動を広く紹介する絶好の機会となりました。
- ④ 大学や市民団体の協力により、ステージ事業が実施でき、多くの来場者を集めることができました。
- ⑤ 相乗効果として、文化展・音楽芸能祭へ幅広い年齢層の方々が訪れ、来場者数も増えました。

(2) 課題

- ① 賑わった大会ではありましたが、事業推進の原動力は本市社会教育団体によるものとは言い難く教職員及び大学の力に頼るところが大きかったことも事実です。今後、社会教育団体への支援はもとより、新たな団体の育成、確保に努めなければならないと考えます。
- ② 岡山県は全市町村での初めての開催となりましたが、ガイドブックの大半は県主催の案内であり、規模・予算を含め、魅力的な事業内容が多く、本市のつたない事業と比較される中でのPRは大変でした。わずかな予算を、少しでも事業費に回したいところでしたが、広報ちらしや地元新聞への広告費として使わざるを得なくなった実情もあります。今後のこの大会がもし、開催県全市町村で行われるならば、広報は各市町村で独自に行えるよう、予算面での配慮をお願いしたいと思います。
- ③ 子育て世代の参加者を生涯学習活動の参画者へと導くために、こうした機会を小規模でも続けていくことが必要です。

浅口市

1 推進体制

平成18年3月に、金光、鴨方、寄島の旧3町が合併し誕生した浅口市においては、同年5月に新市としてフェスティバル開催地となる意思表示をし、5月22日の県フェスティバル実行委員会において、市長が実行委員として委嘱を受けるとともに、浅口市がフェスティバル開催地として決定されました。

その決定を受けて市実行委員会を組織し、同年10月10日に第1回実行委員会を開催し、フェスティバル開催を通して生涯学習によるまちづくりをより一層推進していくこととしました。

<実行委員会構成>

・市長・市教育委員会教育長・市生涯学習推進協議会会長・市議会議長・市議会総務文教常任委員会委員長・市教育委員長・小学校長会長・中学校長会長・高等学校長・市体育協会会長・市文化連盟会長・市婦人協議会会長・市老人クラブ連合会会長・ボランティア連絡協議会会長・PTA会長代表・市体育指導委員協議会会長・市スポーツ少年団本部長・市青年団協議会会長・浅口市青少年育成活動協議会各支部長・市コミュニティ推進協議会会長・商工会会長・主任児童委員・青少年育成運動推進指導員・学識経験者・公募委員 計 37人

また、フェスティバル開催地としての主催事業及び参加事業・協賛事業の取りまとめは、教育委員会各課・室、各団体・機関等の協力・連携を得ながら、浅口市教育委員会生涯学習課が行いました。

2 基本方針

浅口市では、フェスティバル事業の企画段階や事業実施の際に市民が直接かかわることができるようにするため、生涯学習関係団体など広い分野からの人選により市実行委員会を組織するとともに、3町合併前からの生涯学習推進の大きな財産である、

- ・市民自らが公民館講座等での学習の成果を活かし、学校内外での子どもの体験活動の支援を行う学習支援ボランティア活動
- ・先進的にすべての幼稚園、小・中学校に外国人教師を配置し、発達段階に応じたゲームや日常会話などの英語活動による国際理解教育

などの取組を全国に発信するために、フェスティバル事業のキーワードを「ボランティア」「学社連携・融合」「国際

理解」「英語活動」として参加体験型イベントを計画していくこととしました。

また、フェスティバル事業の中心となる市生涯学習推進大会においては、旧3町の地域の連携を深め、それぞれの地域の学習者の学習意欲を高めるとともに、市民による地域の活性化・地域社会づくりのより一層の推進を図るため、「ひとり一学習、一スポーツ、一ボランティアによる地域社会づくり」を大会テーマとすることとしました。

3 企画運営・事業展開

(1) 企画運営

事業の実施に当たっては、岡山県の基本理念及び事業展開の方針、そして本市の基本方針に基づいた事業の実施を検討するとともに、全国生涯学習フェスティバル開催期間と同時期に、既存の事業を実施する予定であった関係機関・団体等と調整し、事業内容、運営主体、実施方法等についての協議を行いました。また、市内の学校、国立天文台等とも連携した事業展開を図るべく協議を重ねました。

(2) 実施事業（13事業）

①英語で国際理解講座

日時：11月2日（金）18：30～20：30

会場：浅口市中央公民館

②天文講演会「宇宙最前線 inおかやま」

<国立天文台参加事業>

日時：11月3日（土）13：00～16：00

会場：浅口市健康福祉センター

③サイエンス・カフェ ASAKUCHI

日時：11月3日（土）16：30～18：00

会場：カフェレストひととき（市健康福祉センター1F）

④親子ガーデニング体験講座

日時：11月3日（土）14：00～16：00

会場：浅口市金光町植木まつり会場

⑤浅口市フットサル大会

日時：11月3日（土）8：40～14：30

会場：浅口市フットサル場

⑥浅口市音楽フェスティバル

日時：11月3日（土）13：00～16：30

会場：浅口市ふれあい交流館サンパレア

⑦浅口市生涯学習推進大会

日時：11月4日（日）10：00～15：30

会場：浅口市中央公民館 他

内容：ヨットマン堀江謙一氏による記念講演会

鴨方東小学校児童による英語活動の紹介

ボランティア人形劇サークル 風の子による

舞台発表

公民館講座一日体験入学講座
公民館講座生による昼食テント村 等

⑧図書館ふれあいデー

日時：11月4日(日) 10:30~11:30
会場：浅口市立金光さつき図書館

⑨古本リサイクル市

日時：11月4日(日) 9:30~15:30
会場：浅口市立鴨方図書館

⑩オープンスクールデー

日時：11月2日(金)
会場：浅口市立金光吉備小学校 8:45~15:25
浅口市立鴨方東幼稚園 9:00~11:50
浅口市立寄島中学校 9:40~15:20

日時：11月6日(火)

会場：浅口市立六条院小学校・六条院幼稚園
8:45~12:30(ステージイベント 9:30~11:30)

⑪国際交流展示 あなたに届け！ハロー&ニーハオ ～友好交流都市からのメッセージ～

日時：11月2日(金)～6日(火) 9:00~16:00
会場：浅口市中央公民館

⑫まなびピア記念展示

<金光歴史民俗資料館記念展示>

日時：11月2日(金)～12月22日(土) 9:00~17:00

<かもがた町家公園記念展示>

日時：11月1日(木)～10日(土) 9:00~16:30

<阿藤伯海記念公園所蔵作品展>

日時：11月1日(木)～6日(火) 9:00~16:30

⑬公民館講座生、子ども体験教室生作品展

日時：11月2日(金)～6日(火) 9:00~16:00
会場：浅口市天草公園体育館

(3) 生涯学習見本市への出展

フェスティバル期間中、県の主会場となる総合体育館内での生涯学習見本市へ、市のブースを出展しました。



「ひとりー学習、一スポーツ、一ボランティアのまちづくり」をテーマに、生涯学習による地域社会づくりを進める人々のキラキラ輝く笑顔や、浅口市が誇る観光名所、植木・麺・海産物など特産品の紹介を行い、連日多くの来場者がありました。

(4) ボランティアスタッフの配置

市内各地でのフェスティバル事業実施に当たっては、文化協会写真部の皆さんに記録写真撮影ボランティアとして、また、生涯学習推進大会では、浅口市子ども会指

導者クラブの皆さん、県立鴨方高等学校生徒さん、要約筆記サークル「PENPEN草」の皆さん、岡山県聴覚障害者福祉協会手話通訳の方々、体験活動支援ボランティア「アジサイの会」の方々に運営ボランティアとしてご協力をいただきました。

(5) 協賛事業(9月～12月に開催)

- ・市民体育祭各会場
- ・市総合文化祭各会場
- ・市音楽祭各会場
- ・市体育協会スポーツ大会
- ・市文化連盟企画展
- ・市マラソン大会
- ・全幼稚園・小学校・中学校オープンスクール

計 20事業

4 広報啓発

(6月～12月)

○啓発のぼり旗、マスコット人形等を公共施設、学校園に設置

(9月～11月)

○市ホームページにてフェスティバル浅口市事業を配信

○協賛事業開催時における広報活動

(10月)

○ケーブルテレビの市行政広報番組にてフェスティバル事業の周知

(10月～11月)

○フェスティバル浅口市事業リーフレットを全戸配付、公共施設窓口に設置

○ガイドブックを各種団体の会合で配付、公共施設窓口に設置

○スタンプラリーチラシを全幼児・児童・生徒に配付、公共施設窓口に設置

5 成果と課題

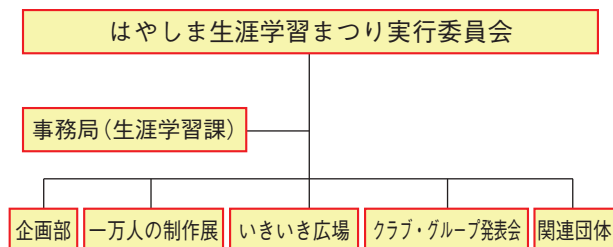
11月2日(金)～6日(火)の期間中は天候にも恵まれ、市フェスティバル事業全体では市内外から約5千3百人の来場者を数えることができました。

これは、フェスティバル開催にともない市内の各機関・団体から多大なご協力をいただくことができたからこそ、また、市内の各施設の特徴を最大限に生かして、生涯学習推進大会を核として、天文講演会、ガーデニング体験講座、音楽フェスティバル、オープンスクールデーなど多方面にわたりフェスティバル事業を提供することができたためと考えています。そして、多くの方々から高い評価をいただいたことは、生涯学習の広がりを実感することができました。

今後とも、このような地域のよさに目を向ける取組を続け、市民自らによる地域社会づくりをより進めていくことができるよう支援のあり方を模索していきたいと考えています。

早島町

1 推進体制（組織図）



はやしま生涯学習まつり実行委員会（早島町フェスティバル実行委員会）は、既存の公民館まつりの実行委員会をもとに、フェスティバル市町村会場として新たな事業を創設する企画部と学校など関連団体を加えて、平成18年9月に結成されました。実行委員の中から互選により秋田晃二実行委員長ほか各役員が選出されました。

実行委員会では、広報や啓発、各イベントの実施計画などを話し合うとともに、様々な立場のボランティアや企業、役場職員などが協働で開催するフェスティバルにする構想について話し合いました。

早島町の推進体制の最大の特徴は、今後の事業継続を前提として、歴史ある公民館まつりの成果を継承しながら、企業や関連団体、役場の部局などが協働できる体制づくりを、町民主体の実行委員会で作り上げたことにあります。

そして、様々な立場のボランティアに支えられた推進体制を確立することができました。

2 基本方針

第19回全国生涯学習フェスティバルは、国民一人一人の生涯学習への意欲を高める全国的なイベントであり、岡山での開催は、早島町にとっても生涯学習の一層の振興を図るまたとない機会である。

そこで、早島町では、フェスティバル開催を契機に生涯学習によるまちづくりを推進するために、平成17年度から地域住民にボランティアの募集を呼びかけ、実行委員会に参画していただいた。その中で、今年のテーマを「明日への扉ひらいて～文化薫る、安全・安心なまち早島～」にすることが話し合われた。そして、早島町の歴史や文化、そして安全・安心に関する取り組みを中心に取り上げた特別展や講演会をフェスティバルのなかに取り入れることを決定した。

また、実際の事業展開においては、今までの公民館まつりの成果を生かしながら、企業や官庁・学校園にも広く参

加を呼びかけること、体験活動やステージ発表を充実させて、これまで生涯学習活動に取り組んだことがない人たちが、活動を始めるきっかけになる場を提供すること、さらに、このフェスティバルの成果が以後のイベントにも引き継がれるようにすることなどを話し合いました。

これらの方針にそって、従来の事業を充実させたり、記念事業を計画したりして、早島町の特徴を生かした事業を企画実施することになりました。

3 企画運営・事業展開

(1) 企画運営について

事業の実施に当たっては、各部会で協議したものを、実行委員会で、事業内容や期間・会場、実施方法などについて協議し、実施を決定しました。特に、実施にあたってはボランティアの位置づけを明確にし、事前に各部会で協議し協働で事業実施できるように配慮しました。また、企業や官庁の参加にあたっては、事務局である生涯学習課が窓口となり調整連絡を行い実行委員会の承認を得る形で、参加しやすい環境作りに努めました。

(2) 主催事業

① 菊花展

日時：10月25日（木）～11月10日（土）9：00～17：00
会場：早島町中央公民館 パーゴラ

② 早島町歴史民俗資料館 まなびピア岡山特別展

日時：10月25日（木）～11月6日（火）9：00～17：00
会場：早島町歴史民俗資料館

③ 一人の制作展

日時：10月26日（金）～10月28日（日）9：00～17：00
会場：早島町中央公民館

④ 環境ポスター展

日時：10月26日（金）～11月4日（日）9：00～17：00
会場：町民総合会館「ゆるびの舎」2階展示コーナー

⑤ クラブ・グループ発表会

日時：10月28日（日）12：00～17：00
会場：町民総合会館「ゆるびの舎」文化ホール

⑥ 早島ゆかりの人芸術展

日時：10月28日（日）～11月4日（日）9：00～18：00
会場：いかしの舎



⑦第15回 いかしの舎写真コンクール

日時：10月27日(土)～11月4日(日) 9:00～18:00

会場：いかしの舎

⑧図書リサイクル市

日時：10月27日(土) 10:00～17:00

会場：早島町立図書館

⑨立石憲利氏 講演会

日時：10月31日(水) 18:00～19:30

会場：町民総合会館「ゆるびの舎」研修室

⑩堀川節子氏「おやかまの民話12選」原画展

日時：10月31日(水)～11月6日(火) 10:00～17:00

会場：町民総合会館「ゆるびの舎」研修室

⑪まなびピア岡山2007早島会場特別展

「文化薫る、安全・安心なまち早島」

日時：11月2日(金)～11月6日(火) 9:00～17:00

会場：早島町中央公民館 多目的教室



⑫まなびピア岡山2007 記念講演会&六段の調べを聴く会

日時：11月3日(土) 13:00～15:30

会場：町民総合会館「ゆるびの舎」文化ホール



⑬いい秋み一つけた

日時：11月3日(土) 14:00～15:30

会場：早島町立図書館

⑭はやしま生涯学習まつり「いきいき広場」

日時：11月4日(日) 10:00～14:00

会場：早島町中央公民館 早島町役場職員駐車場 ほか



4 広報啓発

(1) 印刷物

① 早島町の広報紙「広報はやしま」に1年前から特集記事を掲載して全世帯に配布。

② 「はやしま生涯学習まつり」「記念講演会&演奏会」「万人の制作展」「クラブ・グループ発表会」のチラシを作成して全世帯に折り込み配布。

(2) 屋外広告物

早島駅前広場、早島町中央公民館、町民総合会館「ゆるびの舎」、いかしの舎などに「まなびピア岡山2007」のぼり設置。

(3) その他

① 早島町の主要イベントにマスコットのマナビィとともに参加して、啓発グッズを配布。

② プレフェスティバル(平成18年11月5日)の実施。

5 成果と課題

(1) 成果

期間中は天候にも恵まれ、延べ9千人以上の来場者でにぎわいました。特に、中心イベントである「いきいき広場」には多くの方が訪れ、模擬店や体験コーナーに多くの参加者が集まりました。ステージ発表も、ボランティア中心の運営で順調に進み、発表者・観客ともに満足していただくことができました。その他のイベントも、例年の参加者数を大きく上回り、町内外の方に生涯学習へ取り組むきっかけ作りができました。

また、フェスティバル開催を契機に生涯学習によるまちづくりを推進するに当たって、その理念に賛同して下さる町民の方々が、実行委員会の中心となって活躍して下さり、地域・学校・行政との協働に大きな力を発揮してくださいました。

この成果を、今後の生涯学習推進に生かして行くことが重要であると考えています。

(2) 課題

早島町の取り組みは、協働して下さった、町内のボランティアと官庁や民間企業の方々に支えられていました。今後の生涯学習を推進するに当たって、この関係をいかに継続・発展させていくかが、早島町のまちづくりの最も重要な課題であると考えています。

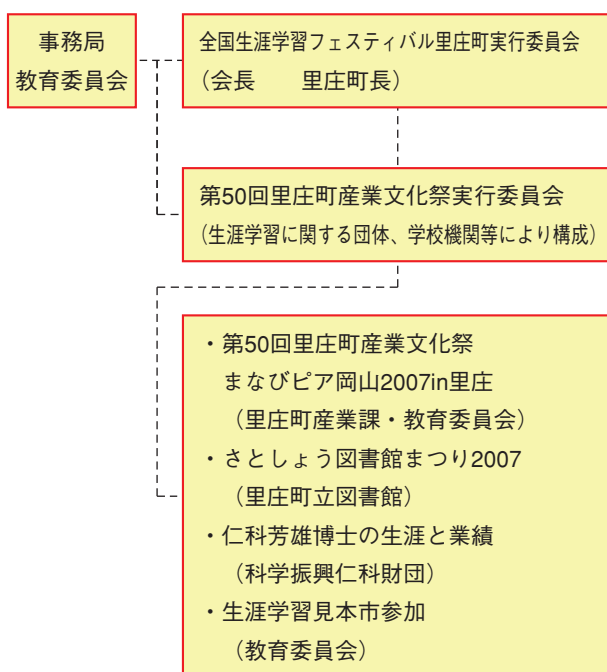
里庄町

1 推進体制（組織図）

(1) 平成19年2月15日に里庄町長を会長とする全国生涯学習フェスティバル里庄町実行委員会（委員20名、以下「実行委員会」とする）を設置しました。

(2) 平成19年7月17日に全国生涯学習フェスティバル里庄町主催事業を円滑に行う組織として、関係機関・団体による第50回里庄町産業文化祭実行委員会（委員34名）を実行委員会の下に設置しました。

【組織図】



2 基本方針

第19回全国生涯学習フェスティバルの開催趣旨は、「学習活動や学習成果発表の場を全国的な規模で提供し、生涯学習への意欲を高め、生涯学習活動への参加を促進するイベントです。」とあります。また、岡山県が5カ年計画で策定された、第2次岡山県生涯学習推進計画の基本目標では、「県民一人ひとりが自発的な課題意識による主体的な学習を通して、自己実現を図るとともに、地域社会への誇りを持ちながら、積極的に地域社会づくりに参画できる「生涯学習社会☆おかやま」の実現により、地域住民が主導する「まちづくり」と「ひとづくり」を推進する。」とあります。

実行委員会では、この2つの考えを基に、里庄町として実現可能な範囲で事業が展開できる様、下記のとおり里庄町基本方針を定めました。

【里庄町基本方針】

- 生涯学習フェスティバル開催の趣旨にのっとり、既存の事業を柱にして、事業を効果的に組み合わせることにより実施する。
- だれもが参加・交流・体験でき、学びを身近に感じることのできるフェスティバルとする。
- 「ひとづくり」「地域社会づくり」に寄与できるフェスティバルとする。
- 町民と行政・事業者等との協働によって開催するフェスティバルとする。
- 里庄町の取り組みや方向性を町内外にアピールできるフェスティバルとする。
- 開催年だけにとどまらず、その後においても効果が継承されるフェスティバルとする。

3 企画運営・事業展開

生涯学習フェスティバル開催時期と同時期に、既存の事業を実施する予定であった関係機関・団体等と調整し、これらの事業を主催事業と位置付け、事業内容、運営主体、実施方法等について協議を行いました。

○主催事業（4事業）

①第50回里庄町産業文化祭

まなびピア岡山2007 in 里庄

日時：11月3日（土）

会場：里庄町福祉会館及び町役場周辺
里庄総合文化ホール「フロイデ」

内容：文化協会・婦人会・各種サークルなどが中心となって、日頃の学びの成果の展示や発表会、その他いろいろなイベントを開催。



②さとしょう図書館まつり2007

日時：11月3日（土）・4日（日）

会場：里庄町立図書館

内容：図書館ボランティアによる人形劇・工作・読み聞かせなどの「おたのしみ会」や「ふるさとの昔話」と題して「図書館講演会」を開催。

③仁科芳雄博士の生涯と業績

日時：11月2日（金）～6日（火）

会場：仁科会館

内容：各種器材による体験コーナーの設置や仁科芳雄博士の資料展示・ビデオ鑑賞会の実施。

④生涯学習見本市

日時：11月2日（金）～6日（火）

会場：岡山県総合グラウンド（桃太郎アリーナ）

内容：里庄町の生涯学習や観光などの紹介。

4 広報啓発

(1) 屋外広告物

○里庄町役場・里庄町福祉会館・里庄町立図書館・町内公民館などに「まなびピア岡山2007」のぼりを設置

(2) 印刷物

【印刷部数】

○第50回里庄町産業文化祭

まなびピア岡山2007in里庄チラシ4000部

○芸能祭プログラム350部

○さとしょう図書館まつり2007チラシ350部

○仁科芳雄博士の生涯と業績チラシ350部

【配布先】

○町内全世帯、小・中学校、幼稚園、町施設、関係機関・団体など

(3) 広報誌への情報掲載

○広報さとしょうへの特集記事掲載

○協賛事業主催者への情報掲載依頼

○コミュニティ、関係機関、団体等への情報掲載依頼

(4) メディアを活用したPR活動

○ケーブルテレビ内の行政チャンネルによる広報

○FMラジオによる広報

(5) その他

○看板の作成

○町ホームページでの広報

○協賛事業開催時における広報活動

○県作成広報・啓発用品を活用したPR活動

○県作成チラシ、ポスター、ガイドブック、ミニのぼり、ぬいぐるみの掲示

○スタンプラリーへの協力

○イベントへの開催（第6回教育を考えるつどい）

5 成果と課題

○ 成果

フェスティバル期間中は、天気に恵まれ、すべてのイベントを無事に開催することができました。また、関係機関、各種団体の多大なご協力により開催期間中の里庄町への来場者は、約3300人を数えました。

今回のフェスティバルにおいては、多くの参加者に生涯学習について考えていただく情報提供の場になっただけでなく、新しい学びに取り組んでいくきっかけづくりにもなったと考えています。

事務局としましても、関係機関、各種団体とは、普段に増しての、意見・情報交換を通して、連携・協力関係をより深めることができました。これからの生涯学習活動、さらには、平成22年度に開催される「第25回国民文化祭・おかやま2010」に向け、大きな成果に繋がったと考えています。また、今後の生涯学習イベントの立案に参考となる、県や各市町村、関係団体の魅力的な事業をたくさん見ることができ、大変有意義なものとなりました。

○ 課題

里庄町が単独自立での行政運営をするにあたり、行政主導ではなく、地域住民との協働による「まちづくり」が大変重要になってきています。

生涯学習により、地域住民が、自発的な課題意識による学習を通じて自己実現を図り、地域社会への誇りを持ちながら、積極的に地域社会づくりに参画できるような体制づくりには、学習者が参加したい、学びたいという関心・意欲に添うような学習機会の提供や講座の開設、施設・設備の整備等に関する地域住民の要望を具体化することが大切です。また、学習成果の活用促進にも力を入れる必要があります。学習成果を個人のキャリア開発に生かすことはもちろん、ボランティア活動や地域社会の発展に生かしていけるようにしていかなければいけません。

今回のフェスティバルを通して、各種団体と行政との連携により広がった生涯学習の輪を、今後、どのように推進・活用させ、里庄町が目指す「まちづくり」のテーマである、「こころふれあう、緑豊かで文化のかおるまち里庄」に繋げていけるかが、大きな課題であると考えています。

矢掛町

1 推進体制

矢掛町では、平成18年11月20日に生涯学習推進協議会を開催し、この会が全国生涯学習フェスティバル矢掛町実行委員会を兼ねることを決定しました。さらに、この会議の中で矢掛町主催事業の検討がなされ、教育委員会だけの担当で実施するのではなく、町長部局も交えての主催事業を実施することが実行委員から提案され了承されました。そこで、矢掛町主催事業として、「健康と福祉のまつり」、「ふれあいと学びのフェスタ in やかげ」、「ゆめらんどフェスティバル」を11月3日、4日の2日間で実施することとし、準備を開始しました。従来、「健康と福祉のまつり」では、保健福祉課、健康管理センター、町立病院、町民課、上下水道課で実施されており、「ふれあいと学びのフェスタ in やかげ」では、教育委員会と保健福祉課ふれあい会館が共同で実施していた経緯がありました。そこで、今回の全国生涯学習フェスティバル矢掛町主催事業については、保健福祉課が担当課として全体の連絡調整役になることになり、それぞれの課の関係団体は各課で連絡調整するという体制で、矢掛町主催事業について計画運営していくことになりました。

また、「ゆめらんどフェスティバル」については、町立図書館とふれあい会館で、「矢掛公民館祭」については、「健康と福祉のまつり」と隣り合う会場なので、相乗効果が得られるよう公民館が計画にあたりました。

2 基本方針

矢掛町では、岡山県下すべての市町村の主催事業参加の方針のもと、本町にあった参加のしかたを検討しました。

そこで、新たな事業を実施するのではなく、既存の事業を見直し、全国生涯学習フェスティバルの開催日にあわせて実施することが、実行委員会で決まりました。いくつかの事業を同時開催することにより、それぞれの事業の相乗効果で来訪者が増え、事業がより活性化することが期待されました。

全国生涯学習フェスティバルの開催日が11月2日から11月6日まででしたので、期間中の休日である11月3日、4日を中心に開催することにし、11月3日に子ども対象の参加型イベントとして「ゆめらんどフェスティバル」を実施し、11月4日には一般参加のイベントとして「健康と福祉のまつり」「ふれあいと学びのフェスタ in やかげ」および「矢掛地区公民館祭」を同時開催することにしました。展示等については、全国生涯学習フェスティ

バル開催期間にあわせて開催することにしました。

また、岡山県主催の桃太郎アリーナの生涯学習見本市に、里庄町と合同で1ブースを出展しました。内容については、実際に来場するかたは町外の方が多くを念頭に、矢掛町の生涯学習資源の中でも特に歴史と文化を取り上げました。町内の至る所に歴史的遺産が残され、文化が伝えられておりますので、町全体を博物館ととらえた展示物を作成し、矢掛町のこのような「学び」の場の紹介を通じて町内外に矢掛町の生涯学習を広報することにしました。

3 企画運営・事業展開

(1) 企画運営

担当課である保健福祉課を中心に、関係諸機関との綿密な打ち合わせを行いました。主な経過は次の通りです。

- 4/20 ふれあいと学びのフェスタの講演者決定
(志ネットワーク・上甲晃氏)・第1回調整会議
(保健福祉課、町民課、教育課)
- 6/25 第2回調整会議
- 7/17 事業内容の取りまとめ
- 7/19 事業全体の構成について決定
- 8/2 第3回調整会議
- 8/10 矢掛公民館との調整
- 9~10月 関係者との具体的打ち合わせ
- 11/15 第4回調整会議(反省)

(2) 事業展開

矢掛町主催事業として次の通り実施しました。

①ゆめらんどフェスティバル

- 日時 11月3日(土) 10:00~15:30
- 場所 やかげ文化センター、町立図書館
- 内容 読み聞かせ・読み語り、絵本ライブ

②健康と福祉のまつり

- 日時 11月4日(日) 9:00~13:30
- 場所 町役場駐車場、矢掛町農村環境改善センター
- 内容 相談コーナー、元気体操、福祉バザー、抽選会

③ふれあいと学びのフェスタ in やかげ

- 日時 11月4日(日) 9:00~15:30
(展示については11月2日から11月11日まで)
- 場所 やかげ文化センター
- 内容 生涯学習表彰、ふれあい会館講座発表
講演(志ネットワーク・上甲晃氏)
ふれあい会館講座生展示、生き生き矢掛町民教授展示、PTA生涯学習面彫り講座展示

④矢掛地区公民館祭

- 日時 11月4日(日) 9:00~13:30

場所 矢掛会館

内容 公民館講座生のステージ発表、展示発表、公民館学級・クラブの作品や活動紹介、バザー

4 広報啓発

広報啓発については、事業の実施を広く町民に知らせて事業の気運を高めるため、様々なメディアを通じて広報を行いました。

(1) 屋外広告物

- ①矢掛町役場、やかげ文化センター、井原鉄道矢掛駅、各地区公民館、町立小学校、中学校、幼稚園に「まなびピア岡山2007」ののぼりを設置しました。
- ②やかげ文化センター内に「まなびピア岡山2007」の大きなロゴマークを設置しました。

(2) 印刷物

- ①矢掛町くらしのカレンダーに掲載しました。
- ②矢掛町広報10月号に掲載しました。
- ③新聞折り込みチラシで広報しました。
- ④学校を通じて児童生徒にチラシを配布しました。

(3) その他

- ①有線放送、矢掛放送（ケーブルテレビ）の放送メディアを使って広報しました。
- ②公民館主事会議、社会教育委員会等の様々な会議の機会をとらえて実施内容を広報しました。
- ③ミニチュアのぼり、マスコット人形をやかげ文化センターと矢掛町役場内に配置しました。
- ④井原鉄道得得市の機会を利用して、井原鉄道矢掛駅前でまなびピアのチラシとティッシュを配布しました。
- ⑤生涯学習講座の機会を利用してまなびピアのティッシュやうちわを配布しました。
- ⑥矢掛町立図書館主催の子ども向けイベント開催時に、マナビの着ぐるみを招聘しました。
- ⑦当日の来場者増員のため、空くじ無しの抽選付きスタンプラリーを実施しました。



11月3日(土) ゆめらんどフェスティバル「あきやまだし」絵本ライブ



11月4日(日) やかげ文化センター会場の様子



11月4日(日) 健康と福祉のまつり



11月2日(金)～11月10日(土) 生き生き矢掛町民教展示発表

5 成果と課題

(1) 成果

「まつり」の要素と「学び」の要素を兼ね備えた事業の企画により、来場した町民が楽しみながら学ぶことが実現できました。また、町内の様々な団体が一堂に会して事業に参画することができました。

行政組織としては、教育委員会、保健福祉課、町民課、上下水道課、健康管理センター、町立病院、ふれあい会館という多数の部署が参画し、さらに、それぞれが関係する団体が連携しての事業を実施しましたが、担当課である保健福祉課が丁寧に計画立案準備を行い、他の部署も役割分担を完遂することにより、円滑な事業の実施ができました。

学校によっては、大会期間中に県の主催会場への校外学習を実施しており、子どもたちは全国レベルの生涯学習の「学び」を体験することができました。

(2) 課題

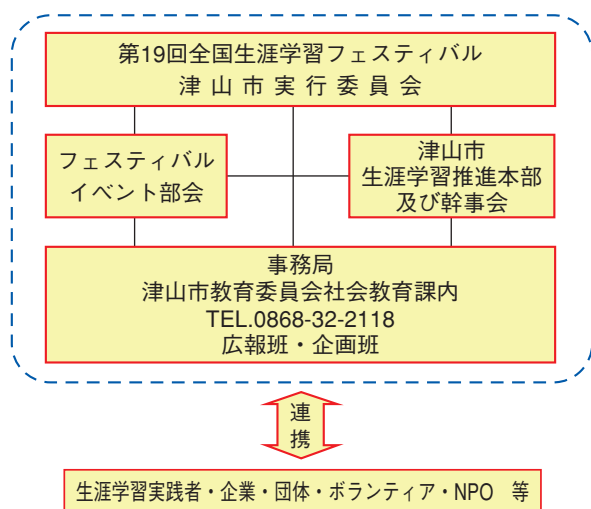
矢掛町主催事業として、ステージ発表、講演、展示と相談コーナー、体験コーナー、バザーなどが同時に実施されました。今回は行事が重ならないように、講演の時間には他の会場を終了させましたが、講演を聞きに来た人とバザーを楽しむ人とは来場の目的が異なるので、それぞれの会場で終日開催することも考えられました。

今回の日程については、全国生涯学習フェスティバルに日程を合わせたため、町内の事情を考慮すると検討の必要があります。今後の主催事業の継続については、今回の成果と反省をふまえ、次年度からはいっそう町民の身近な会になるよう、事業の再構築の検討を始めました。今回の生涯学習フェスティバルでは、各種団体と行政との連携、行政内での連携などについて、新たな動きがありましたので、今後、この動きを生かしながら、協働の町づくりのために町民自らが参画していけるような地域づくりが、期待されます。

津山市

1 推進体制（組織図）

第19回全国生涯学習フェスティバルの津山市における推進体制



(1) 平成18年8月30日に津山市長を会長とする全国生涯学習フェスティバル津山市実行委員会（委員23名、以下「実行委員会」とする）を設置しました。

(2) 専門部会として平成18年10月5日に官民協働で津山イベントの企画・広報を運営するためプレフェスティバル部会を設置し、平成19年5月7日にイベント部会と名称を変更しました。

(3) 平成19年4月10日には、企画班を平成19年4月20日には広報班をそれぞれ立ち上げ、津山イベントの企画・広報の運営を円滑に行うための組織を事務局内に設置しました。

2 基本方針

全国生涯学習フェスティバルは、「生涯学習に係る活動を実践する場を全国規模で提供することで、生涯学習への意欲と参加を促進し、生涯学習の振興を図る」目的で開催される参加・体験型のイベントの全国大会です。平成19年度は、平成19年11月2日（金）～6日（火）の5日間に岡山県で開催され、県の方針で県内全市村が同時に事業実施されました。

津山市においても、県の事業展開方針に基づき、主体的に学ぶことの楽しさや大切さに触れることで、身近な地域に対する関心が一層深まり、また、自分達が住む地域に誇りを持つことで、地域社会の活性化に大きな効果をもたらす等、生涯学習による「人づくり」、「地域社会づくり」に向けた生涯学習推進の大きな弾みになる事を目指して開催しました。

津山市での事業実施に当たっての具体的な方針として次の4つの方針を掲げ生涯学習の振興を目指しました。

- (1) 官民協働で、既存の事業も活用・充実しながら津山市の特色を活かします。
- (2) 誰もが参加・交流・体験でき学びを身近に感じることができるようになります。
- (3) 合併後の新市の「一体感の醸成」「人づくり」「地域社会づくり」に寄与できるようにします。
- (4) 開催の成果が継承されるようにします。

テーマはこれからの津山市の輝く未来を築いていく子どもたちに焦点をあて「体験活動を通じて、子どもの夢をはぐくみ、可能性をひらく」とし、「子どもの活動にいろいろな世代の人がかかわる」をサブテーマにしました。

3 企画運営・事業展開

(1) 企画運営

事業全体の基本構想・事業計画については、平成18年8月から3回の実行委員会を開催し準備を進めました。

平成19年4月からは、事業毎の具体的な事業内容と実施方法等について事務局内の企画班会議を6回開催し、検討・協議を行いました。また、子どもたちの体験広場の企画・運営は関係団体の代表や大学生から構成されたイベント部会で、6回会議を開催し準備を整えました。

(2) 事業展開（津山市主催事業）

11月3日（土）

- ① オープニングセレモニー
（北陵太鼓・吉備キビ桃太郎体操）2団体出演
- ② まちかどステージ
（合唱団・チアリーダー・マジックショー・吹奏楽・よさこい踊り）5団体出演
- ③ 遊びと学びの体験広場及びビデオ上映
（陶芸、ロボットの操縦、染物、昔遊び、AED、ようこそ妖怪ワールドへ、FMディスクジョッキー等の体験・図書館での歴史等のビデオ上映）7団体出展
- ④ 食の体験広場
（なつかしの給食、食の探検隊、ほんとうのきび団子作り、絵本のなかのおかし、世界の朝ごはん、包丁細工職人大前輝伽子さんのパフォーマンス、食育についてのPR）
- ⑤ 地産地消コーナー
（農産物・手作り工芸品の販売、織物・そば打ち・もちつきの実演と販売・高校生による鯉・加工食品の販売実習ふくふくタオルの展示）8団体出展
- ⑥ 青島広志さん（小野勉さん）コンサート
- ⑦ 野村まさこさんバルーンパフォーマンス

- ⑧ エンディングセレモニー（抽選会）
11月4日（日）
- ⑨ 津山洋学資料館文化講演会
- ⑩ 津山洋学資料館特別展「美作に残る岸田吟香の足跡」
- ⑪ 子どもミュージカルジャパニーズ「オズの魔法使い」
- ⑫ 津山郷土博物館特別展「城下町と酒」

(3) 学生ボランティア 延べ107人の参加

4 広報啓発

平成18年度からの取り組み

- (1) 懸垂幕の掲出（10月に市役所東庁舎に掲示）
- (2) 「クリアファイル」「ポケットティッシュ」の作成と配布（プレ大会で配布）
- (3) 「スタッフジャンパー」「Tシャツ」「トレーナー」の作成と着用（プレ大会で着用）
- (4) マナビイ人形の設置（県作成の大小マナビイ人形を社会教育関係施設等へ設置）
- (5) 市広報誌での広報（10月号からマナビイ通信の連載）

平成19年4月からは、事務局内で広報班会議を6回開催し積極的に広報活動を進めました。

- (1) 「協力事業用看板」「ポケットティッシュ」「のぼり旗」の作成と配布（津山市では平成19年4月1日から12月31日までの期間、大会の機運を盛り上げるため、津山市実行委員会協力事業として生涯学習関連事業を募集、103の協力事業を実施、各事業のチラシにロゴマークを使用）
- (2) ファックス送信票・リサイクル封筒のまナビピアPR用の書式の作成・配布
- (3) 津山市主催事業の総合ポスターの作成と掲示（高専学生によるデザイン）
- (4) イメージソングの放送（昼時間に市役所内で放送）
- (5) 市役所受付のインフォメーションシステムでの広報
- (6) 地元ケーブルテレビの広報、新聞等での広報
- (7) カーマグネットステッカーの作成と配布（主に公用車に設置）
- (8) マナビイの塗り絵の募集と展示（市内小学校1・2年生から募集し、約900点を展示発表）
- (9) まナビピア絵手紙の募集と展示発表（各公民館講座・カルチャー講座等から募集し、約350点を展示発表）
- (10) ポスター展の開催（津山市主催事業18種類・県作成4種類等）
- (11) 主催事業のチラシの作成と配布（青島広志さんコンサート・なつかしの給食・本当のきび団子作り）
- (12) 総合チラシの作成と配布（市内各保幼小中学校及び社会教育関係施設・関係団体に配布 20,000部）

5 成果と課題

(1) 成果

- ① 官民協働で企画・運営ができました。地元の美作大学や津山高専との連携した取り組みも実施できました。また、「洋学の講演会」や「つやま自然のふしぎ館」の見本市への出展など津山市の特色を活かすことができました。
- ② 多くの来場者があり、活動の成果に触れたり、見たり、体験したりしたことで、学習のきっかけづくりにつながりました。また、本事業の出演者・出展者も日頃の活動の成果を発表することができ、学びの楽しさを再認識することができました。さらには、生涯学習を実践している者同士の、出会いと交流の場となりました。同世代はもとより年齢を超えた相互交流が行われ、生涯学習・地域づくりのきっかけづくりとなりました。一番大きかったのは「人と人のネットワーク作り」ができたことです。ネットワークができることで、できなかったことができるようになったり、そこに関わる人々の活力を生み、さまざまな可能性を拓いていく大きなきっかけとなりました。ステージ発表の出演団体は、他団体の発表等を観覧し、生涯学習の意欲の向上と広がりへのきっかけづくりとなりました。

この他、地元小学生・中学生・高校生・大学生・高専生の学生ボランティア延べ107人が企画や運営などに積極的に参加しボランティアの輪も広がりました。

- ③ 地産地消コーナー・ミュージカルの発表・まナビピア絵手紙展・マナビイの塗り絵展などを通して合併後の「新市の一体感の醸成」に寄与することもできました。特に絵手紙の展示にはたくさんの来場者がありました。

(2) 課題

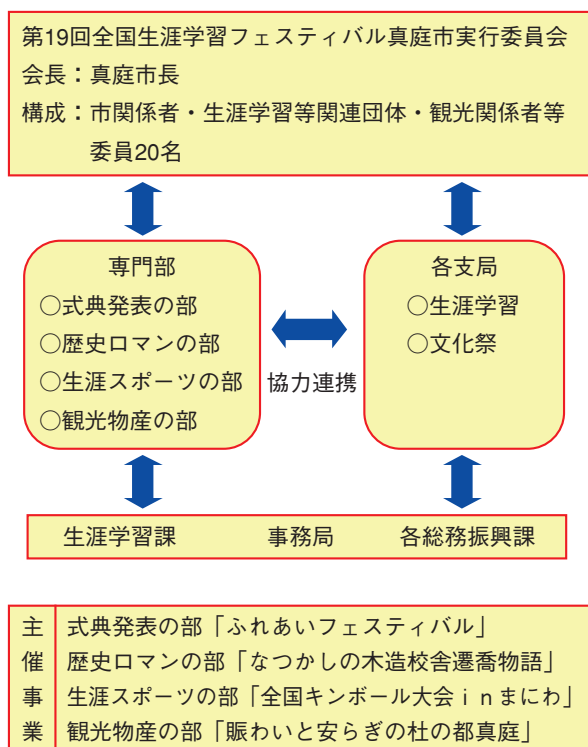
- ① 市内の公民館活動等と連携を密にし、生涯学習の成果を発表する機会の場の提供や現有施設等を有効活用した年間を通じた事業を設定するなど、参加機会の拡充が求められています。
- ② 「生涯学習」の意味合いが多岐にわたっており、実施するその事業が「生涯学習」にふさわしいものかどうかを検討することが必要です。生涯学習活動に対する市民のニーズを捉え、参加者や運営者の利便性や達成感を考慮した企画や運営を工夫することも求められています。
- ③ 「フェスティバルの成果の継承」については、単に成果の発表や展示などの「事業の継続」のみではありません。自主的に活動している方（団体）、平素から光が当たらない方（団体）をいかに見出し、スポットが当たるようにしていくか、いかに支援していくのかという視点をもつことがとても大切であると感じています。

真庭市

1 推進体制（組織図）

- (1) 平成18年7月20日に真庭市長を会長とする第19回全国生涯学習フェスティバル真庭市実行委員会（委員20名、以下「実行委員会」とする）を設置しました。
- (2) 第1回実行委員会を受け、フェスティバルの企画・運営に関して必要な事項を検討するため、4つの専門部を実行委員会の下に設置しました。

【推進体制】



2 基本方針

平成19年11月に岡山県が主催する第19回全国生涯学習フェスティバルは、関連団体等と連携・協働し、岡山県らしさを発揮して、県民総参加のもと、県民がふるさとに愛着と誇りをもち、県民と地域社会が輝く「生涯学習☆おかやま」の実現をめざして開催されます。

真庭市としては、県の基本計画の趣旨を踏まえつつ、地域の特徴を生かした生涯学習事業を自主的に、企画運営を進めます。また、11月は文化祭の時期であることから、各支部文化協会とタイアップして、文化祭も主催事業として行います。真庭市は、9つの町村が合併して誕生した市であり、それぞれの特色をピックアップしながら、融合できるところはしていき、生涯学習を進めています。その中で、会場を勝山文化センター「勝山地区」

とし、そのほかに、旧遷喬尋常小学校「久世地区」と白梅総合体育館「落合地区」を拠点に開催します。

特に、旧遷喬尋常小学校は、築100周年記念を迎え、生涯学習への機運が盛り上がってきたことと重なり、きっかけづくりの一つとして実施します。また、生涯スポーツも盛んに行われていることから、市民のみなさんが気軽に楽しめるものにしていきます。そして、全国・近隣市町村から広く集客を図り活気のある大会にするように、各団体・学校等と連携し、参加の工夫をしていきます。

3 企画運営・事業展開

(1) 企画運営

開催日が11月2日～4日というちょうど文化祭の時期に重なるので文化協会への説明をたびたび行い、協力をまず得るところから行いました。その後、事業内容を実行委員会で確認し、関係機関・団体等と企画を練りながら専門部会を立ち上げ、協議を重ね進めてきました。

(2) 実施事業

- ① 主催事業（12事業）
- ② 協賛事業（56事業）

(3) 企画運営に関する取組

それぞれの専門部で、関係団体と連携をして事業の企画を行いました。

- ① 式典発表の部「ふれあいフェスティバル」
 - 開会行事の企画
 - ・オープニング・アトラクション出演者依頼
 - ・人権教育推進委員会の取組の人権作品募集及び展示の連携・入賞者表彰を開会行事の中で行う
 - 事業の企画
 - ・ステージ発表出演者の真庭市内中学校吹奏楽部へ依頼
 - ・ブース担当者との打ち合わせ
 - 読み聞かせコーナーを担当する市内読み聞かせグループとの打合せ
 - 体験コーナーを担当する講師との打合せ
 - 勝山文化協会との調整
- ② 歴史ロマンの部「なつかしの木造校舎遷喬物語」
 - 事業の企画
 - ・生涯学習推進協議会との調整
 - ・遷喬小学校100周年との調整
 - ・生涯学習講演会との調整
 - ・思い出の給食を栄養改善協議会へ委託
- ③ 生涯スポーツの部「全国キンボール大会」
 - 事業の企画

- ・真庭市体育指導委員会との協働
- ・岡山県キンボール連盟と共同開催依頼
- ・真庭市商工会青年部への協力依頼

④ 観光物産の部「賑わいと安らぎの杜の都真庭」

○事業の企画

観光及び物産品のPR・物産品の店頭販売
キーホルダーづくり・リースづくり

4 広報啓発

(1) 真庭市事業広報物の印刷・配布

- ① 印刷部数 ポスター100部、
チラシ（全体用）15,000部、チラシ（勝山会場用）8,000部
広告用チラシ 新聞購入者数
広報用ポケットティッシュ1,000個
- ② 配布先
 - ・市内 幼稚園、保育園、小・中学校、高校、市施設、関係機関等
 - ・市外 近隣市町村（高梁市・新庄村ほか）
福島県開催市町村（H20開催県）

(2) 真庭市事業用看板・のぼり旗の設置

- ① 懸垂幕 真庭市役所 勝山庁舎・久世庁舎・落合庁舎に設置
- ② 立て看板 勝山文化センター・旧遷喬尋常小学校・白梅総合体育館に設置
- ③ のぼり旗 真庭市事業実施会場に設置

(3) 告知放送等の利用

- ① 告知放送を利用して、定期的にPR
- ② KHKテレビ（ケーブルテレビ）による広報

(4) 市報、広報紙への情報掲載

- ① 真庭市報「広報まにわ」への特集記事掲載
- ② 県広報紙「教育時報」で掲載
- ③ 「みまさかの公民館」へ掲載
- ④ 真庭市地区公民館の冊子に情報掲載

(5) その他

- ① 200日前イベントとして、勝山駅前ポケットティッシュを配布して広報活動を行う
- ② 100日前イベントとして、久世のスーパー前でPR用うちわを配布して広報活動を行う
- ③ 小・中学校の運動会へももっちと一緒に出向き、チラシを配布して広報活動を行う（8校）
- ④ 県作成チラシ・リーフレット・ポスターの配布
- ⑤ 各地域イベントへももっちと一緒に出向き、チラシを配布して広報活動を行う（5地区）

5 成果と課題

(1) 成果

- ① 真庭市で生涯学習活動を実践してきた個人・団体の協力・協働により市民が楽しめる事業展開を図ることができた。
- ② 同じ目的を持って活動していた類似の読み聞かせの団体が、今回の大会で、横のつながりを持ち、深まった活動ができるようになった。また、読書祭りのような活動をしていきたいとの機運が高まり、次へのステップになった。
- ③ 市民団体の協力により、幅広い事業を展開することができ、幼児・園児、小学生、中学生、一般の参加者が、それぞれの場面で楽しむことができた。また、親子や家族で一緒に過ごす時間を得ることができた。
- ④ 普段あまり接することがなかったり、味わうことがなかったりする学校柳柳・唱歌の合唱や学校給食を堪能することができた。また、国の重要文化財である「旧遷喬尋常小学校」の一つのイベントとして継続していく機運が高まった。
- ⑤ 全国から多数の参加があったキンボール大会を、キンボール愛好者が増えつつある真庭市で行えたことにより、岡山県で開催予定の平成22年度ジャパンオープンへのステップになった。
- ⑥ 真庭市のキャッチフレーズ「あそぼう まなぼう 仲よく元気で 幸せ真庭」の通り、今後の生涯学習への期待が深まった。

(2) 課題

- ① 岡山県内すべての市町村でイベントがあり、真庭市の中でも、それぞれの地域で事業を展開したので、参加したくてもできないという声があった。その点については、日時の設定やイベントへの参加対象を工夫したが、難しいものがあった。
- ② 高校生や20歳前後の参加が少なかった。世代を意識した学習機会の提供から考えると、青年期へのアプローチが今後必要であると思われる。
- ③ 大会に向け、広報活動を随時行ったが、知名度としては、国体ほどではなく、日頃からの、生涯学習へのアピールが大切であると感じた。

真庭市では「生涯学習基本計画」を策定し、生涯学習を「一人ひとりが生涯を通じてそれぞれの世代に応じた学習を自由に主体的に取り組む活動」と捉え、自分たち一人ひとりがその生涯学習を通じて自己を高めていくことが大切であると考えています。そこで、この大会を契機に、既存のものを踏まえつつ新たな生涯学習に取り組んでいきます。

美作市

1 推進体制

美作市は、第19回全国生涯学習フェスティバルの成功に向け、平成18年9月27日、美作市長を会長とし、市議会を始め、生涯学習に関係する機関、団体の代表者、観光協会や商工会、また青年会議所等の市内各種団体の代表者にお集まりいただき、第19回全国生涯学習フェスティバル“まなびピア岡山2007 in 美作”実行委員会（会長1名 副会長2名 委員43名）を発足しました。

主催事業をはじめ、参加事業等の取りまとめなど、企画・運営を円滑に進めるため、事務局を美作市教育委員会社会教育課内に設置しました。

主たる事業の立案及び提案は、実行委員会での意見を取りまとめながら社会教育課主導で行いましたが、市民の参加をより促進するため、実行委員会内に部会を設け、その中で具体的な事業の検討を進めるようにしました。



2 基本方針

美作市実行委員会では、事業全体を「“まなびピア岡山2007 in 美作”」の愛称で統一し、まなびピア岡山2007の開催における基本方針に添い、次の5項目を美作市の開催基本方針としました。

- (1) だれもが参加・交流・体験でき、学びを身近に感じることができるフェスティバルとする。
- (2) 市町村合併による新しいまちの「人づくり」「地域社会づくり」に寄与できるフェスティバルとする。
- (3) 岡山国体で培った「おもてなしの心」を引き継ぎ、官民協働のパートナーシップを発揮できるフェスティバルとする。
- (4) 開催の成果が継承されるフェスティバルとする。
- (5) 美作発学びのスタイルを全国に発信するフェスティバルとする。

3 事業の企画運営・事業展開

(1) 主催事業6事業について

“まなびピア岡山2007 in 美作”を開催するにあたり、基本方針を基に次のような視点を立て具体的な事業の検討に入りました。

○市民が活躍し、市民が主役となる事業の実施を通して、生涯学習振興を図るものとする。

- 美作市ならではの特色ある事業を展開することで、市民が新市「美作」に誇りを持つ機会づくりとする。
- 全国フェスティバルという機会を生かし、質の高い学習の機会を提供する。

○美作市を全国に向け積極的にPRできる事業を展開する。
これらを基本とし“まなびピア岡山2007 in 美作”実行委員会主催事業を以下のように計画・実施いたしました。あわせて、岡山県主会場で開催される「生涯学習見本市」と「地産地消テント村」への参加も決定・実施いたしました。

各事業の実施には、実行委員会内に設けた担当部会において、より具体的な詰めの作業をおこなうとともに、準備及び当日の運営にも組織をあげて、積極的に関わっていただきました。

①「“まなびピア岡山2007 in 美作” オープニングセレモニー

日時：11月2日（金）18：30～21：00

会場：美作文化センター

内容：フェスティバル開催の前夜祭としての位置づけ

- “まなびピア岡山2007 in 美作”総合開会式
- 「第16回パレンタイン愛の美術展の表彰式」
- 市民による音楽活動に焦点を絞った市民音楽祭

②「美作市文化シンポジウム ～未来を担う子どもたちへ～」

日時：11月3日（土）10：00～12：00

会場：美作文化センター

内容：美作市にゆかりを持つ方々によるシンポジウム
シンポジウムの模様を集録し市内教育機関に配布
シンポジスト

- ・児童文学作家「あさのあつこ」氏
- ・岡山湯郷Belle監督「本田美登里」氏
- ・パラリンピック日本代表選手「新田佳浩」氏

③「美作市ゆかりの映画上映会」

日時：11月3日（土）13：30～17：00

会場：美作文化センター

内容：児童文学作家「あさのあつこ」氏（美作市在住）
原作「バッテリー」と映画監督「大谷健太郎」氏
（美作市出身）監督作品「NANA」を上映

④「みまさか子どもフェスティバル2007」

日時：11月3日（土）9：30～12：30

会場：みまさかアリーナ

内容：乳幼児から小学生を対象とし、“楽しみながら学ぼう”をテーマに事業を実施
朝ごはんレシピコンテストの表彰も実施
「速水けんたろう」氏のステージ開催

⑤「美作市生涯学習まつり」

日時：11月4日（日）10：00～15：30

会場：宮本武蔵顕彰武蔵武道館

内容：市内生涯学習活動グループの交流

体験教室の開催やパネル展示、ステージ発表
市内小・中学校、生涯学習団体など約200団体が参加

⑥「美作市まるごと学んでツアー」

日時：11月4日(日) 10:00~17:00

会場：美作市内各所

内容：日頃公開されていない市内の文化財を公開・見学
宮本武蔵ゆかりの地を巡る

(2) 参加事業8事業について

①「第16回バレンタイン愛の美術展」

期日：10月25日(木)~11月11日(日)

会場：美作市立作東美術館

②「合唱コンクール&トークで綴る人権のひととき」

期日：11月2日(金)

会場：美作市立美作中学校

③「宮本武蔵生誕の地にみんなで泊まって学ぼうDay」

期日：11月3日(土)

会場：武蔵の里五輪坊

④「オルゴールコンサート・おもちゃパフォーマンス」

期日：11月2日(金)~6日(火)

会場：現代玩具博物館・オルゴール夢館

⑤「作東中学校 一日フリー参観日」

期日：11月2日(金)

会場：美作市立作東中学校

⑥「美作菊花展」

期日：10月29日(月)~11月15日(木)

会場：JA勝英本店前特設会場

⑦「美作市囲碁連盟設立記念交流大会」

期日：11月4日(日)

会場：武蔵の里交流館大ホール

⑧「岡山湯郷Belle エスコートキッズ募集と

選手サイン会」

期日：11月4日(日)

会場：美作ラグビー・サッカー場

(3) 協賛事業74事業

9月~12月までのフェスティバル協賛期間内に教育委員会をはじめ、各種生涯学習関連団体により74の協賛事業を開催いたしました。

(4) 無料シャトルバスの運行

11月4日(日)に開催した「美作市生涯学習まつり」において、会場と各総合支所を結ぶ5路線の無料シャトルバスを運行しました。

4 広報・啓発

(1) 屋外広告物

① 国体開催後の道路脇看板を再利用し、市内5カ所で18年度からフェスティバル開催告知

② 市役所本庁、各総合支所、事業開催会場に懸垂幕を設置

(2) 印刷物

① 「まなびピア豆知識」と題して、「広報みまさか」に毎月2年間に渡ってのPR活動を実施

② “まなびピア岡山2007 in 美作”全体事業告知ポスター、各事業単位の告知ポスター・チラシ、全3回の新聞折り込みの実施

③ 「広報みまさか」の配付とあわせて、市内全戸に事業チラシの折り込み配付

④ ガイドブック・リーフレットを学校・公共施設窓口、また、待合い室があるところには閲覧できるよう依頼し配布

(3) その他

① プレフェスティバル(平成18年10月22日)を作東バレンタインパークにて開催

② 美作市HPにて全国生涯学習フェスティバルをPRするとともに、各事業を紹介

③ のぼりやマスコット人形などを配置

④ 市民が集う会議やイベントなどに参加してのPR活動

⑤ マスコミ各社にイベント案内を送付

5 成果と課題

(1) 成果

大会開催期間中、連日の好天に恵まれ、大変多くの方々に各事業に参加していただくことができ、美作市の生涯学習振興に大きく寄与できたものと考えております。

また、このフェスティバル開催を契機に、旧町村単位で活動されていた方々がステージ出演を共に果たされたり、新たな活動組織を立ち上げられたりしたことは、美作市の生涯学習活性化を図るための今後の大きな推進力となるものと期待しているところです。

協賛期間を含め、総事業数88事業を開催することができ、様々な角度から「触れて・見て・感じる」生涯学習の機会を提供でき、多くの喜びの声をいただきました。

生涯学習への広がりや深まりを期待する声を、市民が発信し、その声を直接聞いたことは、ここからの社会教育行政を考えていくにあたってのヒントとなる大きな成果となりました。

(2) 課題

“まなびピア岡山2007 in 美作”を成功裏に導くため、実行委員会のもとより、多くの方々が手を取り合い、積み上げおこなってきました。その結果、多くの実りある成果を残すことができたといえます。今後このつながりをどう生かし、さらなる生涯学習の振興につなげていくかが、最も大きな課題といえます。

また、多くの市民が参加してくださったことは、事実ではありますが、あくまで生涯学習に興味・関心を持たれている方々が大半であり、どの程度新たな生涯学習への参加者を生み出すことができたのかという点に於いては、今後の分析と研究が必要であろうと考えています。

鏡野町

1 推進体制

鏡野町では、町長を会長として平成18年10月20日に鏡野町実行委員会を組織しました。委員構成は、町内の企業、住民組織、関係行政機関から選出し、官民協働での推進体制としました。

実行委員会においては、基本方針、事業計画、広報計画など、「まなびピア岡山2007inかがみの」の実施についての基本的な枠組みを決定しました。



実行委員会の開催

実行委員会の協議内容

第1回会議 平成18年10月20日

- ・ 実行委員会の設立
- ・ 基本方針の決定

第2回会議 平成19年3月1日

- ・ 鏡野町主催事業の概要について
- ・ 生涯学習見本市、広報活動について

第3回会議 平成19年7月6日

- ・ 鏡野町主催事業の決定

第4回会議 平成20年2月15日

- ・ まとめと今後の生涯学習の振興について

2 基本方針

本町の社会教育、生涯学習の特色としては公民館活動が活発であり、町内13の公民館が学習、交流の拠点施設として機能していることが上げられます。

したがって、今までの公民館活動を大切にしながら、町内外へ発信できる事業展開を行うこととしました。

また、町の産業や観光との連携を図る取組みも推進することとし、次のとおり基本方針を設定しました。

- ①過去の社会教育・生涯学習の成果を再認識し、誰もが参加、交流、体験でき、学びを身近に感じる取組みとする。
- ②町内の自然や文化、産業及び人的、物的教育資源の特色を生かした、官民協働の取組みとする。

これらの基本方針に基づき、各種の事業を展開することで、更なる町民の生涯学習の参加、参画を推進し、人づくり、まちづくりに寄与する大会とすることを確認し

ました。

また、大規模なイベント型の新規事業を開催するのではなく、地域の住民が手作りで実施することを大切し、無理なく、継続可能な事業展開を図ることとしました。

3 企画運営・事業展開

鏡野町主催事業としては、毎年この時期に開催している事業をベースに、実行委員会を構成している組織や団体、行政機関から事業提案を受け、主催事業として15事業を決定しました。

そして、事業の企画、運営については、事業提案をした組織、団体等が中心となり、連携・連絡調整を図りながら行いました。

①主催事業の概要

「まなびピア岡山2007 in かがみの」は、10月27日からの鏡野町文化協会「文化祭」をオープニング行事とし、コーラスグループによる「キラリ☆笑顔で」の合唱により開幕しました。

そして、開催期間中は、天候にも恵まれ、各事業とも盛況に開催することができました。

スポーツ関係の事業では、体育指導委員会及び体育協会が中心となり、町民のためのソフトバレーボール大会やラージボールによるピンポン大会等を2日間にわたり開催しました。特に、ニュースポーツ体験広場として開催した「ふれあいディスコン大会」は、体育指導委員会が地区公民館で開催している健康作り教室で取り上げている内容を町内全体へ呼びかけて実施しました。

企画展、作品展等の事業としては、地区公民館で開催されている作品展、文化展をはじめ、特別展として「ダムに沈んだ遺跡調査発掘成果展」や「奥津なつかしの写真展」「鏡野の植物展」を開催しました。

特別展の会場としては、文化施設だけでなく観光施設を活用したり、スタンプラリー会場として位置づけるなど、より多くの方に見ていただけるよう配慮し、3事業で千人（5日間）を越える来場者がありました。

このほか、町内の子育て支援ボランティアグループが中心となって企画、運営した「ちびっ子広場」(中央公民館)や「まなびピアだよ！お楽しみ会」(図書館)などの親子で参加する事業や60歳以上を対象とした「シニアスクール体験入学会」(奥津中



町内太鼓グループ交流発表会

学校)も開催しました。

また、「越畑ふるさと村・秋の紅葉まつり」や「奥津温泉もみじ祭り」では、丸太切り大会やあまご釣り大会、苦田ダム堰堤と同じ長さの巻寿司づくりなどの交流体験事業や同じ会場で町内の太鼓グループの交流発表会を実施し、観光や産業と連携した事業も実施することができました。

そして、最後のイベントとしては、町内外のコーラスグループの交流によるテーマソングの合唱を、観光施設「みずの郷奥津湖」で開催しました。北風の吹く寒い天候の中、それぞれのグループの持ち歌を披露し、合奏でテーマソングを合唱しました。

これは、県の依頼により総合閉会式でのエンディングに合わせて実施したもので、合唱の様子は閉会式会場へ生中継されました。



みんなで歌おう「笑顔で☆キラリ」

②生涯学習見本市について

県主会場生涯学習見本市へは、町内企業との連携により2ブースを出展しました。

内容としては、町の観光や公民館活動の紹介パネル、チェーンソーアートの作品展示、企業からは里山再生事業の苗木の展示やミツバチの巣箱を設置し、多くの来場者に恵まれました。また、どんぐりをポットに植えて持ち帰ってもらう企画は小さい子どもたちには好評でした。

4 広報啓発

広報活動としては、町の広報紙、鏡野町有線テレビを基本メディアとして位置づけた広報活動を展開しました。

広報「かがみの」には、3回にわたり関係記事を掲載しました。

6月号 まなびピアとは！

8月号 鏡野町主催事業の概要

10月号 鏡野町開催プログラムの掲載

特に10月号では、中開の4ページにわたってプログラムを掲載し、切り離して活用できるようにしました。

鏡野町有線テレビにおいては、県主催事業「まなびピアの旅 スタンプラリー」の啓発と合わせて、鏡野町主催事業の概要を番組として放送しました。

そして、開催期間中は県主会場のステージ発表の様子を町内2施設で生放送するとともに有線テレビ視聴契約

家庭へ映像を配信しました。

その他、中央公民館、総合文化施設においては、啓発パネルを設置し、継続的な広報



プレ見本市 啓発掲示板

活動を展開するとともに、10月20日から2週間にわたり、生涯学習プレ見本市を総合文化施設ギャラリーにおいて開催しました。

5 成果と課題

「まなびピア岡山2007 in かがみの」の取組みを振り返り、本町の取組みが生涯学習の理念や趣旨を明確にした事業展開ができたか、また、どれだけの町民が生涯学習を身近に感じ、新たなライフスタイルを展開するきっかけとなったかについては疑問に感じています。

しかしながら、限られた期間のなかで町内のさまざまな人的、物的教育資源を活用した事業を展開し、各事業ともに盛況に実施できたことは大きな成果でした。また、日ごろから活動を展開しているグループや団体が積極的に事業を企画、運営し、町民主体で開催できたことや町内の企業との連携は、今後につながる成果でした。

これらのことを通して、単に学びや交流の場や機会を提供するだけでなく、その企画、運営へ参画する機会を提供することや協働での取組みの大切さを改めて実感しました。

さらに、観光、産業や有線テレビの活用など行政組織間の連携による相乗効果も感じることができました。特に、鏡野町有線テレビは、広報活動にとどまることなく、主会場の発表を映像配信したり、生中継を実施したりと、生涯学習への関心意欲を高めるための取組みを展開し、今後の生涯学習、社会教育の推進にとって有効なメディアであると感じられました。

このような成果をふまえ、今後も、町民自らが地域活動へ積極的に参加、参画しようとする関心意欲を高めるとともに、その実践のための場や機会を確保することを通して、生涯学習による人づくり、まちづくりを展開していきたいと思えます。



鏡野町からの生中継の一場面

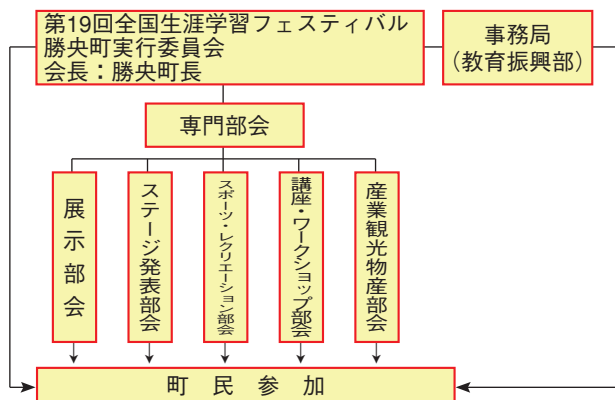
勝央町

1 推進体制（組織図）

勝央町は、第19回全国生涯学習フェスティバルの開催にあたり、5つの専門部会からなる実行委員会を平成18年9月27日に設立し、開催準備に着手しました。委員長には勝央町長が就任し、副委員長3名、委員22名の総勢26名の実行委員と、各種団体の代表者やボランティアにより構成された5つの専門部会の委員47名で推進体制を整えました。

フェスティバル開催までに実行委員会3回、専門部会は15回実施。地域開催地としての主催事業の内容や実施方法及び参加事業の取りまとめを、各種団体の協力・連携を得ながら、各専門部会が中心になって行い、全ての事務局は勝央町教育委員会教育振興部に置きました。

〔組織図〕



2 基本方針

勝央町では、岡山県の事業展開方針である「だれでもが参加、交流、体験でき、学びを身近に感じることができる」「おかやま国体で培った『おもてなしの心』を引き継ぎ官民協調を発揮」「開催の成果が継承される」「岡山発まなびスタイルを全国に発信する」に沿って、専門部会で協議し事業計画を立案しました。

まず、本フェスティバルにおける勝央町の役割を、「フェスティバルの基本計画の趣旨を踏まえ、地域の特色を生かした事業を展開する」「既存の事業を統廃合したり、魅力的な事業を加え財政の効率化を図る」「町民だれでもが参加でき、活気ある大会とする」「学校等と連携を図り、社会体験事業として参加できるよう工夫する」と位置づけ次のような事業を計画しました。

- (1) 文化祭（作品展示とステージ発表）の開催
- (2) 町民音楽祭の開催
- (3) ニュースポーツ体験教室の開催〔新規〕
- (4) 参加型レクリエーションの開催
- (5) 講座、ワークショップの開催〔新規〕
- (6) 観光物産イベントの開催

3 企画運営・事業展開

(1) 実施事業

実施事業の決定に当たっては、岡山県の「開催理念」「事業展開の方針」に沿って、第19回全国生涯学習フェスティバル勝央町実行委員会で協議し、実施を決定しました。

○主催事業（7事業）

①第19回全国生涯学習フェスティバル in 勝央〔展示部門〕

日時／11月3日（土）・4日（日）10：00～18：00
会場／勝央町公民館・勝央美術文学館



②第19回全国生涯学習フェスティバル in 勝央〔ステージ発表部門〕

日時／11月3日（土）10：00～17：00
会場／勝央文化ホール

③歴史探訪ウォーク「出雲街道と長尾山石仏の道」

日時／11月3日（土）10：00～15：00
会場／勝央町植木地内 長尾山石仏の道
勝央町勝間田地内 出雲街道



④第3回しょうおう町民音楽祭

日時／11月4日（日）13：00～17：00
会場／勝央文化ホール

⑤勝央町健康づくりフェスティバル

ーわがまち再発見！ウォーキング大会ー
日時／11月4日（日）9：00～13：00
会場／勝央町勝間田地内



⑥3世代交流ふれあいグランドゴルフ大会

日時／11月4日（日）13：30～16：00
会場／勝央緑地運動公園グランドゴルフ場

⑦ファーマーズ朝市&ふれあいテント村

日時／11月3日（土）・4日（日）9：00～14：00
会場／ノースヴィレッジ、勝央文化ホール

○参加事業（3事業）

①小企画16 額田六福VS白野弁十郎

期間／10月12日（金）～12月16日（日）

会場／勝央美術文学館

内容／勝央町出身の劇作家額田六福の作品「白野弁十郎」にスポットをあて、作品に託した作者の思いを作品資料でたどりました。

②郷土の画家シリーズ「日原晃没後10年」

期間／10月12日（金）～12月16日（日）

会場／勝央美術文学館

内容／津山市出身で戦後の県北美術に大きな足跡を残した故日原晃氏の没後10年にあたり、その作品を展示しました。

③森林学習講座〔主催／岡山県林業試験場〕

日時／11月6日（火）10：30～15：30

会場／岡山県林業試験場

内容／岡山県林業試験場はどんなところ？森の不思議な話や炭焼きなど、見て、聞いて、体験して、森林や林業について考えました

(2) 送迎バスの運行

11月3日（土）と4日（日）の両日は、フェスティバル会場と町内各地を結ぶ送迎バスを運行しました。

(3) ボランティアの参加・協力

「第19回全国生涯学習フェスティバル in 勝央」の実施にあたっては、ホールボランティアを始め、事業の運営スタッフとして、勝央町文化協会、勝央町体育協会等から多数のボランティアの協力を得ることができました。

4 広報啓発

(1) 屋外広告物

- ① 勝央町総合文化施設に「第19回全国生涯学習フェスティバル in 勝央」の啓発看板を設置
- ② 勝央町役場・勝央町公民館・勝央美術文学館・勝央文化ホール・おかやまファーマーズ・マーケット「ノースヴィレッジ」などに「まなびピア岡山2007」のノボリを設置

(2) 印刷物

- ① 広報「しょうおう」に、平成19年7月号から毎月特集ページを設け、準備状況や事業内容を周知
- ② 勝央町が開催する主催事業や参加事業を掲載したチラシを作成し全戸配布（7月1日）
- ③ 生涯学習フェスティバルのポスターを作成し、町内の公共施設等に掲示（8月）
- ④ 小中学生の事業参加を得るため、専用のチラシを作成し、児童生徒に配布（10月）

⑤ ステージ発表部門・町民音楽祭のプログラムを事前に全戸配布（11月1日）

⑥ 大会ガイドブック等を各公共施設窓口を設置

(3) その他

- ① プレイベントとして「勝央町生涯学習フェスティバル」（平成19年1月28日～29日）、「勝央町健康づくりフェスティバル」（平成18年10月1日／マナビィの着ぐるみ出動）を開催
- ② 生涯学習フェスティバルの啓発活動のため大会マスコット「マナビィ」によるPRを、「第18回金太郎フェスタ」で実施（平成19年7月8日）
- ③ 大会期間中、生涯学習見本市に参加
- ④ 生涯学習見本市に常駐する職員用に大会マスコットの入ったトレーナーを製作
- ⑤ 総合開会式のオープニングで大会イメージソングを合唱する勝央町少年少女合唱団ユニフォームとして大会マスコットの入ったトレーナーを製作
- ⑥ 防災無線の定時放送を利用し、事業のPRや参加者の募集等を実施
- ⑦ 報道機関にイベント案内を送付

5 成果と課題

(1) 成果

- ① 両日とも好天に恵まれたことと、既存の事業を統合、集約して行ったことにより、単独で行ってきた今までと比較し、多くの集客力がありました。
- ② 鑑賞するだけでなく、参加・体験できる場としてワークショップを初めて開催しましたが、参加者も予想以上に多く、学習の動機付けにつながったと思います。
- ③ 今回のフェスティバルを通じ、参加者相互の交流が深まり、生涯学習に対する認識も更に深まったように思います。

(2) 課題

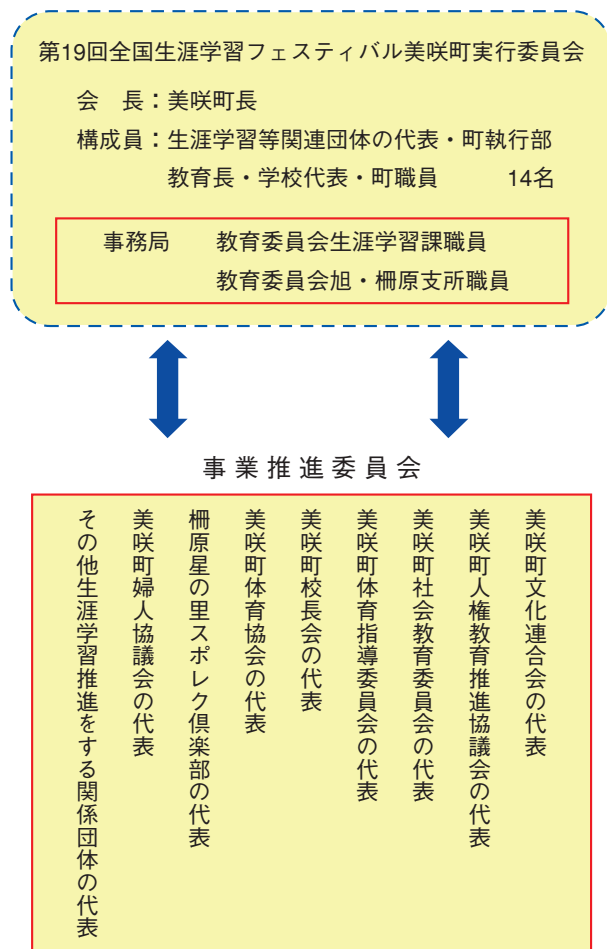
- ① 2日間に7つの主催事業を行ったので、特にステージ部門の発表では、仕込・リハーサル・本番に長時間を費やし、ボランティアを含めスタッフにはかなりの負担となったので、日程に余裕を持つべきだったと思います。
- ② フェスティバルを通じて、各種団体と行政の連携により広がった生涯学習の輪を、今後、本町の地域の特色を活かしつつどう展開していくか、また、まちづくりに如何に活かしていくかが課題であると考えます。

美咲町

1 推進体制（組織図）

平成18年10月13日に奥村忠夫町長を会長に、第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」美咲町実行委員会（委員14名、以下「実行委員会」とする。）を設置しました。

【組織図】



2 基本方針

美咲町において開催する“まなびピア岡山2007”は合併3年目を迎え、美咲町の生涯学習の大きな基点とすることをねらいとすると確認されました。つまり、①これまでの各旧町で培われてきた「学びの活動」をさらに充実させながら、これからの新町としての「美咲町らしさ」の「学び」を創造していくこと②それら「学びの」継承、発展を大きな目的としました。と同時に、③このフェスティバルの開催を通して3地区の町民同士の交流と親睦も深めながら、美咲町としての一体感をつくっていくことも忘れてはいけない大きな目的のひとつとなりました。

加えて、④その美咲町での「学び」を町外、あるいは県外に発信していくこと、生涯学習の成果を積極的に情報発信していくことも重要と考えました。

美咲町テーマ

「美しい学びの花を咲かせよう！」

～美咲体験物語 序章～

全国生涯学習フェスティバルにおける美咲町の役割

- 美咲町として、基本計画の趣旨を踏まえつつ、地域の特色を活かした生涯学習事業を自主的に企画・運営する。
- 既存の事業を拡大したり、リニューアルしたりして充実したものにする。
- 活気のある大会にする。
- 全国・近隣市町村から集客を図る。
- 学校等と連携し子どもたちの参加も促す。

3 企画運営・事業展開

(1) 企画・運営

事業全体の基本構想、及び事業計画については、実行委員会で話し合い確認していきました。また、具体的部分については、実行委員会と連携しながら事業推進委員会で行いました。この組織の構成は図にも示してあるように、各協会、団体等の代表になっていましたので、具体的な事業の足並みをそろえるといった点でも、連携を取るといった点からも有効に推進することができました。そして更にそれらを受け、実際の運営実施については、各団体、組織で検討していただきながら、進めました。以上の3段階（構想→計画→運営・実施）で推進したことにより、協力体制と実際の連携が強化されたようです。

(2) 事業展開

- ① 主に実行委員会が中心となる事業
 - ア. ポスター、広報紙への掲載
 - イ. 啓発活動
 - ウ. オープニングセレモニー
- ② 各種協議会が行う事業
 - ア. 美咲町人権教育推進競技会
「MISAKIいきいきハート講演会」
- ③ 社会教育施設が中心となる事業
 - ア. 美咲町立図書館
「親子読書フェア」
 - イ. 美咲町立旭図書館

- 「マナビイ子どもフェスティバル」
- ウ. 美咲町立柵原図書館
- 「いっしょにマナビイお話フェスタ」
- エ. 美咲町柵原ふれあい鉱山公園
- 「マナビイふれあいフェスティバル」

- ④ 学校での事業
 - ア. 地域学校公開
 - イ. 地域邦楽演奏会
 - ウ. 学校創立記念事業

4 広報啓発

(1) 町広報紙へのPR

全戸配布の町広報紙「みさき」にそれぞれの事業概要の紹介、案内を掲載しました。

(2) 各種イベントでのPR

各種のイベントがあるたびに、要項へのロゴ等の掲載、またティッシュ、リーフレット等の配布をしながらPR活動をしました。

(3) 野外掲示物によるPR

庁舎に懸垂幕をかけました。また、庁舎、各社会教育施設等、学校に県実行委員会から配布のあったのぼり旗を設置しました。

(4) ポスターでのPR

主催行事はもちろんのこと、協賛事業等も掲載したポスターを作成しました。町内外の庁舎、社会教育施設、学校・園、駅金融機関に約80箇所に掲示しました。

(5) 告知放送でのPR

告知放送で各事業の概要、募集、案内をそのつど放送しました。

(6) リーフレット、ガイドブックでのPR

県実行委員会より配布されたリーフレット、ガイドブックを教育関係機関へ配布するとともに、公共機関窓口に設置しました。

(7) その他

町実行委員会で啓発用ポケットティッシュを作成しました。マラソン大会等で県実行委員会よりマナビイ君を借り、配布しながらアピールしていきました。

5 成果と課題

(1) 成果

- ① 最大の成果として、実行委員会を中心として、各社会教育関係団体の長で構成された事業推進委員会、あるいは各関係団体において事業を企画するメンバー、具体的な場面で事業を運営するスタッフ、加えて多くの参加者で構成された大きな「学びの輪」が生まれたということです。つまり、このフェスティバルの取組で目指してきたあらたな生涯学習のネットワークが確認できました。
- ② 新しい生涯学習の場の構築ができたことです。基本方針でも確認されてきたように、3地区（旧町）の生涯学習の成果の交流も進めてきたところですが、結果として、その成果の交流の場自身が実は新たな「学び」の場になっていました。もちろん相互の交流も深められ、少しずつですが、美咲町としての町民の一体感ができつつあります。
- ③ 今回のフェスティバルについては各社会教育施設（図書館、資料館）、や学校（小・中）などの教育に関係する様々な施設も巻き込みながら開催することができました。
- ④ 県主会場の見本市では、町内から募集した企業と連携して全国に美咲町をアピールしていくための展示コーナーを設置できました。官民協働の町づくりを推進していく意味でも成果となりました。

(2) 課題

- ① 各事業ごとのPRはある程度浸透したものの、「生涯学習フェスティバル」という看板が浸透しにくかったようです。フェスティバルの各事業へ参加を予定している方からでも、「生涯学習フェスティバル」は何をするのだろうか？という質問があり、フェスティバルの一環として個々の事業が計画されているというイメージが作りにくい面があったようです。その原因のひとつは、既存の行事のリメイクであったり、組み換えであったりしていたためだと考えられます。
- ② 特に3地区の文化協会を中心にして行った「美咲町生涯学習フェスティバル」は初の試みで、参加者にとっても“学び”の新たな広がりを感じられたようです。その広がりを来年度からも継続していくことが大きな課題となってきます。
- ③ ネットワークという意味で、各市町村実行委員会と県実行委員会との連携はある意味で取れていました。しかし、隣の市町村と、あるいは美作地区との市町村とこういった大きなチャンスに、連携した事業、交流事業、あるいは広報交流があってもよかったですと考えます。

久米南町

1 推進体制（組織図）

久米南町長を会長とする全国生涯学習フェスティバル久米南町実行委員会（委員14名、以下「実行委員会」という）を平成19年3月28日に設立、事務局を教育委員会教育課内に設置しました。

なお、実施事業については、既存の事業を活用し、運営等はその事業を実施する予定であった関係機関・団体が行うこととしたため、部会等の組織を設置しませんでした。

【組織図】

事務局 (教育課)	全国生涯学習フェスティバル久米南町実行委員会 (会長：久米南町長)
--------------	--------------------------------------

主 催 事 業	乙武洋匡トークショー（実行委員会）
	久米南町保健福祉大会（久米南町健康体力づくり推進協議会ほか）
	久米南町児童生徒図工・美術作品展（実行委員会）
	久米南町児童生徒川柳作品展（実行委員会）
	スペシャル・えほんタイム（久米南町図書館）
	リサイクルブックフェア（久米南町図書館）

協 賛 事 業	第59回西日本川柳大会（弓削川柳社）
	第25回久米南町文化祭（久米南町文化協会）

※ 事業名の後の（ ）書きは主催。

2 基本方針

久米南町では、地域開催事業として独自の基本方針は設けませんでした。岡山県の事業展開の方針のうち、「だれもが参加・交流・体験でき、学びを身近に感じることができるフェスティバル」「岡山国体・全国障害者スポーツ大会で培った『おもてなしの心』を引き継ぎ、官民協働のパートナーシップを発揮できるフェスティバル」「開催の成果が継承されるフェスティバル」「岡山発まなびスタイルを全国に発信できるフェスティバル」に沿って、乙武洋匡トークショー、町内にあるすべての学校（小学校3校、中学校1校、高等学校1校、養護学校1校）の参加による図工・美術や川柳の作品展などをメイン事業として位置付けながら、地域の特色ある事業をフェスティバルに集約して開催することとしました。

特に、「日本一の川柳の町」を宣言している本町においては、「川柳」は町民の生活リズム、文化としてしっかりと根付いており、平成22年に岡山県で行われる第25回国文化祭において、文芸祭「川柳」の開催を目指し、川柳人口のさらなる拡大への取り組みを強化していることから、町内の学校の全校児童生徒の作品を展示、川柳投句箱を設置することにしました。

3 企画運営・事業展開

(1) 実施事業

実施事業の決定にあたっては、岡山県の「基本理念」及び「事業展開の方針」に沿って、教育委員会教育課と関係各課・機関・団体との間で、事業内容・運営主体・実施方法等、詳細について協議し決定しました。

○主催事業（6事業）

①乙武洋匡トークショー

日時：11月4日（日）13：30～14：45

会場：久米南町文化センターホール

内容：『五体不満足』の著者で、スポーツライター、4月からは小学校教員として活躍中の乙武洋匡氏を招きトークショーを開催。

②久米南町保健福祉大会

日時：11月4日（日）9：30～11：00（大会）

8：30～12：30（展示）

会場：久米南町文化センターホール（大会）

久米南町保健福祉センター（展示）

内容：保健福祉功労者等の表彰、「みんなで元気！吉備キビ桃太郎体操」の実施、ベル総合福祉専門学校介護福祉科非常勤講師の中野順夫氏を招き、「すばらしい活年」と題した講演会を開催。

③久米南町児童生徒図工・美術作品展

日時：11月2日（金）～8日（木）

9：00～17：30

会場：久米南町文化センター2階ホワイエ

内容：久米南町内の小・中学校、高等学校及び養護学校の児童・生徒の絵画、造形作品などの展示。

④久米南町児童生徒川柳作品展

日時：11月2日（金）～5日（月）

9：00～17：30

会場：久米南町文化センター1階ラウンジ

内容：久米南町内の小・中学校、高等学校及び養護学校の児童・生徒の川柳作品の展示のほか、川柳投句箱を設置。

⑤スペシャル・えほんタイム

日時：11月4日（日）11：00～ 15：00～

会場：久米南町図書館観賞室

内容：乳幼児、小学校低学年の親子を対象とした絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊びなど。

⑥リサイクルブックフェア

日時：10月27日（土）～11月11日（日）

10：00～18：00

会場：久米南町図書館

内容：保存期限切れの雑誌、重複した本などを無料で贈呈。

○協賛事業（2事業）

①第59回西日本川柳大会（9/2・久米南町文化センターホール）

②第25回久米南町文化祭（10/13～14・久米南町文化センター）

(2) ボランティアの参加・協力

乙武洋匡トークショーにおいては、久米南町文化協会役員をはじめ、一般の方々にも運営ボランティアとして参加していただきました。

また、県の記念事業「まなびピアの旅・スタンプラリー」の運営や公式DVD用映像の撮影にも、ボランティアの協力を得ることができました。

4 広報啓発

(1) 屋外広告物

- ①久米南町役場庁舎に「まなびピア岡山2007」の懸垂幕を設置
- ②国道53号・上二ヶ地内に「まなびピア岡山2007」の啓発看板2面を設置
- ③久米南町役場庁舎、久米南町文化センター、久米南町中央公民館及び誕生寺・竜山・神目の各支館などに「まなびピア岡山2007」ののぼりを設置

(2) 印刷物

- ①久米南町広報紙への「まなびピア岡山2007」の案内の掲載
- ②「まなびピア岡山2007」のチラシを町内全戸へ配付
- ③主催事業PR用ポスターの作成し、久米南町役場庁舎、久米南町文化センター、久米南町中央公民館及び誕生寺・竜山・神目の各支館、JR津山線弓削・誕生寺・神目の各駅などに掲示
- ④「まなびピア岡山2007」のガイドブックなどを各公

共施設の窓口に配置

(3) その他

- ①町ホームページにより「まなびピア岡山2007」を配信
- ②町防災行政無線により「まなびピア岡山2007」をPR
- ③「まなびピア岡山2007」PR用ポロシャツの作製
- ④岡山県作成の広報・啓発用品を活用したPR活動

5 成果と課題

(1) 成果

- ①久米南町文化センターを中心に実施した主催事業については、トラブル・事故等もなく、予定どおりすべてを実施することができました。
- ②フェスティバル開催期間中の来場者は、いずれの事業についても予想を上回り、延べ4,000人を数えました。
- ③これまで生涯学習活動を実践してきた多くの町民の協力により、久米南町らしい町民主体による事業展開を図ることができました。
- ④全国生涯学習フェスティバルの目的である、町民の生涯学習への意欲向上、学習活動への参加のきっかけづくりなど、所期の目的を達成することができました。
- ⑤今回の全国生涯学習フェスティバルにおいての事業を実施するにあたり構築された協力・連携関係は、これから本町において開催される「国民文化祭」などの全国規模の事業を実施する際の大きな財産となりました。

(2) 課題

- ①フェスティバルの開催期間は5日間（本町の場合は期間中、6日（火）が会場の休館日があったため4日間）で、多くの集客が見込めるのが土・日ということもあり、短期間に複数の事業を実施しなければならないことが、人員的にかなり難しい面がありました。
- ②事業によっては多数の問い合わせがありました。会場の収容人員に限界があったため、多くの参加希望者の要望に応えることができませんでした。
- ③フェスティバル開催により醸成された生涯学習への取り組みの気運を、今後さらに盛り上げ、いかに生かしていくかが課題と考えます。

奈義町

1 推進体制

平成18年10月27日に奈義町長を会長とする第19回全国生涯学習フェスティバル奈義町実行委員会（委員18名）を設置し、実施計画案を策定するため実行委員会に専門部会を設けました。専門部会では、関係する団体の役員や町職員を中心とした委員により、横仙歌舞伎大公演及び那岐山トレッキング大会等の生涯学習フェスティバル奈義町実施計画（案）を策定することとしました。

2 基本方針

岡山県が主催する第19回全国生涯学習フェスティバルでは、恵まれた学習資源を十分に活用し、官民協働による県民総参加のもと、「晴の国岡山国体・輝いて！おかやま大会」等で培った「おもてなしの心」を引き継ぎ、県民がふるさとに愛着と誇りを持ち、生涯学習による「人づくり」「地域社会づくり」に向けた生涯学習推進の大きな弾みになることを目指して開催をすると位置づけられています。そして、従来は県内に数箇所の開催地を設け事業を地域ごとに実施する拠点開催地方式でしたが、岡山県では県民総参加の方針により、全国生涯学習フェスティバルでは初めての試みである全市町村での事業実施となりました。

奈義町実行委員会では、次のとおり基本方針を策定し、事業推進を図りました。

- 官民協働で既存の事業も活用・充実しながら奈義町らしさを生かしたフェスティバルにします。
- 誰もが参加・交流・体験でき、学びを身近に感じることができるフェスティバルとします。
- 町民の「一体感の醸成」「人づくり」「地域づくり」に寄与できるフェスティバルにします。
- 開催の成果が継承されるフェスティバルにします。

以上、この4つを基本方針とし奈義町事業に取り組む事とし、奈義町実行委員会ではこの基本方針に沿って次のように事業を計画しました。

- この機会に、町外の方には奈義町の代表的な歌舞伎や那岐山などを取り入れた事業を展開し、奈義町に来ていただき、その良さをよく知っていただく。
- 町内の方にはボランティアによる運営への参加を求め官民協働により一体感を養い、併せて人づくりを図る。また、事業への参加により交流とふれあいの場とし、地域づくりに役立つ。
- 歌舞伎においては、今まで出来なかった他県の歌舞伎

保存団体との交流や新たな演目と演出への取り組みにより、横仙歌舞伎保存会を更に活性化させる。

- 那岐山を事業に取り入れ参加者の誰もが自然と健康について体感でき、爽やかな汗のもと、心を開いた交流を図る。以上としました。

3 企画運営・事業展開

(1) 企画運営

事業の企画にあたり、開催の主旨や目的及び基本方針に従った奈義町主催事業の内容を検討し、横仙歌舞伎の大公演と奈義町のランドマークである那岐山のトレッキング大会を中心として事業展開することとなり、そこで、関係する団体やグループなどと共に協議を重ねました。

(2) 事業展開

- ① 岡山県の北東部、中でも横仙地方に江戸時代中期から一度も絶えることなく昔の姿を今に伝えるものとして公演されている「横仙歌舞伎」を伝統芸能として広く県内外の方に紹介する。併せて、フリーマーケットや歌舞伎写真展などを同時開催する。
- ② 奈義町の町章にもなりシンボルとなっている那岐山のその美しい姿と紅葉を皆さんに見て頂き、家族や友人と歩くことで健康づくりやコミュニケーションに役立つ。また、食の安全や食育がいわれているなかで、地元の特産品や収穫したての新鮮で安心・安全な食材を用いた昼食を提供し、味覚の秋と安全な食事を考える。
- ③ 岡山県総合運動公園の桃太郎アリーナで行われる生涯学習見本市では、奈義町のもう一つのセールスポイントである現代美術館「奈義モカ」や化石博物館の「ピカリアミュージアム」などを中心とした生涯学習施設と、浄土宗の開祖「法然上人」が幼少の頃修行されたお寺「菩提寺」やお手植えとされる国指定の天然記念物「大公孫樹」などの文化財等を写真や映像を使ってビジュアルで紹介する。
- ④ その他、現代美術館などの生涯学習施設では、生涯学習フェスティバル期間中休館日を閉館とし、来町者を迎える。以上としました。

(3) 事業推進

① 歌舞伎大公演

歌舞伎大公演にあたっては、開催時期の変更、出演団体との交渉、すでに11月3日発表会が予定されていた町内学習グループとの調整などを行いました。そして、県外保存団体への出演依頼、他団体と専門家への新しい演目の振り付け・演出指導について横仙歌舞伎保存会との調整に時間を費やしました。

② 那岐山トレッキング大会

大会運営に関わる団体や補助金の申請・運用について調整しました。

4 広報・啓発

(1) のほりによるもの

町内公共施設周辺や会場への掲出

(2) チラシによるもの

町内全家庭への配布

新聞折込での配布

(3) 看板によるもの

町中心地への大会周知看板掲出

(4) ポスターによるもの

県内の「道の駅」を中心に掲出

(5) 新聞広告によるもの

全県版への掲載

(6) 懸垂幕・横断幕によるもの

開催施設及び町役場への掲出

(7) 有線放送によるもの

有線放送を用いて町内全家庭へ告知

(8) 町広報紙によるもの

町広報紙への掲載

(9) タウン情報誌によるもの

タウン情報誌への掲載

(10) 県広報グッズによるもの

県実行委員会で作製した啓発グッズによるPR活動

5 成果と課題

(1) 成果

歌舞伎大公演

- ・新しい演目を公演することで専門家や他団体から指導を受けることができ、技芸に幅を広げることができた。
- ・他県の保存団体と交流することができ、情報交換を図ることができた。



子ども歌舞伎教室による太功記十段目



参加者全員で行った吉備キビ桃太郎体操

- ・県実行委員会による新聞やラジオなどのメディアでの広報により、新たな来町者の獲得ができた。
- ・町内の観光スポットを県内外の方々に広く紹介することができた。
- ・昔の歌舞伎や舞台の写真展などを併せて開催することで、歌舞伎に新たな関心を持って頂くことができた。
- ・トレッキング大会では小学校PTAの参加もあり日頃参加の少ない年代層の参加を得る事ができた。
- ・ボランティア参加のFOS少年団、中高生、町内一般者、女性の会、町職員などが一体となって事業を盛り上げることができ地域づくりの一端を担うことができた。

(2) 課題

- ・町内者の来場者や参加が少なく、特に生涯学習見本市については、町内者への広報に課題が残った。
- ・生涯学習見本市では、他のブースに比べ見学者が少なく、体験や物づくりを取り入れるなど工夫が必要だった。
- ・実施事業は既存の事業を発展させたもので、奈義町の特徴的な事業であるが、新たな生涯学習の提供には至らなかった。また、費用対効果についても検証する必要がある。



2コースに分かれ那岐山麓をトレッキング

新庄村

1 推進体制

全国生涯学習フェスティバルの市町村事業については、まず、どんな事業を展開するかについて、内部協議を行いました。例年3月に行っていた「ふるさと文化祭（生涯学習推進大会）」をこの期間にあわせて実施する案が出され、それを原案として関係方面で協議することになりました。

最終的に、平成18年11月の文化団体の連絡会議で承認をもらい、同月の社会教育関係委員会でも承認をいただいたということで、計画を進めることになりました。今まで実施してきたことを実施時期の変更ということなので、実行委員会を設立せず、新庄村公民館が事務局で、文化団体の連絡会議を母体にして推進することになりました。

2 基本的な方針

連絡会議の中では、実施時期が変わるが、内容を大きく変えずに、今までどおりの内容で実施した方が、村民もとまどうことがないし、参加もしやすいだろうということだったので、今までやってきたふるさと文化祭と同じように、「みんなが参加しやすく、親しみやすい」生涯学習の取組とすることを目標に掲げました。内容については、11月3日、4日を中心に、「風の子文庫まつり」、「中学校学習発表会」、「ふるさと文化祭」の実施になりました。

3 企画運営・事業の展開

3月に実施していた行事を4ヶ月間早めるということになるので、村民、文化団体へ早めの周知と取組のお願いを平成19年1月から行いました。村民へは広報紙、文化団体へは文書、または直接係がお願いするという形ですすめました。取り掛かりが早かったこともあり、夏までには実施時期の変更が周知できたように思います。

昨年度の段階で、学校を含めた各種団体に意向を聞き取り、最終的に、風の子文庫、新庄中学校、新庄村公民館の、三団体が事業を展開するよう調整しました。

「風の子文庫まつり」は、風の子文庫が自主的にプログラムの作成と運営を、「新庄中学校学習発表会」につ

いては、中学校が運営を、「ふるさと文化祭」については新庄村公民館で運営と言うように各々独自の計画を行いました。

団体ごとの調整は、随時情報交換を行い、実施内容の重複、時間調整を行いました。

4 広報・啓発

広報は、村外に啓発を行うよりは、村内の中心にするということで、手作りポスターの作成、新聞折り込みなどを利用し、11月3日と4日の行事を一体的に行いました。フェスティバル用に岡山県が作成したのぼり、ガイドブックなども村内各所に掲示し、有効に活用させていただきました。



5 成果と課題

(成 果)

当日は天気も良く、全事業を2日間で延べ462人の方に参加いただきました。村民の半数近くになる数字なので、事業は成功だったように思います。

スタンプラリーにも村外の方を含めてたくさんの方に参加いただきました。

また、あまり村外に啓発していなかったのですが、これを機に新庄村で実施していることを県内の皆さんに知っていただくことができました。

「風の子文庫まつり」では、さらに合戦という一般的な題材を取り上げながら、さらにそれと桃太郎を併せて、オリジナルの劇を作っていくとか、昔話の「三枚のお札」を題材にしながらか四枚目のお札を登場させるとか、独自のユーモアを交えて内容を作り上げていました。大人が見ても十分楽しめるもので、風の子文庫に係わる皆さんの豊かな想像力が現れていました。

「ふるさと文化祭」については、出演者の表現力、技術もすばらしく、団体ごとにバラエティに富んでいる内容で実施することができました。



運営から実施いたるまで、100名を超える村民の皆さんに作品の展示、出店、出演等に協力をいただいております。生涯学習に対する理解の深さを実感することができました。

(課 題)

反省会の中では、内容のすばらしさの割には、人出がもうひとつだったように感じたという意見がありました。「新庄中学校学習発表会」については、保護者の参加もあり、会場が一杯になるほどでしたが、「風の子文庫まつり」、「ふるさと文化祭」については、内容がすばらしいだけに、まだ大勢のみなさんに参加者していただけたらという感想がありました。

例年、12月頃から積雪があり、雪の中で1月、2月を過ごした後、3月に文化祭を行うという、春を待つ行事だったものを11月に実施したのは、積雪がなく動きやすいという反面、まだ農作業があったり、他の行事があったりということで、参加者が幾分少なかったように感じられたと思います。

今後も生涯学習に携わる皆さんの発表の場であるように、観客としてではなく、出演できるように、また、展示品を見るだけでなく、見てもらうように、支援と交流を広げていく取組が必要です。



西栗倉村

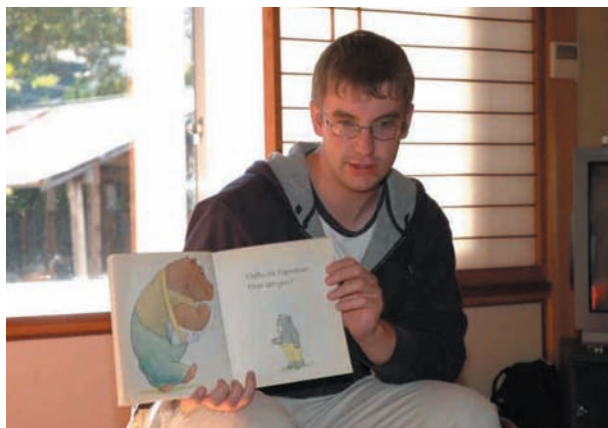
1 推進体制

西栗倉村は、第19回全国生涯学習フェスティバルの成功に向け、市町村主催事業として『あわくら図書館フェスティバル』事業の企画・運営を円滑に行うための組織として、関係機関・団体による全国生涯学習フェスティバル西栗倉村実行委員会を設置しました。

2 基本方針

西栗倉村では、実行委員会を中心に、関係団体及び地域住民と連携・協働し、以下の目的であわくら子ども図書館を核とした西栗倉村らしい、親子・家族・地域がふれあい、体験出来るフェスティバルを開催しました。

西栗倉村の中央に位置する公民館には、蔵書数27,000冊の図書室（あわくら子ども図書館）があります。蔵書の65%が児童書で、近隣町村と比較すると相対的に児童書が充実しているため、児童書目当の村外利用者が増える傾向にあります。しかし、村内では出生数が10人を下回る傾向にあり少子高齢化は加速し、更に子どもの読書離れなどにより図書室の存在価値が問われかねない状況になりつつありましたが、読み聞かせボランティアさんの地道な活動やブックスタートの実施により子どもたちの読書活動推進に力を入れてきました。しかし、専門職員（司書）もいなければ、図書館としての環境設備も整っていないため、利用者拡大にはつながっていませんでした。それを打破するひとつの施策として「あわくら図書館フェスティバル」を実施することに決定しました。さらに図書館のイベントだけでなく、生涯学習の発表の場及び生涯学習活動に取り組んだことのないひとたちも何かを始めてみようとするきっかけ作りの場となるような楽しめる事業など多くの方が参加し、活躍できるイベントを実施することにしました。



3 企画運営・事業展開

(1) 企画運営

事業の実施に当たっては、基本方針に沿って、教育委員会、関係団体及び地域住民と連携・協働し、西栗倉らしい親子・家族・地域がふれあい体験できる事業の内容・実施方法等について協議し、実施しました。

◎主催事業「あわくら図書館フェスティバル」

日時：11月3日（土）10時～15時

会場：あわくら会館

内容：

●図書館事業

- ①読み聞かせの会「ピッピ」による
『絵本の読み聞かせ』『昔ながらの自転車紙芝居』
- ②小・中学生のボランティアによる
『一日図書館員』
- ③『本の宝探し』（本を調べてクイズ解き明かせ）
- ④親子で、自分で、ワクワクドキドキ手作り絵本をつくろう体験
- ⑤西栗倉村のブックスタートの歴史
- ⑥私のイチ押し本展示
- ⑦お宝本リサイクルコーナー

●地域の方とのふれあい体験

- ⑧昔なつかしの遊び（めんこ、コマなど）の提供と指導
- ⑨カレーライス、昔なつかしの駄菓子の販売

●生涯学習発表

- ⑩あわくら太鼓の披露
- ⑪道教室によるお茶席
- ⑫手品の披露

4 広報啓発

- ・ 広報「にしあわくら」（10月号）に案内掲載
- ・ 村内文字放送、無線放送で全戸にお知らせ
- ・ ポスターを幼・小・中・図書館のほか各公共施設等に掲示
- ・ チラシ・リーフレットを村内各世帯に配布
- ・ リーフレット・ガイドブックを各公共施設窓口に配置
- ・ ミニチュアのぼり旗・マスコット人形等を庁舎窓口に配置

5 成果と課題

● 成果

11月3日当日は図書館内はもとより、外の会場も晴天にも恵まれ多くの方の参加があり盛況に終わりました。

この、フェスティバルを実施して、あまり図書館を利用されていない方、知らない方も来場し活用するなどの成果が見られ、今後の図書館利用につながるきっかけになりました。また、生涯学習発表の一つの場ともなり、青空の下、多くの方の前で大人も子どもも日頃の成果を発表することができ、新たに活動したいというきっかけ作りができました。また、多くの親子、家族、そして地域の方が一緒にものを作成したり、ふれあい体験する場面が多く見られました。

小・中学生の一日図書館員は自分の仕事に責任を持って積極的に動き活躍するなど、円滑に事業を進めることができました。準備から多くのボランティアの方の協力により、様々なコーナーを責任持って実施することができ、今回構築された協力、連携の輪は今後様々な事業に活躍できると実感しました。



● 課題

「生涯学習」ということで、本村が既存で行っている文化祭と福祉大会合同で行っている「ふれあいまつり」を毎年開催していますが、この全国生涯学習フェスティバル期間に（11/2～11/6）で行うには、季節的に大変寒くなり、会場設置等の問題により実施することが難しく、合同実施機関、参加者等からも時期を変更し実施することに理解を得られることができませんでした。そのため、事業内容決定までに時間がかかりました。

また、県主催会場が遠方のため住民参加というのは難しいですが、他市町村事業に参加できることは良いと思います。しかし、開催期間が短く、近隣の市町村事業と開催時期が重なるため、魅力ある事業を実施しても、参加者の奪い合いとなり、交流人口の拡大とならず、イベント参加者、スタッフ等も「近隣の市町村で参加してみたいイベントがあるのに行けなかった」という声や参加者の中でも他市町村と一緒に活動している方もおられ掛け持ちで活動されているので大変だったという声がありました。全市町村あげての実施はよいですが、地域の実情もあるため短い開催期間については検討の必要がありました。



会場案内



会場誘導



各案内所



PRキャンペーン

プレフェスティバル

平成18年11月2日～3日
(岡山県生涯学習センター)



300日前イベント

平成19年1月7日 (JR岡山駅前広場)



200日前イベント

平成19年4月7日 (津山市 鶴山公園)



100日前イベント

平成19年7月25日 (イオン倉敷)



文部科学省によるPR

平成19年9月28日 (東京駅丸の内口周辺等)



30日前イベント

平成19年10月3日 (岡山市表町商店街)

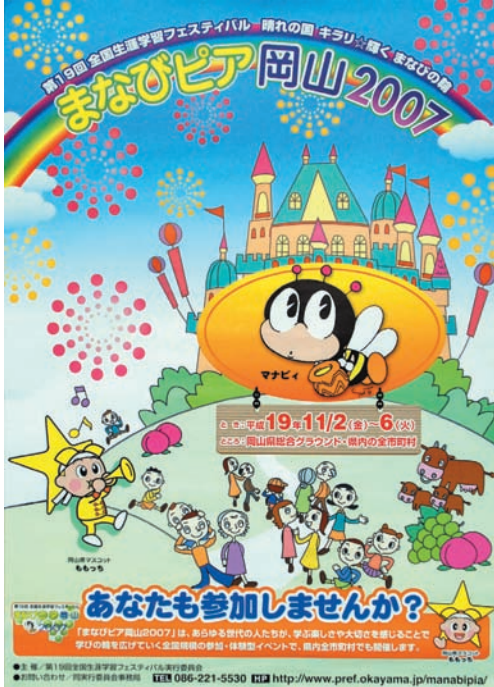


屋外掲出物



広報印刷物

●ポスター



●開閉会式プログラム



●ガイドブック



●各種チラシ・パンフレット



啓発グッズ

●のぼり旗



●卓上ミニのぼり



●マナビィぬいぐるみ



●CD



●ストラップ



●緑茶

●ポケットティッシュ



●シール



●ハンドタオル

封筒・手提げ袋



スタッフ用ジャンパー



大会スタッフ用ベスト



新聞広告など



平成19年9月1日付 山陽新聞掲載



平成19年10月1日付 山陽新聞掲載



平成19年10月13日付 全国紙・岡山日日新聞掲載



平成19年10月20日付 山陽新聞掲載



平成19年10月30日付 山陽新聞掲載



平成19年11月1日付 山陽新聞掲載



平成19年11月2日付 山陽新聞掲載

平成19年11月2日付 山陽新聞TVウィークリー掲載

新聞折込広告

平成19年10月28日 各新聞購読世帯へ配布



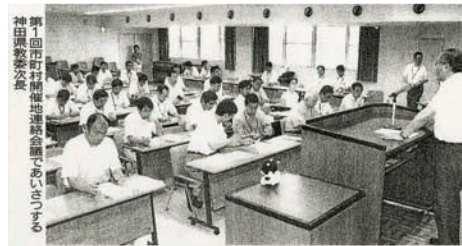
新聞記事

開催前の新聞記事

第19回 全国生涯学習フェスティバル まなびピア岡山 2007

「まなびピア岡山」は、生涯学習の発展を促すための重要な役割を果たす。岡山県内各地の生涯学習施設が一堂に集まり、交流の場となる。また、市民参加型のイベントも盛り込まれる。開催期間は11月24日（土）～26日（月）の3日間。会場は岡山県立総合文化センター。入場料は無料。お問い合わせ先：岡山県生涯学習推進課（TEL: 086-222-2111）

平成17年12月8日付
山陽新聞掲載



「全市町村開催」へ

岡山県生涯学習推進課は、今年11月に岡山県で開催される第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」の開催を全市町村に呼びかける。各自治体で独自の企画を実施し、地域活性化を図ることを目指している。また、岡山県生涯学習推進課では、各自治体に対して、開催のノウハウやアイデアを提供している。

平成18年7月7日付
岡山日日新聞掲載

全国生涯学習フェスキャッチフレーズ 最優秀に総社の野口君

応募総数は県外含む1712点。野口君の作品は、岡山県生涯学習推進課から表彰状を受け取る。野口君は、岡山県立総合文化センターで表彰状を受け取る。野口君は、岡山県生涯学習推進課から表彰状を受け取る。野口君は、岡山県生涯学習推進課から表彰状を受け取る。

平成18年3月28日付
毎日新聞岡山面掲載

キラリ☆成功誓って

第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」の開催が盛り上がる。岡山県生涯学習推進課は、各自治体に対して、開催のノウハウやアイデアを提供している。また、岡山県生涯学習推進課では、各自治体に対して、開催のノウハウやアイデアを提供している。

岡山で看板掲式

岡山県生涯学習推進課は、第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」の開催を盛り上げる。岡山県生涯学習推進課は、各自治体に対して、開催のノウハウやアイデアを提供している。また、岡山県生涯学習推進課では、各自治体に対して、開催のノウハウやアイデアを提供している。

平成18年5月23日付 岡山日日新聞掲載

バスツアーや桃太郎鍋

岡山県生涯学習推進課は、第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」の開催を盛り上げる。岡山県生涯学習推進課は、各自治体に対して、開催のノウハウやアイデアを提供している。また、岡山県生涯学習推進課では、各自治体に対して、開催のノウハウやアイデアを提供している。

ネットヨタ岡山が貸与

岡山県生涯学習推進課は、第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」の開催を盛り上げる。岡山県生涯学習推進課は、各自治体に対して、開催のノウハウやアイデアを提供している。また、岡山県生涯学習推進課では、各自治体に対して、開催のノウハウやアイデアを提供している。

平成18年9月6日付
山陽新聞掲載

平成18年7月26日付 岡山日日新聞掲載

「まなびピア岡山」プレフェスティバル 「知の祭典、盛り上げ」

県生涯学習センターですまで



平成18年11月2日付
岡山日日新聞掲載

生涯学習センターが主催する「まなびピア岡山」プレフェスティバルが、初日11月2日（日）が白鳥ホールで開かれ、約1,000人が参加した。岡山県生涯学習センターは、今年11月1日から11月10日まで、県生涯学習センター白鳥ホールで「まなびピア岡山2007」プレフェスティバルを開催する。初日は、岡山県生涯学習センターで開かれ、約1,000人が参加した。岡山県生涯学習センターは、今年11月1日から11月10日まで、県生涯学習センター白鳥ホールで「まなびピア岡山2007」プレフェスティバルを開催する。初日は、岡山県生涯学習センターで開かれ、約1,000人が参加した。

生涯学習機運高めよう 来秋に岡山 キャラバン隊出発



平成18年10月16日付
山陽新聞掲載

岡山県来秋、開催する「まなびピア岡山」プレフェスティバルの準備が、岡山県生涯学習センターで進められている。岡山県生涯学習センターは、今年11月1日から11月10日まで、県生涯学習センター白鳥ホールで「まなびピア岡山2007」プレフェスティバルを開催する。初日は、岡山県生涯学習センターで開かれ、約1,000人が参加した。

生涯学習センターは、今年11月1日から11月10日まで、県生涯学習センター白鳥ホールで「まなびピア岡山2007」プレフェスティバルを開催する。初日は、岡山県生涯学習センターで開かれ、約1,000人が参加した。岡山県生涯学習センターは、今年11月1日から11月10日まで、県生涯学習センター白鳥ホールで「まなびピア岡山2007」プレフェスティバルを開催する。初日は、岡山県生涯学習センターで開かれ、約1,000人が参加した。

まなびピア「残日計」点灯



平成19年1月9日付
岡山日日新聞掲載

岡山県生涯学習センターは、今年11月1日から11月10日まで、県生涯学習センター白鳥ホールで「まなびピア岡山2007」プレフェスティバルを開催する。初日は、岡山県生涯学習センターで開かれ、約1,000人が参加した。

岡山県生涯学習センターは、今年11月1日から11月10日まで、県生涯学習センター白鳥ホールで「まなびピア岡山2007」プレフェスティバルを開催する。初日は、岡山県生涯学習センターで開かれ、約1,000人が参加した。岡山県生涯学習センターは、今年11月1日から11月10日まで、県生涯学習センター白鳥ホールで「まなびピア岡山2007」プレフェスティバルを開催する。初日は、岡山県生涯学習センターで開かれ、約1,000人が参加した。

「県民総参加で成功を」 まなびピア岡山 事業計画案承認



平成19年6月8日付
岡山日日新聞掲載

岡山県生涯学習センターは、今年11月1日から11月10日まで、県生涯学習センター白鳥ホールで「まなびピア岡山2007」プレフェスティバルを開催する。初日は、岡山県生涯学習センターで開かれ、約1,000人が参加した。

岡山県生涯学習センターは、今年11月1日から11月10日まで、県生涯学習センター白鳥ホールで「まなびピア岡山2007」プレフェスティバルを開催する。初日は、岡山県生涯学習センターで開かれ、約1,000人が参加した。

平成19年7月10日付
山陽新聞掲載

岡山県生涯学習センターは、今年11月1日から11月10日まで、県生涯学習センター白鳥ホールで「まなびピア岡山2007」プレフェスティバルを開催する。初日は、岡山県生涯学習センターで開かれ、約1,000人が参加した。

◎まなびピアのPRで緑茶缶販売＝JFEが企画、販売岡山県教委（写真）

岡山県教育委員会は、今年11月1日から開催される第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」をPRするための緑茶缶が発売されると発表。岡山県数産に工場を構えるJFEスチール西日本製鉄所が企画、同社のグループ会社が販売する。

自身は他の缶飲料と同様の緑茶だが、缶には「晴れの国 キラキラ輝く 学びの輪」のキャッチフレーズとともに、開催期間や場所、「参加・体験型イベントなのでぜひ来てください」と参加への呼びかけ文が印刷されている。岡山県立大学の学生がデザインした。

4600ケース・約11万本を県内の自動販売機1500カ所販売する。（7）

写真：まなびピア岡山2007のPRのために販売される缶緑茶＝梅田真由美撮影



平成19年7月24日付 時事通信社・JAMP配信



まなびピア岡山2007

あと100日

倉敷で記念イベント

第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」(11月2日～6日)の開催100日前記念イベントが25日、倉敷市水江のイオン倉敷ショッピングセンター(SJC)で開催された。

会場には同フェスタのマスコット「まなび」と岡山県のマスコット「ももっち」の着ぐるみが登場。大会イメージソング合唱や、健康増進体操「吉備キジ性太郎体操」の実演、岡山さわら連の踊りなどが繰り広げられ、写真会、開催を記念する緑茶スチール缶もお披露目された。

このほかにも岡山がロケ地となった「約りバカ日誌18」の写真パネル展示や、備中地域の観光地も紹介された。

同フェスタは岡山市いずみ町の県総合グラウンドをメイン会場に、27市町村で生涯学習に関するさまざまなイベントを展開する。

岡山さわら連も踊り披露

平成19年7月26日付 岡山日日新聞掲載

「まなびピア岡山」ガイドブック作成



11月の開催に向け

11月2～6日に県内で開かれる「第19回全国生涯学習フェスティバル・まなびピア岡山2007」(同実行委主催)のダイジェスト版ガイドブックを写真会、このほど県教委が10万部作成し、県内市町村の公民館や図書館などで配布を始めた。

同フェスティバルは学びの楽しさや大切さを世代を超え広めることが目的の参加型イベント。県総合グラウンドを主会場に県内全市町村で開催する。ガイドブックでは備中、備前、美作の各地域ごとに、関連事業を含めた約430イベントの内容や日程、問い合わせ先などを紹介している。より詳しい内容を掲載した正規版は9月中旬に配布予定。問い合わせは県教委生涯学習課(086・221・5530)。

平成19年9月5日付 毎日新聞岡山面掲載

まなびピア岡山 啓発 県庁に懸垂幕お目見え

十一月県内で開かれる「第19回全国生涯学習フェスティバル・まなびピア岡山2007」の開催を前に、県庁にPR用、キャラクター「まなび」の懸垂幕が掲げられた。



同フェスタは文部科学省や県、市町村などで構成する実行委が主催。大会史上初めて、県内の全市町村が会場になり、日ごろの生涯学習の成果発表や体験型のイベントなどが行われる。

県民参加の大会を目指す

平成19年9月19日付 山陽新聞掲載

11月のまなびピア岡山記念事業

紹介するリーフレット

まなびピアのスタンプラリー	各対象事業・施設の見学
<p>スタンプラリーの概要</p> <p>11月2日～6日開催</p> <p>11月2日～6日開催</p>	<p>岡山県立美術館</p> <p>岡山県立図書館</p> <p>岡山県立生涯学習センター</p> <p>岡山県立生涯学習センター</p>

人形や文具 抽選で特産品もプレゼント

「まなびピア岡山」の記念事業の一環として、スタンプラリーが行われる。ラリーの対象となるイベントや施設はリーフレットで紹介している。

大前期中(十一月一日～六日)、各市町村の生涯学習イベントに参加したり、施設を訪れてスタンプを集めてもらう。二日以上応募でき、先着四千人に人形や文具などを参加賞としてプレゼント。さらに抽選で備中・県内産の調味料やジャムなど特産品も合わせ(五千円相当)が贈られる。

リーフレット(A3判、四つ折)は十五万部作製し、県内の学校、公民館、図書館などに配布する。まなびピア岡山のホームページからもダウンロードできる。期間中は主会場の県総合グラウンド(岡山市)や市町村の会場でも配布する。(影山美幸)

平成19年9月26日付 山陽新聞掲載

スタンプリィ楽しんで



岡山で230人パレード

「まなびピア岡山2007」をPRする参加者ら(表町商店街)

第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」の開催を前に、岡山で230人パレードが行われた。参加者は「まなびピア岡山2007」のキャラクター「まなび」の衣装を着用し、表町商店街をパレードした。

平成19年10月3日付 岡山日日新聞掲載

みんな元気、桃太郎体操

各地で練習会

産官学協力し考案

11月に県内で開かれる第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」の記念事業の一環として、県生涯学習の協力で「みんな元気」の桃太郎体操が考案された。本県産の梨や桃などを使用した体操が特徴で、県内各地で練習会が行われている。

平成19年10月24日付 山陽新聞掲載

秋篠宮ご夫妻 来月岡山訪問

まなびピア開会式

秋篠宮さま 紀子さま

11月に県内で開かれる第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」の開催を前に、秋篠宮ご夫妻が来月岡山を訪問する。開会式には秋篠宮ご夫妻がご臨幸される。開会式は11月2日(土)午後1時、岡山県総合グラウンド(岡山市)で行われる。

平成19年10月25日付 山陽新聞掲載

「まなびピア」PR モニュメント設置

JR津山駅

3校が共同製作した「まなび」の空き缶モニュメント

第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」の開催を前に、JR津山駅に「まなび」の空き缶モニュメントが設置された。このモニュメントは、岡山県立生涯学習センター、岡山県立図書館、岡山県立美術館の3校が共同製作した。モニュメントは「まなび」のキャラクターを模したデザインで、空き缶の形をとり、まなびの顔が浮かび上がるように製作された。

平成19年10月25日付 山陽新聞掲載

開催中・後の新聞記事

まなびピア きょう開幕 岡山

生涯学習の楽しさ大切に。環境学習4校発表
「第19回全国生涯学習フェスティバル」まなびピア岡山001「まなびピア」の開催が、環境学習4校発表の場として、1日、環境学習の成果を発表、協議する。全岡山生涯学習フェスティバルが岡山県庁第一ホールで開幕した。秋篠宮ご夫妻をお迎えし、岡山シンフォニーホール（岡山県庁第一ホール）で開かれ、6日までの会期中、主会場の県総合プラザ（岡山市いすみ町）で、先端技術の展示や、各種体験活動の披露などが行われるほか、自治体や企業、団体、学校などが参加し、4日、5日の2日、多彩な行事が行われ、毎朝、都道府県の持ち回りで開か

平成19年11月2日付
読売新聞掲載

生涯学習 楽しもう



第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山001」が、岡山県庁第一ホールで開幕した。環境学習4校発表の場として、1日、環境学習の成果を発表、協議する。全岡山生涯学習フェスティバルが岡山県庁第一ホールで開幕した。秋篠宮ご夫妻をお迎えし、岡山シンフォニーホール（岡山県庁第一ホール）で開かれ、6日までの会期中、主会場の県総合プラザ（岡山市いすみ町）で、先端技術の展示や、各種体験活動の披露などが行われるほか、自治体や企業、団体、学校などが参加し、4日、5日の2日、多彩な行事が行われ、毎朝、都道府県の持ち回りで開か

「まなびピア岡山」開幕

午前10時から環境学習4校の発表と、多岐にわたる展示が行われ、県内全域で多彩な催しが行われる。秋篠宮ご夫妻が出席し、岡山県庁第一ホールで開幕した。秋篠宮ご夫妻をお迎えし、岡山シンフォニーホール（岡山県庁第一ホール）で開かれ、6日までの会期中、主会場の県総合プラザ（岡山市いすみ町）で、先端技術の展示や、各種体験活動の披露などが行われるほか、自治体や企業、団体、学校などが参加し、4日、5日の2日、多彩な行事が行われ、毎朝、都道府県の持ち回りで開か

県内全域で多彩な催し



岡山空港に到着された秋篠宮ご夫妻

秋篠宮ご夫妻が視察
まなびピア、2日目
第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山001」で、秋篠宮ご夫妻が視察した。環境学習4校発表の場として、1日、環境学習の成果を発表、協議する。全岡山生涯学習フェスティバルが岡山県庁第一ホールで開幕した。秋篠宮ご夫妻をお迎えし、岡山シンフォニーホール（岡山県庁第一ホール）で開かれ、6日までの会期中、主会場の県総合プラザ（岡山市いすみ町）で、先端技術の展示や、各種体験活動の披露などが行われるほか、自治体や企業、団体、学校などが参加し、4日、5日の2日、多彩な行事が行われ、毎朝、都道府県の持ち回りで開か

平成19年11月2日付 山陽新聞掲載

秋篠宮ご夫妻が視察 まなびピア、2日目



秋篠宮ご夫妻が視察した「まなびピア」のブース

第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山001」で、秋篠宮ご夫妻が視察した。環境学習4校発表の場として、1日、環境学習の成果を発表、協議する。全岡山生涯学習フェスティバルが岡山県庁第一ホールで開幕した。秋篠宮ご夫妻をお迎えし、岡山シンフォニーホール（岡山県庁第一ホール）で開かれ、6日までの会期中、主会場の県総合プラザ（岡山市いすみ町）で、先端技術の展示や、各種体験活動の披露などが行われるほか、自治体や企業、団体、学校などが参加し、4日、5日の2日、多彩な行事が行われ、毎朝、都道府県の持ち回りで開か

平成19年11月4日付 朝日新聞掲載

生涯学習 関心高めて



まなびピア岡山の総会開会式。出演者が勢ぞろいしたフィナーレ

「まなびピア岡山」開幕

第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山001」が、岡山県庁第一ホールで開幕した。環境学習4校発表の場として、1日、環境学習の成果を発表、協議する。全岡山生涯学習フェスティバルが岡山県庁第一ホールで開幕した。秋篠宮ご夫妻をお迎えし、岡山シンフォニーホール（岡山県庁第一ホール）で開かれ、6日までの会期中、主会場の県総合プラザ（岡山市いすみ町）で、先端技術の展示や、各種体験活動の披露などが行われるほか、自治体や企業、団体、学校などが参加し、4日、5日の2日、多彩な行事が行われ、毎朝、都道府県の持ち回りで開か

平成19年11月3日付
山陽新聞掲載

多彩イベント体感



まなびピア岡山開幕
第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山001」が、岡山県庁第一ホールで開幕した。環境学習4校発表の場として、1日、環境学習の成果を発表、協議する。全岡山生涯学習フェスティバルが岡山県庁第一ホールで開幕した。秋篠宮ご夫妻をお迎えし、岡山シンフォニーホール（岡山県庁第一ホール）で開かれ、6日までの会期中、主会場の県総合プラザ（岡山市いすみ町）で、先端技術の展示や、各種体験活動の披露などが行われるほか、自治体や企業、団体、学校などが参加し、4日、5日の2日、多彩な行事が行われ、毎朝、都道府県の持ち回りで開か

平成19年11月3日付
山陽新聞掲載

ロボットスーツ実演に

第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山001」の会場、環境学習4校発表の場として、1日、環境学習の成果を発表、協議する。全岡山生涯学習フェスティバルが岡山県庁第一ホールで開幕した。秋篠宮ご夫妻をお迎えし、岡山シンフォニーホール（岡山県庁第一ホール）で開かれ、6日までの会期中、主会場の県総合プラザ（岡山市いすみ町）で、先端技術の展示や、各種体験活動の披露などが行われるほか、自治体や企業、団体、学校などが参加し、4日、5日の2日、多彩な行事が行われ、毎朝、都道府県の持ち回りで開か

全国生涯学習フェスで秋篠宮ご夫妻



ロボットスーツのデモンストラクションを鑑みる秋篠宮ご夫妻

平成19年11月4日付 産経新聞掲載

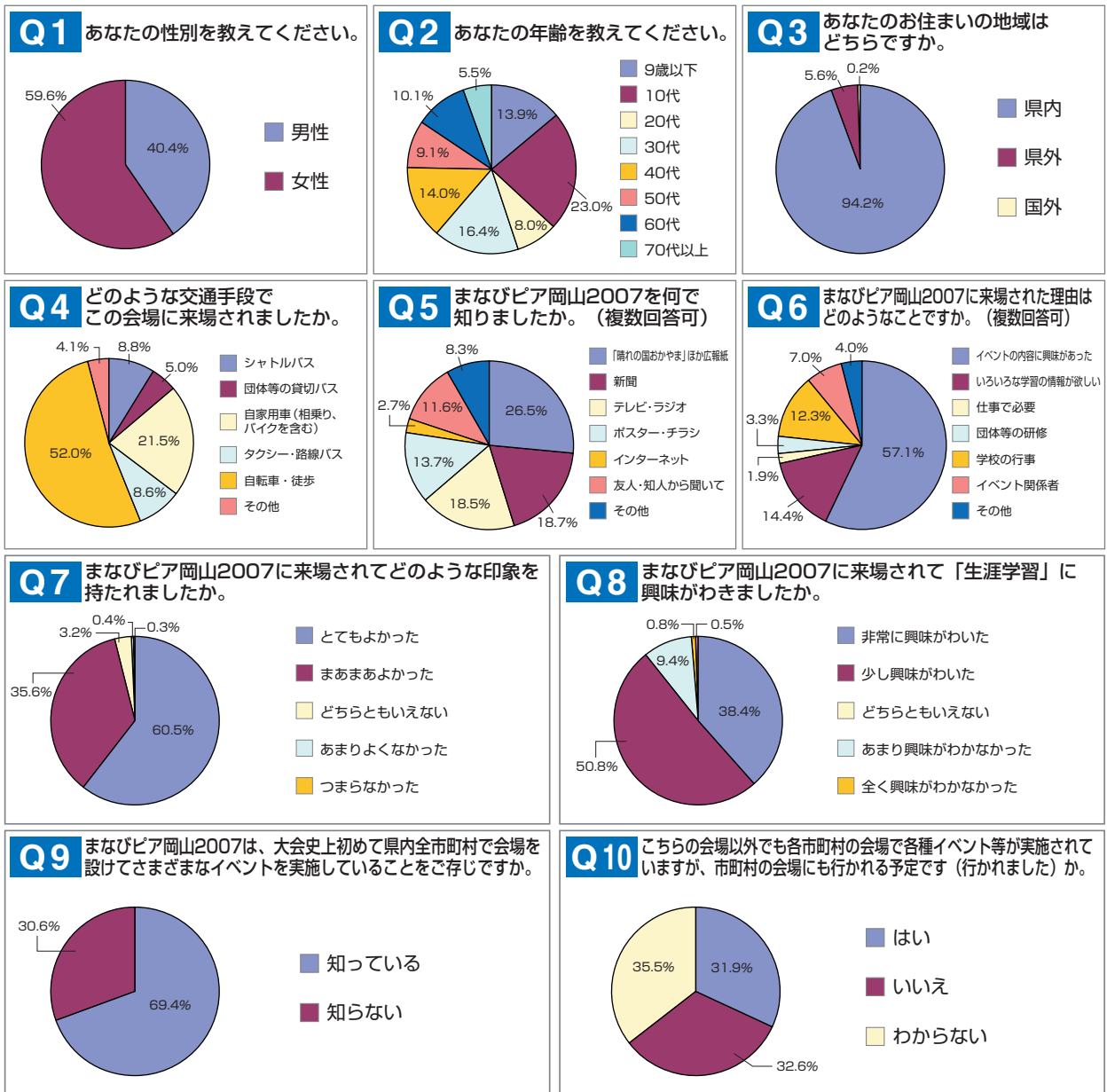
「まなびピア岡山2007」への参加・来場者数

単位：千人

会場等					人数
主会場（岡山県総合グラウンド）					172
2日（金）	3日（土）	4日（日）	5日（月）	6日（火）	
30	51	53	18	20	
総合開会式、総合閉会式、記念事業、県生涯学習センター事業					68
市町村開催地（27全市町村）					319
参加事業					252
総合計					811

主会場来場者アンケート集計結果

（回答者総数 5,911人）



岡山情報ハイウェイを活用したライブ映像配信

岡山県は全国に先駆けて、県内全域を高速大容量の光ファイバ網で結んだ岡山情報ハイウェイに取り組んできました。この岡山情報ハイウェイは、一般に無料開放されており、全国を縦横断する独立行政法人情報通信研究機構のギガビットネットワークとも接続されています。

本大会では、次世代インターネット規格であるIPv6マルチキャスト配信技術を活用し、独立行政法人情報通信研究機構の御協力のもと、次のとおり事業を実施しました。



【ライブパーク倉敷のライブ映像】

機器提供：(株)東芝岡山支店

総合開・閉会式や桃太郎アリーナでの屋内ステージ、市町村主催事業の模様を、県庁1F県民室や県立図書館、市町村役場ロビー等に設置した大画面モニター等に向けて高精細なライブ映像を配信しました。

あわせて、インターネットにより、リアルタイムで動画配信しました。

総合開会式 総合閉会式	ももっちステージ (桃太郎アリーナ)	デジタル岡山グランプリ	ライブパーク倉敷	倉敷市立自然史博物館
11月2日 14:30～16:55 11月6日 13:30～15:20	11月2日～6日	11月4日 13:00～17:00	11月3日 10:00～11:00 14:00～15:20 11月4日 9:50～14:00	11月3日 11:00～14:00
・総合開会式 11月2日(金) 14:30～16:55 岡山シンフォニーホール ・総合閉会式 11月6日(火) 13:30～15:20 倉敷市芸文館	※ガイドブックを参照してください	◎場所 岡山県立図書館 2階 デジタル情報シアター サークル活動室 ◎日程 ・ノミネート作品の上映会 ・授賞式・審査の講評 ・交歓会	・まなびピア作品コンテスト 11月3日(土) 10:00～11:00 ・ひびけ!7つのハーモニー 11月3日(土) 14:00～15:20 ・市民生涯学習発表会 11月4日(日) 9:50～14:00	・自然史博物館まつり

まなびピア岡山2007映像配信番組表

「まなびピア岡山2007」は、大会史上初めて全市町村が参加して行われましたが、倉敷市芸文館で行われた総合閉会式では、鏡野町、新見市及び主会場と結び、各地で行われたフェスティバルの成果について、会場内のスクリーンに生中継で紹介しました。



【総合閉会式ライブ中継】

第19回全国生涯学習 フェスティバル「あゆみ」

年 月 日	事 項
平成16年 6月8日	第19回全国生涯学習フェスティバル誘致表明（県議会6月定例会）
6月18日	第19回全国生涯学習フェスティバル開催を文部科学大臣に申請
7月7日	第19回全国生涯学習フェスティバル開催内定
平成17年 7月1日	第19回全国生涯学習フェスティバル企画準備委員会設置
7月29日	企画準備委員会 第1回会議開催
9月13日	企画準備委員会 第2回会議開催
10月9日～15日	第17回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア鳥取2005」生涯学習見本市に岡山県ブース出展
11月15日	企画準備委員会 第3回会議開催
11月26日～ 平成18年1月10日	大会キャッチフレーズ公募
2月13日	企画準備委員会 第4回会議開催
2月16日	第19回全国生涯学習フェスティバル市町村開催地連絡会議（17市町）
3月24日	大会キャッチフレーズ表彰式及び基本計画案の報告「晴れの国 キラリ☆輝く まなびの輪」に決定
平成18年 4月1日	生涯学習課内に全国生涯学習フェスティバル推進室を設置
4月8日～ 5月31日	大会イメージソング歌詞公募
5月22日	第19回全国生涯学習フェスティバル実行委員会設立総会及び第1回実行委員会開催 第19回全国生涯学習フェスティバル実行委員会専門部会設置
6月6日	第1回企画・広報専門部会開催
6月8日	第1回式典専門部会開催
6月28日	第1回会場・警備及び観光・交通専門部会開催
7月6日	第19回全国生涯学習フェスティバル市町村開催地連絡会議 第1回会議（29市町村）
7月10日	第2回企画・広報専門部会開催 大会イメージソング歌詞の入賞作品決定（「笑顔で☆キラリ」）
7月11日	第2回式典専門部会開催
7月14日	全市町村参加の開催が決定 （平成19年1月合併予定の2町を除く27市町村）
7月25日	第2回会場・警備専門部会開催
7月25日	フェスティバル準備・広報用の自動車貸与式（提供：ネットトヨタ岡山(株)）
7月27日	第2回観光・交通専門部会開催
8月1日	第3回企画・広報専門部会開催

年 月 日	事 項
8月9日	第3回式典専門部会開催
8月10日	市町村開催地連絡会議 第2回会議
8月25日	第3回観光・交通専門部会開催
8月29日	第3回会場・警備専門部会開催
9月5日	第4回企画・広報専門部会開催
9月7日	専門部会 第1回部会長・副部会長会開催
10月3日	市町村開催地連絡会議 第3回会議開催
10月5日～9日	第18回全国生涯学習フェスティバル「まなびピアいばらき2006」生涯学習見本市に岡山県ブース出展、閉会式で次期開催県として大会旗を引継ぎ
10月13日	第19回全国生涯学習フェスティバル実施計画案（中間報告）のとりまとめ
10月16日	第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」PRキャラバン隊出発式（3県民局、3教育事務所訪問）
10月17日～18日	「まなびピア岡山2007」PRキャラバン隊（兵庫県、鳥取県、島根県訪問）
10月20日	「まなびピア岡山2007」PRキャラバン隊（山口県、広島県訪問）
11月2日～3日	第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」プレフェスティバル開催
11月16日～17日	「まなびピア岡山2007」PRキャラバン隊（香川県、徳島県、愛媛県、高知県訪問）
11月29日～ 平成19年1月31日	生涯学習見本市、生涯学習体験広場、参加事業の出展者募集
12月21日	第5回企画・広報専門部会開催 第4回会場・警備専門部会開催
12月22日	第4回観光・交通専門部会開催
12月25日	第4回式典専門部会開催
平成19年 1月7日	第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」300日前イベント「残日計点灯式」開催
1月17日	専門部会 第2回部会長・副部会長会開催
2月13日	市町村開催地連絡会議 第4回会議（美作地区）開催
2月14日	市町村開催地連絡会議 第4回会議（備中地区）開催
2月16日	市町村開催地連絡会議 第4回会議（備前地区）開催
2月20日	第2回実行委員会開催 第19回全国生涯学習フェスティバル実施計画策定
2月20日～ 6月30日	協賛事業の募集
平成19年 4月5日	第19回全国生涯学習フェスティバル開催決定 市町村開催地連絡会議 第5回会議開催
4月7日	第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」200日前イベント開催（津山市）
6月1日～ 7月20日	大会運営ボランティア募集
6月1日～ 6月29日	記念事業「みんなで元気！吉備キビ桃太郎体操」のテーマソング歌詞募集

年月日	事項
6月1日～	9月14日 記念事業 わがまちの未来に残したい「ひと」「まち」写真展の作品募集
	6月7日 第3回実行委員会開催
	6月22日 生涯学習見本市出展者説明会（岡山会場） 市町村開催地連絡会議 第6回会議開催
	6月26日 生涯学習体験ひろば・ステージ発表説明会開催（岡山会場）
	6月28日 生涯学習地産地消ひろば出展者説明会開催（岡山会場）
	7月4日 生涯学習見本市・体験ひろば・ステージ発表説明会開催（東京会場）
	7月25日 第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」100日前イベント開催（倉敷市）
8月10日～	9月28日 総合開会式・閉会式入場者募集
	9月2日 大会運営ボランティア基礎研修会開催
	9月8日 大会運営ボランティア基礎研修会開催
10月2日～	10月15日 記念事業 ミステリーバスツアー「岡山知の探検」参加者募集
10月2日～	11月3日 記念事業「岡山発！まちづくりへの発信」参加者募集
	10月3日 「まなびピア岡山2007」30日前イベント開催（岡山市） 市町村開催地連絡会議 第7回会議開催
	11月2日～6日 第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」開催
平成20年	2月18日 第4回実行委員会開催



第1回実行委員会



プレフェスティバル



第3回実行委員会



大会運営ボランティア基礎研修会

「まなびピア岡山2007」 サポート隊

ネットトヨタ岡山(株)からアルファードVを、平成18年7月から大会終了まで貸与していただきました。

JFEスチール(株)西日本製鉄所には緑茶缶による「まなびピア岡山2007」のPRに御尽力いただき、また、コカ・コーラウエストホールディングス(株)、コカ・コーラウエストジャパン(株)にはスタッフ用飲料を、クラブ(株)、(医)水清会水島第一病院からスタンプラリー用賞品等を、カバヤ食品(株)をはじめ多くの企業・団体からは来場者アンケート用賞品等を、それぞれ御提供いただくなど、お力添えをいただきました。

心から厚くお礼申し上げます。



- 【あ行】 岡山ガス株式会社
株式会社岡山木村屋
岡山県製麺協同組合
岡山県農業協同組合中央会
- 【か行】 カバヤ食品株式会社
クラブ株式会社
株式会社廣榮堂
コカ・コーラウエストホールディングス株式会社
コカ・コーラウエストジャパン株式会社
国際ソロプチミスト倉敷・津山・笠岡・高梁・真庭・井原・児島
- 【さ行】 JFEスチール株式会社西日本製鉄所
JT岡山支店
独立行政法人情報通信研究機構
医療法人水清会水島第一病院
株式会社スタンダード
住友信託銀行株式会社岡山支店
- 【た行】 株式会社中国銀行
株式会社東芝岡山支店
- 【な行】 株式会社日本航空インターナショナル岡山支店
ネットトヨタ岡山株式会社
野村證券株式会社岡山支店
- 【ま行】 マンネン酢合資会社
株式会社三好野本店
株式会社未来奥津
- 【や行】 株式会社ユニバーサルテクノロジーズ
横山石油株式会社
- 【ら行】 株式会社両備エネシス



ステージ発表については、(財)福武教育文化振興財団・(社)岡山県文化連盟から助成をいただきました。

また、主会場ではプランターを設置し会場を彩りましたが、マリーゴールドなどの草花の育成については、県立高松農業高等学校、県立興陽高等学校、県立瀬戸南高等学校に御協力いただきました。



第19回全国生涯学習フェスティバル報告書

発行／平成20年2月

編集・発行／第19回全国生涯学習フェスティバル実行委員会

印刷・製本／富士印刷株式会社

〒702-8002 岡山県岡山市桑野516-3
電話 086-276-1331

2008, Printed in Japan

掲載写真、掲載記事の無断掲載・複製などはかたくお断りいたします。